

原子力発電所周辺の環境放射能調査

平成26年度年報

(2014)

平成27年10月

福井県環境放射能測定技術会議



## はじめに

福井県環境放射能測定技術会議は、平成26年度（2014年度）の調査結果を四半期毎にとりまとめ、平成26年度第1報～第4報として、第188回～第191回福井県原子力環境安全管理協議会に報告し公表してきました。この報告書はこれらをとりまとめ、年報としたものです。

この報告書では、「平成26年度調査計画（FERC第46巻6号）」に基づく定期的な調査結果のほか、各種環境試料中の放射化学分析結果や年間降水量など四半期報告書で報告していないものを収載しました。また、発電所の運転状況や放射性廃棄物の放出管理の状況などを「5 参考資料」に示しましたのでご参照下さい。

東京電力(株)福島第一原子力発電所事故の県内への影響については、陸土および海産食品の一部試料からセシウム-134が検出されましたが、環境安全上問題となるレベルに比べ、はるかに低い濃度であるとともに、検出は減少傾向にあります。また、上記試料に加えて、指標植物、海水、海底土、および指標海産生物の一部試料からセシウム-137が検出されましたが、これらは県内発電所に起因するものでなく、過去の核実験が主要因であり、福島第一原子力発電所事故の影響が加わったものと考えられます。

本会議は、今後とも一層の信頼が寄せられるよう、綿密な環境放射線(能)調査を行い、原子力発電所周辺環境の放射線安全の確保・確認に万全を期すとともに、緊急時に備えた環境放射線モニタリング体制の強化を図ってまいります。

平成27年10月

福井県環境放射能測定技術会議



福井県環境放射能測定技術会議

構 成 機 関

福井県安全環境部原子力安全対策課

福井県原子力環境監視センター

福 井 県 水 産 試 験 場

日 本 原 子 力 発 電 株 式 会 社

関 西 電 力 株 式 会 社

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

## 目 次

1	環境放射線モニタリングの目的と調査概要	1
2	調査結果	4
2.1	調査結果の概要	4
2.1.1	周辺公衆の線量評価	5
2.1.2	変動傾向および蓄積状況の評価	9
2.2	線量評価に関連した調査	11
2.2.1	空間線量	11
2.2.2	大気・浮遊じん、大気中水分	16
2.2.3	陸水	16
2.2.4	農畜産物、指標植物	16
2.2.5	海産食品、指標海産生物	17
2.2.6	海水	18
2.3	変動傾向および蓄積状況などの参考となる調査	19
2.3.1	浮遊じん放射能の連続測定	19
2.3.2	陸土	20
2.3.3	指標植物	21
2.3.4	降下物	21
2.3.5	海水	23
2.3.6	海底土	24
2.3.7	指標海産生物	24
	(参考) 今年度のセシウム-137分析結果	25

### 3 添 付 資 料

#### 3.1 調査方法

3.1.1 調査地点(概要)	27
3.1.2 調査方法(概要)	27
3.1.3 調査の分担実績	29
3.1.4 測定値の取り扱いについて	30

#### 3.2 調査地点図表

第1図 空間線量率連続測定・積算線量測定地点(全域)	35
第2図 敦賀発電所および原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)周辺の試料採取地点	37
第3図 高速増殖原型炉もんじゅ周辺の試料採取地点	38
第4図 美浜発電所周辺の試料採取地点	39
第5図 大飯発電所周辺の試料採取地点	40
第6図 高浜発電所周辺の試料採取地点	41
第7図 対照地区(嶺北地区)の試料採取地点	42
第1表 調査地点の詳細	43

#### 3.3 測定法

第2表 空間線量測定法	48
第3表 浮遊じん放射能の連続測定法	49
第4表 ゲルマニウム半導体検出器による核種分析測定法	50
第4-2表 ゲルマニウム半導体検出器による核種分析の検出目標値	51
第5表 液体シンチレーション検出器によるトリチウム測定法	51
第6表 ストロニウム-90・プルトニウム測定法	51
第7表 測定器	52

#### 3.4 測定結果

第8表 空間線量率連続測定結果 その1 県テレメータシステム	54
第9表 〃 その2 施設者のテレメータシステム	69
第10表 積算線量測定結果	92
第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果	98
第12表 大気中のヨウ素-131分析結果	104
第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん	107
第14表 〃 その2 陸水	112
第15表 〃 その3 陸土	113
第16表 〃 その4 指標植物(ヨモギ)	114
第17表 〃 その5 指標植物(松葉(2年葉))	115
第18表 〃 その6 農畜産物(大根葉)	116
第19表 〃 その7 農畜産物(原乳)	117
第20表 〃 その8 降下物	118
第21表 〃 その9 海水	122
第22表 〃 その10 海底土	124
第23表 〃 その11 海産食品	127
第24表 〃 その12 指標海産生物	129
第25表 トリチウム分析結果 その1 陸水	131

第 26 表	トリチウム分析結果	その 2	大気中水分	132
第 27 表	〃	その 3	雨水	136
第 28 表	〃	その 4	海水	137
第 29 表	放射化学分析等による <sup>90</sup> Sr, <sup>239</sup> Pu, <sup>137</sup> Cs 分析結果			140
第 30 表	年間降下物の <sup>90</sup> Sr, <sup>22</sup> Na, <sup>60</sup> Co, <sup>137</sup> Cs, <sup>239</sup> Pu 分析結果 (参考: 定期外調査)			144

第 31 表	各地の積雪量(2014 年 12 月～2015 年 3 月) [参考データ]			145
--------	--	--	--	-----

#### 4 付

4.1	県環境放射線監視テレメータシステムによる空間線量率および気象の調査結果			147
	各地の気象	その 1	降雨(降雪)、風速、気温	148
	各地の気象	その 2	3ヶ月毎の風向出現率	163
	空間線量率と降雨量の測定結果(2014 年 4 月～2015 年 3 月)			171
	各地の風配図			193
4.2	大気中水分、雨水(降下物)のトリチウム分析結果について			205
4.3	環境モニタリング結果に基づく内部被ばく預託実効線量評価結果			207

#### 5 参 考 資 料

5.1	平成 26 年度福井県環境放射能測定技術会議議事経過			213
5.2	(1)各発電所の設備の概要、建設経過			218
	(2)主要設備の改造および新設工事			220
5.3	(1)原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)廃止措置作業状況			222
	(2)高速増殖原型炉もんじゅの試験進捗状況			223
5.4	各発電所の運転実績			225
5.5	各発電所の発電停止状況			226
5.6	各発電所の放射性廃棄物放出実績(気体廃棄物)			227
5.7	各発電所の放射性廃棄物放出実績(液体廃棄物)			236
5.8	各発電所の液体廃棄物中の核種存在比			239
5.9	各発電所の年度別放射性廃棄物放出量(気体廃棄物)			243
5.10	各発電所の年度別放射性廃棄物放出量(液体廃棄物)			245
5.11	緊急時モニタリングルートでの線量率調査			247

平成 26 年度に刊行した福井県環境放射能測定技術会議報告書の訂正	255
-----------------------------------	-----



# 1 環境放射線モニタリングの目的と調査概要

我が国における原子力発電所周辺の環境モニタリングを規定している「環境放射線モニタリング指針（平成20年3月、原子力安全委員会）」は、環境放射線モニタリングの基本目的を「原子力施設の周辺住民等の健康と安全を守るため、環境における原子力施設に起因する放射性物質又は放射線による周辺住民等の線量が、1年間の線量限度を十分に下回っていることを確認し、その結果を周辺住民等に提供することである」としている。さらに、「異常事態又は緊急事態が発生した場合に、速やかに対応できるモニタリング体制を整備することにある」とし、具体的には次の四項目に要約している。

- (a) 周辺住民等の線量の推定及び評価
- (b) 環境における放射性物質の蓄積状況の把握
- (c) 原子力施設からの予期しない放射性物質または放射線の放出の早期検出及び周辺環境への影響評価
- (d) 異常事態または緊急事態が発生した場合における環境放射線モニタリングの実施体制の整備

各種試料等の測定の間々の目的は下記のとおりである。

- ①空間線量【線量率】：連続測定による環境放射線の短期的変動の把握および体外からの放射線による外部被ばく線量の推定
- 【積算線量】：体外からの放射線による外部被ばく積算線量の推定（3ヶ月毎）
- 【モニタリングカー】：緊急時モニタリングルートでの線量率確認
- ②大気・浮遊じん、大気中水分：空気の吸入による内部被ばくの推定
- ③陸水、農産物、海産食品：飲食物の摂取による内部被ばくの推定
- ④指標植物、指標海産生物：環境における放射性物質の変動傾向および蓄積状況の把握、ならびに農産物、海産食品の調査の補完
- ⑤陸土、海底土：環境における放射性物質の変動傾向および蓄積状況の把握
- ⑥海水：環境における放射性物質の変動傾向および蓄積状況の把握（ならびに海産食品への濃縮を通じての潜在的な内部被ばくの推定）
- ⑦降下物：放射性物質の降下量の把握、検出された核種の起源の推定

このうち①の空間線量については、平常の変動幅との比較等から必要に応じて更に詳細な調査を行って発電所寄与の有無を判断することとしている。また内部被ばくに係わる③の飲食物等については、地区別年間平均核種濃度を算出し、それをもとにまず過去の核実験等の寄与分も含めた線量を推定して安全を確認し、次いで起源の判断を加え県内の原子力発電所寄与分を推定している。④の指標植物、指標海産生物は、内部被ばくに関する線量推定の際の補完的試料として評価しているほか、上記(c)の目的にも役立てている。

各地区毎では、大別して以下のような調査を行った。

- (イ) テレメータシステム等による線量調査
- (ロ) ゲルマニウム(Ge)半導体検出器による核種分析調査
- (ハ) 陸水等のトリチウム調査
- (ニ) 放射化学分析によるストロンチウム-90、プルトニウム-239(注1)等の調査

今年度の調査地点・測定の数値を第1表(p.2~p.3)に示す。

なお、本報告書では、空間放射線モニタリングにおける自然放射線のレベル、および環境試料中の放射能モニタリングにおける過去の核実験影響等の外因によるレベルをバックグラウンドレベルと表記した。

(注1) アルファ線スペクトロメトリによるプルトニウム分析では、プルトニウム-239 およびプルトニウム-240 のアルファ線を分離できないため、正確にはプルトニウム-239(+240)と表記すべきであるが、本報告書では簡略にプルトニウム-239 と表示する。

本報告書で用いる調査機関の略称名称は、以下のとおりとする。

- ①福井県原子力環境監視センター：県または福井県（記号；A）
- ②日本原子力発電株式会社：原電（記号；B）
- ③関西電力株式会社：関電（記号；C）
- ④国立研究開発法人日本原子力研究開発機構：原子力機構または機構（記号；D）

第1表 調査地点・測定の数

県: 福井県原子力環境監視センター  
 関電: 関西電力株式会社

原電: 日本原子力発電株式会社  
 機構: 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

(イ) 線量・連続浮遊じん調査

調査項目	調査地区	敦賀・白木・美浜エリア				大飯・高浜エリア			対照	合計	頻度 (回/年)
		敦賀	白木	美浜	広域	大飯	高浜	広域			
線量率 (テレメータシステム)		22	7	13	17	17	15	6		97	連続
積算線量 (3ヶ月積算値)	地点数	27	14	19	5	24	25	2	7	123	4
	測定数	108	56	75	20	96	100	8	28	491	
浮遊じん (テレメータシステム)		2	2	2		2	3			11	連続

(ロ) 核種分析調査

調査項目	調査地区	敦賀・白木・美浜エリア				大飯・高浜エリア		対照	合計	頻度 (回/年)
		敦賀	白木	美浜	大飯	高浜				
大気中ヨウ素-131	地点数	2	1	2	2	2		9	12	
	測定数	24	24	24	48	48		168		
浮遊じん	地点数	5	2	3	3	4	1	18	12	
	測定数	48	24	24	36	48	12	192		
陸水	水道水	地点数	2	1	3	1	5	1	13	2~4
		測定数	4	4	8	4	12	4	36	
	河川水	地点数			1				1	
		測定数			4				4	
陸土	地点数	3	2	2	2	2	2	13	1~2	
	測定数	6	4	4	4	4	3	25		
指標植物	ヨモギまたは ヒメムカシヨモギ	地点数	1	1	1	1	1	1	6	6
		測定数	6	6	6	6	6	6	36	
	松葉	地点数	2	1	1	1	1	1	7	
		測定数	4	2	2	2	2	1	13	
農畜産物	大根または ホウレン草	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1
		測定数	1	1	1	1	1	1	6	
	原乳	地点数			1			1	2	
		測定数			3			3	6	
降下物 (雨水・ちり)	地点数	2	2	2	2	2	1	11	12	
	測定数	24	24	24	24	24	12	132		
海水	地点数	3	2	2	1	2	1	11	2~6	
	測定数	14	8	12	6	12	2	54		
海底土	地点数	7	6	8	4	7		32	1~6	
	測定数	23	12	24	12	21		92		
海産食品	魚類 (近海魚)	11	7	9	6	5	3	41	1~2	
	貝類 (サザエ、アワビ)	4	4	5	4	4	1	22	1~2	
	藻類 (ワカメ、モズク)	4	4	5	4	4	2	23	1~3	
指標海産生物 (ホンダワラ)	地点数	6	1	2	2	5	1	17	1~6	
	測定数	19	6	12	6	16	4	63		
測定数合計		192	130	167	163	207	54	913		

(ハ) トリチウム分析調査

調査項目	調査地区	敦賀・白木・美浜エリア				大飯・高浜エリア		対照	合計	頻度 (回/年)
		敦賀	白木	美浜	大飯	高浜				
陸水	水道水	地点数	2	1	3	1	5	1	13	2~4
		測定数	4	4	8	4	12	4	36	
	河川水	地点数			1				1	
		測定数			4				4	
大気中水分 (除湿水)	地点数	6	2	3	2	2	1	16	12	
	測定数	60	24	24	24	24	12	168		
雨水 (降下物)	地点数	2	2	2	2	2	1	11	4	
	測定数	8	8	8	8	8	4	44		
海水 (表層水) *	地点数	3	2	3	2	4	1	15	2~10	
	測定数	18	10	16	10	32	2	88		
測定数合計		90	46	60	46	76	22	340		

\*: 従来の放水口沖で採取していた試料は集合 (コンボジット) 試料として測定するため、1つの海域を1地点としている。

(ニ) 放射化学分析による<sup>90</sup>Sr、<sup>239</sup>Pu調査

・<sup>90</sup>Sr

調査項目		調査地区		敦賀・白木・美浜エリア		大飯・高浜エリア		対照	合計	頻度 (回/年)
		敦賀	白木	美浜	大飯	高浜				
指標植物 (ヨモギ) *	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1	
	測定数	1	1	1	1	1	1	6		
農畜産物	原乳	地点数		1			1	2	1	
		測定数			1			1		2
海産食品	魚類 (近海魚)	1	1	1	1	1	1	6	1	
指標海産生物* (ホンダワラ)	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1	
	測定数	1	1	1	1	1	1	6		
測定数合計		3	3	4	3	3	4	20		

\* : 各地点における測定試料を混ぜ合わせ、灰化物集合 (コンポジット) 試料として測定

・<sup>239</sup>Pu

調査項目		調査地区		敦賀・白木・美浜エリア		大飯・高浜エリア		対照	合計	頻度 (回/年)
		敦賀	白木	美浜	大飯	高浜				
陸土	地点数		2				1	3	1~2	
	測定数		4				1	5		
農畜産物 (大根葉)	地点数		1					1	1	
	測定数		1					1		
指標植物 (ヨモギ) *	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1	
	測定数	1	1	1	1	1	1	6		
海底土	地点数	2	5	1	1	1		10	1~4	
	測定数	2	9	1	1	1		14		
海産食品	魚類 (近海魚)		7					7	1~4	
	貝類 (サザエ、アワビ)		4					4	1	
	藻類 (ワカメ)	1	4	1	1	1	1	9	1	
指標海産生物* (ホンダワラ)	地点数	1	1	2	1	1	1	7	1	
	測定数	1	1	2	1	1	1	7		
測定数合計		5	31	5	4	4	4	53		

\* : 各地点における測定試料を混ぜ合わせ、灰化物集合 (コンポジット) 試料として測定

(ホ) <sup>137</sup>Cs (アンチコインシデンス測定)

調査項目		調査地区		敦賀・白木・美浜エリア		大飯・高浜エリア		対照	合計	頻度 (回/年)
		敦賀	白木	美浜	大飯	高浜				
海底土	地点数	2	1	3	1	2		9	1	
	測定数	2	1	3	1	2		9		
海産食品	貝類 (サザエ)	1	1	1	1	1	1	6	1	
	藻類 (ワカメ)	1	1	1	1	1	1	6	1	
指標海産生物 (ホンダワラ)	地点数	2	1	1	1	1		6	1	
	測定数	2	1	1	1	1		6		
測定数合計		6	4	6	4	5	2	27		

(ヘ) 定期外調査

・年間降下物

調査項目		調査地区		敦賀・白木・美浜エリア		大飯・高浜エリア		対照	合計	頻度 (回/年)
		敦賀	白木	美浜	大飯	高浜				
γ線スペクトロメトリ ( <sup>22</sup> Na, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs)	地点数	2	2	2	2	2	1	11	1	
	測定数	2	2	2	2	2	1	11		
放射化学 分析	<sup>90</sup> Sr	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1
		測定数	1	1	1	1	1	1	6	
	<sup>239</sup> Pu	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1
		測定数	1	1	1	1	1	1	6	
測定数合計		4	4	4	4	4	3	23		

(注) 各地点における年間降下物測定試料 (パウデックス樹脂) の12ヶ月分を混ぜ合わせ、灰化物集合 (コンポジット) 試料として測定

## 2 調査結果

### 2. 1 調査結果の概要

本年度の調査結果を要約すれば次のとおりである。

#### (1) 周辺公衆の線量評価

原子力発電所の運転に起因する放射線による周辺公衆の線量に関しては、線量限度（年間1ミリシーベルト）はもとより発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値（年間0.05ミリシーベルト）をはるかに下まわっていた。

##### ① 外部被ばくに関して

- ・ 県および施設者のテレメータシステムによる線量率連続測定では、原子力発電所からの放射性物質の放出に起因する有意な線量率上昇は認められなかった。
- ・ 年間積算線量では、各地区のいずれの地点でも自然線量と比較して有意な線量上昇は認められなかった。

##### ② 内部被ばくに関して

- ・ 内部被ばくを評価するために核種分析を行っている海産食品の一部試料から、福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるセシウム-134が検出された。上記の試料に加えて指標植物および指標海産生物の一部の試料からはセシウム-137が過去の核実験フォールアウト影響として検出される濃度と同程度検出された。検出されたこれらの核種は、いずれも環境安全上問題となるレベルに比べはるかに低い濃度であった。なお、セシウム-137が検出された環境試料の中で、セシウム-134が同時に検出された試料については、過去の核実験フォールアウト影響に福島第一原子力発電所事故の影響が加わったものと考えられる。
- ・ 大気中水分および海水から発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴うトリチウムが検出されたが、環境安全上問題となるレベルと比べはるかに低い濃度であった。

#### (2) 変動傾向および蓄積状況の評価

- ・ 変動傾向および蓄積状況を評価するために調査している陸土、指標植物、松葉、降下物、海水、海底土および指標海産生物については、平成23年2月までは過去の核実験フォールアウト影響としてセシウム-137が検出されていた。福島第一原子力発電所事故後は、海水および海底土を除く試料からセシウム-137の他に、ヨウ素-131およびセシウム-134が検出されたが、ヨウ素-131は平成23年度第2四半期以降検出されておらず、セシウム-137およびセシウム-134の検出頻度、検出濃度はともに減少傾向である。なお、今年度は陸土の一部試料からセシウム-134が昨年度に引き続き検出されたこと以外は、事故前の検出状況に戻りつつある。
- ・ 昨年度と同様に、雨水、海水から発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴うトリチウムが検出された。
- ・ 各種環境試料からストロンチウム-90が検出されているが、昨年までと同様に、過去の核実験フォールアウト影響によるものと考えられる。
- ・ 各種環境試料からプルトニウム-239が検出されているが、昨年までと同様に、過去の核実験フォールアウト影響によるものと考えられる。

**したがって、平成26年度の県内各原子力発電所の運転等による周辺公衆の被ばく線量は無視できるレベルである。**

注2(p.5)に参考として、発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に相当する放射能濃度を示す。

## 2. 1. 1 周辺公衆の線量評価

外部被ばくと内部被ばくに区分して原子力発電所ごとに周辺公衆の線量評価を行い、年間で定められている公衆の線量限度等と比較した。また、福島第一原子力発電所事故および過去の核実験の影響として検出されている核種の濃度を基に、県内原子力発電所の影響とは区別して線量評価を行った。

評価の結果、今年度の発電所の運転等による発電所周辺公衆の線量については、外部被ばくと内部被ばくを合計しても、いずれの地区とも年線量限度はもとより発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値をはるかに下回っていた。

### (1) 外部被ばく

第1-1表に、今年度の空間線量測定結果から評価された発電所寄与による外部被ばくの推定線量をまとめた。県および施設者のテレメータシステムによる線量率連続測定ならびに積算線量測定結果では、発電所に起因する有意な線量上昇は認められなかった。また、各発電所の放射性廃棄物の放出量から計算した外部被ばく線量は0.001ミリシーベルト以下であった。したがって、発電所に起因する線量影響は無視できる程度であった。

第1-1表 実効線量（外部被ばく） (ミリシーベルト/年)

	放射線監視テレメータシステムによる調査結果	積算線量の調査結果*1	(参考) 放出量から計算した外部被ばく
敦賀発電所	—	—	0.001以下
ふげんもんじゅ	—	—	0.001以下
美浜発電所	—	—	0.001以下
大飯発電所	—	—	0.001以下
高浜発電所	—	—	0.001以下
参考：過去の核実験影響等	—	—	

(注) —は有意な影響なし

\*1：検出限界はほぼ0.05ミリシーベルト/年

(注2) 成人の預託実効線量が0.05ミリシーベルトとなる大気および食品中の核種濃度

(単位：大気 (mBq/m<sup>3</sup>)、その他 (Bq/kg 生))

	大気	魚類	無脊椎動物	藻類	葉菜
<sup>131</sup> I	410	43	420	210	170
<sup>134</sup> Cs	300	36	360	180	140
<sup>137</sup> Cs	150	53	520	260	210
<sup>3</sup> H		16,000	160,000	81,000	32,000
<sup>90</sup> Sr		24	240	120	98
<sup>239</sup> Pu		2.7	27	14	11
1日あたりの摂取量	22.2 m <sup>3</sup>	200 g	20 g	40 g	100 g

1日あたり最下段の量を1年間摂取し続けるとした場合の濃度。トリチウム (<sup>3</sup>H) 以外の核種において葉菜の除染係数を0.5とした。海藻や葉菜の保存後の放射能の減衰は考慮されていない。トリチウムは有機結合型トリチウムとした場合の値

## (2) 内部被ばく

内部被ばくを評価する試料から、福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるセシウム-134 およびセシウム-137 が、また、トリチウムや過去の核実験の寄与と考えられるセシウム-137 などが検出されていることより、例年と同様、各種試料中の年間平均濃度をもとに内部被ばくに関する預託実効線量の計算を行った。計算に当たっての具体的事項は注 3 に示した。

内部被ばくに関する預託実効線量の計算結果を第 1-2 表に、計算に用いた試料毎の平均値を第 2 表から第 4 表に示す。評価の結果、福島第一原子力発電所事故および県内発電所の運転に起因する内部被ばくは無視できる程度であった。

第 1-2 表 検出値から計算した預託実効線量(内部被ばく) (ミリシーベルト)

	内部被ばくの預託実効線量*1				
	呼 吸	飲 料 水	葉 菜	牛 乳	海 産 物
敦 賀 発 電 所 ふ げ ん	0.001以下*2	—	—	—	—
も ん じ ゆ	0.001以下*2	—	—	—	—
美 浜 発 電 所	0.001以下*2	—	—	—	—
大 飯 発 電 所	0.001以下*2	—	—	—	—
高 浜 発 電 所	0.001以下*2	—	—	—	—
参考：過去の核実験影響等*3	0.001以下	0.001以下*2	0.001以下	0.001以下	0.001以下

\*1：1年間の摂取に基づく、摂取後50年間にわたって個人が受ける積算の線量。

計算の基礎として指標植物(ヨモギ)および指標海産生物(ホンダワラ)を含む。付 4.4 参照。

\*2：各発電所近傍で観測した大気中水分等のトリチウムによるもの。付 4.2 参照。

\*3：福島第一原子力発電所事故影響のセシウム-137、セシウム-134 および過去の核実験影響のセシウム-137、ストロンチウム-90、プルトニウムによるもの。

(注 3) 通常食用とはしない指標生物のヨモギおよびホンダワラを食品と同等に摂取するものとして取扱い、地区別の年平均核種濃度の計算に加えた。年平均値の算定には検出値のあるものだけを用いたので、実際の食品レベルよりは高くなっており、安全側に見積られている。線量計算は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に対する評価指針(原子力安全委員会)」(以下、評価指針という)に従い、上記の年平均核種濃度の食品等を、成人で1日当たり葉菜 100g、牛乳 200ml、魚 200g、無脊椎動物 20g、海藻 40g ずつ、呼吸率を 22.2m<sup>3</sup>/日として1年間摂取し続けるとして計算を行った。

飲料水の摂取量は ICRP Publ.23 により 2.65ℓ/日とした。

内部被ばくを評価するにあたり、各試料から検出された核種と濃度については以下のとおりであった。

ゲルマニウム半導体検出器による核種分析において、目的核種(添付資料第4表(p.50)参照)のうち、セシウム-134およびセシウム-137が検出された。セシウム-134とセシウム-137が同時に検出された試料は福島第一原子力発電所事故の影響を受けていると考えられるが、県内発電所の運転による影響はなく、いずれも環境安全上問題となるレベルと比べ、はるかに低い濃度であった(第2表)。

第2表 検出された目的核種等の試料毎の平均値

	試料	単位	核種	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照
陸上	大気中ヨウ素	mBq/m <sup>3</sup>	—	—	—	—	—	—	/
	浮遊じん	mBq/m <sup>3</sup>	—	—	—	—	—	—	—
	陸水(飲料水)	mBq/l	—	—	—	—	—	—	—
	指標植物(マキ)	Bq/kg生	Cs-137	0.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1
	農産物	〃	—	—	—	—	—	—	—
	原乳	Bq/l	—	/	/	—	/	/	—
海洋	海産食品(魚類)	Bq/kg生	Cs-134	0.0	—	—	—	—	—
			Cs-137	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2
	海産食品(貝類)	〃	Cs-137	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	海産食品(藻類)	〃	Cs-137	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標海産生物	〃	Cs-137	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	—

- (注) ①—は検出されなかったことを示す。  
 ②/は調査対象外であることを示す。  
 ③平均値は検出されたもののみから計算した。「0.0」は0.05未満で検出限界値以上。  
 (①～③について、以下の第3表～第7表まで同様)  
 ④Cs-137はアンチコインシデンスによる測定結果を含む。

各地区の陸水(飲料水)のトリチウムからは、いずれも発電所の影響は観測されなかった。

大気中水分および海水から、発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴うトリチウムが検出されたが、いずれも環境安全上問題となるレベルと比べ、はるかに低い濃度であった(第3表)。参考として、成人の預託実効線量が0.05ミリシーベルトになるトリチウム濃度を脚注4に示した。

第3表 トリチウム測定結果(平均値)単位:陸水、海水 Bq/l、大気中水分 Bq/m<sup>3</sup>

試料	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照
陸水(飲料水)	1.2	0.8	0.9	0.8	0.7	0.6
大気中水分	0.026	0.016	0.020	0.021	0.059	0.0090
海水	2.0	0.5	0.9	0.6	0.5	0.5

- (注) 大気中水分のトリチウム濃度については、検出された水分あたりの平均濃度(Bq/l)を年間平均気温、年間平均相対湿度を基に大気中濃度(Bq/m<sup>3</sup>)に換算した。

ストロンチウム-90 とプルトニウム-239 は、各種環境試料から検出されているが、これらは例年の傾向や対照地区での調査結果、および放射性廃棄物放出実績とその核種存在比（参考資料 5.7～5.8(p. 234～p. 240)参照）から過去の核実験のフォールアウトと見なすことができる。濃度はこれまでと同程度であった（第 4 表）。

第 4 表 Sr-90, Pu-239 の測定結果（全地区平均値）

核種	指標植物 Bq/kg生	農産物 Bq/kg生	原乳 Bq/ℓ	魚類 Bq/kg生	貝類 Bq/kg生	藻類 Bq/kg生	指標海産生物 Bq/kg生
Sr-90	0.39	/	0.010	—	/	/	0.049
Pu-239	—	0.00036	/	—	0.031	0.0014	0.0092

（注 4）①成人の預託実効線量 0.05 ミシーベルトになるトリチウム濃度

飲料水	大気中水分
2,900 Bq/ℓ	340 Bq/m <sup>3</sup>

②トリチウムが海水から海産物（魚貝藻類）へ移行し、それを成人が年間摂取した場合に預託実効線量が 0.05mSv となる海水中濃度は約 12,000Bq/ℓである。ただし、有機結合型トリチウムとし、実効線量係数  $4.2 \times 10^{-8}$  mSv/Bq を用いた。



## 2. 1. 2 変動傾向および蓄積状況の評価

変動傾向および蓄積状況を把握するために浮遊じん放射能の連続測定、核種分析、トリチウム、放射化学分析の測定結果について考察した。核種分析結果において福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるセシウム-134が検出されたが、その濃度はチェルノブイリ事故のレベル以下であった。

### (1) 浮遊じん放射能の連続測定

大気中の発電所由来の人工放射性核種を連続的に監視する目的で行っている浮遊じん連続測定の結果では、その指標となるベータ/アルファ放射能濃度比において、発電所の運転に起因する変動は従来と同様に観測されなかった（添付資料第11表(p.98～p.103)参照）。

### (2) 核種分析

福島第一原子力発電所事故以前の調査では、過去の核実験フォールアウト影響として、セシウム-137のみが検出されていたが、事故後は一部の試料でセシウム-137に加え、ヨウ素-131、セシウム-134が検出された。

ヨウ素-131は事故後2ヶ月で不検出となったが、セシウム-134は、事故後4年目となる今年度も引き続き検出されている（第5-1表、第5-2表参照）。

なお、昨年度と比較して、多くの試料でセシウム-134、セシウム-137の検出頻度、検出濃度ともに減少傾向にある。

第5-1表 検出された目的核種等の試料毎の平均値  
(上段：今年度、下段(括弧内)：昨年度)

	試料	単位	核種	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照
陸上	陸土	Bq/kg乾土	Cs-134	— (—)	— (—)	— (—)	— (0.6)	— (0.4)	0.6 (0.4)
			Cs-137	9.2 (13)	1.8 (2.0)	6.6 (4.3)	1.8 (31)	3.4 (6.9)	8.4 (8.8)
	指標植物 (ヨモギ)	Bq/kg生	Cs-134	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
			Cs-137	0.2 (0.1)	0.4 (0.2)	0.2 (0.3)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)
	松葉	Bq/kg生	Cs-134	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
			Cs-137	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
	降下物	Bq/m <sup>2</sup>	Cs-134	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
			Cs-137	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
海洋	海水	mBq/ℓ	Cs-137	1.8 (1.7)	1.7 (1.6)	2.0 (1.9)	2.1 (2.0)	2.0 (1.9)	1.5 (1.7)
	海底土	Bq/kg乾土	Cs-137	1.5 (2.1)	— (—)	5.0 (5.8)	1.3 (1.3)	1.0 (1.1)	/ (/)
	指標海産物	Bq/kg生	Cs-137	0.1 (0.0)	0.0 (0.1)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	— (—)

(注1) Cs-137はアンチコインシデンスによる測定結果を含む。

(注2) 「0.0」は0.05未満で検出限界値以上。

第5-2表 目的核種等の試料毎の検出頻度（検出数／年間検体数）

（上段：今年度、下段（括弧内）：昨年度）

	試料	単位	核種	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	
陸上	陸土	Bq/kg乾土	Cs-134	0/6 (0/8)	0/4 (0/4)	0/4 (0/4)	0/4 (2/4)	0/4 (2/4)	1/3 (2/3)	
			Cs-137	6/6 (8/8)	2/4 (4/4)	4/4 (4/4)	4/4 (4/4)	4/4 (4/4)	3/3 (3/3)	
	指標植物 (ヨモギ)	Bq/kg生	Cs-134	0/6 (0/7)	0/6 (0/7)	0/6 (0/7)	0/6 (0/7)	0/6 (0/7)	0/6 (0/7)	
			Cs-137	3/6 (3/7)	2/6 (3/7)	4/6 (5/7)	1/6 (3/7)	1/6 (1/7)	1/6 (1/7)	
	松葉	Bq/kg生	Cs-134	0/4 (0/4)	0/2 (0/2)	0/2 (0/2)	0/2 (0/2)	0/2 (0/2)	0/1 (0/1)	
			Cs-137	0/4 (0/4)	0/2 (0/2)	0/2 (0/2)	0/2 (0/2)	0/2 (0/2)	0/1 (0/1)	
	降下物	Bq/m <sup>2</sup>	Cs-134	0/24 (0/24)	0/24 (0/24)	0/24 (0/24)	0/24 (0/24)	0/24 (0/24)	0/12 (0/12)	
			Cs-137	0/24 (0/24)	0/24 (0/24)	0/24 (0/24)	0/24 (0/24)	0/24 (0/24)	0/12 (0/12)	
	海洋	海水	mBq/l	Cs-137	12/14 (9/10)	4/8 (3/6)	9/12 (10/12)	5/6 (4/6)	11/12 (9/12)	2/2 (2/2)
		海底土	Bq/kg乾土	Cs-137	5/23 (3/25)	0/12 (0/15)	8/24 (9/25)	4/12 (3/12)	20/21 (20/21)	/
指標海産物 生		Bq/kg生	Cs-137	1/19 (1/24)	0/6 (1/8)	3/12 (4/16)	0/6 (0/8)	1/16 (3/20)	0/4 (0/4)	

(3) トリチウム

第6表にトリチウム測定結果のまとめを示す。ここに示す平均値は各地区で検出された値から計算した。

平成25年度まで雨水および海水から、発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴うトリチウムが検出されており、今年度も同様に検出された。

第6表 トリチウム測定結果（平均値）

単位：Bq/l

試料	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照
雨水	1.6	1.0	1.2	1.7	2.1	0.8
海水	2.0	0.5	0.9	0.6	0.5	0.5

(4) 放射化学分析

放射化学分析の結果の概要を第7表に示す。ストロンチウム-90とプルトニウム-239が、各種環境試料から検出されている。

ストロンチウム-90については、昨年までと同様に、過去の核実験フォールアウト影響によるものと考えられる。

プルトニウム-239については、昨年までと同様に、過去の核実験フォールアウト影響によるものと考えられる。

第7表 Sr-90, Pu-239の測定結果（全地区平均値）

核種	陸土 Bq/kg乾土	指標植物 Bq/kg生	降下物 Bq/m <sup>2</sup> ・年	海底土 Bq/kg乾土	指標海産物 Bq/kg生
Sr-90	/	0.39	0.11	/	0.049
Pu-239	0.29	—	0.0049	0.43	0.0092

（注）陸土では、勝山市池ヶ原（奥越高原牧場）の結果を含めて計算した。

以下に、線量評価に関連した調査、変動傾向および蓄積状況などの参考となる調査について、調査試料毎に詳細に述べる。

## 2.2 線量評価に関連した調査

### 2.2.1 空間線量

#### (1) 線量率連続測定

第1表と第1図に、今年度のテレメータシステムによる線量率の連続測定結果の概要を示す。線量率の短期的変動の評価として第1表に示したように、「平均値+標準偏差( $\sigma$ )の3倍」(測定値の取り扱い(1)(p.30)参照)を超えたものについて原因の調査を行っている。今年度の「平均値+3 $\sigma$ 」は、春から秋にかけてはおよそ平均値+14.0nGy/hであり、冬期はおよそ平均値+16.5nGy/hであった。降雨量の多かった5月、7月、および10月から11月、積雪のあった12月から1月に3 $\sigma$ が大きくなる傾向が見られた。「平均値+3 $\sigma$ 」を超える線量率が各観測局で年間107~247時間観測されているが、敦賀・白木・美浜エリアの一部において静穏時の大気中ラドン娘核種濃度の上昇による影響が1~4時間、大飯・高浜エリアの一部で1~5時間認められた以外は、いずれも降雨、降雪によるものであり、原子力発電所からの放射性物質放出に起因する線量率上昇は観測されなかった。

**第1表 テレメータシステムによる線量率連続測定結果の概要 線量率単位:nGy/h**

地区	観測局	年間		M+3 $\sigma$ を超えた原因とその時間数 <sup>*1</sup>			地区	観測局	年間		M+3 $\sigma$ を超えた原因とその時間数 <sup>*1</sup>			
		線量率	最高値	降雨	降雨以外 <sup>*2</sup>	発電所			線量率	最高値	降雨	降雨以外 <sup>*2</sup>	発電所	
敦賀・白木・美浜エリア	敦賀地区	立石A	59.1	92.1	190	0	0	大飯地区	古木A	51.1	112.8	177	0	0
		浦底A	74.5	119.7	115	0	0		今庄B	44.8	108.1	179	0	0
		敦賀A	59.5	114.7	161	1	0		白山A	57.8	105.2	193	0	0
		東郷A	65.1	124.8	171	0	0		白崎A	50.7	125.1	187	0	0
		栗野A	68.5	144.8	135	4	0		瓜生A	51.4	117.9	181	0	0
		立石B	89.3	106.1	107	0	0		今立A	51.8	102.8	191	0	0
		立石山頂B	74.2	117.6	186	0	0		米ノA	54.9	105.2	211	0	0
		ふげん北D	62.7	115.3	190	2	0		織田A	50.6	110.4	218	0	0
		ふげん西D	37.3	96.5	215	0	0		玉川A	49.6	101.9	218	0	0
		猪ヶ池B	78.3	131.8	188	0	0		越前厨D	39.4	77.5	220	0	0
		水試裏B	79.1	117.8	164	0	0		宮留A	25.0	71.8	197	0	0
		浦底B	75.3	136.8	177	0	0		日角浜A	31.5	87.8	219	0	0
		色ヶ浜B	79.3	143.6	199	0	0		長井A	37.3	118.7	203	0	0
		縄間D	74.4	131.1	182	0	0		佐分利A	43.8	117.2	201	0	0
		白木地区	赤崎D	49.7	108.2	201	0		0	宮留C	39.7	92.6	207	0
	五幡B		47.8	97.9	210	0	0	日角浜C	37.5	100.4	215	0	0	
	阿曾D		48.2	91.6	217	0	0	本郷C	42.9	125.1	206	0	0	
	杉津B		51.7	105.1	216	0	0	鹿野C	42.8	127.6	202	0	0	
	大良A		53.4	97.2	178	0	0	川上C	49.3	129.5	220	0	0	
	河野A		47.8	111.7	191	0	0	小浜A	41.4	93.9	196	0	0	
	板取A		44.5	128.3	210	0	0	阿納尻A	32.1	81.8	212	0	0	
	甲楽城B		44.1	88.9	193	0	0	口名田A	37.1	108.8	199	0	0	
	白木A		80.5	130.1	192	0	0	遠敷A	44.9	81.7	197	0	0	
	白木峠A		79.6	137.3	173	0	0	加斗C	46.8	108.0	204	0	0	
	白木I D		66.2	108.9	141	0	0	小浜C	46.6	107.7	213	0	0	
	白木II D		40.3	92.1	174	0	0	西津C	36.5	107.2	197	0	0	
	白木III D	53.9	96.3	165	0	0	堅海C	40.2	103.9	201	0	0		
	白木IV D	46.1	86.9	184	0	0	音海A	31.7	74.6	246	1	0		
	松ヶ崎D	62.9	106.7	186	0	0	小黒飯A	38.0	61.6	158	0	0		
	美浜地区	丹生A	60.4	103.8	210	0	0	神野浦A	30.7	88.8	247	0	0	
		竹波A	72.3	131.3	170	0	0	山中A	29.5	104.7	240	0	0	
		坂尻A	61.9	121.8	195	0	0	三松A	31.4	94.3	225	0	0	
		久々子A	51.7	120.0	195	0	0	音海C	44.1	89.0	236	0	0	
奥浦C		60.9	119.8	199	0	0	田ノ浦C	39.8	94.3	228	0	0		
丹生C		50.2	96.8	197	0	0	小黒飯C	37.7	97.7	228	0	0		
丹生寮C		48.4	101.7	210	0	0	神野浦C	29.9	91.1	239	0	0		
竹波C		72.4	115.1	190	0	0	日引C	36.1	88.5	242	0	0		
菅浜C		37.1	77.7	204	0	0	青郷C	40.1	112.5	197	0	0		
佐田C		52.3	87.8	197	0	0	高浜C	36.7	92.1	221	0	0		
郷市C		35.5	86.9	193	0	0	和田C	37.7	98.1	207	0	0		
早瀬C		33.6	75.0	192	0	0	田井C	43.3	98.8	237	0	0		
日向C		41.2	89.2	206	0	0	夕潮台C	30.8	87.2	201	0	0		
広域監視地区		疋田A	75.1	133.7	140	3	0	三重A	49.1	127.3	159	5	0	
		新庄C	58.2	111.4	171	1	0	納田終A	40.1	114.7	179	2	0	
	神子A	66.3	114.5	202	0	0	名田庄C	45.3	110.8	183	0	0		
	三方C	31.3	85.8	195	0	0	鳥羽A	47.4	78.7	191	1	0		
	宇津尾A	45.1	125.8	167	0	0	熊川A	44.7	132.6	200	0	0		
	湯尾A	47.4	112.4	162	0	0	上中C	37.5	111.5	228	0	0		
	南条A	61.3	97.5	173	0	0								

(注) 表中に示した結果は1時間値を基に算出した。降雨には降雪も含まれる。  
<sup>\*1</sup>: 毎月算出した数の和である。Mは月平均値、 $\sigma$ は月間標準偏差である。  
<sup>\*2</sup>: 降雨以外の欄は、静穏時の大気中ラドン娘核種濃度の上昇など自然現象による。



## (2) 積算線量

熱中線量計 (TLD)、電子線量計および蛍光ガラス線量計を用いた3ヶ月毎の積算線量については、すでに四半期毎に報告したとおり、発電所に起因する有意な線量上昇は認められなかった。以下に年間積算線量について述べる。

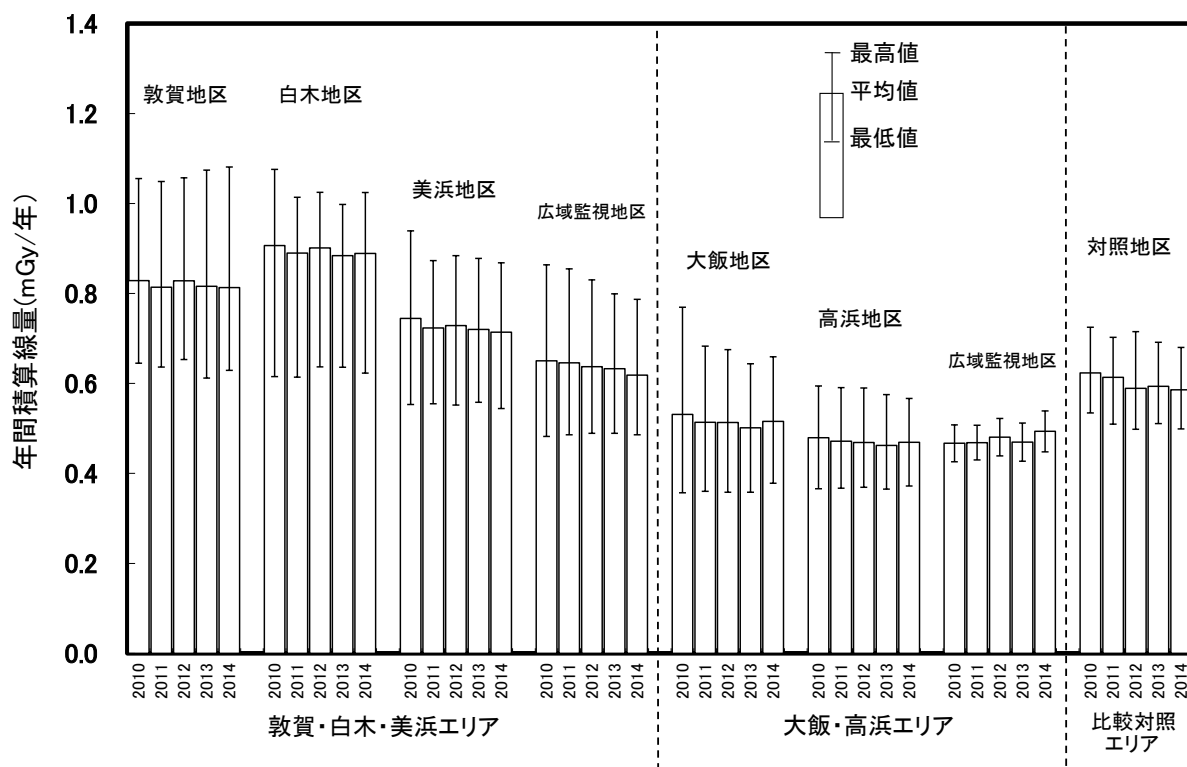
第2表に今年度の年間積算線量の各地区の平均値、最高値、最低値を、第2図に地区別の平均値、最高値、最低値の5年間の推移を、それぞれ示す。年間積算線量は3ヶ月値の和である。

第2表 今年度の各地区の年間積算線量

単位：mGy/年

	敦賀・白木・美浜エリア				大飯・高浜エリア			比較対照エリア
	敦賀地区	白木地区	美浜地区	広域監視地区	大飯地区	高浜地区	広域監視地区	対照地区
平均値	0.81	0.89	0.71	0.62	0.52	0.47	0.49	0.59
最高値	1.08	1.02	0.87	0.79	0.66	0.57	0.54	0.68
最低値	0.63	0.62	0.54	0.49	0.38	0.37	0.45	0.50

第2図 年間積算線量の地区別平均値、最高値、最低値の推移(mGy/年)

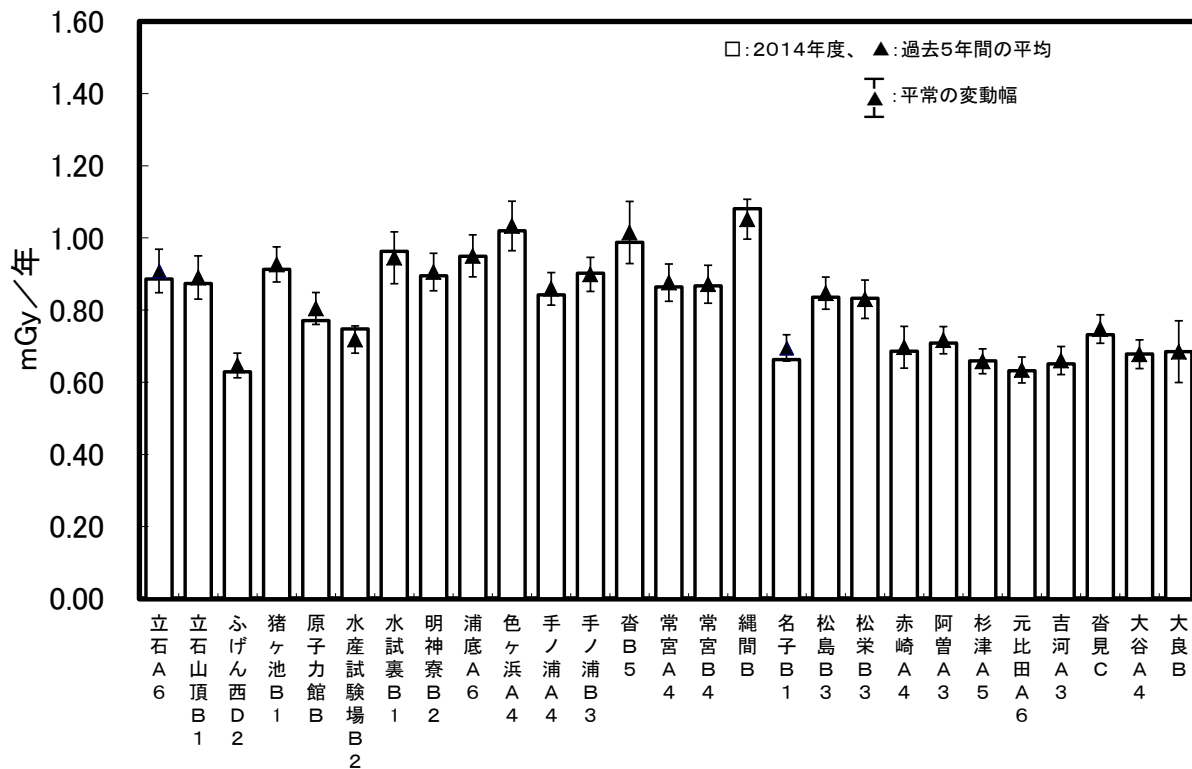


地区および地点により大きな差があるのは、地質によって天然放射性核種の濃度が違うためである。敦賀半島先端部の花崗岩地帯は、第9表の陸土の測定結果(p.20)に示すとおり、カリウム-40、トリウム系列核種、ウラン系列核種が高濃度であるため線量が高くなっている。

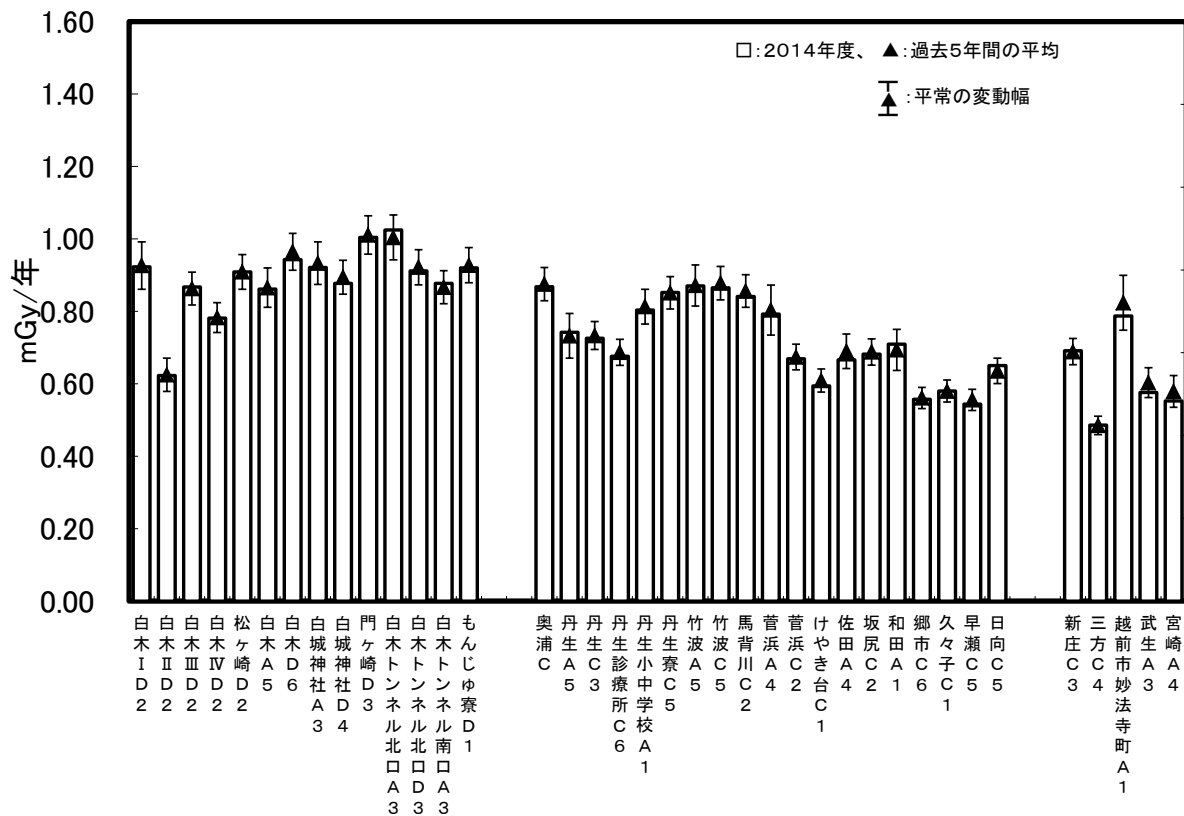
第3図(1~4)に地点毎の今年度の年間積算線量と過去(5ケ年)の平均値およびその平常の変動幅(注6)との比較を示す。いずれの地点でも、発電所の運転による線量上昇は観測されなかった。

(注6) 積算線量の平常の変動幅については、基本的に「標準偏差(σ)の3倍」の考え方に従って、各地点の過去5ケ年の測定結果の変動から求めている。「測定値の取扱い(2)(p.30)」参照。

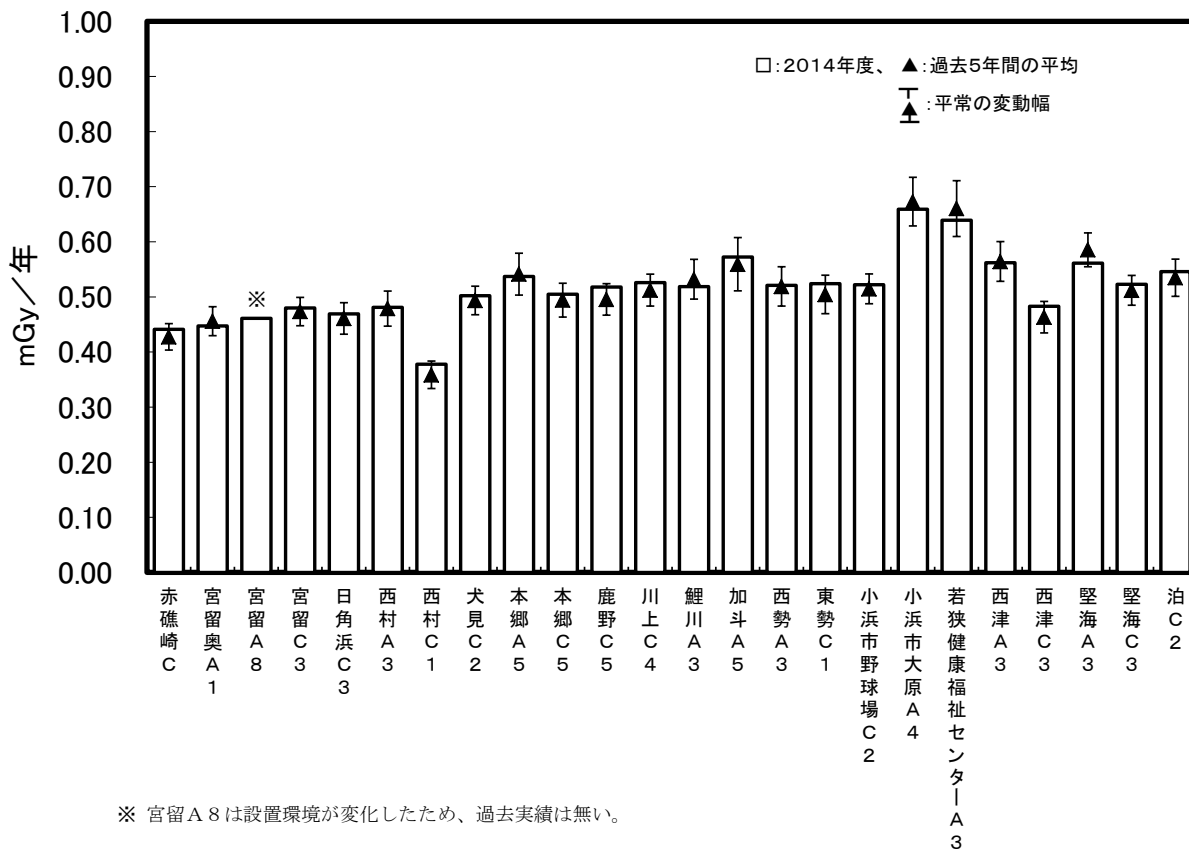
第3図(1) 今年度の年間積算線量と過去の平均値の比較 <敦賀・白木・美浜エリア> (1)



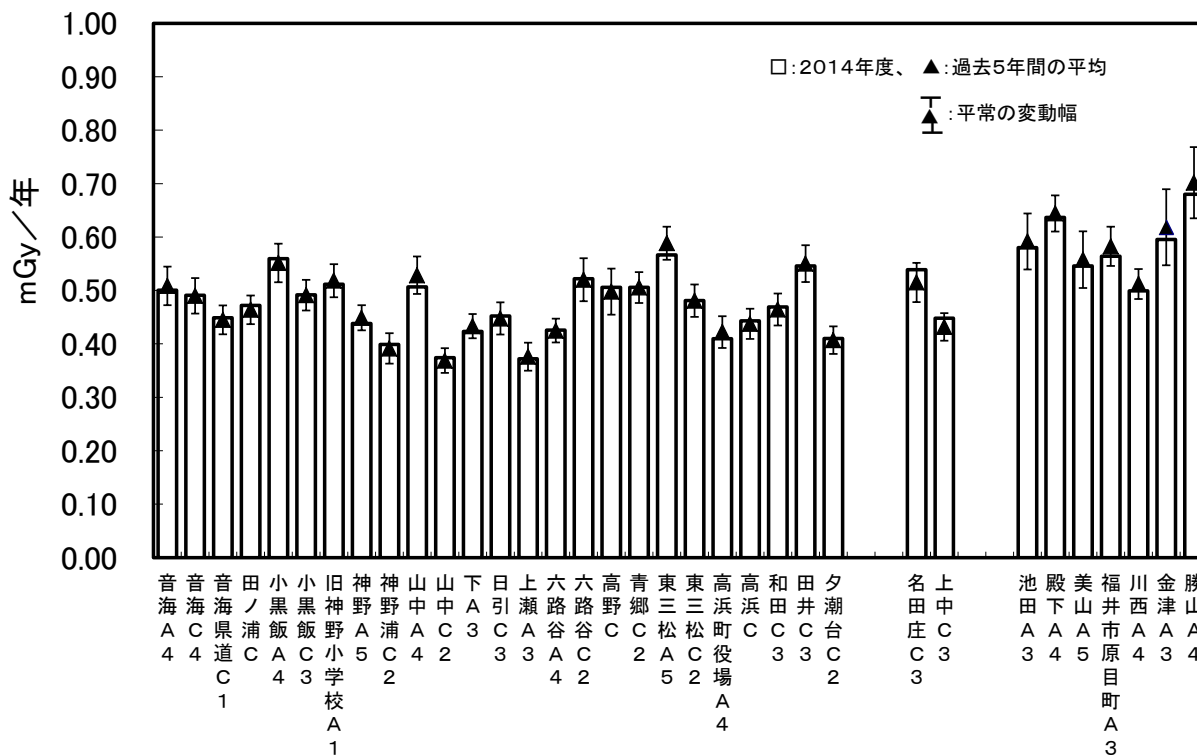
第3図(2) 今年度の年間積算線量と過去の平均値の比較 <敦賀・白木・美浜エリア> (2)



第3図(3) 今年度の年間積算線量と過去の平均値の比較 <大飯・高浜エリア> (1)



第3図(4) 今年度の年間積算線量と過去の平均値の比較<大飯・高浜エリア> (2)  
および<比較対照地区>



## 2.2.2 大気・浮遊じん、大気中水分

第3表に今年度の大気・浮遊じん、大気中水分の調査結果の概要を示す。大気・浮遊じんはゲルマニウム半導体検出器による核種分析を、大気中水分はトリチウム分析をそれぞれ行っている。大気・浮遊じんの調査結果では、各地区とも人工放射性核種は検出されず、県内発電所の影響は認められなかった。また、対照地区を除く各地区の大気中水分に、発電所寄与のトリチウムが検出されたが、すでに述べたように(p.7)、環境安全上問題となるレベルと比べはるかに低い濃度であった。

第3表 大気中核種の地区別濃度範囲

核種分析：mBq/m<sup>3</sup>、<sup>3</sup>H：Bq/m<sup>3</sup>

地区	<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>3</sup> H
敦賀	—	—	—	—	—	—	—*	0.0065 ~ 0.068
白木	—	—	—	—	—	—	—*	0.0069 ~ 0.029
美浜	—	—	—	—	—	—	—*	0.0094 ~ 0.035
大飯	—	—	—	—	—	—	—*	0.0095 ~ 0.034
高浜	—	—	—	—	—	—	—*	0.015 ~ 0.12
対照	—	—	—	—	—	—	—	ND ~ 0.020

(注) —は検出例が1例もないもの、NDは検出限界値未満を示す(以下の第4表～第7表まで同様)。ヨウ素-131濃度については、大気中ヨウ素および浮遊じんを対象としている。トリチウム濃度については、月平均気温、月平均相対湿度をもとに算出した(付4.2参照)。実効線量が0.05ミリシーベルト/年に相当する大気中トリチウム濃度は340Bq/m<sup>3</sup>である。

\*：県が浮遊じん測定に使用しているロール状のろ紙には、製造過程で福島第一原子力発電所事故影響と考えられる放射性セシウムの混入が確認されており、検出された濃度からろ紙汚染濃度を差し引いた値で評価を行っている。詳細はp.107を参照

## 2.2.3 陸水

第4表に今年度の陸水(飲料水)の調査結果の概要を示す。今年度の調査結果では、各地区ともトリチウム以外の核種は検出されなかった。トリチウムからは発電所の影響は観測されず、環境安全上の問題はなかった。

第4表 飲料水の地区別核種濃度範囲

核種分析：mBq/l、<sup>3</sup>H：Bq/l

地区	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>3</sup> H
敦賀	—	—	—	—	—	—	0.9~1.7
白木	—	—	—	—	—	—	ND~0.8
美浜	—	—	—	—	—	—	ND~1.2
大飯	—	—	—	—	—	—	ND~0.9
高浜	—	—	—	—	—	—	0.5~1.0
対照	—	—	—	—	—	—	ND~0.6

(注)実効線量が0.05ミリシーベルト/年に相当する飲料水のトリチウム濃度は2,900 Bq/lである。

## 2.2.4 農畜産物、指標植物

指標植物(ヨモギ、ヒメムカシヨモギ)は通常食用とはしないが、農畜産物が入手困難な季節でも各発電所近傍で採取が可能なこと、および形状も比較的葉菜に近く、評価の基礎データに用いることができることから調査対象としている。第5表に農畜産物、指標植物の今年度の調査結果の概要を示す。指標植物の一部試料からセシウム-137が検出されたが、その検出濃度は従来と同程度であった。なお、セシウム-137はその他の試料からも検



出されているが、過去の核実験フォールアウト等<sup>(注)</sup>の影響と考えられる。

一方、放射化学分析ではストロンチウム-90とプルトニウム-239が検出されているが、過去の核実験のフォールアウト影響によるものと考えられ、環境安全上問題はなかった。

第5表 葉菜、指標植物の地区別核種濃度範囲

単位：Bq/kg生

地区	<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>90</sup> Sr	<sup>239</sup> Pu
敦賀	—	—	—	—	—	—	ND～0.3	0.58	—
白木	—	—	—	—	—	—	ND～0.4	0.11	ND～0.00036
美浜	—	—	—	—	—	—	ND～0.4	0.34	—
大飯	—	—	—	—	—	—	ND～0.1	0.58	—
高浜	—	—	—	—	—	—	ND～0.1	0.61	—
対照	—	—	—	—	—	—	ND～0.1	0.12	—

(注) <sup>90</sup>Sr、<sup>239</sup>Puは放射化学分析の結果。報告単位は mBq/kg生（有効数字2桁）を Bq/kg生に換算している。

## 2.2.5 海産食品、指標海産生物

指標海産生物(ホンダワラ)は通常食用とはしないが、食用魚貝藻類が入手困難な季節でも各発電所近傍の定点で採取が可能なこと、および生態が食品と似ていて濃縮係数も比較的高いと考えられ、評価の基礎データに用いることができることから調査対象としている。

第6表に今年度の海産食品（近海魚、サザエ、アワビ、ワカメ、モズク等）、指標海産生物の測定結果の概要を示す。今年度の調査結果では、海産食品の一部試料から福島第一原子力発電所事故影響と考えられるセシウム-134およびセシウム-137が検出された。検出されたセシウム-134濃度は昨年度と比較して減少傾向にある。また、その他の試料からセシウム-137のみが検出されたが、過去の核実験フォールアウト等<sup>(注)</sup>の影響と考えられる。

一方、放射化学分析ではストロンチウム-90とプルトニウム-239が検出されているが、過去の核実験のフォールアウト影響によるものと考えられ、環境安全上問題はなかった。

---

(注) 過去の核実験フォールアウト等とは、過去の核実験フォールアウトに加え、チェルノブイリ事故や福島第一原子力発電所事故の影響を含む。

第6表 海産食品、指標海産生物の地区別核種濃度範囲

単位：Bq/kg生

地区	種類	<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>90</sup> Sr	<sup>239</sup> Pu
敦賀	魚	—	—	—	—	/	ND~0.0	0.0~0.3	—	/
	貝	—	—	—	—	/	—	ND~0.0	/	/
	藻	—	—	—	—	—	—	ND~0.1	0.051	0.00052~0.012
白木	魚	—	—	—	—	/	—	0.1~0.2	—	—
	貝	—	—	—	—	/	—	ND~0.0	/	0.010~0.040
	藻	—	—	—	—	—	—	ND~0.0	0.063	0.0012~0.009
美浜	魚	—	—	—	—	/	—	0.1~0.2	—	/
	貝	—	—	—	—	/	—	ND~0.0	/	/
	藻	—	—	—	—	—	—	ND~0.1	0.033	0.0015~0.011
大飯	魚	—	—	—	—	/	—	0.1~0.2	—	/
	貝	—	—	—	—	/	—	ND~0.0	/	/
	藻	—	—	—	—	—	—	ND~0.0	0.057	0.0016~0.0083
高浜	魚	—	—	—	—	/	—	0.0~0.1	—	/
	貝	—	—	—	—	/	—	ND~0.0	/	/
	藻	—	—	—	—	—	—	ND~0.2	0.042	0.00085~0.0075
対照	魚	—	—	—	—	/	—	0.2~0.3	—	/
	貝	—	—	—	—	/	—	ND~0.0	/	/
	藻	—	—	—	—	—	—	ND~0.0	0.049	0.0023~0.0091

(注1) 「0.0」は0.05未満で検出限界値以上、「/」は調査対象外であることを示す。

(注2) 指標海産生物のホンダワラは、藻類に含めた。

(注3) <sup>137</sup>Csはアンチコインシデンスによる測定結果を含む。

(注4) <sup>90</sup>Sr、<sup>239</sup>Puは放射化学分析の結果。報告単位はmBq/kg生(有効数字2桁)をBq/kg生に換算している。

## 2.2.6 海水

第7表に今年度の調査結果の概要を示す。今年度の調査結果では、セシウム-137 とトリチウムが検出された。

セシウム-137の平均濃度は各地区とも2mBq/l程度で過去実績の範囲内であり、対照地区の福井とも同レベルであることから過去の核実験フォールアウト等<sup>(注)</sup>の影響と考えられる。

トリチウムについては、今年度、発電所寄与と考えられる値(2Bq/l以上)が検出されたのは敦賀地区で1例、美浜地区で1例あった(第28表(p.137~139)参照)。これらはいずれも発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴うものであり、環境安全上問題となるレベルと比べはるかに低い濃度であった。

第7表 海水の地区別核種濃度範囲

核種分析：mBq/l、<sup>3</sup>H：Bq/l

地区	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>3</sup> H (注)
敦賀	—	—	—	—	—	ND ~ 2.1	ND ~ 9.6
白木	—	—	—	—	—	ND ~ 1.9	ND ~ 0.6
美浜	—	—	—	—	—	ND ~ 2.9	ND ~ 2.4
大飯	—	—	—	—	—	ND ~ 2.7	ND ~ 0.9
高浜	—	—	—	—	—	ND ~ 2.5	ND ~ 0.6
対照	—	—	—	—	—	1.3 ~ 1.8	ND ~ 0.5

(注；8ページの(注4)参照)

(注) 過去の核実験フォールアウト等とは、過去の核実験フォールアウトに加え、チェルノブイリ事故や福島第一原子力発電所事故の影響を含む。

## 2.3 変動傾向および蓄積状況などの参考となる調査

### 2.3.1 浮遊じん放射能の連続測定

第8表に年間の測定結果の概要を示す。各地点の今年度の放射能濃度測定値はいずれも天然放射能（空气中のラドン娘核種濃度）のレベルであった。発電所由来の人工放射性核種を監視する指標としているベータ/アルファ放射能濃度比では、「平均値（M）＋標準偏差（ $\sigma$ ）の3倍」を超えるものが、各観測局で5例～19例観測されている。いずれも「平均値（M）＋標準偏差（ $\sigma$ ）の3倍」をわずかに超えたものであること、もしくは濃度が低い時に観測されたものであること、またゲルマニウム半導体検出器による核種分析結果でも原子力発電所に起因する核種は検出されなかったことから、すべて天然放射能の変動によるものと考えられる。詳細データは添付資料の第11表(p.98～p.103)に示した。

第8表 浮遊じんの連続測定結果の概要

単位：Bq/m<sup>3</sup>

地区	観測局	ベータ（ $\beta$ ） 放射能濃度		アルファ（ $\alpha$ ） 放射能濃度		$\beta/\alpha$ 放射能 濃度比（%）		$\beta/\alpha$ 比の M+3 $\sigma$ を 超えた数
		年間平均	年間最大	年間平均	年間最大	年間平均	年間最大	
敦賀	立石A	2.9	15.9	6.2	33.0	47	87	9
	浦底A	3.8	37.4	8.0	72.2	48	62	12
白木	白木A	3.3	27.2	6.8	56.1	48	63	9
	白木峠A	2.5	15.5	5.2	32.8	48	58	12
美浜	丹生A	3.1	17.0	6.2	36.4	51	156	19
	竹波A	3.7	30.0	7.2	54.5	51	65	13
大飯	日角浜A	3.2	17.6	6.8	41.2	46	58	11
	宮留A	3.3	19.3	7.0	41.2	47	71	12
高浜	小黒飯A	2.3	8.2	5.1	18.5	45	55	5
	音海A	2.5	9.0	5.3	18.2	46	60	13
	神野浦A	2.4	8.4	5.3	18.8	47	58	12

## 2.3.2 陸 土

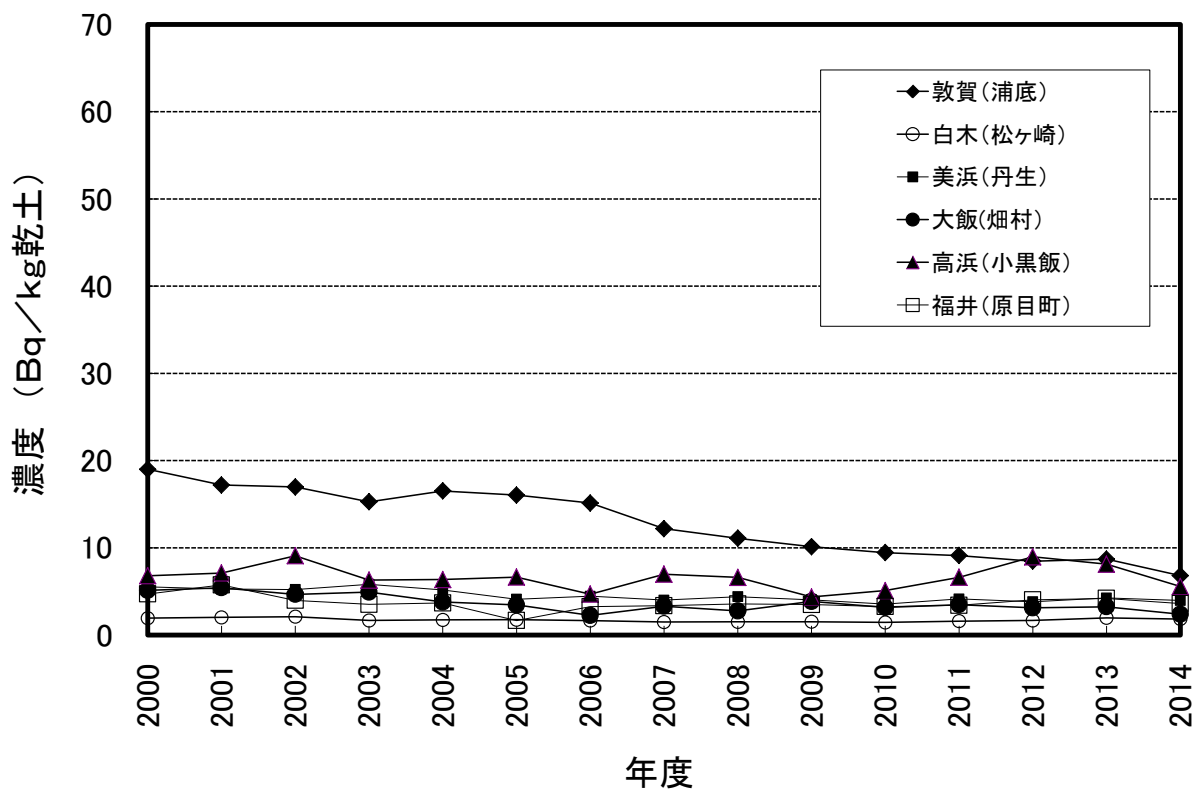
第4図に各地点における陸土のセシウム-137濃度年間平均値の推移を示す。

今年度の調査結果では、過去の核実験フォールアウト影響のセシウム-137に加え、一部の試料から福島第一原子力発電所事故影響と考えられるセシウム-134が昨年度に引き続き検出された。

検出されたセシウム-137の大部分が過去の核実験フォールアウト影響が蓄積したものであり、今年度も特に大きな変動は見られなかった。セシウム-134とセシウム-137が同時に検出された試料は福島第一原子力発電所事故影響を受けていると考えられるが、経年的な変化にその影響は認められず、その影響がごく僅かなものであることがわかる。また、第9表に示すように、陸土にはかなり高い濃度の天然放射性核種が含まれて自然の放射線源となっており、空間線量の測定値の大部分はこれらの寄与によるものである。

これらゲルマニウム半導体検出器による核種分析のほか、放射化学分析によるプルトニウムの分析を白木地区および対照地区の陸土について行っている（添付資料第29表その2(p.141)参照）。今年度の結果は昨年度までと同程度であった。

第4図 陸土のセシウム-137濃度の推移



第9表 陸土中の天然放射性核種の平均濃度

単位：Bq/kg 乾土

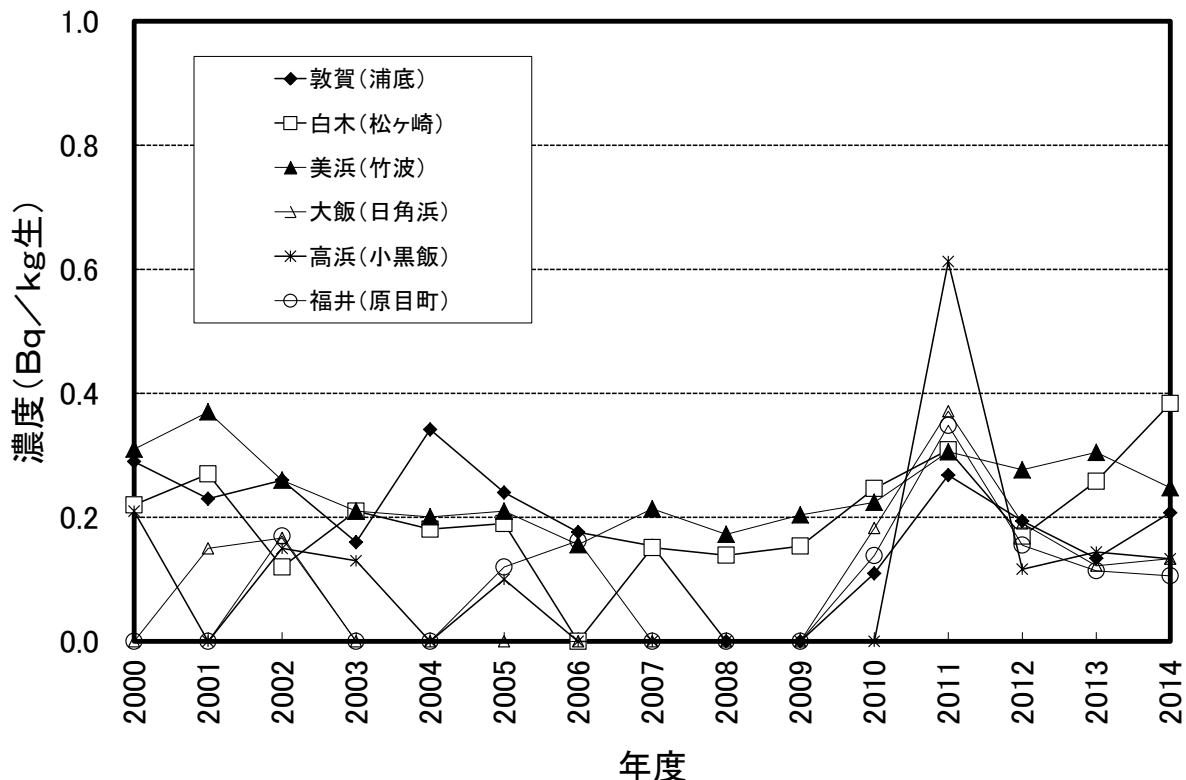
地区	地 点	カリウム-40	トリウム系列	ウラン系列
敦 賀	浦底・明神町・敦賀発電所北端	1 1 0 0	6 8	3 9
白 木	白木（白木・松ヶ崎）	1 2 0 0	1 1 0	4 2
美 浜	丹生・竹波	1 2 0 0	1 1 0	4 9
大 飯	畑村・宮留	3 5 0	2 1	1 6
高 浜	小黑飯・神野浦	8 1 0	6 2	3 8
対 照	福井市原目町	5 1 0	2 4	1 6

### 2. 3. 3 指標植物

第5図に各地点における指標植物のセシウム-137濃度年間平均値の推移を示す。

指標植物の一部の試料から従来と同程度の濃度でセシウム-137が検出された。なお、東京電力福島第一原子力発電所事故後、一部の試料から検出されていたセシウム-134は、平成25年度以降検出されていない。

第5図 指標植物のセシウム-137濃度の推移



(注) 上記の図は、検出限界値以上の値の平均値  
測定値がND(検出限界値未満)の場合、図では0のところに表示されている。

### 2. 3. 4 降下物

第6-1図に各地点における降下物のセシウム-137年間降下量の推移を示す。

今年度の毎月の調査結果では、各地区とも人工放射性核種は検出されず、県内発電所の影響は認められなかった。

一方、地点毎に毎月の試料を混合し、年間集合試料として測定した結果、セシウム-137はほとんどの地区の試料から検出されており、過去の核実験フォールアウトの影響によるものと考えられる。なお、東京電力福島第一原子力発電所事故の影響によるセシウム-134が、平成25年度まで検出されていたが、今年度は検出されなかった。

天然放射性核種のベリリウム-7は、例年の傾向どおり秋から冬にかけて降下量が増加しており、最大で、1300 Bq/m<sup>2</sup>・月(添付資料第20表(p. 118~p. 121)参照)の降下量が観測されている。ナトリウム-22は宇宙線によるもので、年間集合試料から0.25~0.43(平均0.33) Bq/m<sup>2</sup>・年(添付資料第30表(p. 144)参照)観測されており、ベリリウム-7の約1/10,000程度の降下が見られる。なお、今年度のベリリウム-7の年間降下量の全地区の平均値は、約3,000Bq/m<sup>2</sup>・年である。

これらゲルマニウム半導体検出器による核種分析のほか、雨水のトリチウム濃度、および年間集合試料を用いた放射化学分析による各地区のストロンチウム-90 とプルトニウム-239 の年間降下量を求めている(添付資料第 30 表(p. 144)参照)。

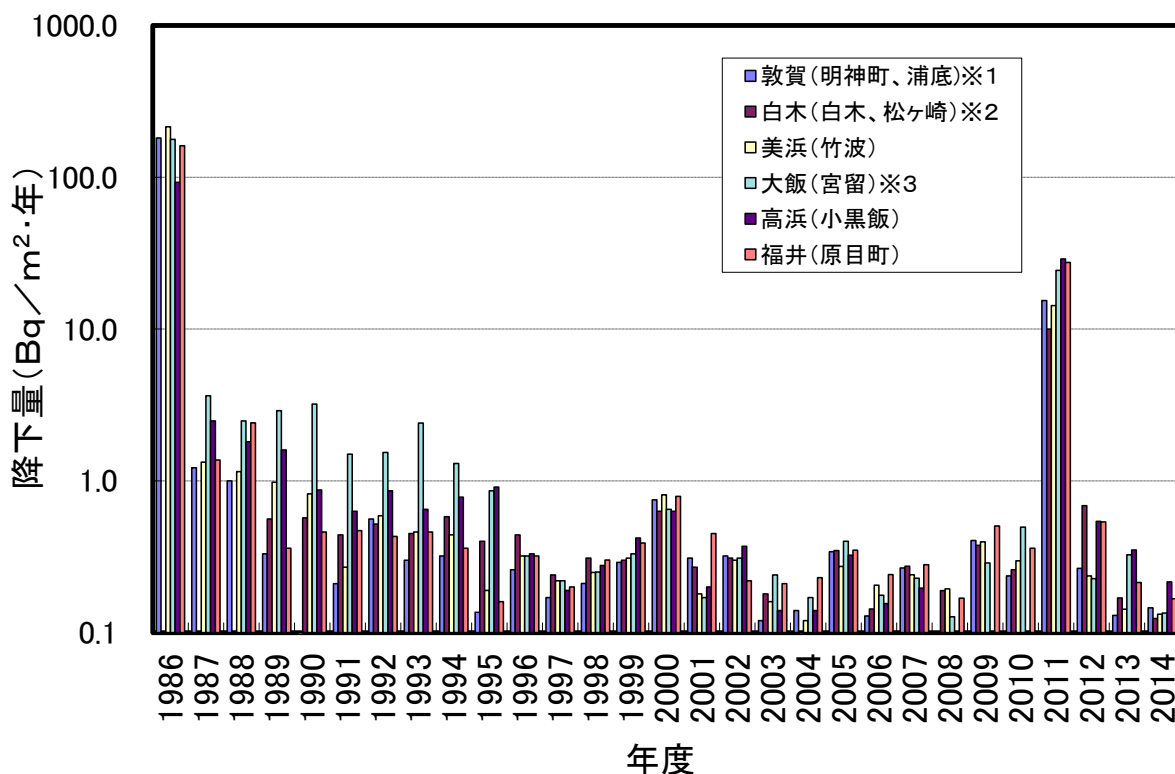
雨水のトリチウム濃度は、過去の実績とほぼ同程度の値が検出されたが、発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴うものであった。

また、ストロンチウム-90 については、全ての試料で過去 3 ヶ年実績の範囲内であった。県内原子力発電所の放射性廃棄物放出実績(参考資料 5.7~5.8(p. 234~p. 240)参照)から、ストロンチウム-90 の放出は検出限界以下であると推定され、発電所に起因するものではないと考えられる。一方、福島第一原子力発電所事故の影響について事故により放出されたストロンチウム-90 と放射性セシウム(セシウム-134 とセシウム-137 の和)の放出比から推定すると、事故影響によるストロンチウム-90 は無視できるレベル\*1であった。したがって、検出されたストロンチウム-90 については、過去の核実験フォールアウトの影響によるものと考えられる。年間降下量の推移は第 6-2 図のとおりである。

プルトニウム-239 が昨年までと同様に検出されたが、全ての試料においてプルトニウム-238 は検出限界未満であったことから、昨年までと同様に、過去の核実験フォールアウト影響によるものと考えられる。年間降下量の推移は第 6-3 図のとおりである。

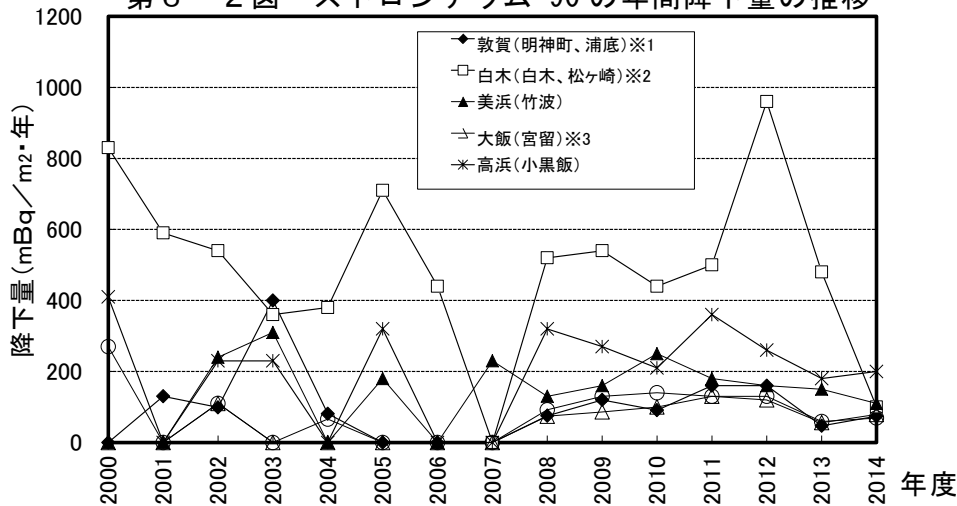
\*1: 「東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故に係る 1 号機、2 号機及び 3 号機の炉心の状態に関する評価について」(平成 23 年 6 月 6 日経済産業省公表)、「放射性物質放出量データ一部誤りについて」(平成 23 年 10 月 20 日経済産業省公表)によると、福島第一原子力発電所事故により放出されたストロンチウム-90 の量は  $1.4 \times 10^{14}$  Bq であり、同じく放出された放射性セシウム(セシウム-134 とセシウム-137 の和)の量は  $3.3 \times 10^{16}$  Bq とされている。これから、ストロンチウム-90 と放射性セシウムの放出比は 0.4% となり、この比率で県内に降下したと推定すると、今年度の年間降下物試料から検出された放射性セシウムの結果から、事故影響によるストロンチウム-90 は無視できるほど低い濃度と考えられる。

第 6-1 図 セシウム-137 の年間降下量の推移



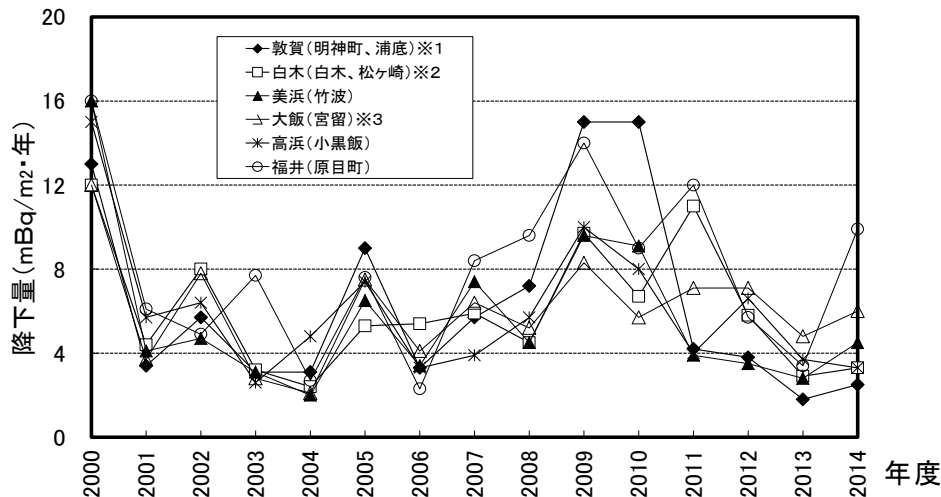
備考) 2006年度の測定結果については、各地区で試料の一部に欠損があったことから、参考値とする。  
 2009年度の高浜地区の測定結果については、年間集合試料が作成できなかったため欠測とした。  
 ※1: 2014年度以降は、従来の浦底2地点における採取から、浦底および明神町各1か所における採取に変更  
 ※2: 2014年度以降は、従来の松ヶ崎2地点における採取から、松ヶ崎および白木で採取各1か所における採取に変更  
 ※3: 2014年度以降は、宮留の採取地点を、旧観測局(宮留バス停)から新観測局(袖ヶ浜海水浴場)へ変更

第6-2図 ストロンチウム-90の年間降下量の推移



※1：2014年度以降は、従来の浦底2地点における採取から、浦底および明神町各1か所における採取に変更  
 ※2：2014年度以降は、従来の松ヶ崎2地点における採取から、松ヶ崎および白木で採取各1か所における採取に変更  
 ※3：2014年度以降は、宮留の採取地点を、旧観測局（宮留バス停）から新観測局（袖ヶ浜海水浴場）へ変更

第6-3図 プルトニウム-239の年間降下量の推移

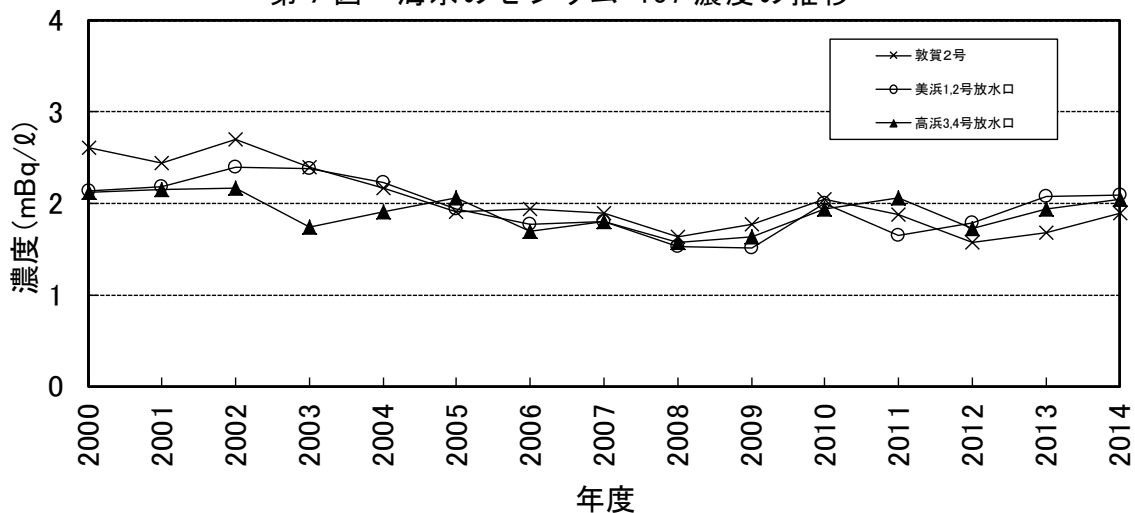


※1：2014年度以降は、従来の浦底2地点における採取から、浦底および明神町各1か所における採取に変更  
 ※2：2014年度以降は、従来の松ヶ崎2地点における採取から、松ヶ崎および白木で採取各1か所における採取に変更  
 ※3：2014年度以降は、宮留の採取地点を、旧観測局（宮留バス停）から新観測局（袖ヶ浜海水浴場）へ変更

### 2.3.5 海水

第7図に敦賀2号放水口、美浜発電所1,2号放水口、高浜3,4号放水口における海水のセシウム-137濃度の推移を示す。セシウム-137は過去の核実験フォールアウトの影響であると考えられ、各地点とも今年度の測定結果は従来と同程度であった。この図に示した地点以外の各地区の海水からもセシウム-137が検出されているが、従来と同程度であり、環境安全上問題となるレベルに比べ、はるかに低い濃度である。

第7図 海水のセシウム-137濃度の推移



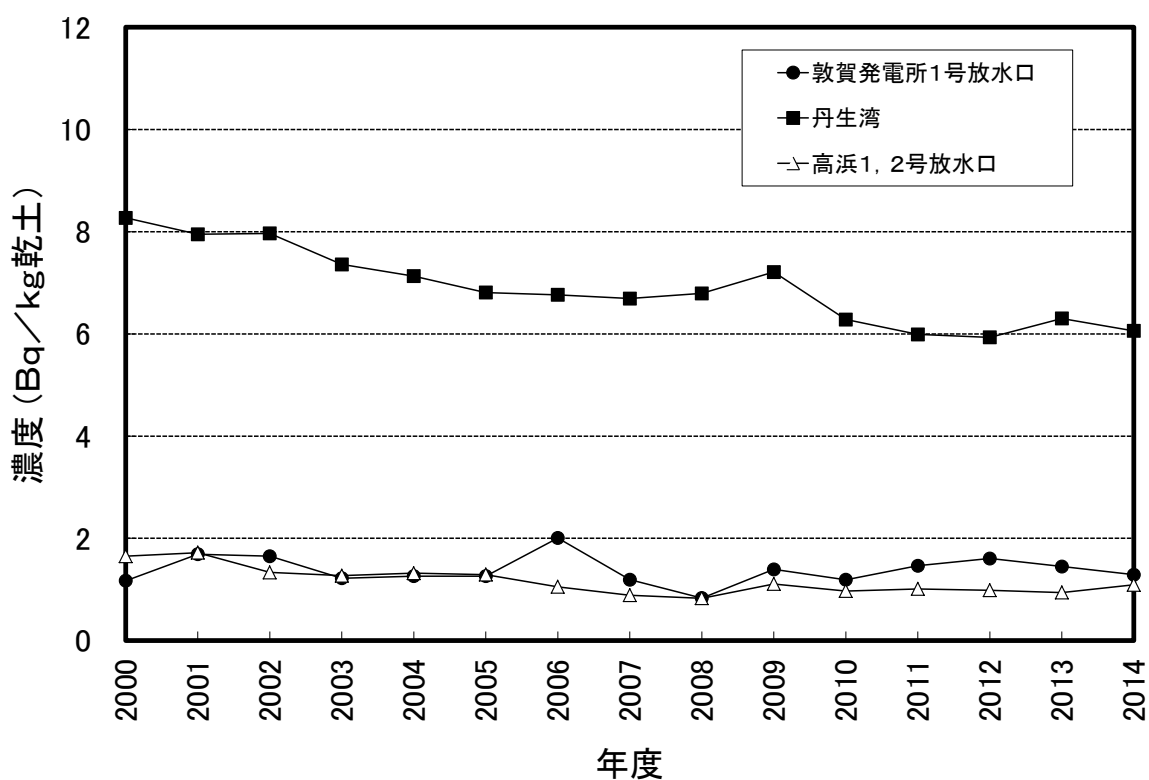
## 2.3.6 海底土

第8図に浦底湾（敦賀発電所1号放水口）、丹生湾、内浦湾（高浜発電所1,2号放水口）における海底土のセシウム-137濃度の推移を示す。

今年度の調査では、コバルト-60等の発電所に起因する核種はいずれの地区からも検出されなかった。セシウム-137は過去の核実験フォールアウト影響であると考えられ、各地点とも今年度の測定結果は従来と同程度であった。この図に示した地点以外の各地区の海底土からもセシウム-137が検出されているが、底質が有機質に富んだ腐敗泥は高く、砂質では低くなっており、いずれも発電所稼働前の調査と同様の傾向を示している。

これらゲルマニウム半導体検出器による核種分析のほか、放射化学分析によるプルトニウムの分析を行っている（添付資料第29表その3(p.142)参照）。今年度の結果は、昨年度までと同程度であった。

第8図 海底土のセシウム-137濃度の推移



## 2.3.7 指標海産生物

指標海産生物の調査結果は、海産物についての預託実効線量の評価の際にも役立てているため、既に2.2.5海産食品、指標海産生物で取扱ったが、発電所に起因する核種の変動傾向を把握するため、改めて今年度の指標海産生物の調査結果について述べる。

今年度の調査の結果では、一部の試料からセシウム-137が検出されたが、いずれの地区でも従来と同程度の濃度であり、過去の核実験フォールアウト影響のレベルであった。



(参考) 今年度のセシウム-137 分析結果

環境モニタリングの目的のひとつに「環境における放射性物質の蓄積状況の把握」を掲げていることから、環境で最も多く検出されているセシウム-137について、試料区分毎の今年度の結果と過去3ヶ年検出実績の比較をまとめたものを以下に示す。

今年度は、陸土および海産食品(魚類)の一部に福島第一原子力発電所事故影響が現れたが、検出濃度ならびに検出頻度は減少傾向にある。また、対照地区も含め各地区でほぼ同一水準であるという結果は、「今年度の値はいずれも過去に行われた核実験フォールアウト影響に福島第一原子力発電所事故影響が加わった」というこれまでの評価を裏づけるものであり、県内原子力発電所に起因するものは認められなかった。

単位: 浮遊じん(mBq/m<sup>3</sup>)、原乳(Bq/l)、降下物(Bq/m<sup>2</sup>)、陸水・海水(mBq/l)、その他(Bq/kg)

試料	敦賀			白木			美浜		
	14年度	11~13年度	8~10年度	14年度	11~13年度	8~10年度	14年度	11~13年度	8~10年度
浮遊じん	—	ND~0.8	—	—	ND~0.7	—	—	ND~0.8	—
陸水	—	—	—	—	—	—	—	—	—
陸土	1.0~20	7.5~28	8.3~28	ND~1.9	1.3~2.5	0.8~2.2	3.5~9.9	2.9~5.4	2.5~6.2
指標植物(ヨモギ)	ND~0.3	ND~0.6	ND~0.1	ND~0.4	ND~0.7	ND~0.3	ND~0.4	ND~0.6	ND~0.4
指標植物(松葉)	—	ND~1.3	—	—	ND~1.5	—	—	ND~1.3	—
農畜産物(大根葉)	—	ND~0.0	ND~0.0	—	ND~0.0	ND~0.0	—	ND~0.0	ND~0.0
農畜産物(原乳)	/	/	/	/	/	/	—	—	—
降下物	—	ND~14	ND~0.3	—	ND~9.8	—	—	ND~15	ND~0.3
海水	ND~2.1	ND~2.2	ND~2.4	ND~1.9	ND~2.2	ND~2.1	ND~2.9	ND~3.0	ND~2.6
海底土	ND~3.2	ND~3.3	ND~3.5	—	—	—	ND~8.0	ND~12	ND~8.8
海産食品(魚類)	0.0~0.3	0.1~0.8	ND~0.2	0.1~0.2	0.0~0.3	0.0~0.3	0.1~0.2	0.0~0.2	0.0~0.1
〃(貝類)	—	—	ND~0.0	ND~0.0	ND~0.0	ND~0.0	—	ND~0.1	ND~0.0
〃(藻類)	—	ND~0.1	—	—	ND~0.1	—	—	—	—
指標海産生物	ND~0.1	ND~0.1	ND~0.1	—	ND~0.1	—	ND~0.1	ND~0.2	ND~0.1

試料	大飯			高浜			対照		
	14年度	11~13年度	8~10年度	14年度	11~13年度	8~10年度	14年度	11~13年度	8~10年度
浮遊じん	—	ND~0.5	—	—	ND~0.5	—	—	ND~0.1	—
陸水	—	—	—	—	—	—	—	—	—
陸土	1.0~2.7	2.4~69 <sup>*1</sup>	2.0~89 <sup>*1</sup>	0.8~5.6	6.6~9.0	4.2~9.0	3.0~18	3.0~140 <sup>*2</sup>	2.6~150 <sup>*2</sup>
指標植物(ヨモギ)	ND~0.1	ND~0.6	ND~0.2	ND~0.1	ND~1.4	—	ND~0.1	ND~0.7	ND~0.1
指標植物(松葉)	—	ND~1.5	—	—	ND~2.4	—	—	ND~1.5	ND~0.6
農畜産物(大根葉)	—	—	—	—	ND~0.0	—	—	—	—
農畜産物(原乳)	/	/	/	/	/	/	—	ND~0.1	—
降下物	—	ND~24	—	—	ND~36	ND~0.1	—	ND~23	ND~0.3
海水	ND~2.7	ND~2.5	ND~2.0	ND~2.5	ND~3.1	ND~2.5	1.3~1.8	1.5~2.5	ND~1.8
海底土	ND~4.0	ND~3.8	ND~4.3	ND~2.1	ND~2.1	ND~3.9	/	/	/
海産食品(魚類)	0.1~0.2	ND~0.2	0.0~0.2	0.0~0.1	0.0~0.3	0.0~0.2	0.2~0.3	0.1~0.2	0.1~0.3
〃(貝類)	ND~0.0	ND~0.0	ND~0.0	—	ND~0.1	ND~0.0	—	—	—
〃(藻類)	—	ND~0.0	—	—	—	—	—	—	—
指標海産生物	—	ND~0.0	ND~0.0	ND~0.2	ND~0.1	ND~0.3	—	—	—

(注1) 実績欄の値は対象となる試料の過去3か年全ての測定結果を地区毎に集計したものである。また、過去3か年の測定結果には一部の試料で福島第一原子力発電所事故の影響がみられることから、事故以前の3か年実績(事故が発生した2010年度3月を除く)も合わせて記載した。

(注2) 「0.0」は0.05未満で検出限界値以上、「ND」は検出限界未満、「—」は検出実績が1例もない場合、「/」は調査対象外であることを示す。

\*1: 旧採取地点(日角浜; 2013年度以前)の実績を含む。

\*2: 旧採取地点(奥越高原牧場; 2011年度以前)の実績を含む。



### 3 添付資料

#### 3.1 調査方法

#### 3.2 調査地点図表

第1図～第7図 調査地点図

第1表 調査地点の詳細

#### 3.3 測定法

第2表～第7表 測定法、測定器

#### 3.4 測定結果

第8表～第10表 空間線量測定結果

第11表 浮遊じん放射能の連続測定結果

第12表 大気中のヨウ素-131分析結果

第13表～第24表 核種分析結果

第25表～第28表 トリチウム分析結果

第29表 放射化学分析等による $^{90}\text{Sr}$ ,  $^{137}\text{Cs}$ ,  
 $^{239}\text{Pu}$  分析結果

第30表 年間降下物の $^{90}\text{Sr}$ ,  $^{22}\text{Na}$ ,  $^{60}\text{Co}$ ,  $^{137}\text{Cs}$ ,  $^{239}\text{Pu}$   
分析結果 (参考: 定期外調査)

第31表 各地の積雪量 (2014年12月～2015年3月)  
[参考データ]



## 3.1 調査方法

### 3.1.1 調査地点（概要）

調査地点はおおむね以下のとおりである。

① 調査対象地区：（調査地区）敦賀、白木、美浜、大飯、高浜、広域地区  
（対照地区）福井市等嶺北地方

② 陸上試料採取地点：ほぼ主風向下の各発電所から約1～2 kmの集落近傍の定点

③ 海洋試料採取地点：各放水口および放水口沖約1 kmの定点

調査の分担実績を 3.1.3 (p. 29) に示す。また、調査地点図を第1図～第7図 (p. 35～p. 42) に、調査地点の詳細を第1表 (p. 43～p. 47) にそれぞれ示す。

### 3.1.2 調査方法（概要）

空間線量測定法、浮遊じん放射能の連続測定法、ゲルマニウム半導体検出器による核種分析測定法および各種試料の対象核種と検出目標値、各機関で用いている測定器を第2表～第7表 (p. 48～p. 53) に示す。

核種濃度の測定は大部分がゲルマニウム半導体検出器による核種分析である。ゲルマニウム検出器による核種分析の目的核種はナトリウム-22 ( $^{22}\text{Na}$ )、マンガン-54 ( $^{54}\text{Mn}$ )、コバルト-58 ( $^{58}\text{Co}$ )、コバルト-60 ( $^{60}\text{Co}$ )、ヨウ素-131 ( $^{131}\text{I}$ ) およびセシウム-137 ( $^{137}\text{Cs}$ ) である。その他に、セシウム-134 ( $^{134}\text{Cs}$ ) および海水の参考核種であった鉄-59 ( $^{59}\text{Fe}$ ) を平成26年度より対象核種としている。

ヨウ素-131 を対象とする試料については、試料の前処理および測定までに要する日数に特に留意した。また、セシウム-137 は、一部の試料についてゲルマニウム検出器を用いたアンチコインシデンス測定も行っている。

ゲルマニウム半導体検出器による核種分析では、ガンマ線を放出する他の核種も同時に分析できるので、起源の判断や自然放射線の寄与などの参考とするため、ルテニウム-106 ( $^{106}\text{Ru}$ )、セリウム-144 ( $^{144}\text{Ce}$ )、カリウム-40 ( $^{40}\text{K}$ )、ベリリウム-7 ( $^7\text{Be}$ )、トリウム系列、ウラン系列等の核種の濃度も測定結果に併記した。

以上のほかに、ストロンチウム-90 ( $^{90}\text{Sr}$ )、プルトニウム-238 ( $^{238}\text{Pu}$ )、プルトニウム-239 ( $^{239}\text{Pu}$ ) の放射化学分析およびトリチウム ( $^3\text{H}$ ) 分析を行っている。

前処理法および分析測定法は、以下に列挙する方法に準拠した。

なお、測定結果の評価等に関する取扱いは「3.1.4 測定値の取扱い (p. 30～p. 34)」に一括して記載した。

#### <前処理法>

##### (1) 降下物

- ・ 月間降下物（水盤法）の前処理法

（昭和58年3月：福井県環境放射能測定技術会議 資料）

#### <分析測定法>

##### (1) 線量率連続測定

- ・ 連続モニタによる環境 $\gamma$ 線測定法

（平成8年3月1訂：文部科学省 放射能測定法シリーズ）

## (2)積算線量

- ・ TLD測定マニュアル\*<sup>1</sup>  
(昭和 55 年 1 月：福井県環境放射能測定技術会議)  
(平成 6 年 3 月：一部改訂\*<sup>2</sup>)  
(平成 8 年 3 月：一部改訂\*<sup>2</sup>)
- ・ 熱ルミネセンス線量計を用いた環境  $\gamma$  線量測定法  
(平成 2 年 2 月 1 訂：文部科学省 放射能測定法シリーズ)
- ・ 蛍光ガラス線量計を用いた環境  $\gamma$  線量測定法  
(平成 14 年 7 月：文部科学省 放射能測定法シリーズ)
- ・ 蛍光ガラス線量計測定マニュアル  
(平成 19 年 2 月：福井県環境放射能測定技術会議)

## (3)ゲルマニウム半導体検出器による核種分析測定法

- ・ Ge(Li)検出器による環境試料の核種分析法  
(昭和 50 年 8 月：福井県衛生研究所 調査研究報告)
- ・ ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリ  
(平成 4 年 8 月 3 訂：文部科学省 放射能測定法シリーズ)

## (4)トリチウム

- ・ トリチウム分析法  
(平成 14 年 7 月 2 訂：文部科学省 放射能測定法シリーズ)
- ・ トリチウム迅速分析法\*<sup>3</sup>  
(平成 9 年 12 月：福井県環境放射能測定技術会議)

## (5)ストロンチウム-90

- ・ 放射性ストロンチウム分析法  
(昭和 55 年 1 月：福井県環境放射能測定技術会議)  
(昭和 60 年 3 月：一部改訂)
- ・ 放射性ストロンチウム分析法  
(昭和 58 年 12 月 3 訂：文部科学省 放射能測定法シリーズ)

## (6)プルトニウム

- ・ プルトニウム分析法  
(平成 2 年 11 月：文部科学省 放射能測定法シリーズ)

---

(\*1)昭和 60 年度から TLD 測定マニュアルの p.9 第 1 表(棄却限界表)として ASTM:E178-80 を用いている。

(\*2)平成 6 年度より 3 ヶ月平均値の標準偏差の算出を、従来の一次回帰から求める方法から個々の測定地点より求める方法に改訂した。さらに、平成 8 年度より基本的に全地点の平均的な相対標準偏差 3.5%を用いる方法に改訂した。

(\*3)試料調整から 3 時間以内で 74 Bq/l(当時の公衆の年実効線量当量限度 1 ミシーベルトの 1000 分の 1 に相当する濃度)を確認できる方法である。

3. 1. 3 調査の分担実績

区分	定期調査(分布調査等を含む)																			放射化学 分析等	
調査機関	県								原電	原子力機構			関電				県 原子力機構				
調査項目	敦賀・白木・美浜エリア				大飯・高浜エリア			対照	敦賀・白木・美浜エリア						大飯・高浜エリア			各地区			
	敦賀	白木	美浜	広域	大飯	高浜	広域	対照	敦賀	広域	敦賀	白木	広域	敦賀	美浜	広域	大飯		高浜	広域	
線量率(年間連続)	8	2	4	13	8	5	4		9	1	5	5	1		9	2	9	10	2		
積算線量	11 (44)	4 (16)	6 (23)	3 (12)	11 (44)	10 (40)		7 (28)	14 (56)		1 (4)	10 (40)		1 (4)	13 (52)	2 (8)	13 (52)	15 (60)	2 (8)		
浮遊じん(年間連続)	2	2	3		3	4															
<核種分析>																					
大気中ヨウ素-131	2 (24)	1 (24)	2 (24)		2 (48)	2 (48)															
浮遊じん	2 (12)	1 (12)	2 (12)		2 (24)	2 (24)		1 (12)	3 (36)			1 (12)			1 (12)		1 (12)	2 (24)			
陸水	飲料水	1 (2)	1 (2)	2 (4)		1 (2)	3 (6)		1 (4)	1 (2)			1 (2)			2 (4)		1 (2)	3 (6)		
	河川水			1 (2)												1 (2)					
陸土	1 (2)	1 (2)	1 (2)		1 (2)	1 (2)		2 (3)	1 (2)		1 (2)	1 (2)			1 (2)		1 (2)	1 (2)		(5)	
指標植物	ヨモギ	1 (6)	1 (6)	1 (6)		1 (6)	1 (6)		1 (6)											(12)	
	松葉								1 (1)	1 (2)		1 (2)	1 (2)			1 (2)		1 (2)	1 (2)		
農畜産物	大根	1 (1)	1 (1)	1 (1)		1 (1)	1 (1)		1 (1)											(1)	
	原乳			1 (3)					1 (3)												(2)
降下物	1 (12)	1 (12)	1 (12)		1 (12)	1 (12)		1 (12)	1 (12)			1 (12)			1 (12)		1 (12)	1 (12)			
海水	2 (4)	1 (2)	2 (4)		1 (2)	2 (4)		1 (2)	2 (6)		1 (4)	2 (6)			2 (8)		1 (4)	2 (8)			
海底土	6 (7)	5 (6)	7 (8)		3 (4)	7 (9)			3 (10)		2 (6)	2 (6)			4 (16)		2 (8)	3 (12)		(23)	
海産食品	魚類	(9)	(5)	(5)		(4)	(3)		(3)	(1)		(1)	(2)			(4)		(2)	(2)		(13)
	貝類	(3)	(3)	(3)		(3)	(3)		(1)	(1)			(1)			(2)		(1)	(1)		(10)
	藻類	(3)	(3)	(3)		(3)	(3)		(2)	(1)			(1)			(2)		(1)	(1)		(15)
指標海産生物(ホタテ)	4 (6)	1 (2)	2 (4)		1 (2)	2 (4)		1 (4)	5 (9)		1 (4)	1 (4)			2 (8)		1 (4)	3 (12)		(19)	
核種分析合計	(91)	(80)	(93)		(113)	(125)		(54)	(82)		(19)	(50)			(74)		(50)	(82)		(100)	
<トリチウム>																					
陸水	1 (2)	1 (2)	3 (6)		1 (2)	3 (6)		1 (4)	1 (2)			1 (2)			3 (6)		1 (2)	3 (6)			
大気中水分	2 (12)	1 (12)	2 (12)		1 (12)	1 (12)		1 (12)	2 (24)		2 (24)	1 (12)			1 (12)		1 (12)	1 (12)			
月間雨水	1 (4)	1 (4)	1 (4)		1 (4)	1 (4)		1 (4)	1 (4)			1 (4)			1 (4)		1 (4)	1 (4)			
海水	3 (6)	2 (4)	3 (6)		2 (4)	3 (6)		1 (2)	3 (6)		3 (6)	2 (6)			3 (10)		2 (6)	4 (26)			
トリチウム合計	(24)	(22)	(28)		(22)	(28)		(22)	(36)		(30)	(24)			(32)		(24)	(48)			
放射能調査 合計	(115)	(102)	(121)		(135)	(153)		(76)	(118)		(49)	(74)			(106)		(74)	(130)		(100)	

(注) 調査地点数を示す。( )内は年間試料数である。

### 3. 1. 4 測定値の取り扱いについて

#### (1) テレメータシステムによる線量率連続測定結果

- ① 空間線量率は空気吸収線量率とし、テレメータシステムにより収集された 10 分値等をもとに計算された 1 時間値を、nGy/h で報告する。
- ② 測定値は小数点以下第 1 位までとし、第 2 位を四捨五入する。
- ③ 報告書では、地点毎に各月の最高値、最低値、平均値(M)および標準偏差( $\sigma$ )を記載するとともに、各月の $M+3\sigma$ を超えたデータについては、降雨等の気象状況、近接局の結果、放射線のエネルギー情報等を調査し、変動原因を報告する。  
なお、原子力施設からの影響が確認された場合には、その状況を報告する。
- ④ 変動原因の報告において「降雨」とする条件は基本的に以下の場合とし、気象観測装置の設置状況等考慮して総合的に判断する。
  - (a) 雨量計 (0.5mm 以上) の指示値があった場合、指示開始 1 時間前から指示終了後 2 時間までを「降雨あり」とする。
  - (b) 感雨計の指示があった場合、指示開始から指示終了後 1 時間までを「降雨あり」とする。
  - (c) 空間線量率測定地点で気象観測をおこなっていない地点では、近接局の雨量計または感雨計の指示値により「降雨あり/なし」を判断する。

#### (2) 積算線量測定結果

- ① 積算線量は空気吸収線量を、mGy/92 日 単位で報告する。
- ② 測定値は、小数点以下第 3 位まで表示し、第 4 位を四捨五入する。
- ③ 地点毎の過去 5 ケ年の平均値 (M) を求め、平常の変動幅 ( $M-3 \times C.V. \times M$ )  $\sim$  ( $M+3 \times C.V. \times M$ ) の範囲を超えた場合は、周辺環境等の変化等の原因の調査を行う。評価に用いる相対標準偏差 (C.V.) は、過去の平均的な値である 3.5%とする。ただし、自然放射線の変動等でこの平均的な変動範囲を上回る固有の変動幅がある地点については、地点毎に求めた過去 5 ケ年の標準偏差 ( $\sigma$ ) を用いる。周辺環境等の変化により過去の蓄積データが 2 年に満たない地点の相対標準偏差 (C.V.) は、3.5%とする。
- ④ 表-1 に今年度の平常の変動幅を示す。基本的には 2008 年度から 2012 年度までの 5 年間で計算し、地点変更があった場合は、現在と同じ状況となった後のデータで計算している。
  - ・ 県 (A) は、2012 年度より新しい TLD 素子を採用しており、2010 年度第 2 期から 2011 年度第 4 期まで実施した並行測定による 7 期分の測定値と、2012 年度の測定値を用いて計算している。
- ⑤ 年間積算値の平常の変動幅については、経験的にも 3 ヶ月値から求めた平常の変動幅の 2 倍であることが知られている。平成 2 年度以降これを採用している。



表-1 積算線量における平常の変動幅（平成26年度用）

※ 2年未満の期間では、評価用 $\sigma = 3.5\%$ 固定

<敦賀・白木・美浜エリア>

地区	地点名	平均値	標本標準偏差	$\sigma$ (%)	評価用 $\sigma$ (%)	M-3 $\sigma$	M+3 $\sigma$	データ数	
敦賀	立石A6(八坂神社)	0.227	0.01003	4.42	4.42	0.197	0.257	15	
	立石山頂B1(原電MP)	0.223	0.01004	4.51	4.51	0.192	0.253	20	
	ふげん西D2(西敷地境界)	0.162	0.00453	2.80	3.50	0.145	0.179	20	
	猪ヶ池B1(原電MP)	0.232	0.00609	2.63	3.50	0.207	0.256	20	
	原子力館B(原子力館敷地)	0.201	0.00735	3.65	3.65	0.179	0.223	20	
	水産試験場B2(水試)	0.180	0.00491	2.74	3.50	0.161	0.198	20	
	水試裏B1(原電MP)	0.236	0.01197	5.06	5.06	0.200	0.272	20	
	明神寮B2(明神寮)	0.226	0.00866	3.83	3.83	0.200	0.252	20	
	浦底A6(剣神社)	0.238	0.00969	4.08	4.08	0.209	0.267	15	
	色ヶ浜A4(本隆寺)	0.258	0.01140	4.41	4.41	0.224	0.293	15	
	手ノ浦A4(舟幸寺)	0.215	0.00675	3.14	3.50	0.192	0.237	15	
	手ノ浦B3(舟幸寺)	0.225	0.00681	3.03	3.50	0.201	0.248	20	
	沓B5(常福寺)	0.254	0.01434	5.65	5.65	0.211	0.297	20	
	常宮A4(常宮小学校)	0.219	0.00863	3.94	3.94	0.193	0.245	15	
	常宮B4(常宮神社)	0.218	0.00879	4.03	4.03	0.192	0.244	20	
	縄間B(宗清寺)	0.263	0.00894	3.40	3.50	0.235	0.291	20	
	名子B1(名子バス停)	0.174	0.00409	2.35	3.50	0.156	0.192	20	
	松島B3(原電松島寮)	0.212	0.00654	3.09	3.50	0.190	0.234	20	
	松栄B3(敦賀合同庁舎)	0.208	0.00889	4.29	4.29	0.181	0.234	20	
	赤崎A4(赤崎小グラウンド)	0.174	0.00968	5.56	5.56	0.145	0.203	15	
	阿曾A3(ふれあい会館)	0.179	0.00557	3.11	3.50	0.160	0.198	15	
	杉津A5(東浦小中学校)	0.165	0.00555	3.37	3.50	0.147	0.182	15	
	元比田A6(集落掲示板横)	0.159	0.00598	3.77	3.77	0.141	0.176	15	
	吉河A3(原子力センター)	0.165	0.00647	3.92	3.92	0.146	0.185	15	
	沓見C(訓練センター)	0.187	0.00447	2.39	3.50	0.167	0.207	20	
	大谷A4(八幡神社)	0.169	0.00663	3.91	3.91	0.150	0.189	15	
大良B(大良集会所)	0.171	0.01428	8.34	8.34	0.128	0.214	20		
白木	白木ID2(北東敷地境界)	0.232	0.01091	4.71	4.71	0.199	0.264	20	
	白木IID2(東南東敷地境界)	0.156	0.00765	4.90	4.90	0.133	0.179	20	
	白木IID2(南南東敷地境界)	0.216	0.00547	2.53	3.50	0.193	0.238	20	
	白木IID2(南西敷地境界)	0.196	0.00622	3.18	3.50	0.175	0.216	20	
	松ヶ崎D2(機構MS)	0.227	0.00497	2.19	3.50	0.203	0.251	20	
	白木A5(県テレ観測局)	0.216	0.00905	4.18	4.18	0.189	0.244	15	
	白木D6(公民館東県道脇)	0.241	0.00650	2.70	3.50	0.216	0.266	20	
	白城神社A3(神社鳥居横)	0.233	0.00977	4.19	4.19	0.204	0.263	15	
	白城神社D4	0.224	0.00519	2.32	3.50	0.200	0.247	20	
	門ヶ崎D3	0.253	0.00679	2.69	3.50	0.226	0.279	20	
	白木トンネル北口A3(池横)	0.251	0.01033	4.12	4.12	0.220	0.282	15	
	白木トンネル北口D3	0.230	0.00786	3.41	3.50	0.206	0.255	20	
	白木トンネル南口A3	0.217	0.00728	3.36	3.50	0.194	0.239	15	
	もんじゅ寮D1(もんじゅ寮)	0.232	0.00786	3.39	3.50	0.208	0.256	20	
	美浜	奥浦C(奥浦公園奥)	0.219	0.00451	2.06	3.50	0.196	0.242	20
		丹生A5(中村旅館)	0.183	0.01027	5.61	5.61	0.152	0.214	15
丹生C3(丹生漁港)		0.183	0.00441	2.41	3.50	0.164	0.203	20	
丹生診療所C6		0.172	0.00491	2.86	3.50	0.154	0.190	20	
丹生小中学校A1		0.203	0.00798	3.93	3.93	0.179	0.227	15	
丹生寮C5(関電丹生寮)		0.213	0.00377	1.77	3.50	0.191	0.235	20	
竹波A5(県テレ観測局)		0.218	0.00947	4.35	4.35	0.189	0.246	15	
竹波C5(高那弥神社)		0.219	0.00532	2.42	3.50	0.196	0.242	20	
馬背川C2(ポンプ場)		0.214	0.00645	3.01	3.50	0.192	0.236	20	
菅浜A4(旧菅浜保育所)		0.201	0.01149	5.72	5.72	0.166	0.235	15	
菅浜C2(民宿藤田横)		0.169	0.00518	3.07	3.50	0.151	0.186	20	
けやき台C1(けやき台ハイ)		0.152	0.00395	2.59	3.50	0.136	0.168	20	
佐田A4(あおなみ保育園)		0.172	0.00793	4.60	4.60	0.149	0.196	15	
坂尻C2(三谷商店前)		0.172	0.00363	2.11	3.50	0.154	0.190	20	
和田A1(ふる里交流センター)		0.173	0.00942	5.43	5.43	0.145	0.202	15	
郷市C6(美浜町役場)		0.140	0.00365	2.60	3.50	0.125	0.155	20	
久々子C1(県園芸試験場)		0.145	0.00415	2.86	3.50	0.130	0.160	20	
早瀬C5(水無月神社)		0.139	0.00412	2.96	3.50	0.124	0.153	20	
日向C5(日向漁業センター)	0.159	0.00588	3.70	3.70	0.141	0.177	20		
広域 監視	新庄C3(日吉神社)	0.172	0.00441	2.56	3.50	0.154	0.190	20	
	三方C4(町役場三方庁舎)	0.121	0.00349	2.88	3.50	0.108	0.134	20	
	越前市妙法寺町A1	0.206	0.01262	6.13	6.13	0.168	0.244	15	
	武生A3(丹南土木事務所)	0.151	0.00690	4.58	4.58	0.130	0.171	15	
宮崎A4(宮崎中学校)	0.145	0.00734	5.07	5.07	0.123	0.167	15		

<大飯・高浜エリア>

地区	地点名	平均値	標本標準偏差	$\sigma$ (%)	評価用 $\sigma$ (%)	M-3 $\sigma$	M+3 $\sigma$	データ数	
大飯	赤礁崎C(あかぐり崎クラブ)	0.107	0.00400	3.74	3.74	0.095	0.119	20	
	宮留奥A1(海釣公園)	0.114	0.00441	3.87	3.87	0.101	0.127	15	
	宮留A8(宮留区生活改善センター横)	0.123	0.00587	4.77	4.77	0.105	0.141	15	
	宮留C3(エルパーク大飯下)	0.118	0.00431	3.64	3.64	0.105	0.131	20	
	日角浜C3(旧大島公民館)	0.115	0.00477	4.14	4.14	0.101	0.130	20	
	西村A3(常禅寺)	0.120	0.00530	4.42	4.42	0.104	0.136	15	
	西村C1(トンネル南口県道脇)	0.090	0.00416	4.64	4.64	0.077	0.102	20	
	犬見C2(集落手前道端)	0.123	0.00426	3.45	3.50	0.110	0.136	20	
	本郷A5(町営住宅)	0.135	0.00632	4.67	4.67	0.116	0.154	15	
	本郷C5(おおい町役場)	0.124	0.00511	4.14	4.14	0.108	0.139	20	
	鹿野C5(佐分利小学校)	0.124	0.00477	3.85	3.85	0.110	0.138	20	
	川上C4(川上公民館)	0.128	0.00482	3.76	3.76	0.114	0.143	20	
	鯉川A3(牛尾神社)	0.133	0.00602	4.52	4.52	0.115	0.151	15	
	加斗A5(加斗小学校)	0.140	0.00806	5.77	5.77	0.116	0.164	15	
	西勢A3(民宿つどい前)	0.130	0.00595	4.58	4.58	0.112	0.148	15	
	東勢C1(旧道脇)	0.126	0.00580	4.60	4.60	0.109	0.144	20	
	小浜市野球場C2	0.129	0.00411	3.19	3.50	0.115	0.142	20	
	小浜市大原A4(栖雲寺)	0.168	0.00737	4.38	4.38	0.146	0.190	15	
	若狭健康福祉センターA3	0.165	0.00843	5.11	5.11	0.140	0.190	15	
	西津A3(水産高校)	0.141	0.00602	4.27	4.27	0.123	0.159	15	
	西津C3(漁協西津支所)	0.116	0.00476	4.11	4.11	0.102	0.130	20	
	堅海A3(旧堅海小学校)	0.146	0.00426	2.91	3.50	0.131	0.162	15	
	堅海C3(県栽培漁業センター)	0.128	0.00452	3.53	3.53	0.114	0.142	20	
	泊C2(大谷旅館前)	0.134	0.00564	4.22	4.22	0.117	0.151	20	
	高浜	音海A4(児玉旅館)	0.127	0.00600	4.72	4.72	0.109	0.145	15
		音海C4(音海漁港奥)	0.123	0.00553	4.51	4.51	0.106	0.139	20
		音海県道C1(日本海港株)	0.111	0.00452	4.06	4.06	0.098	0.125	20
		田ノ浦C(南東敷地境界)	0.116	0.00447	3.85	3.85	0.103	0.129	20
		小黑飯A4(寿奎寺旧道脇)	0.138	0.00603	4.37	4.37	0.120	0.156	15
		小黑飯C3(白浜トンネル北口)	0.123	0.00481	3.92	3.92	0.108	0.137	20
旧神野小学校A1		0.130	0.00514	3.96	3.96	0.114	0.145	15	
神野A5(桃源寺)		0.112	0.00270	2.41	3.50	0.100	0.124	15	
神野浦C2(関電MP)		0.098	0.00476	4.86	4.86	0.084	0.112	20	
山中A4(県テレ観測局)		0.132	0.00587	4.44	4.44	0.115	0.150	15	
山中C2(JA若狭内浦)		0.092	0.00385	4.17	4.17	0.081	0.104	20	
下A3(産霊神社)		0.108	0.00322	2.98	3.50	0.097	0.120	15	
日引C3(旧日引小学校)		0.112	0.00503	4.49	4.49	0.097	0.127	20	
上瀬A3(山神社)		0.094	0.00436	4.64	4.64	0.081	0.107	15	
六路谷A4(ふれあい会館)		0.106	0.00342	3.22	3.50	0.095	0.117	15	
六路谷C2(杉森神社横)		0.130	0.00671	5.16	5.16	0.110	0.150	20	
高野C(旧青郷小高野分校)		0.124	0.00718	5.77	5.77	0.103	0.146	20	
青郷C2(青郷小学校)		0.126	0.00482	3.81	3.81	0.112	0.141	20	
東三松A5(東三松グラウンド)		0.147	0.00435	2.96	3.50	0.132	0.163	15	
東三松C2(民宿救の家)		0.120	0.00505	4.20	4.20	0.105	0.135	20	
高浜町役場A4(前庭)		0.106	0.00494	4.68	4.68	0.091	0.120	15	
高浜C(高浜小学校)		0.109	0.00471	4.30	4.30	0.095	0.124	20	
和田C3(和田小学校)		0.116	0.00499	4.30	4.30	0.101	0.131	20	
田井C3(コミュニテイセンタ)		0.138	0.00577	4.20	4.20	0.120	0.155	20	
夕潮台C2(夕潮台公園)		0.102	0.00431	4.24	4.24	0.089	0.115	20	
広域 監視		名田庄C3(名田庄観光館)	0.129	0.00610	4.74	4.74	0.110	0.147	20
		上中C3(上中体育館)	0.108	0.00431	3.99	3.99	0.095	0.121	20

<比較対照エリア>

地区	地点名	平均値	標本標準偏差	$\sigma$ (%)	評価用 $\sigma$ (%)	M-3 $\sigma$	M+3 $\sigma$	データ数
対照	池田A3(池田町役場)	0.148	0.00871	5.89	5.89	0.122	0.174	15
	殿下A4(殿下小学校)	0.161	0.00462	2.87	3.50	0.144	0.178	15
	美山A5(美山児童館)	0.139	0.00884	6.34	6.34	0.113	0.166	15
	福井市原目町A3(福井分析管理室)	0.146	0.00612	4.20	4.20	0.127	0.164	15
	川西A4(川西中学校)	0.128	0.00465	3.63	3.63	0.114	0.142	15
	金津A3(坂井健康福祉センター)	0.155	0.01187	7.68	7.68	0.119	0.190	15
	勝山A4(奥越土木事務所 勝山)	0.175	0.01113	6.35	6.35	0.142	0.209	15

### (3) テレメータシステムによる浮遊じん放射能の連続測定

- ① 浮遊じん放射能濃度はラドン娘核種に等価で各娘核種（R a A～R a C'）の比を1と仮定した放射能濃度で、測定サイクルである3時間値を測定値（報告値）とする。  
単位は、ベータ（ $\beta$ ）放射能濃度およびアルファ（ $\alpha$ ）放射能濃度は、 $\text{Bq}/\text{m}^3$ とし、 $\beta/\alpha$ 放射能濃度比は%とする。
- ② 測定値は小数点以下第1位まで、放射能濃度比は整数とし、いずれもその次の位を四捨五入する。
- ③ 報告書では、地点毎に各月の最高値、最低値、平均値(M)および標準偏差( $\sigma$ )を記載するとともに、濃度比が各月の $M+3\sigma$ を超え $\beta$ 放射能濃度が高いデータについては、近接局の結果、空間線量率等を調査し、変動原因を報告する。なお、原子力施設等からの影響が確認された場合には、その状況を報告する。

参考：浮遊じん放射能が天然放射性核種のみの場合、放射能濃度は通常 $0.1\sim$ 数 $10\text{Bq}/\text{m}^3$ 程度変化するが、 $\beta/\alpha$ 放射能濃度比はほぼ一定である。一方、主に $\beta$ 線放出核種である発電所由来の人工放射性核種がこれに加わった場合、 $\beta/\alpha$ 放射能濃度比は高くなる特徴を持っている。

テレメータシステムによる浮遊じん放射能測定は、環境の空気を吸引しながら同時に測定を行い、10分周期でリアルタイムデータが収集され、システムによる自動チェックが行われている。さらに職員によって、異常の有無を日常業務で詳細に確認している。

### (4) ゲルマニウム検出器による核種分析結果

- ① 試料区分毎の報告単位は、核種分析結果の各表に示されている。
- ② 測定値は原則として、有効数字2桁または各表示単位の小数点以下第1位までとし、第2位を四捨五入する。
- ③ 放射能濃度を $N$ 、その誤差を $\Delta N$ とした時に $N \geq (3 \times \Delta N)$ の場合を検出されたものとし、通常は過去3年間の最低値～最高値と比べ、これを超えた場合はそれ以前の値を参考に、過去の核実験影響および発電所寄与について検討する。
- ④ 各種環境試料中の放射性核種濃度については、試料の種類によっても、また核種や環境条件によっても異なるため、関連する核種（例えばセシウム-137の場合はセシウム-134）の有無等も考慮し、起源を判断する。

### (5) トリチウム分析結果

- ① 試料区分毎の報告単位は、 $\text{Bq}/\ell$ で報告する。
- ② 測定値は、有効数字2桁または各表示単位の小数点以下第1位までとし、第2位を四捨五入する。
- ③ トリチウム濃度を $N$ 、その誤差を $\Delta N$ とした時に、 $N \geq (3 \times \Delta N)$ の場合を検出されたものとし、通常は過去3年間の最低値～最高値と比べ、これを超えた場合はそれ以前の値を参考に、発電所寄与について検討する。

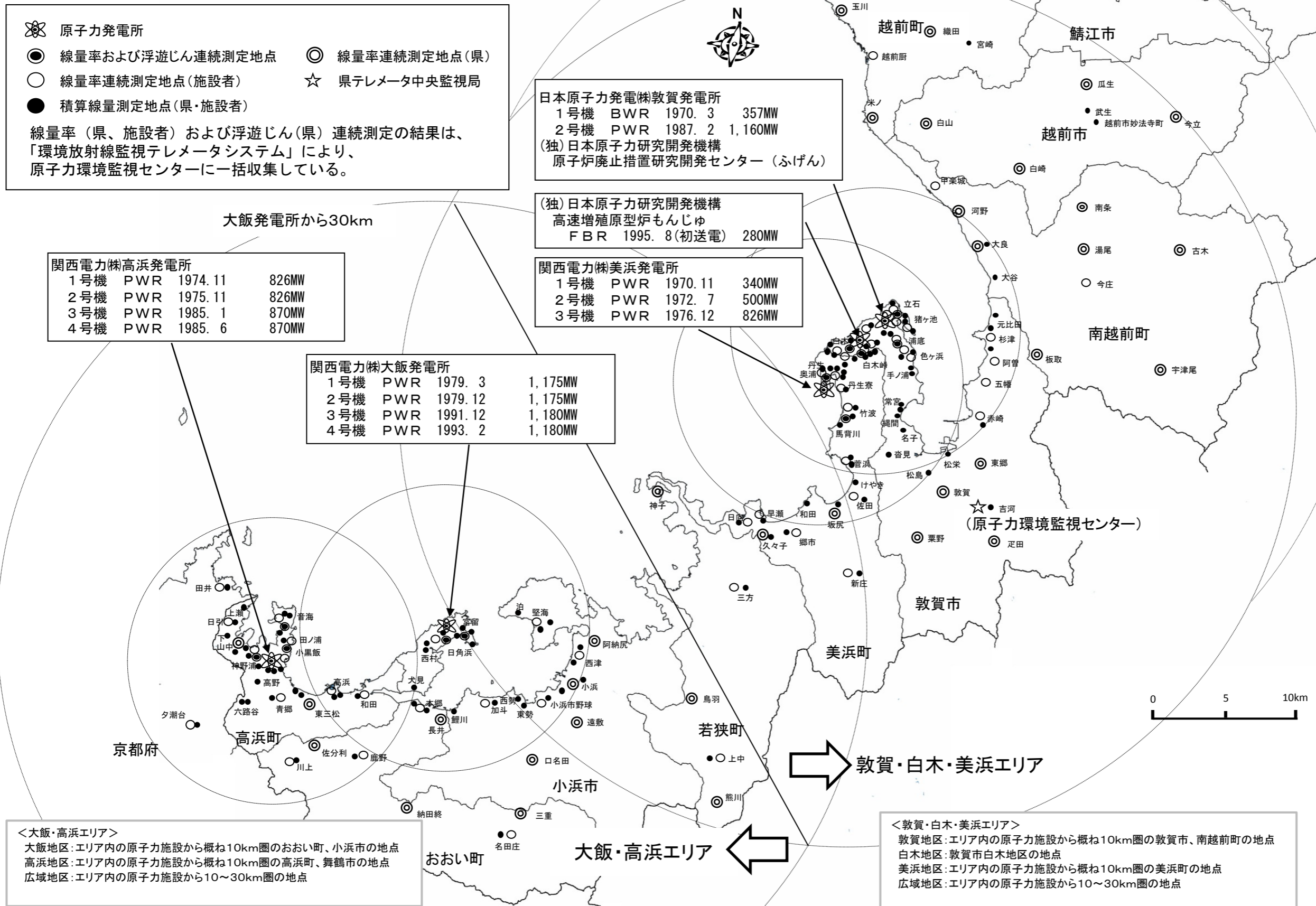
### (6) 放射化学分析による $^{90}\text{Sr}$ 、 $^{239(+240)}\text{Pu}$ 、 $^{238}\text{Pu}$ 分析結果

放射能濃度を $N$ 、その誤差を $\Delta N$ とした時に、 $N \geq (3 \times \Delta N)$ の場合を検出されたものとする。  
試料区分毎の報告単位は、第29表～第30表（p. 140～p. 144）の各表に示されている。測定値は原則として有効数字2桁とする。



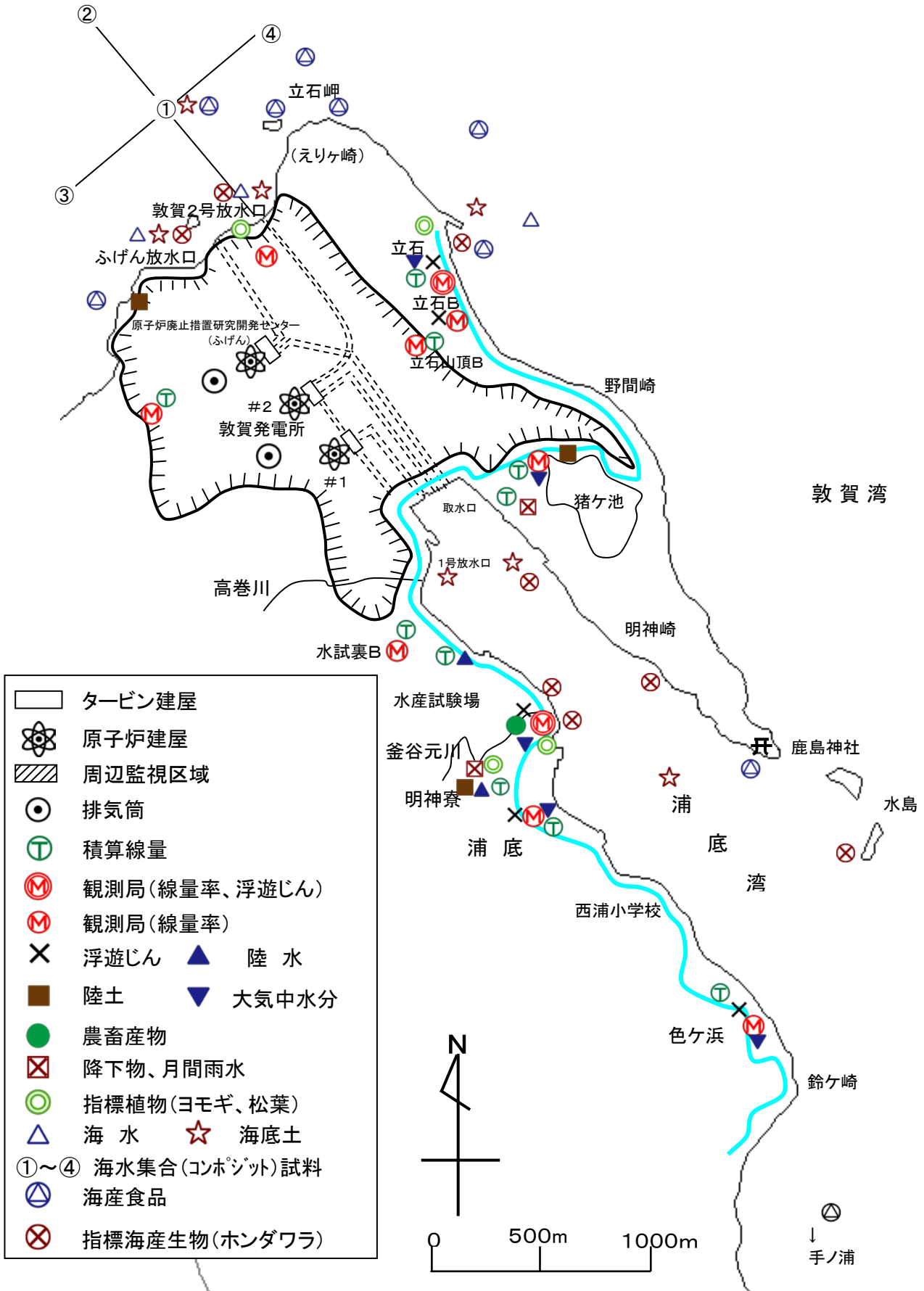
### 3.2 調査地点図表

第1図 空間線量率連続測定・積算線量測定地点(全域)

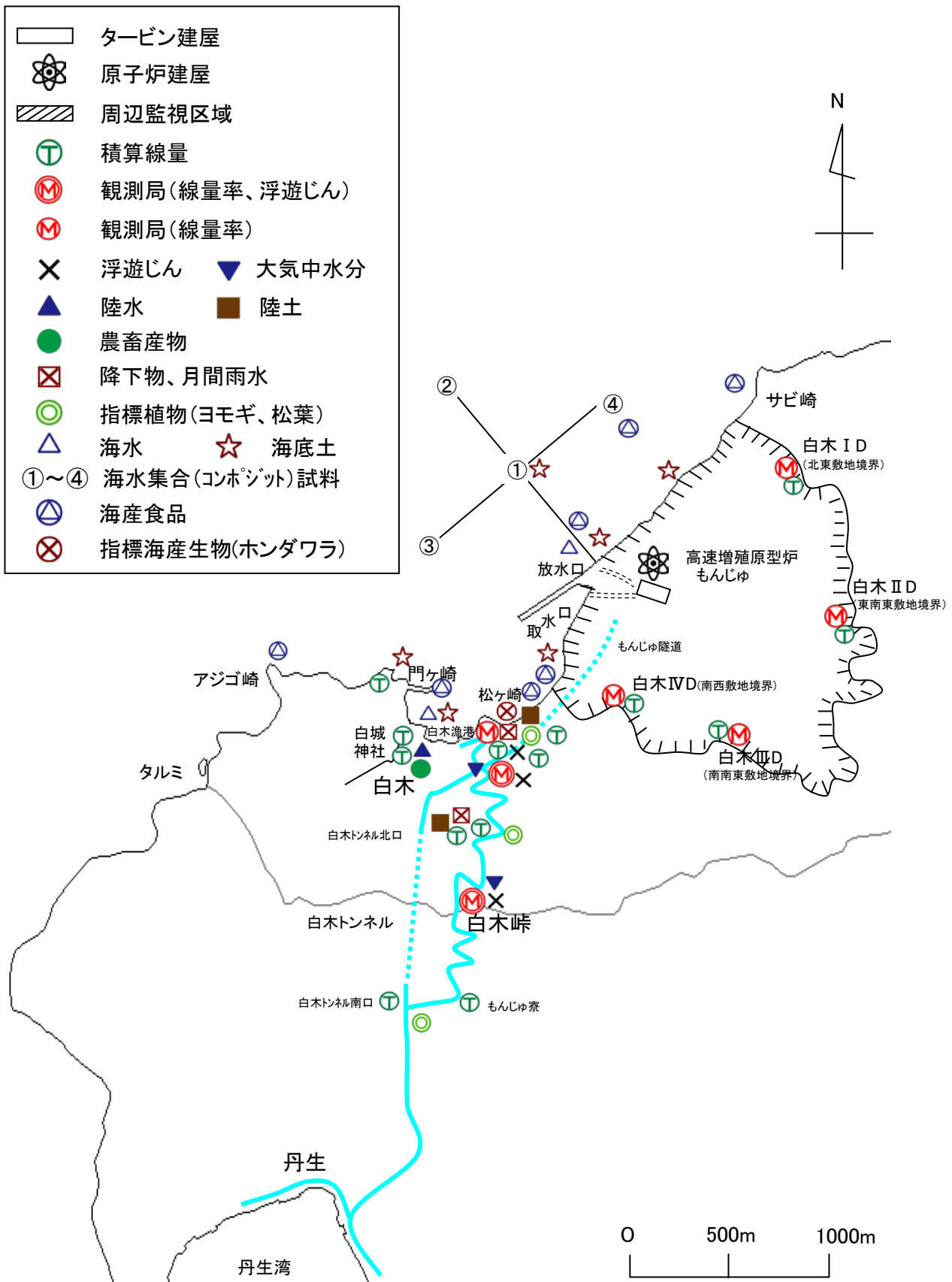




## 第2図 敦賀発電所および原子炉廃止措置研究開発センター (ふげん) 周辺の試料採取地点

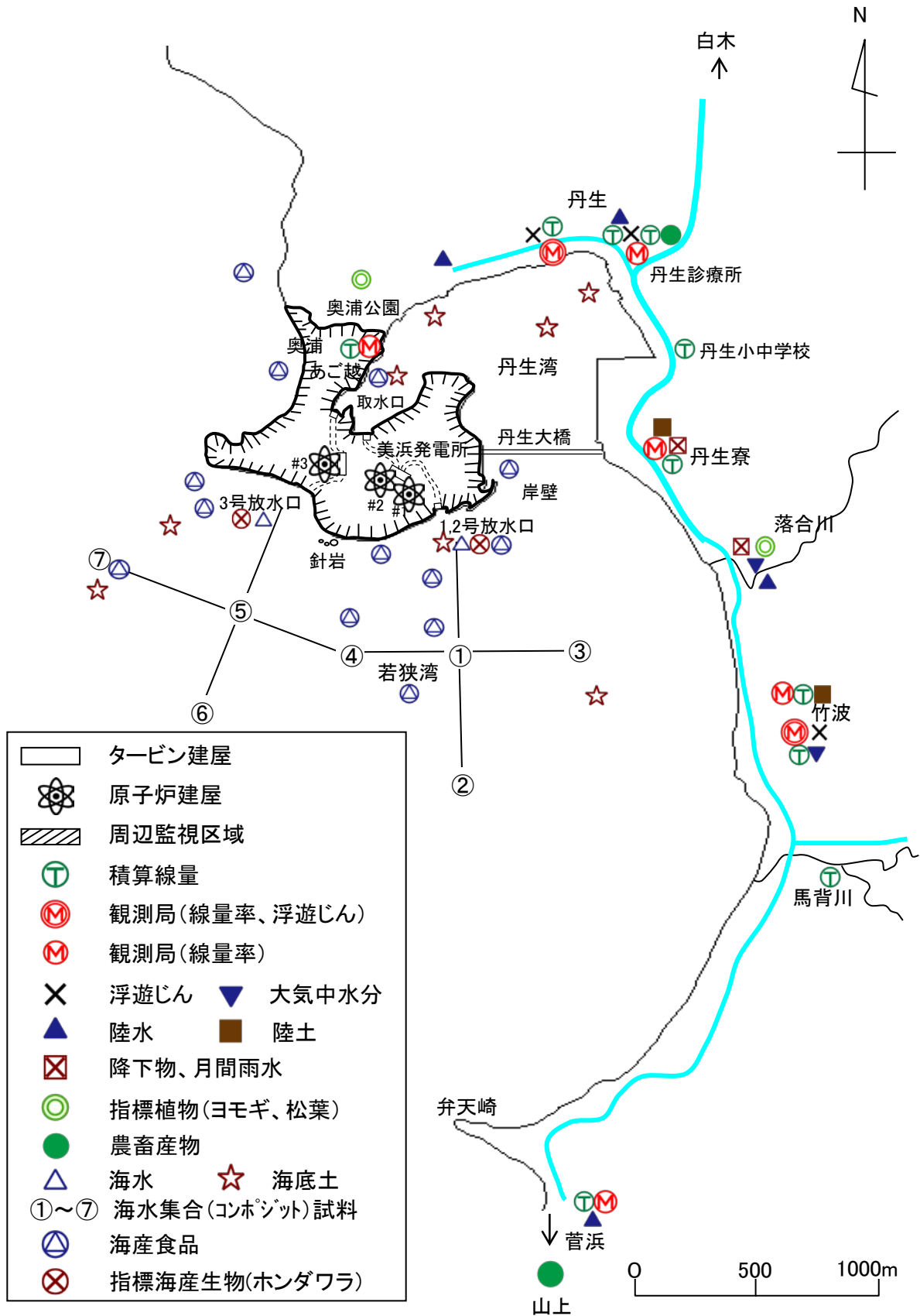


### 第3図 高速増殖原型炉もんじゅ周辺の試料採取地点

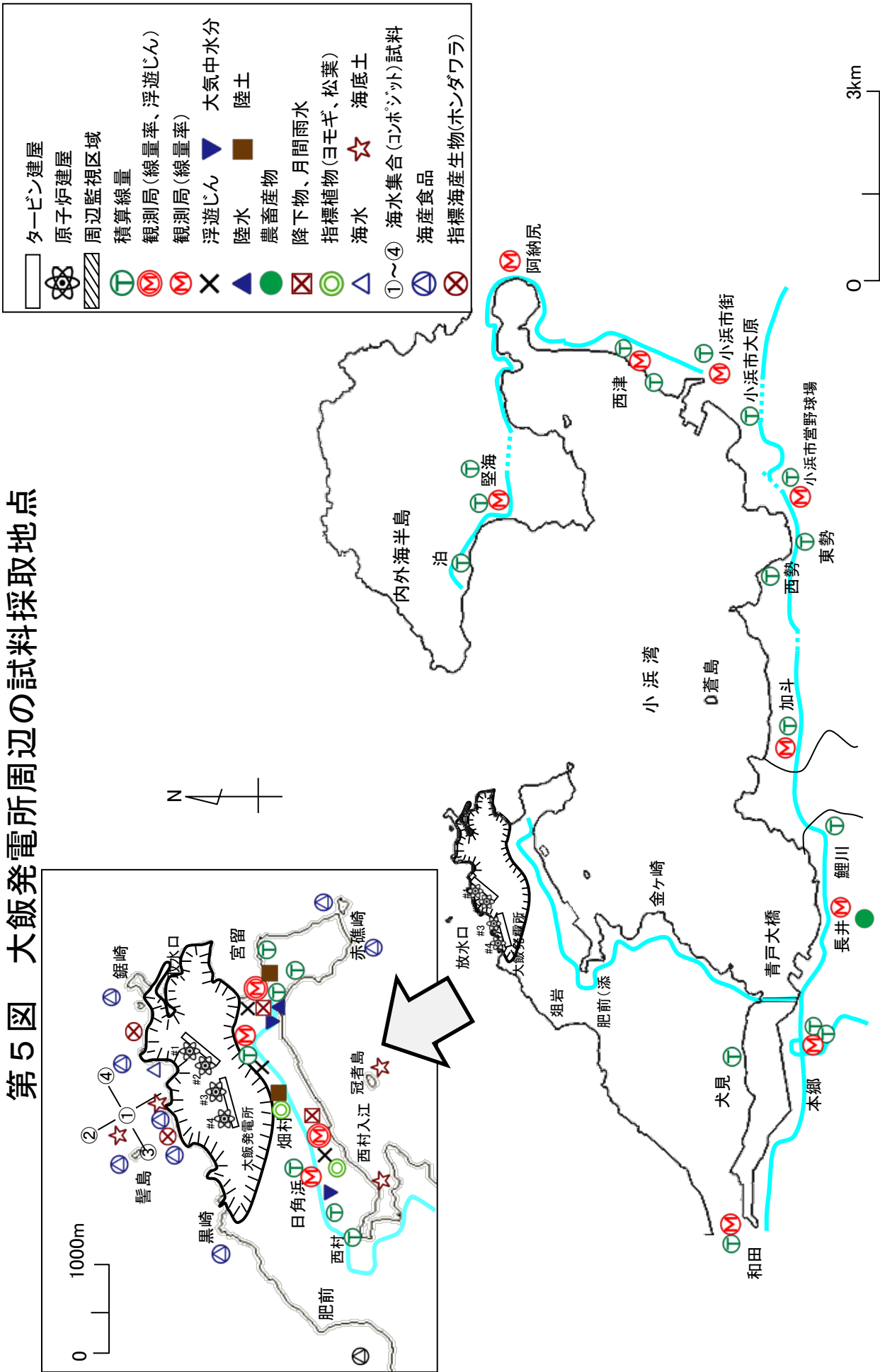




第4図 美浜発電所周辺の試料採取地点



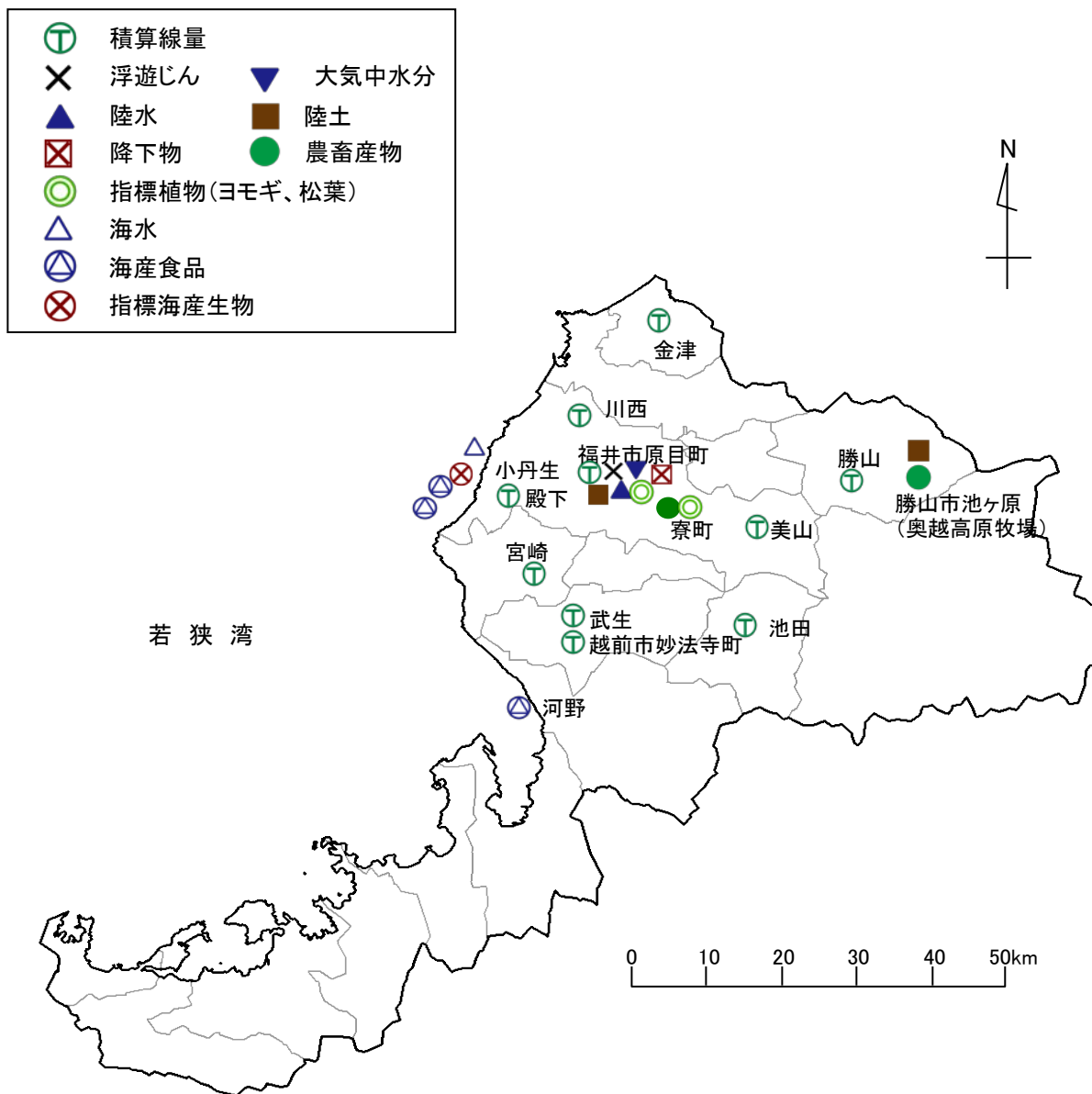
第5図 大飯発電所周辺の試料採取地点



# 第6図 高浜発電所周辺の試料採取地点



## 第7図 対照地区（嶺北地区）の試料採取地点



第1表 調査地点の詳細 その1 線量率連続測定

<敦賀・白木・美浜エリア>

敦賀地区	立石 A ☆ (八坂神社)	(1)	広域監視地区	疋田 A (愛発公民館)	(1)
	浦底 A ☆ (明神寮下県道脇)	(2)		新庄 C (日吉神社)	(2)
	敦賀 A (福井県敦賀合同庁舎)	(3)		神子 A (岬小学校)	(3)
	東郷 A (咸新小学校)	(4)		三方 C (若狭町役場三方庁舎)	(4)
	栗野 A (黒河小学校)	(5)		宇津尾 A (広野地区農業集落排水処理施設)	(5)
	立石 B (集落入口県道脇)	(6)		湯尾 A (南越消防組合南消防署)	(6)
	立石山頂 B (山頂付近)	(7)		南条 A (南越前町役場)	(7)
	ふげん北 D (北敷地境界付近)	(8)		古木 A (南越前町ふるさと交流センターきらめき)	(8)
	ふげん西 D (西敷地境界付近)	(9)		今庄 B (南越前町今庄総合事務所前国道脇)	(9)
	猪ヶ池 B (敦賀原子力館下)	(10)		白山 A (白山小学校)	(10)
	水試裏 B (水産試験場裏)	(11)		白崎 A (越前市白崎公園)	(11)
	浦底 B (県道脇・剣神社西)	(12)		瓜生 A (越前市瓜生水と緑公園)	(12)
	色ヶ浜 B (白山神社)	(13)		今立 A (越前市今立歴史民族資料館)	(13)
	縄間 D (西浦駐在所横) *1	(14)		米ノ A (越前南部地区漁業集落排水処理施設)	(14)
	赤崎 D (赤崎区民センター)	(15)		織田 A (織田中学校)	(15)
	五幡 B (東浦公民館)	(16)		玉川 A (越前町玉川地区集会施設)	(16)
	阿曾 D (東浦体育館)	(17)		越前厨 D (城崎小学校脇)	(17)
	杉津 B (東浦小中学校下国道脇)	(18)			
	大良 A (道の駅河野)	(19)			
	河野 A (南越前町河野総合事務所)	(20)			
	板取 A (今庄365スキー場)	(21)			
	甲楽城 B (河野小学校前)	(22)			
白木地区	白木 A ☆ (白木公民館東県道脇)	(1)	☆印の地点では、浮遊じん放射能の連続測定を行っている  *1：縄間Dは杏Dの運用終了に伴い、平成26年4月から運用を開始した。 *2：竹波Aは観測局の移設のため、平成27年2月18日までは旧観測局(竹波集落センター)において、平成27年3月24日からは新観測局(竹波区内公園)において観測を実施している。		
	白木峠 A ☆ (旧道市町境)	(2)			
	白木Ⅰ D (北東敷地境界)	(3)			
	白木Ⅱ D (東南東敷地境界)	(4)			
	白木Ⅲ D (南南東敷地境界)	(5)			
	白木Ⅳ D (南西敷地境界)	(6)			
	松ヶ崎 D (松ヶ崎)	(7)			
美浜地区	丹生 A ☆ (丹生バス停)	(1)			
	竹波 A ☆ (竹波集落センター) *2	(2)			
	〃 ☆ (竹波区内公園) *2				
	坂尻 A (坂尻トンネル東側出口南)	(3)			
	久々子 A (美浜町総合体育館)	(4)			
	奥浦 C (奥浦公園奥)	(5)			
	丹生 C (丹生診療所)	(6)			
	丹生寮 C (関電丹生寮)	(7)			
	竹波 C (高那弥神社)	(8)			
	菅浜 C (農業構造改善センター)	(9)			
	佐田 C (美浜東小学校)	(10)			
	郷市 C (美浜町役場)	(11)			
	早瀬 C (水無月神社)	(12)			
日向 C (日向漁業センター)	(13)				

(調査地点の詳細 つづき) その1 線量率連続測定地点

<大飯・高浜エリア>

大 飯 地 区	宮 留 A ☆ (袖ヶ浜海水浴場) (1)
	日 角 浜 A ☆ (大島小学校) (2)
	長 井 A (地区ゲートボール場横) (3)
	佐 分 利 A (きのこの森) (4)
	宮 留 C (エルパノク大飯下三叉路) (5)
	日 角 浜 C (旧大島公民館) (6)
	本 郷 C (おおい町役場) (7)
	鹿 野 C (佐分利小学校) (8)
	川 上 C (川上公民館) (9)
	小 浜 A (小浜市役所) (10)
	阿 納 尻 A (内外海小学校) (11)
	口 名 田 A (小浜市総合運動場) (12)
	遠 敷 A (福井県若狭合同庁舎) (13)
	加 斗 C (加斗小学校) (14)
	小 浜 C (小浜市営野球場) (15)
	西 津 C (小浜漁協西津支所) (16)
	堅 海 C (県栽培漁業センター) (17)
高 浜 地 区	音 海 A ☆ (旧音海小中学校) (1)
	小 黒 飯 A ☆ (集落北県道脇) (2)
	神 野 浦 A ☆ (気比神社) (3)
	山 中 A (内浦小中学校) (4)
	三 松 A (JR三松駅) (5)
	音 海 C (音海漁港奥) (6)
	田 ノ 浦 C (南東敷地境界) (7)
	小 黒 飯 C (白浜トンネル北口) (8)
	神 野 浦 C (集落南西道路脇) (9)
	日 引 C (旧日引小学校) (10)
	青 郷 C (青郷小学校) (11)
	高 浜 C (高浜小学校) (12)
	和 田 C (和田小学校) (13)
	田 井 C (田井コミュニティーセンター) (14)
	夕 潮 台 C (夕潮台公園) (15)

広 域 監 視 地 区	三 重 A (名田庄総合運動場) (1)
	納 田 終 A (頭巾山青少年旅行村) (2)
	名 田 庄 C (名田庄観光館) (3)
	鳥 羽 A (鳥羽小学校) (4)
	熊 川 A (道の駅若狭熊川宿) (5)
	上 中 C (上中体育館) (6)

☆印の地点では、浮遊じん放射能の連続測定を行っている。



第1表 調査地点の詳細 その2 積算線量測定地点 (つづき)

<大飯・高浜エリア>

大 飯 地 区	赤 礁 崎 C (関電あかぐり崎クラブ) (1)
	宮 留 奥 A 1 (あかぐり海釣公園) (2)
	宮 留 奥 A 8 (宮留区生活改善センター横) (3)
	宮 留 C 3 (エルパーク大飯下三叉路) (4)
	日 角 浜 C 3 (旧大島公民館) (5)
	西 村 A 3 (常禅寺) (6)
	西 村 C 1 (西村トシ南口県道脇) (7)
	犬 見 C 2 (集落手前道端) (8)
	本 郷 A 5 (町営住宅サンハイムうらら) (9)
	本 郷 C 5 (おおい町役場) (10)
	鯉 川 A 3 (牛尾神社) (11)
	加 斗 A 5 (加斗小学校) (12)
	西 勢 A 3 (民宿つどい前ゲートボール場) (13)
	東 勢 C 1 (旧道脇) (14)
	小浜市野球場 C 2 (小浜市営野球場) (15)
	小浜市大原 A 4 (栖雲寺) (16)
	若狭健康福祉センター A 3 (17)
	西 津 A 3 (水産高校) (18)
	西 津 C 3 (小浜漁協西津支所) (19)
	堅 海 A 3 (旧堅海小学校) (20)
	堅 海 C 3 (県栽培漁業センター) (21)
	泊 C 2 (大谷旅館前) (22)
	川 上 C 4 (川上公民館) (23)
	鹿 野 C 5 (佐分利小学校) (24)
高 浜 地 区	音 海 A 4 (児玉旅館) (1)
	音 海 C 4 (音海漁港奥) (2)
	音海県道 C 1 (日本海港湾保稅上屋入口門付近) (3)
	田 ノ 浦 C (南東敷地境界) (4)
	小 黒 飯 A 4 (寿奎寺裏旧道脇) (5)
	小 黒 飯 C 3 (白浜トンネル北口) (6)
	旧神野小学校 A 1 (7)
	神 野 A 5 (桃源寺) (8)
	神 野 浦 C 2 (関電モニタポスト) (9)
	山 中 A 4 (県テレメ観測局) (10)
	山 中 C 2 (JA若狭内浦出張所) (11)
	下 A 3 (産霊神社) (12)
	日 引 C 3 (旧日引小学校) (13)
	上 瀬 A 3 (山神神社) (14)
	六 路 谷 A 4 (ふれあい会館) (15)
	六 路 谷 C 2 (杉森神社横) (16)
	高 野 C (旧青郷小学校高野分校) (17)
	青 郷 C 2 (青郷小学校) (18)
	東 三 松 A 5 (東三松グラウンド) (19)
	東 三 松 C 2 (民宿菘の家) (20)
	高浜町役場 A 4 (高浜町役場前庭) (21)
	高 浜 C (高浜小学校) (22)
	和 田 C 3 (和田小学校) (23)
	田 井 C 3 (田井コミュニティーセンター) (24)
	夕 潮 台 C 2 (夕潮台公園) (25)

広 域 監 視 地 区	名 田 庄 C 3 (名田庄観光館) (1)
	上 中 C 3 (上中体育館) (2)

<比較対照エリア>

対 照 地 区	池 田 A 3 (池田町役場) (1)
	殿 下 A 4 (殿下小学校) (2)
	美 山 A 5 (美山児童館) (3)
	福井市原目町 A 3 (福井分析管理室) (4)
	川 西 A 4 (川西中学校) (5)
	金 津 A 3 (坂井健康福祉センター) (6)
	勝 山 A 4 (奥越土木(勝山)) (7)



第1表 (調査地点の詳細 つづき) その3 陸上試料採取地点(定点)

項目	地区	採取地点
大 気 中 水 素 131	敦賀	浦底A (県テレメ観測局) (水産試験場)*1
	白木	白木A (県テレメ観測局)
		竹波A (県テレメ観測局)
	大飯	宮留A (県テレメ観測局)
		日角浜A //
	高浜	小黒飯A // 神野浦A //
浮 遊 じ ん	敦賀	立石A (県テレメ観測局)*2
		立石B (原電モニタリングステーション)
		浦底A (県テレメ観測局) (水産試験場)*1
	白木	浦底B (原電モニタリングステーション)
		色ヶ浜B //
		白木A (県テレメ観測局)
		白木峠A (県テレメ観測局)*2
	美浜	松ヶ崎D (機構モニタリングステーション)
		丹生A (県テレメ観測局)*2
	大飯	丹生 (関電モニタポスト横)
		竹波A (県テレメ観測局)
		宮留A (県テレメ観測局)
	高浜	宮留 (関電モニタポスト横)
		日角浜A (県テレメ観測局)
		音海A (県テレメ観測局)*2
		音海 (関電モニタポスト横)
	対照	小黒飯A (県テレメ観測局)
		小黒飯 (関電モニタポスト横)
		神野浦A (県テレメ観測局)
		原目町 (福井分析管理室)
陸 水	敦賀	浦底 (水試蛇口)
		〃 (明神寮蛇口)
	白木	白木 (民家蛇口)
	美浜	丹生 (民家蛇口)
		〃 (漁協飼料保管解凍施設横)
	大飯	竹波 (落合川)
		宮留 (民家蛇口)
	高浜	音海 (民家蛇口)
		小黒飯 (民家蛇口)
	神野浦 (民家蛇口)	
対照	原目町 (福井分析管理室蛇口)	
大 気 中 水 分	敦賀	立石A (県テレメ観測局)
		猪ヶ池B (原電モニタリングポスト)
		浦底A (県テレメ観測局) (水産試験場)*1
	白木	浦底B (原電モニタリングステーション)
		色ヶ浜B (原電モニタリングステーション)
	美浜	白木A (県テレメ観測局)
		白木峠A (県テレメ観測局)
	大飯	竹波A (県テレメ観測局)
		竹波 (落合川取水場)
	高浜	宮留A (県テレメ観測局)
		日角浜 (関電モニタポスト横)
	対照	小黒飯A (県テレメ観測局) 神野浦 (関電モニタポスト横) 原目町 (福井分析管理室)

項目	地区	採取地点
陸 土	敦賀	明神町 (猪ヶ池野鳥園) 敦賀発電所北端周辺
	白木	白木 (川崎重工事務所横)
		松ヶ崎 (機構モニタリングステーション)
	美浜	竹波 (高那弥神社)
		丹生 (関電丹生寮)
	大飯	宮留 (県テレメ観測局)
		畑村 (県道脇)
	高浜	神野浦 (気比神社)
		小黒飯 (白浜トンネル上)
	対照	福井市原目町 (衛環研) 勝山市池ヶ原 (奥越高原牧場)
指 標 植 物 (ヨモギ)	敦賀	浦底 (明神寮下県道脇)
	白木	白木 (松ヶ崎付近)
	美浜	竹波 (落合川取水場付近)
	大飯	日角浜 (島山神社付近)
	高浜	小黒飯 (旧道脇)
	対照	福井市原目町 (福井分析管理室付近)
指 標 植 物 (松葉)	敦賀	浦底 (明神寮) 敦賀発電所北端周辺
	白木	白木トンネル北口付近
		美浜 丹生 (奥浦公園入口付近)
	大飯	畑村 (県道脇)
		高浜 小黒飯 (白浜トンネル上)
	対照	福井市寮町 (県農試)
農 畜 産 物 (大根葉)	敦賀	浦底
	白木	白木
	美浜	丹生
	大飯	長井
	高浜	山中
対照	福井市寮町	
農 畜 産 物 (原乳)	美浜	山上
	対照	勝山市池ヶ原 (奥越高原牧場)
降 下 物	敦賀	明神町 (敦賀原子力館)
	白木	浦底 (明神寮)
		白木 (川崎重工事務所横)
	美浜	松ヶ崎 (機構モニタリングステーション)
		竹波 (落合川取水場)
	大飯	丹生 (関電丹生寮)
		宮留 (県テレメ観測局)
	高浜	日角浜 (ヴィラ大島)
小黒飯 (県テレメ観測局)		
対照	小和田 (小和田ポンプ所) 原目町 (福井分析管理室)	

(注1) 機関を示すアルファベットを使用している採取地点では、線量率観測局舎内で試料を採取している。

(注2) 海洋試料の詳細な採取地点は図2～図7の採取地点図と各測定結果の採取地点欄に示されている。

(注3) 海洋試料の詳細な採取地点は図2～図7の採取地点図と各測定結果の採取地点欄に示されている。

\*1: 浦底Aの代替測定地点である。

\*2: 試料採取のみ行い、必要に応じて測定を行う。

### 3. 3 測定法

第2表 空間線量測定法

積算線量	県 関電	各地点に3本(6素子)の熱ルミネッセンス線量計(TLD)を配備し3ヶ月毎の積算線量を測定	測定器の校正は $^{137}\text{Cs}$ で約0.2~0.3mGy照射したTLDを使用
	原電	各地点に1台の電子線量計を配備し、3ヶ月毎の積算線量を測定	電子式線量計の校正は $^{137}\text{Cs}$ で約0.2~0.3mGy照射して実施
	原子力 機構	各地点に4素子の蛍光ガラス線量計(RPLD)を配備し、3ヶ月毎の積算線量を測定	測定器の校正は $^{137}\text{Cs}$ で約0.2~0.3mGy照射したRPLDを使用
線量率 (連続測定)	県	鉄筋コンクリート製固定観測局屋上の地上高約2.8mに設置した①エネルギー補償方式の2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション式線量率計(3MeV以上はカット)および②約14ℓ球形加圧型の電離箱式線量率計を用いて、テレメータシステムにより集中監視	NaI(Tl)測定器の校正は $^{137}\text{Cs}10\text{MBq}$ 等線源を用い垂直方向1mで照射して実施。電離箱については $^{226}\text{Ra}3.7\text{MBq}$ を用い、感度確認を実施
		アル製固定観測局屋上の地上高約2.7mに設置した①エネルギー補償方式の2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション式線量率計(3MeV以上はカット)および②約14ℓ球形加圧型の電離箱式線量率計を用いて、テレメータシステムにより集中監視	測定器の校正は $^{137}\text{Cs}3.7\text{MBq}$ 等線源を用い垂直方向1mで照射して実施。
		アル製固定観測局屋上の地上高約1mに設置した①エネルギー補償方式の2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション式線量率計②SSDの半導体検出器を用いて、テレメータシステムにより集中監視	測定器の校正は $^{137}\text{Cs}3.7\text{MBq}$ 等線源を用い垂直方向1mで照射して実施。
	原電	軽量気泡コンクリート(屋根は鉄筋コンクリート)製固定観測局屋上の地上高約4.5mに設置した①エネルギー補償方式の2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション式線量率計(3MeV以上はカット)および②14ℓ球形加圧型の電離箱式線量率計を用いて、テレメータシステムにより集中管理	NaI(Tl)測定器の校正は $^{226}\text{Ra}1.7\text{MBq}$ 等線源を用い垂直方向1mで実施
	関電 美浜	鉄筋コンクリート製固定観測局屋上の地上高約3.3mに設置した①エネルギー補償方式の2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション式線量率計(3MeV以上はカット)および②14.5ℓ球形加圧型の電離箱式線量率計を用いて、テレメータシステムにより集中管理	NaI(Tl)測定器の校正は $^{60}\text{Co}5\text{MBq}$ <sup>1</sup> $^{137}\text{Cs}10\text{MBq}$ 等線源を用い垂直方向1mで照射して実施
	関電 大飯 高浜	軽量気泡コンクリート製固定観測局屋上の地上高約3.4m(高浜は約3.5m)に設置した①エネルギー補償方式の2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション式線量率計(3MeV以上はカット)および②14.5ℓ(高浜は14ℓ)球形加圧型の電離箱式線量率計を用いて、テレメータシステムにより集中管理	
	原子力 機構	鉄筋コンクリート製固定観測局で地上高約3.5mに設置した①エネルギー補償方式の2"φ×2"(ふげん西D、ふげん北Dは3"球形)NaI(Tl)シンチレーション式線量率計(3MeV以上はカット)および②14.5ℓ球形加圧型の電離箱式線量率計を用いて、テレメータシステムにより集中管理	NaI(Tl)測定器の校正は $^{226}\text{Ra}3.7\text{MBq}$ の線源を用い垂直方向1mで実施
線量率 (モータリノーカー)	県	車：ミニバン 検出器：2"φ×2"NaI(Tl) 検出器位置：屋根(地上高2.1m)	
	原電	車：ワゴン 検出器：2"φ×2"NaI(Tl) 検出器位置：窓際(地上高1.5m)	
	関電	車：ワゴン 検出器：2"φ×2"NaI(Tl) 検出器位置：屋根(地上高2.5m)	
	原子力 機構	車：ワゴン 検出器：2"φ×2"NaI(Tl) 検出器位置：屋根(地上高2.5m)	車：マイクロバス 検出器：3"球形 NaI(Tl) 検出器位置：屋根(地上高2.9m)

第3表 浮遊じん放射能の連続測定法

浮遊じん (連続測定)	県 HE-40T長尺ろ紙(90m)を用い毎分約100ℓで3時間吸引し、ろ紙をステップ送りする。吸引中、ろ紙に吸着した放射能のアルファ(α)線およびベータ(β)線をZnS塗布プラスチックシンチレーション検出器(有効径50mmφ、0.5mm厚)を用いて波形弁別方式により同時測定し、それぞれの計数值より平衡仮定した3時間平均濃度を求め、β/α放射能濃度比を求める。(平成9年度機器更新、平成10年度より新装置)	校正は測定装置集塵面と同一形状の標準線源(U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> 、 <sup>241</sup> Am、 <sup>36</sup> Cl)により実施。
----------------	--	---

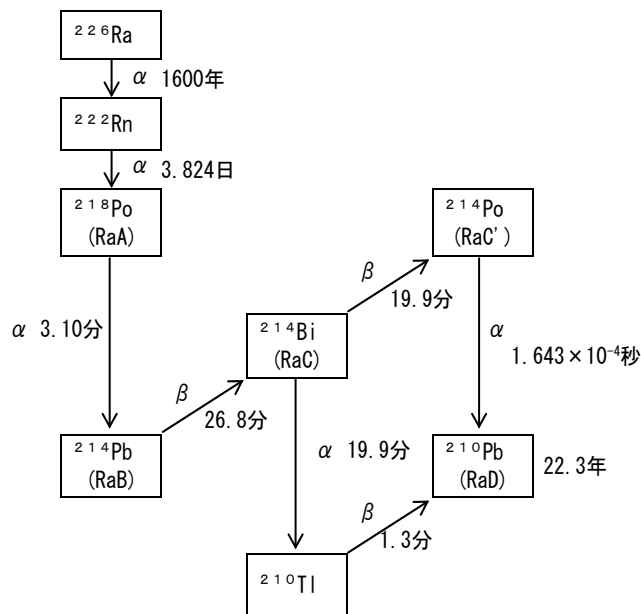


図1 ラドン(Rn)娘核種崩壊系列

浮遊じん放射能の連続測定において算出している放射能濃度は、ラドンの娘核種RaA、RaB、RaC、RaC'、それぞれの比が1 : 1 : 1 : 1と仮定して計算されるラドン娘核種あたりの平衡仮定濃度である。

$$Q = \frac{\lambda \cdot C \times 10^3}{\varepsilon \cdot \zeta \cdot \eta \cdot q \cdot F(S, T) \cdot \kappa} \dots\dots\dots (1)$$

- Q : ラドン娘核種濃度 ( Bq/m<sup>3</sup> )、λ : RaA の崩壊定数 (sec<sup>-1</sup>)
- C : 測定時間中の正味の計数值、ε : 計数効率、ζ : 発現効率
- η : 捕集効率、q : 捕集流量 ( ℓ・sec<sup>-1</sup> )、κ : 補正係数
- F ( S, T ) : Batemannの式の解 (sec)

S : 捕集開始から現在までの時間(sec)、T : 計数開始から現在までの時間(sec)

平衡仮定濃度Qは、α計数值、β計数值からそれぞれ求められ (Q<sub>A</sub>、Q<sub>B</sub>とする)、Q<sub>A</sub>に対するQ<sub>B</sub>の比率 (Q<sub>B</sub>/Q<sub>A</sub>=R<sub>BA</sub>)をモニタリングの指標としている。通常では、ほとんどがラドン娘核種による計数值であるため、R<sub>BA</sub>はほぼ一定であるが、発電所の寄与があった場合、放出される核種はほとんどがβ線放出核種であり、β計数值が増えるため、R<sub>BA</sub>が上昇する。

空気中のガス状ヨウ素-131に対しては、ろ紙を通過した空気を50℃に加温し、毎分20ℓでCHC-50 (TEDA添着活性炭)に通して捕集し、ゲルマニウム測定器でバッチ測定している。

第4表 ゲルマニウム半導体検出器による核種分析測定法

区分	試料	測定試料形態		測定用試料量	目的核種*	参考核種**	天然核種		
陸上モニタリング	大気中 ヨウ素	県	活性炭カートリッジ CHC-50 (TEDA 添着炭)	約 400m <sup>3</sup> (連続採取)	<sup>131</sup> I (ガス状)				
	浮遊 じん	県	ろ紙 (HE-40T)	約 4000m <sup>3</sup> (連続採取)	<sup>22</sup> Na, <sup>54</sup> Mn, <sup>58</sup> Co, <sup>60</sup> Co, <sup>131</sup> I, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru, <sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be		
			ろ紙 (GB-100R)	約 1000m <sup>3</sup> (1日採取)					
	陸 水	原電・関 電・機構	ろ紙 (HE-40T)	約 2000m <sup>3</sup> (連続採取)	<sup>54</sup> Mn, <sup>58</sup> Co, <sup>60</sup> Co, <sup>131</sup> I, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs				
			県	直接(マリネリ <sup>®</sup> -カー)				2ℓ	
	原 乳		直接(マリネリ <sup>®</sup> -カー)	2ℓ					<sup>40</sup> K
	陸 土		乾燥ふるい、2mm 以下 (0~5cm で採取)	乾土 300 g 程度	<sup>54</sup> Mn, <sup>58</sup> Co, <sup>60</sup> Co, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs				<sup>7</sup> Be, <sup>40</sup> K, Th-, U-系列
	農産物		乾燥物 (粉砕)	生 500 g 程度	<sup>22</sup> Na, <sup>54</sup> Mn, <sup>58</sup> Co, <sup>60</sup> Co, <sup>131</sup> I, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs			<sup>106</sup> Ru, <sup>144</sup> Ce, <sup>140</sup> Ba	<sup>7</sup> Be, <sup>40</sup> K
	植 物		乾燥物 (粉砕)	生 400 g 程度					
	降下物		樹脂吸着	県・原電・ 関電	約 0.2m <sup>2</sup> 以上			<sup>131</sup> I, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs	<sup>7</sup> Be
機構				約 0.5m <sup>2</sup>					
海洋モニタリング	海 水		MnO <sub>2</sub> 法、AMP 法	20ℓ	<sup>54</sup> Mn, <sup>58</sup> Co, <sup>59</sup> Fe, <sup>60</sup> Co, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs				
	海底土		乾燥ふるい、2mm 以下 (主にエクマン <sup>®</sup> バ <sup>®</sup> ージ採泥器で採取)	乾土 300 g 程度	<sup>54</sup> Mn, <sup>58</sup> Co, <sup>60</sup> Co, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs		<sup>7</sup> Be, <sup>40</sup> K, Th-, U-系列		
	海産食品	魚類		灰化物	生 1kg 程度	<sup>22</sup> Na, <sup>54</sup> Mn, <sup>58</sup> Co, <sup>60</sup> Co, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru, <sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be, <sup>40</sup> K	
		貝類		灰化物	生 (除殻) 200 g 程度				
		藻類		乾燥物 (粉砕)	生 500g 程度	<sup>22</sup> Na, <sup>54</sup> Mn, <sup>58</sup> Co, <sup>60</sup> Co, <sup>131</sup> I, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs			
指標海 産生物			乾燥物 (粉砕)	生 1kg 程度	<sup>22</sup> Na, <sup>54</sup> Mn, <sup>58</sup> Co, <sup>60</sup> Co, <sup>131</sup> I, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru, <sup>144</sup> Ce, <sup>140</sup> Ba			

(注) 計測時間は 500分以上。試料採取から測定までの期間は、<sup>131</sup>Iを対象とする試料は10日以内、<sup>131</sup>Iを対象としない試料は30日以内を目標とする。測定容器は各機関ともプラスチック製カップウェア V-1 (直径60mm、高さ30mm)、V-2 (同80mm、40mm)、V-3 (同95mm、50mm)、マリネリ容器(2ℓ)を使用する。

\* : 目的核種は、環境放射線モニタリング指針「解説A 表A-1 平常運転時の公衆の線量評価の対象とされている核種」に準拠し定めている。

\*\* : 参考核種は、環境放射線モニタリング指針「解説G 核爆発実験による放射性降下物」に記載されている核種で、チェルノブイリ原子力発電所事故等の影響として、過去に県内で検出実績のある核種を定めている。

第4-2表 ゲルマニウム半導体検出器による核種分析の検出目標値

試料	$^{22}\text{Na}$	$^{54}\text{Mn}$	$^{59}\text{Fe}$	$^{58}\text{Co}$	$^{60}\text{Co}$	$^{134}\text{Cs}$	$^{137}\text{Cs}$	$^{131}\text{I}$	表示単位	
大気	/	/	/	/	/	/	/	0.2	mBq/m <sup>3</sup>	
浮遊じん	0.08	0.08	/	0.08	0.08	0.08	0.08	0.2		
陸水	/	100	/	100	100	100	100	200	mBq/l	
陸土	/	2	/	2	1.5	1.5	1.5	/	Bq/kg 乾土	
指標植物	ヨモギ	0.4	0.4	/	0.4	0.4	0.4	0.4	0.8	Bq/kg 生
	松葉	0.8	0.8	/	0.8	0.8	0.8	0.8	2	〃
農畜産物	大根	0.4	0.4	/	0.4	0.4	0.4	0.4	0.8	Bq/kg 生
	原乳	/	0.1	/	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	Bq/l
降下物	0.8	0.8	/	0.8	0.8	0.8	0.8	2	Bq/m <sup>2</sup>	
海洋	海水	/	8	8	8	8	8	8	/	mBq/l
	海底土	/	2	/	2	2	2	2	/	Bq/kg 乾土
	魚類	0.4	0.4	/	0.4	0.4	0.4	0.4	/	Bq/kg 生
	貝類	0.4	0.4	/	0.4	0.4	0.4	0.4	/	〃
	藻類	0.4	0.4	/	0.4	0.4	0.4	0.4	0.8	〃
	指標海産生物	0.4	0.4	/	0.4	0.4	0.4	0.4	0.8	〃

(注) 「/」は対象外。

第5表 液体シンチレーション検出器によるトリチウム測定法

分析試料	採取方法	測定試料	測定
蛇口水	蛇口より直接採取	採取時試料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蒸留後、試料水 40ml 「50ml」に乳化シンチレーター 60ml 「50ml」を加え、冷暗所に保管</li> <li>・500分 (50分×10回) 測定</li> <li>・検出限界値 0.5～1 Bq/l</li> <li>(注) 「」内は原子力機構が採用</li> </ul>
河川水	河川より直接採取	採取時試料	
大気中水分	除湿機による採取	月間試料	
雨水	トリチウム用雨水採取器	3ヶ月間の月別加重平均混合試料	
海水	船から直接採取	採取時試料	

第6表 ストロニウム-90・プルトニウム測定法

区分	種類	分析試料量		
		ストロニウム-90	プルトニウム	
		県	県	原子力機構
陸土	/	/	20g乾土	50g乾土
農畜産物	大根葉	/	生1,000g (灰10g)	/
	原乳	生1～3l (灰10～20g)	/	/
指標植物	ヨモギ、ヒメカシヨモギ	生500～1,000g (灰10～20g)	/	/
降下物	年間降下物	樹脂灰化物全量		
海底土	/	/	20g乾土	50g乾土
海産食品	魚類(近海魚)	生500～1,000g (灰10～20g)		
	貝類(サザエ、アサヒ)	/	生500～1,000g (灰10～20g)	生500～1,500g (灰20g)
	藻類(ワカメ等)	/	/	
指標海産生物	ホンダワラ	生200～400g (灰10～20g)		
測定条件等	【目的核種】	Sr-90	Pu-239(+240)、238	
	【分離法】	陽イオン交換法	陰イオン交換法	
	【測定時間】	80,000秒以上	200,000秒	80,000秒

第7表 測定器

	県	原電	関電	原子力機構
積算線量	パナソニックUD-5160P UD-200S	富士電機 NSD3	パナソニック UD-512P UD-5120PGL UD-200S	旭テクノグラス FGD-202 FGD-202S SC-1
線量率 (連続測定)	<p>【発電所10km圏】 東芝*1 2"φ×2"NaI(Tl) エネルギー、温度補償型</p> <p>東芝*1 約140 球形電離箱 Arガス 4気圧</p> <p>NaI(Tl) A0 2mmカバーおよびFRP 2mm遮熱 ケース付、検出 部へ定温送風</p> <p>電離箱 CFRP 1mmカバー付、 検出部へ定温送 風</p> <p>【発電所10～30km圏】 アロカ*2 2"φ×2"NaI(Tl) エネルギー、温度補償型</p> <p>アロカ*2 140 球形電離箱 N<sub>2</sub>+Arガス 4気圧</p> <p>両検出器とも AAS3mmカバー付、検 出部へ定温送風</p> <p>【疋田、神子、鳥羽、遠敷、 南条】 アロカ*2 2"φ×2"NaI(Tl) エネルギー、温度補償型 (テシタル方式) SSD検出器(高線領域用)</p> <p>アロカ*2 可搬型モニタリングポスト MAR-1561R8をキュービ クル内に設置、温度上 昇時外気送風</p>	<p>【敦賀地区】 富士電機 2"φ×2"NaI(Tl) エネルギー、温度補償型</p> <p>富士電機 140 球形電離箱 Ar+N<sub>2</sub>ガス 8気圧</p> <p>両検出器とも A0 1 mmカバー付、検 出部へ定温送風</p>	<p>【美浜地区】 富士電機 2"φ×2"NaI(Tl) エネルギー、温度補償型</p> <p>富士電機 14.50 球形電離箱 Arガス 約780kPa</p> <p>両検出器とも A0 1 mmカバー付、検 出部へ定温送風</p> <p>【大飯地区】 富士電機 2"φ×2"NaI(Tl) エネルギー、温度補償型</p> <p>富士電機 14.50 球形電離箱 Arガス 8気圧</p> <p>両検出器とも A11mmカバー付、検 出部へ定温送風</p> <p>【高浜地区】 アロカ*2 2"φ×2"NaI(Tl) エネルギー、温度補償型</p> <p>アロカ*2 140 球形電離箱 N<sub>2</sub>+Arガス 4気圧</p> <p>両検出器とも AAS3mmカバー付、検 出部へ定温送風</p>	<p>【敦賀、白木地区】 富士電機 2"φ×2"NaI(Tl) エネルギー、温度補償型 (ふげん西D、ふげん北D は3"型)</p> <p>富士電機； 14.50 球形 電離箱Arガス(縄間Dは Ar+N<sub>2</sub>ガス) 8気圧</p> <p>両検出器とも A0 1 mmカバー付、検 出部へ定温送風</p>
浮遊じんの 放射能 (連続測定)	富士電機 検出器2"φプラスチックフレ ータ、ZnS(Ag)シンプレータ塗布			

\*1：東芝電力放射線テクノサービスのことを東芝と表記した。

\*2：日立アロカメディカルのことをアロカと表記した。

第7表 測定器(つづき)

	県	原 電	関 電	原子力機構
トリチウム	アロカ* <sup>2</sup> LSC-LB7	アロカ* <sup>2</sup> LSC-LB5	アロカ* <sup>2</sup> LSC-LB5B	アロカ* <sup>2</sup> LSC-LB5, LSC-LB3
ガンマ線 スペクトロ メトリー	オルテック GEM50-83-S HPGe55% キャンベラ GC4518 HPGe56% オルテック GEM50-83-LB-C-HJ HPGe50%* <sup>3</sup> キャンベラ GX-4519 γ-XHPGe59% キャンベラ GC4019/S HPGe43% キャンベラ GC4020 HPGe46% キャンベラ製 波高分析器 6台	オルテック GEM-30195 HPGe 35% オルテック GEM-30195 HPGe 31% オルテック GEM-30195 HPGe 35%  セイコーE G & G 7700シリーズ 波高分析器 1台	オルテック GEM30-70 HPGe34% オルテック GEM30-70-S HPGe35% プリンスガンマテック IGC30185SD HPGe34% オルテック GEM30-70 HPGe34% オルテック GEM30-70 HPGe35% オルテック GEM30-70 HPGe34%  セイコーE G & G 7600シリーズ 波高分析器 3台	オルテック GEM-30185 HPGe34% オルテック GEM-30185 HPGe34% オルテック GEM-30185 HPGe32% オルテック GEM-45190 HPGe51%  セイコーE G & G 7600シリーズ 波高分析器 2台
ストロンチウム	富士電機ビコベータ1インチ			
アルファ 放射能 (プルトニウム 239+240)	オルテック表面障壁型シリコン半導体 検出器 BU020-045-AS セイコーE G & G MCA7700			オルテック表面障壁型シリコン半導体 検出器 BR-SNA-450-100 セイコーE G & G MCA7600

\*2：日立アロカメディカルのことをアロカと表記した。

\*3：ガンマ線スペクトリメトリーで、\*を付した検出効率は仕様書記載、その他は試験結果である。

### 3. 4 測定結果

第8表 空間線量率連続測定結果 その1 県テレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 (σ)	M+3σ をこえた 時間	M+3σをこえた 時間と原因		過去 平均 線量率	
								降雨	その他		
敦賀	立石A	4月	70.4	55.6	57.9	1.4	13	13	0	64.7	
		5月	74.1	56.7	58.7	1.7	20	20	0		
		6月	69.0	57.2	59.3	1.2	13	13	0		
		7月	79.9	56.6	59.4	2.3	16	16	0		
		8月	71.8	56.8	59.1	1.8	16	16	0		
		9月	68.2	56.9	59.6	1.3	11	11	0		
		10月	81.0	57.8	59.8	1.9	17	17	0		
		11月	83.6	57.1	59.8	2.7	15	15	0		
		12月	92.1	55.1	60.7	5.4	12	12	0		
		1月	88.0	47.7	58.6	5.3	19	19	0		
		2月	72.1	47.6	57.4	2.9	15	15	0		
		3月	78.7	55.1	58.3	3.1	22	22	0		
		年間	92.1	47.6	59.1	3.1	190	190	0		
浦底A	浦底A	4月	91.3	70.6	73.7	2.1	15	15	0	75.0	
		5月	119.7	71.9	75.2	3.5	17	17	0		
		6月	90.1	72.1	75.6	1.9	13	13	0		
		7月	117.9	72.5	76.2	4.2	18	18	0		
		8月	99.3	72.6	75.8	3.2	18	18	0		
		9月	89.4	72.5	75.4	1.9	14	14	0		
		10月	100.7	73.1	75.8	2.9	14	14	0		
		11月*	113.1	73.1	77.7	6.4	4	4	0		
		12月*	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測		欠測
		1月*	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測		欠測
		2月*	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測		欠測
		3月*	73.9	55.2	56.8	1.5	2	2	0		
		年間	119.7	55.2	74.5	5.2	115	115	0		
敦賀A	敦賀A	4月	77.4	55.6	58.6	2.4	9	9	0	55.0	
		5月	77.8	56.5	59.1	2.6	18	18	0		
		6月	71.5	56.4	59.4	2.4	10	9	1		
		7月	84.4	56.6	60.3	3.5	19	19	0		
		8月	79.3	56.2	60.1	3.0	15	15	0		
		9月	75.0	56.6	59.5	2.4	10	10	0		
		10月	87.0	56.6	59.4	3.0	13	13	0		
		11月	98.1	56.0	60.2	4.4	13	13	0		
		12月	98.6	46.1	60.7	8.1	10	10	0		
		1月	114.7	36.8	59.7	9.1	13	13	0		
		2月	78.8	37.5	57.6	5.8	9	9	0		
		3月	82.7	53.5	59.3	4.3	23	23	0		
		年間	114.7	36.8	59.5	4.8	162	161	1		

\* : p87~91参照

過去平均線量率：2011~2013年度



第8表 空間線量率連続測定結果  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
敦賀	東郷A	4月	83.7	60.3	65.8	2.1	16	16	0	67.4
		5月	85.0	58.1	65.7	2.7	18	18	0	
		6月	80.3	62.0	66.2	1.9	12	12	0	
		7月	97.0	62.8	66.7	3.4	18	18	0	
		8月	89.3	63.4	66.5	2.7	20	20	0	
		9月	87.6	63.2	66.3	2.0	14	14	0	
		10月	95.3	60.6	66.2	3.1	15	15	0	
		11月	103.4	59.9	66.2	4.4	15	15	0	
		12月	104.6	43.9	63.8	9.8	6	6	0	
		1月	124.8	37.4	63.1	9.9	10	10	0	
		2月	84.6	37.3	60.4	7.3	6	6	0	
		3月	87.2	57.0	64.4	4.7	21	21	0	
		年間	124.8	37.3	65.1	5.6	171	171	0	
栗野A	栗野A	4月	89.5	62.7	69.8	3.1	10	10	0	69.4
		5月	91.0	62.0	66.7	3.2	17	17	0	
		6月	82.8	61.3	68.3	3.2	8	4	4	
		7月	94.0	62.3	68.7	3.8	15	15	0	
		8月	88.5	61.5	68.7	3.6	16	16	0	
		9月	90.6	66.6	71.6	2.6	7	7	0	
		10月	106.6	63.2	70.6	4.2	12	12	0	
		11月	119.8	63.4	70.2	5.5	13	13	0	
		12月	117.8	45.3	67.7	11.0	9	9	0	
		1月	144.8	35.9	66.3	12.9	12	12	0	
		2月	99.0	38.2	64.3	9.3	2	2	0	
		3月	108.7	57.8	68.6	5.6	18	18	0	
		年間	144.8	35.9	68.5	6.8	139	135	4	
大良A	大良A	4月	75.8	49.2	53.4	2.0	17	17	0	54.9
		5月	78.6	49.4	53.2	2.7	17	17	0	
		6月	69.9	50.0	53.0	1.9	15	15	0	
		7月	89.0	49.3	53.1	3.9	18	18	0	
		8月	76.8	51.1	54.5	3.0	17	17	0	
		9月	70.6	50.6	54.3	1.8	15	15	0	
		10月	73.6	49.5	54.0	2.7	22	22	0	
		11月	93.7	50.8	54.2	3.9	10	10	0	
		12月	85.3	40.2	54.8	7.0	9	9	0	
		1月	97.2	31.5	51.2	8.0	12	12	0	
		2月	76.7	38.4	51.4	4.8	7	7	0	
		3月	81.7	49.0	53.3	3.9	19	19	0	
		年間	97.2	31.5	53.4	4.4	178	178	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
敦賀	河野A	4月	63.9	45.0	46.8	1.8	17	17	0	47.2
		5月	71.6	45.3	47.3	2.5	17	17	0	
		6月	65.7	45.1	47.1	1.7	13	13	0	
		7月	86.6	44.9	47.9	3.7	16	16	0	
		8月	68.5	45.0	47.5	2.7	20	20	0	
		9月	58.3	45.3	46.7	1.4	15	15	0	
		10月	61.7	45.2	46.9	1.9	20	20	0	
		11月	78.7	44.9	47.8	3.7	10	10	0	
		12月	79.1	44.9	51.5	6.3	9	9	0	
		1月	111.7	37.9	49.0	6.4	19	19	0	
		2月	70.0	44.5	47.5	3.2	14	14	0	
		3月	69.0	44.7	47.3	3.3	21	21	0	
		年間	111.7	37.9	47.8	3.8	191	191	0	
		敦賀	板取A	4月	68.5	45.0	47.1	2.5	15	
5月	83.8			43.8	47.7	3.6	19	19	0	
6月	69.2			45.1	47.8	2.4	17	17	0	
7月	82.2			44.6	48.2	4.8	21	21	0	
8月	81.0			44.9	47.9	3.8	25	25	0	
9月	67.6			45.3	47.2	2.2	20	20	0	
10月	70.9			45.1	47.6	3.6	22	22	0	
11月	128.3			45.1	49.2	8.1	15	15	0	
12月	114.5			18.3	38.7	14.0	9	9	0	
1月	105.4			24.6	36.1	9.2	19	19	0	
2月	78.6			25.4	35.3	6.0	11	11	0	
3月	71.7			28.3	40.8	5.8	17	17	0	
年間	128.3			18.3	44.5	8.1	210	210	0	
白木	白木A			4月	96.9	75.3	78.4	2.2	14	14
		5月	111.3	76.1	79.5	3.4	21	21	0	
		6月	94.5	76.1	79.9	1.9	14	14	0	
		7月	114.6	77.4	80.9	3.9	18	18	0	
		8月	104.8	77.1	81.0	3.4	17	17	0	
		9月	95.7	77.4	80.6	2.0	16	16	0	
		10月	110.4	77.3	80.4	3.6	14	14	0	
		11月	119.8	77.0	80.5	4.5	14	14	0	
		12月	128.2	73.8	84.0	8.8	16	16	0	
		1月	130.1	59.0	81.7	8.4	16	16	0	
		2月	107.0	57.1	78.9	5.5	5	5	0	
		3月	109.1	73.6	80.5	4.9	27	27	0	
		年間	130.1	57.1	80.5	5.1	192	192	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果

その1

県テレメータシステム

<敦賀・白木・美浜エリア>

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
白木	白木峠A	4月	95.4	74.7	77.2	2.2	15	15	0	78.9
		5月	119.0	75.3	78.6	3.7	19	19	0	
		6月	94.7	76.3	79.9	1.9	13	13	0	
		7月	110.7	75.9	79.8	4.1	22	22	0	
		8月	102.4	76.1	80.2	3.5	16	16	0	
		9月	95.5	75.8	80.1	2.3	13	13	0	
		10月	114.1	77.6	80.6	3.5	12	12	0	
		11月	120.6	76.6	80.3	4.5	17	17	0	
		12月	137.3	68.4	82.5	9.3	12	12	0	
		1月	122.9	52.5	79.1	9.3	10	10	0	
		2月	105.6	53.3	77.3	6.5	4	4	0	
		3月	108.5	69.6	79.0	4.9	20	20	0	
		年間	137.3	52.5	79.6	5.4	173	173	0	
美浜	丹生A	4月*	72.5	58.0	60.2	1.5	12	12	0	56.6
		5月	87.9	58.4	61.0	2.8	19	19	0	
		6月	72.0	57.8	60.4	1.6	12	12	0	
		7月	80.5	57.9	60.7	3.0	25	25	0	
		8月	79.6	57.9	60.7	2.8	25	25	0	
		9月	74.6	57.9	59.9	1.8	16	16	0	
		10月	83.4	57.9	60.0	2.6	16	16	0	
		11月	93.2	57.1	60.2	3.5	14	14	0	
		12月	97.8	52.4	62.6	7.0	15	15	0	
		1月	103.8	43.9	60.7	7.4	20	20	0	
		2月	77.7	44.4	58.6	3.9	12	12	0	
		3月	89.8	56.0	59.7	4.0	24	24	0	
		年間	103.8	43.9	60.4	4.1	210	210	0	
		美浜	竹波A	4月	87.9	67.1	69.9	2.1	15	
5月	105.3			68.9	71.5	3.2	15	15	0	
6月	92.2			69.6	72.9	2.2	13	13	0	
7月	105.4			69.8	73.0	3.6	20	20	0	
8月	91.2			69.9	73.0	2.9	16	16	0	
9月	89.3			70.3	72.8	2.0	14	14	0	
10月	97.1			69.7	72.8	2.9	17	17	0	
11月	111.3			69.7	73.2	4.0	17	17	0	
12月	131.3			64.7	76.6	9.1	14	14	0	
1月	123.8			54.8	73.6	8.9	20	20	0	
2月*	95.9			52.0	69.9	5.6	5	5	0	
年間	131.3			50.1	72.3	5.9	170	170	0	
3月*	57.7			50.1	51.8	1.1	4	4	0	
年間	57.7			50.1	51.8	1.1	4	4	0	

\* : p87~91参照

過去平均線量率：2011~2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
美浜	坂尻A	4月	82.6	58.3	60.4	2.3	19	19	0	60.8
		5月	117.9	58.1	61.2	4.1	15	15	0	
		6月	79.4	57.6	61.3	2.2	13	13	0	
		7月	96.2	58.4	61.7	4.2	23	23	0	
		8月	100.1	58.3	61.9	3.9	23	23	0	
		9月	81.8	58.6	61.3	2.2	15	15	0	
		10月	99.1	58.5	61.6	4.1	15	15	0	
		11月	111.3	58.4	62.1	5.4	15	15	0	
		12月	121.5	50.8	65.4	9.5	17	17	0	
		1月	121.8	41.9	63.6	10.0	13	13	0	
		2月	89.9	38.7	60.0	7.5	7	7	0	
		3月	96.5	56.1	62.3	5.6	20	20	0	
		年間	121.8	38.7	61.9	5.9	195	195	0	
	久々子A	4月	72.8	48.3	50.3	2.3	17	17	0	51.6
		5月	79.3	46.8	50.9	3.0	20	20	0	
		6月	66.1	48.8	51.2	2.1	17	17	0	
		7月	78.3	48.6	51.9	3.3	20	20	0	
		8月	74.4	47.6	51.7	3.4	21	21	0	
		9月	68.5	48.8	51.2	2.1	16	16	0	
		10月	84.7	47.4	51.2	3.9	14	14	0	
		11月	95.5	46.6	51.5	4.9	16	16	0	
		12月	106.1	44.8	56.5	9.8	8	8	0	
		1月	120.0	34.1	53.3	10.2	15	15	0	
2月		88.9	30.7	49.1	7.1	10	10	0		
3月		87.4	44.2	51.3	5.6	21	21	0		
年間		120.0	30.7	51.7	5.8	195	195	0		
広域 監視	足田A	4月	88.7	67.8	75.3	2.7	10	10	0	77.8
		5月	92.7	70.2	75.8	2.9	18	18	0	
		6月	87.1	69.7	76.9	2.6	13	10	3	
		7月	96.0	69.6	77.0	3.4	11	11	0	
		8月	96.3	71.7	77.4	2.8	14	14	0	
		9月	97.0	68.0	77.7	2.6	9	9	0	
		10月	107.3	68.5	76.9	3.7	16	16	0	
		11月	112.3	70.6	77.3	4.7	15	15	0	
		12月	113.3	56.8	73.4	9.3	11	11	0	
		1月	133.7	41.5	67.8	11.5	8	8	0	
		2月	94.7	51.3	69.1	8.6	0	0	0	
		3月	97.3	67.6	76.3	4.5	18	18	0	
		年間	133.7	41.5	75.1	6.6	143	140	3	

過去平均線量率：2011～2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
広域 監視	神子A	4月	81.9	62.0	65.8	2.0	19	19	0	64.8
		5月	92.8	62.9	65.9	2.9	19	19	0	
		6月	77.1	63.5	65.8	1.6	18	18	0	
		7月	85.3	62.8	65.4	2.8	26	26	0	
		8月	86.7	62.3	65.8	3.0	19	19	0	
		9月	77.9	63.0	65.2	1.7	19	19	0	
		10月	112.8	63.3	66.1	4.4	12	12	0	
		11月	102.7	63.4	66.5	4.0	13	13	0	
		12月	101.0	62.6	70.1	7.1	13	13	0	
		1月	114.5	57.0	67.8	6.8	14	14	0	
		2月	88.7	46.9	63.9	6.1	10	10	0	
		3月	98.2	63.2	67.0	4.5	20	20	0	
		年間	114.5	46.9	66.3	4.6	202	202	0	
宇津尾A	宇津尾A	4月	69.3	47.5	51.4	2.6	15	15	0	51.2
		5月	69.4	45.5	49.9	3.2	20	20	0	
		6月	72.1	44.2	50.8	3.1	9	9	0	
		7月	69.5	45.5	51.1	3.7	17	17	0	
		8月	73.3	44.2	51.1	3.3	16	16	0	
		9月	70.0	48.9	52.6	2.4	15	15	0	
		10月	77.6	46.6	52.0	3.6	19	19	0	
		11月	125.8	47.4	53.3	7.2	14	14	0	
		12月	121.3	13.3	33.8	18.3	7	7	0	
		1月	100.3	12.4	24.0	10.9	18	18	0	
		2月	65.0	15.3	24.8	7.5	11	11	0	
		3月	72.4	30.1	45.1	7.2	6	6	0	
		年間	125.8	12.4	45.1	12.9	167	167	0	
湯尾A	湯尾A	4月	66.4	44.9	47.8	2.2	12	12	0	49.5
		5月	68.3	45.6	48.3	2.7	15	15	0	
		6月	74.2	44.3	48.8	3.0	11	11	0	
		7月	70.3	45.0	49.3	3.7	20	20	0	
		8月	70.0	44.9	49.1	3.3	20	20	0	
		9月	67.1	45.1	48.6	2.4	13	13	0	
		10月	69.9	44.7	48.7	3.4	19	19	0	
		11月	112.4	44.0	49.5	6.2	12	12	0	
		12月	111.5	27.5	45.0	11.9	4	4	0	
		1月	85.9	24.6	43.9	8.5	16	16	0	
		2月	68.9	27.9	41.7	6.2	5	5	0	
		3月	76.8	34.7	47.1	4.9	15	15	0	
		年間	112.4	24.6	47.4	6.1	162	162	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
広域 監視	南条A	4月	70.5	58.2	60.8	1.3	15	15	0	62.5
		5月	73.6	58.3	61.6	1.7	17	17	0	
		6月	72.2	58.8	62.0	1.4	11	11	0	
		7月	76.1	56.9	62.4	2.3	15	15	0	
		8月	77.0	57.3	62.2	2.1	15	15	0	
		9月	70.2	58.4	61.3	1.4	18	18	0	
		10月	77.5	58.2	61.2	1.9	22	22	0	
		11月	89.5	58.4	61.8	3.2	13	13	0	
		12月	97.5	49.1	60.6	6.1	6	6	0	
		1月	85.8	50.2	60.6	4.7	16	16	0	
		2月	73.4	50.1	59.7	3.1	7	7	0	
		3月	79.3	55.2	61.0	2.6	17	17	0	
		年間	97.5	49.1	61.3	3.1	173	173	0	
	古木A	4月	77.2	57.3	59.9	2.2	15	15	0	60.5
		5月	80.9	57.4	60.4	3.1	20	20	0	
		6月	89.1	57.4	61.1	3.1	13	13	0	
		7月	88.4	56.6	61.2	4.1	22	22	0	
		8月	82.4	57.0	61.0	3.3	21	21	0	
		9月	81.1	57.7	60.9	2.5	17	17	0	
		10月	89.1	57.0	60.7	4.1	19	19	0	
		11月	112.8	56.3	61.7	6.2	14	14	0	
		12月	107.0	17.7	37.1	18.4	5	5	0	
		1月	75.7	14.3	25.3	9.6	20	20	0	
		2月	56.5	15.2	23.9	6.1	11	11	0	
		3月	61.4	24.3	38.5	8.6	0	0	0	
		年間	112.8	14.3	51.1	16.2	177	177	0	
	白山A	4月	76.5	55.8	58.6	2.3	17	17	0	59.9
		5月	96.3	56.0	58.8	3.0	20	20	0	
		6月	74.9	56.0	59.9	2.3	16	16	0	
		7月	85.6	55.3	59.8	4.2	23	23	0	
		8月	92.5	56.3	59.9	3.7	19	19	0	
		9月	76.4	56.4	59.8	2.1	13	13	0	
		10月	84.5	55.0	59.5	3.3	20	20	0	
		11月	92.7	55.4	60.0	4.9	17	17	0	
		12月	102.5	35.6	56.8	12.7	7	7	0	
		1月	105.2	26.5	47.4	12.6	14	14	0	
		2月	91.7	36.2	54.0	7.5	7	7	0	
		3月	84.2	48.6	58.8	4.5	20	20	0	
		年間	105.2	26.5	57.8	7.3	193	193	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
広域 監視	白崎A	4月	76.6	47.2	52.2	2.8	16	16	0	53.9
		5月	76.1	47.2	52.8	3.5	22	22	0	
		6月	72.8	47.0	53.6	2.9	18	18	0	
		7月	92.3	46.6	53.8	4.7	21	21	0	
		8月	90.2	47.5	53.8	4.1	15	15	0	
		9月	71.6	46.7	53.3	2.6	11	11	0	
		10月	90.0	47.3	53.4	4.6	18	18	0	
		11月	109.3	47.6	54.6	6.9	16	16	0	
		12月	125.1	27.4	47.9	14.9	4	4	0	
		1月	109.8	23.5	39.2	12.3	17	17	0	
		2月	83.1	27.0	41.7	8.4	9	9	0	
		3月	80.7	39.2	51.8	5.4	20	20	0	
		年間	125.1	23.5	50.7	8.6	187	187	0	
	瓜生A	4月	73.1	46.6	51.2	2.3	12	12	0	52.9
		5月	70.7	46.6	51.0	2.9	19	19	0	
		6月	70.8	47.4	51.0	2.5	16	16	0	
		7月	80.5	46.5	51.8	3.5	16	16	0	
		8月	85.3	47.9	51.4	3.7	19	19	0	
		9月	73.2	46.1	51.6	2.4	10	10	0	
		10月	80.6	47.3	51.6	3.6	23	23	0	
		11月	92.2	46.9	52.5	5.0	16	16	0	
		12月	94.6	34.7	53.5	10.2	3	3	0	
		1月	117.9	28.6	49.8	10.2	15	15	0	
		2月	84.7	34.7	50.1	5.8	11	11	0	
		3月	75.8	44.8	51.3	4.6	21	21	0	
		年間	117.9	28.6	51.4	5.5	181	181	0	
	今立A	4月	67.2	49.6	51.7	1.8	16	16	0	53.1
		5月	70.5	49.6	52.2	2.7	19	19	0	
		6月	76.2	50.0	52.9	2.3	14	14	0	
		7月	75.6	49.5	52.4	3.1	21	21	0	
		8月	81.9	49.3	52.4	3.1	19	19	0	
		9月	65.1	48.7	52.6	1.9	16	16	0	
		10月	80.4	48.5	52.4	3.4	21	21	0	
		11月	102.8	48.1	52.6	5.0	16	16	0	
		12月	92.1	35.7	51.3	10.6	3	3	0	
		1月	95.6	31.6	50.0	9.0	18	18	0	
		2月	80.1	37.5	49.3	5.9	6	6	0	
		3月	77.7	44.5	51.8	4.5	22	22	0	
		年間	102.8	31.6	51.8	5.3	191	191	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果

その1 県テレメータシステム

<敦賀・白木・美浜エリア>

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間平均線量率(M)	月間標準偏差(σ)	M+3σをこえた時間	M+3σをこえた時間と原因		過去平均線量率
								降雨	その他	
広域監視	米ノA	4月	69.1	51.6	53.7	2.0	20	20	0	55.0
		5月	73.8	51.7	54.2	2.7	20	20	0	
		6月	70.4	51.9	53.8	1.7	16	16	0	
		7月	82.1	51.7	54.5	3.7	25	25	0	
		8月	75.9	51.6	54.3	2.9	24	24	0	
		9月	67.3	51.8	53.7	1.5	13	13	0	
		10月	73.8	51.9	54.5	3.1	24	24	0	
		11月	87.7	51.0	55.0	3.6	13	13	0	
		12月	84.3	52.0	59.5	6.9	9	9	0	
		1月	105.2	45.5	56.4	7.2	16	16	0	
		2月	92.5	50.3	54.8	3.9	12	12	0	
		3月	74.5	51.4	54.1	3.6	19	19	0	
		年間	105.2	45.5	54.9	4.3	211	211	0	
織田A	織田A	4月	71.2	49.5	51.7	2.2	18	18	0	53.1
		5月	82.7	48.7	51.9	2.8	21	21	0	
		6月	67.2	47.7	52.3	1.9	22	22	0	
		7月	81.2	46.5	52.4	3.8	23	23	0	
		8月	85.5	49.8	52.9	3.8	20	20	0	
		9月	68.5	48.4	52.3	2.0	13	13	0	
		10月	76.3	48.6	52.5	3.3	23	23	0	
		11月	82.2	48.7	53.1	4.5	19	19	0	
		12月	110.4	33.8	50.2	12.8	4	4	0	
		1月	98.1	25.4	40.9	10.2	17	17	0	
		2月	82.7	34.8	45.2	6.5	15	15	0	
		3月	76.0	43.3	51.6	4.6	23	23	0	
		年間	110.4	25.4	50.6	6.8	218	218	0	
玉川A	玉川A	4月	63.0	46.8	48.6	1.7	17	17	0	49.3
		5月	69.1	46.3	49.0	2.5	22	22	0	
		6月	65.5	47.0	49.4	1.5	14	14	0	
		7月	82.2	46.6	49.4	3.3	23	23	0	
		8月	76.4	46.9	49.5	3.2	17	17	0	
		9月	74.8	46.9	49.3	2.4	16	16	0	
		10月	73.9	46.9	49.2	2.8	21	21	0	
		11月	78.9	46.0	49.4	3.9	18	18	0	
		12月	93.2	45.5	53.3	7.2	9	9	0	
		1月	101.9	42.0	50.7	7.3	21	21	0	
		2月	76.4	45.3	48.6	3.7	17	17	0	
		3月	76.7	46.1	49.0	4.4	23	23	0	
		年間	101.9	42.0	49.6	4.3	218	218	0	

過去平均線量率：2011～2013年度



第8表 空間線量率連続測定結果  
 <大飯・高浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
大飯	宮留A	4月*	55.6	22.1	25.0	4.0	14	14	0	**
		5月	59.9	22.2	25.2	3.6	11	11	0	
		6月	65.5	21.7	27.6	6.9	13	13	0	
		7月	42.5	21.8	24.4	2.6	19	19	0	
		8月	48.7	21.9	24.5	2.9	18	18	0	
		9月	43.5	22.0	24.2	2.0	11	11	0	
		10月	55.6	22.1	25.0	4.0	14	14	0	
		11月	59.9	22.2	25.2	3.6	11	11	0	
		12月	65.5	21.7	27.6	6.9	13	13	0	
		1月	71.8	18.5	27.6	7.8	19	19	0	
		2月	43.6	19.8	24.7	3.7	19	19	0	
		3月	48.7	21.9	25.5	4.8	28	28	0	
		年間	71.8	18.5	25.0	4.4	197	197	0	
大飯	日角浜A	4月	48.6	28.2	30.1	2.2	16	16	0	40.3
		5月	60.5	28.1	30.8	2.9	18	18	0	
		6月	45.1	28.5	30.8	1.9	19	19	0	
		7月	56.6	28.7	31.5	3.0	20	20	0	
		8月	54.5	28.4	31.2	3.0	18	18	0	
		9月	50.8	28.7	30.7	1.9	12	12	0	
		10月	69.7	28.6	31.5	4.5	16	16	0	
		11月	65.3	28.4	31.7	3.4	14	14	0	
		12月	67.3	27.9	33.9	6.5	16	16	0	
		1月	87.8	22.2	33.4	8.0	20	20	0	
		2月	49.4	23.5	30.8	3.8	25	25	0	
		3月	57.5	27.5	31.6	4.8	24	24	0	
		年間	87.8	22.2	31.5	4.4	219	219	0	
大飯	長井A	4月	54.8	34.2	36.4	2.4	18	18	0	37.6
		5月	60.7	34.3	36.9	2.9	19	19	0	
		6月	63.8	34.6	37.0	2.4	12	12	0	
		7月	73.7	34.9	37.4	2.8	14	14	0	
		8月	66.6	34.5	37.2	3.3	17	17	0	
		9月	78.5	34.1	36.5	3.3	13	13	0	
		10月	91.1	33.7	37.0	5.7	20	20	0	
		11月	71.3	33.5	36.4	3.6	15	15	0	
		12月	84.6	29.0	39.1	7.9	18	18	0	
		1月	118.7	27.3	40.2	10.3	16	16	0	
		2月	57.7	29.3	36.4	4.4	18	18	0	
		3月	73.4	31.0	36.8	5.4	23	23	0	
		年間	118.7	27.3	37.3	5.3	203	203	0	

\* : p87~91参照

\*\* : 2014年4月移設建替のため、過去データなし。

過去平均線量率：2011~2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果  
 <大飯・高浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
大飯	佐分利A	4月	62.9	40.5	42.7	2.2	19	19	0	44.2
		5月	78.0	40.6	43.7	3.4	13	13	0	
		6月	63.3	40.3	43.9	2.6	15	15	0	
		7月	75.1	40.5	44.0	2.8	14	14	0	
		8月	71.0	39.7	44.0	3.7	14	14	0	
		9月	78.5	39.9	43.1	3.4	16	16	0	
		10月	104.6	39.7	43.8	6.6	20	20	0	
		11月	77.1	38.6	43.3	3.7	18	18	0	
		12月	103.5	36.6	45.5	7.5	16	16	0	
		1月	117.2	32.4	46.4	10.1	16	16	0	
		2月	84.6	33.2	42.2	5.4	16	16	0	
		3月	75.8	36.0	43.0	5.6	23	23	0	
		年間	117.2	32.4	43.8	5.4	201	201	0	
小浜A	小浜A	4月	54.6	38.2	40.1	1.8	19	19	0	44.5
		5月	66.1	38.2	40.8	2.6	17	17	0	
		6月	52.9	38.4	40.8	1.8	16	16	0	
		7月	67.9	38.5	41.6	2.6	13	13	0	
		8月	60.2	38.6	41.4	2.8	18	18	0	
		9月	60.2	38.8	40.9	2.0	13	13	0	
		10月	76.7	38.7	41.3	3.5	19	19	0	
		11月	73.2	38.4	41.6	3.5	13	13	0	
		12月	80.5	37.4	43.2	6.2	20	20	0	
		1月	93.9	31.5	43.0	7.6	13	13	0	
		2月	60.5	33.7	40.8	3.6	16	16	0	
		3月	66.1	36.7	41.3	4.1	19	19	0	
		年間	93.9	31.5	41.4	4.0	196	196	0	
阿納尻A	阿納尻A	4月	48.4	29.2	31.1	2.0	19	19	0	32.1
		5月	53.0	29.3	31.6	2.7	20	20	0	
		6月	44.8	29.2	31.1	1.9	19	19	0	
		7月	51.0	29.1	31.7	2.6	18	18	0	
		8月	53.3	29.0	31.6	2.8	22	22	0	
		9月	53.8	29.1	31.1	2.1	12	12	0	
		10月	66.2	29.2	31.7	3.9	15	15	0	
		11月	67.9	29.2	32.4	4.1	19	19	0	
		12月	76.9	28.8	34.9	7.1	16	16	0	
		1月	81.8	22.7	34.4	8.1	15	15	0	
		2月	54.5	23.5	31.6	3.8	14	14	0	
		3月	56.2	29.1	32.3	4.4	23	23	0	
		年間	81.8	22.7	32.1	4.4	212	212	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果  
 <大飯・高浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間平均線量率(M)	月間標準偏差(σ)	M+3σをこえた時間	M+3σをこえた時間と原因		過去平均線量率
								降雨	その他	
大飯	口名田A	4月	57.4	32.8	35.8	2.9	18	18	0	36.9
		5月	67.8	32.9	36.5	3.6	16	16	0	
		6月	57.2	33.0	37.3	2.9	14	14	0	
		7月	64.6	33.5	37.4	3.3	13	13	0	
		8月	63.1	32.8	37.1	4.0	17	17	0	
		9月	84.3	33.0	36.5	3.5	10	10	0	
		10月	102.2	32.5	36.6	5.7	18	18	0	
		11月	76.7	32.9	37.0	4.2	15	15	0	
		12月	86.9	27.1	38.9	9.1	19	19	0	
		1月	108.8	20.8	38.8	11.3	17	17	0	
		2月	67.5	26.4	36.0	5.8	18	18	0	
		3月	71.6	29.9	36.7	6.0	23	23	0	
		年間	108.8	20.8	37.1	5.9	199	199	0	
	遠敷A	4月	52.2	41.4	43.5	1.3	18	18	0	43.5
		5月	58.0	41.4	43.8	1.9	19	19	0	
		6月	56.7	41.7	43.9	1.4	16	16	0	
		7月	59.7	41.6	44.7	1.9	20	20	0	
		8月	56.4	41.6	44.7	2.1	21	21	0	
		9月	52.5	42.1	44.2	1.3	11	11	0	
		10月	67.1	42.0	44.7	2.3	15	15	0	
		11月	71.8	42.5	45.6	2.6	9	9	0	
		12月	74.8	41.0	46.1	4.6	16	16	0	
		1月	81.7	38.8	46.6	5.4	14	14	0	
2月		62.2	40.1	45.0	2.7	18	18	0		
3月		65.4	41.9	45.3	3.1	20	20	0		
年間		81.7	38.8	44.9	3.0	197	197	0		
高浜	音海A	4月	43.6	28.9	30.5	1.6	24	24	0	**
		5月	48.7	29.3	31.1	2.3	25	25	0	
		6月	54.3	29.3	31.1	1.9	19	19	0	
		7月	49.4	29.4	31.5	2.6	27	27	0	
		8月	53.0	29.1	31.5	3.1	22	22	0	
		9月	59.2	29.4	31.1	2.6	17	17	0	
		10月	66.9	29.2	32.0	4.7	20	20	0	
		11月	60.6	29.4	31.8	3.4	16	16	0	
		12月	58.8	28.9	33.9	5.4	15	15	0	
		1月	74.6	27.7	34.1	6.8	20	20	0	
		2月	51.5	25.9	31.1	3.5	16	16	0	
		3月	53.7	27.0	30.4	4.3	25	25	0	
		年間	74.6	25.9	31.7	4.0	247	246	1	

\*\*：2014年3月移設建替のため、過去データなし

過去平均線量率：2011～2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果  
 <大飯・高浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率	
								降雨	その他		
高浜	小黒飯A	4月	53.2	38.3	40.1	1.7	22	22	0	40.6	
		5月	60.0	38.7	40.6	2.4	19	19	0		
		6月	54.8	38.5	40.3	1.6	16	16	0		
		7月	60.1	38.4	40.6	2.7	25	25	0		
		8月	61.6	37.9	40.3	3.0	20	20	0		
		9月	61.2	37.7	39.5	2.5	17	17	0		
		10月*	40.6	38.4	39.4	0.4	0	0	0		
		11月*	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測		欠測
		12月*	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測		欠測
		1月*	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測		欠測
		2月*	51.9	23.7	30.8	4.7	17	17	0		
		3月	59.4	27.5	30.4	4.4	22	22	0		
		年間	61.6	23.7	38.0	5.0	158	158	0		
神野浦A	神野浦A	4月	45.2	27.3	28.9	1.9	25	25	0	30.4	
		5月	52.2	27.7	29.6	2.7	20	20	0		
		6月	44.8	28.3	29.9	1.7	19	19	0		
		7月	51.2	28.2	30.4	3.1	25	25	0		
		8月	54.1	27.7	30.3	3.4	21	21	0		
		9月	59.1	28.0	29.7	2.7	18	18	0		
		10月	71.4	27.9	30.7	5.3	22	22	0		
		11月	65.3	27.5	30.5	4.2	16	16	0		
		12月	73.8	26.6	32.9	6.9	17	17	0		
		1月	88.8	24.5	33.7	9.1	18	18	0		
		2月	55.3	20.8	30.4	5.5	21	21	0		
		3月	64.8	27.1	31.1	5.3	25	25	0		
		年間	88.8	20.8	30.7	5.0	247	247	0		
山中A	山中A	4月	43.8	26.6	28.4	1.9	25	25	0	29.3	
		5月	54.6	26.7	28.8	2.9	16	16	0		
		6月	41.3	26.4	28.3	1.7	19	19	0		
		7月	52.7	26.6	29.0	3.1	25	25	0		
		8月	54.9	26.1	28.9	3.5	24	24	0		
		9月	58.6	26.4	28.4	2.9	17	17	0		
		10月	75.0	26.9	30.1	6.6	22	22	0		
		11月	63.7	26.7	29.6	4.2	17	17	0		
		12月	68.8	24.2	31.6	6.6	16	16	0		
		1月	104.7	19.8	32.1	9.2	16	16	0		
		2月	53.8	19.9	28.5	5.1	16	16	0		
		3月	54.4	24.8	29.7	4.7	27	27	0		
		年間	104.7	19.8	29.5	5.0	240	240	0		

\* : p87~91参照

過去平均線量率：2011~2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果  
 <大飯・高浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 (σ)	M+3σ をこえた 時間	M+3σをこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
高浜	三松A	4月	49.0	27.9	29.6	2.2	23	23	0	30.4
		5月	53.7	28.0	30.0	2.9	19	19	0	
		6月	46.7	28.1	30.0	2.1	20	20	0	
		7月	56.9	27.8	30.5	3.0	23	23	0	
		8月	55.4	28.0	30.7	3.6	22	22	0	
		9月	65.6	28.2	30.1	3.2	16	16	0	
		10月	77.0	28.1	31.3	5.9	20	20	0	
		11月	70.1	28.5	31.2	3.9	15	15	0	
		12月	77.1	27.3	34.0	7.0	13	13	0	
		1月	94.3	23.5	35.2	9.6	17	17	0	
		2月	70.9	22.9	31.7	6.0	16	16	0	
		3月	66.9	27.7	32.5	5.6	21	21	0	
		年間	94.3	22.9	31.4	5.3	225	225	0	
広域 監視	三重A	4月	65.4	44.4	48.5	3.0	16	16	0	49.9
		5月	73.2	43.5	47.9	3.2	10	10	0	
		6月	66.0	43.9	49.0	3.3	5	5	0	
		7月	63.6	44.9	49.5	3.1	10	5	5	
		8月	79.2	44.0	49.3	4.2	18	18	0	
		9月	70.8	44.9	49.0	2.9	10	10	0	
		10月	94.1	44.4	49.6	5.6	20	20	0	
		11月	78.8	43.3	49.2	4.2	17	17	0	
		12月	111.3	39.1	49.8	7.7	14	14	0	
		1月	127.3	29.9	50.4	11.8	14	14	0	
		2月	80.2	37.7	47.8	5.5	11	11	0	
		3月	81.5	41.4	48.5	5.3	19	19	0	
		年間	127.3	29.9	49.1	5.6	164	159	5	
	納田終A	4月	54.8	36.2	39.0	2.3	20	20	0	40.8
		5月	62.0	36.2	39.6	2.9	19	19	0	
		6月	57.2	35.9	40.4	2.9	9	7	2	
		7月	55.7	36.4	40.5	2.9	10	10	0	
		8月	72.6	35.9	40.3	4.1	13	13	0	
		9月	66.7	36.4	39.9	3.1	13	13	0	
		10月	88.2	36.1	40.7	6.1	19	19	0	
		11月	71.7	35.9	40.2	3.9	15	15	0	
		12月	84.7	32.3	41.2	6.6	16	16	0	
		1月	114.7	27.4	42.1	11.0	17	17	0	
		2月	71.3	29.2	37.8	5.5	12	12	0	
		3月	71.9	33.3	39.1	5.1	18	18	0	
		年間	114.7	27.4	40.1	5.4	181	179	2	

過去平均線量率：2011～2013年度

第8表 空間線量率連続測定結果  
 <大飯・高浜エリア>

その1 県テレメータシステム

機関：A（県）、線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
広域 監視	鳥羽A	4月	56.6	44.0	46.8	1.4	14	14	0	45.4
		5月	66.7	44.2	46.9	2.2	20	20	0	
		6月	54.3	44.7	46.4	1.1	12	12	0	
		7月	65.2	44.5	46.7	2.0	19	19	0	
		8月	61.8	45.2	47.1	2.2	23	23	0	
		9月	54.8	45.4	47.0	1.1	13	12	1	
		10月	66.2	44.9	47.5	2.1	16	16	0	
		11月	67.7	45.4	48.3	2.5	15	15	0	
		12月	68.2	41.9	48.9	4.4	13	13	0	
		1月	78.7	38.3	48.1	5.8	18	18	0	
		2月	66.5	39.6	46.5	3.4	10	10	0	
		3月	66.7	43.6	48.3	3.4	19	19	0	
		年間	78.7	38.3	47.4	3.1	192	191	1	
		熊川A	熊川A	4月	68.7	42.9	45.1	2.7	20	
5月	74.8			41.4	44.8	3.7	20	20	0	
6月	60.9			42.0	44.8	2.2	16	16	0	
7月	67.6			42.0	45.3	3.0	20	20	0	
8月	80.6			41.5	45.1	4.0	20	20	0	
9月	72.4			41.7	44.5	2.3	11	11	0	
10月	83.2			41.4	45.2	5.7	24	24	0	
11月	88.5			41.7	45.3	4.7	17	17	0	
12月	92.3			32.6	46.5	9.0	12	12	0	
1月	132.6			24.0	44.3	12.8	12	12	0	
2月	71.0			29.1	41.0	6.6	9	9	0	
3月	73.5			37.3	44.5	5.9	19	19	0	
年間	132.6			24.0	44.7	6.1	200	200	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
敦賀	立石B	4月	92.9	84.1	87.0	1.7	3	3	0	89.3
		5月	101.2	86.8	90.8	1.9	6	6	0	
		6月	98.5	88.4	93.5	1.7	0	0	0	
		7月	106.1	87.4	91.8	2.1	9	9	0	
		8月	100.3	86.6	91.0	2.0	1	1	0	
		9月	99.2	86.7	93.2	2.4	0	0	0	
		10月	101.8	87.2	91.0	2.5	4	4	0	
		11月	102.3	86.5	89.4	1.9	15	15	0	
		12月	105.0	83.5	87.2	3.1	12	12	0	
		1月	105.3	77.9	85.4	3.2	20	20	0	
		2月	94.5	77.1	85.0	2.0	11	11	0	
		3月	96.7	83.2	85.8	1.8	26	26	0	
		年間	106.1	77.1	89.3	3.7	107	107	0	
	立石山頂B	4月	85.7	69.5	72.8	1.9	17	17	0	76.4
		5月	96.0	71.1	74.5	2.9	22	22	0	
		6月	92.7	73.1	76.4	2.0	14	14	0	
		7月	109.1	71.8	75.8	4.1	19	19	0	
		8月	97.2	71.5	75.8	3.2	14	14	0	
		9月	90.0	72.6	75.7	2.1	13	13	0	
		10月	104.9	72.4	75.3	3.4	18	18	0	
		11月	112.8	71.4	75.2	3.8	12	12	0	
		12月	117.6	65.8	74.7	6.3	13	13	0	
		1月	113.3	46.2	71.4	8.0	13	13	0	
		2月	87.7	55.1	70.7	3.5	7	7	0	
		3月	97.5	65.8	71.9	3.6	24	24	0	
		年間	117.6	46.2	74.2	4.5	186	186	0	
	ふげん北D	4月	86.2	58.5	60.9	2.4	18	16	2*	62.4
		5月	84.3	58.9	61.7	2.9	19	19	0	
		6月	83.0	59.9	63.3	1.9	13	13	0	
		7月	96.8	58.7	62.7	4.0	18	18	0	
		8月	86.9	58.7	62.8	3.2	17	17	0	
		9月	77.8	59.6	63.4	2.1	12	12	0	
		10月	90.4	58.7	63.4	3.1	18	18	0	
11月		103.8	59.5	63.3	4.2	14	14	0		
12月		115.3	58.2	66.1	8.1	15	15	0		
1月		103.2	45.5	62.5	7.2	18	18	0		
2月		79.3	47.8	61.0	3.6	8	8	0		
3月		90.2	57.6	61.8	4.0	22	22	0		
年間		115.3	45.5	62.7	4.5	192	190	2		

\*：気象観測装置代用局で観測されない局所的な降雨影響と考えられる。過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
敦賀	ふげん西D	4月	52.2	33.4	35.9	2.1	17	17	0	38.8
		5月	64.8	34.2	36.9	3.5	25	25	0	
		6月	56.8	34.9	38.0	1.9	16	16	0	
		7月	82.8	34.5	38.4	4.8	19	19	0	
		8月	65.8	35.4	38.7	3.5	24	24	0	
		9月	54.7	35.9	38.2	2.0	17	17	0	
		10月	74.6	34.5	37.4	4.2	17	17	0	
		11月	76.7	33.8	37.1	4.4	15	15	0	
		12月	96.5	32.0	39.4	7.9	10	10	0	
		1月	83.8	24.0	36.9	7.5	17	17	0	
		2月	59.0	25.6	35.0	3.7	13	13	0	
		3月	69.4	31.3	35.8	4.6	25	25	0	
		年間	96.5	24.0	37.3	4.7	215	215	0	
猪ヶ池B	猪ヶ池B	4月	97.1	73.5	76.6	2.3	16	16	0	80.4
		5月	119.1	73.9	77.6	4.0	19	19	0	
		6月	99.7	74.6	79.9	2.4	13	13	0	
		7月	115.9	74.5	79.2	4.9	18	18	0	
		8月	105.6	74.4	79.2	4.0	14	14	0	
		9月	97.0	74.6	79.2	2.6	12	12	0	
		10月	110.4	75.1	78.9	3.8	18	18	0	
		11月	122.5	74.1	78.7	5.5	17	17	0	
		12月	131.8	68.1	81.1	10.2	16	16	0	
		1月	131.2	48.6	76.4	10.3	13	13	0	
		2月	106.4	54.6	75.6	5.5	7	7	0	
		3月	107.3	71.3	77.5	4.9	25	25	0	
		年間	131.8	48.6	78.3	5.9	188	188	0	
水試裏B	水試裏B	4月	92.6	73.9	77.3	2.1	11	11	0	79.4
		5月	116.6	75.3	79.5	3.2	14	14	0	
		6月	91.8	76.1	81.6	1.8	12	12	0	
		7月	101.6	77.0	81.3	3.2	19	19	0	
		8月	100.2	76.4	80.7	3.0	8	8	0	
		9月	91.8	77.3	80.7	1.8	15	15	0	
		10月	101.1	76.2	79.8	2.9	13	13	0	
		11月	111.8	74.9	78.9	3.9	15	15	0	
		12月	117.5	68.6	80.1	7.9	16	16	0	
		1月	117.8	52.3	76.2	8.2	13	13	0	
		2月	105.2	56.1	75.5	4.9	6	6	0	
		3月	105.1	71.8	77.2	4.4	22	22	0	
		年間	117.8	52.3	79.1	4.9	164	164	0	

過去平均線量率：2011～2013年度



第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
敦賀	浦底B	4月	93.2	72.3	75.1	2.1	15	15	0	75.9
		5月	122.5	73.2	75.8	3.6	16	16	0	
		6月	92.5	73.6	77.2	2.0	12	12	0	
		7月	115.5	73.0	76.6	4.3	21	21	0	
		8月	99.5	72.2	76.4	3.4	19	19	0	
		9月	93.6	71.7	76.7	2.2	14	14	0	
		10月	105.0	73.1	76.7	3.5	13	13	0	
		11月	113.6	73.6	77.7	4.7	15	15	0	
		12月	122.2	63.5	78.0	9.5	10	10	0	
		1月	136.8	48.7	73.5	9.1	11	11	0	
		2月	104.7	51.0	69.0	4.8	7	7	0	
		3月	96.8	63.8	70.6	4.3	24	24	0	
		年間	136.8	48.7	75.3	5.7	177	177	0	
色ヶ浜B	色ヶ浜B	4月	93.4	75.7	78.0	1.8	15	15	0	79.9
		5月	110.9	76.5	78.9	2.7	19	19	0	
		6月	93.7	76.7	79.5	1.7	14	14	0	
		7月	111.4	77.0	79.9	3.4	24	24	0	
		8月	97.3	76.8	79.7	2.8	21	21	0	
		9月	93.1	77.3	79.5	1.8	16	16	0	
		10月	101.6	76.9	79.7	2.8	13	13	0	
		11月	121.7	76.9	80.3	4.2	17	17	0	
		12月	123.0	70.8	81.9	8.2	14	14	0	
		1月	143.6	57.4	78.9	8.1	15	15	0	
		2月	106.9	59.3	76.8	4.7	7	7	0	
		3月	100.5	71.5	78.1	4.2	24	24	0	
		年間	143.6	57.4	79.3	4.6	199	199	0	
縄間D	縄間D	4月	91.2	71.9	75.1	2.2	15	15	0	**
		5月	109.8	70.9	73.2	3.0	16	16	0	
		6月	86.2	70.5	73.6	1.8	16	16	0	
		7月	111.4	71.3	75.1	3.9	18	18	0	
		8月	93.6	70.4	74.3	3.0	24	24	0	
		9月	93.7	71.9	74.8	2.2	17	17	0	
		10月	94.1	70.6	74.2	3.0	18	18	0	
		11月	115.7	71.5	75.0	4.4	14	14	0	
		12月	126.0	58.4	76.0	10.0	10	10	0	
		1月	131.1	47.7	74.6	10.9	11	11	0	
		2月	101.3	46.9	71.5	7.9	3	3	0	
		3月	98.1	66.4	75.2	4.5	20	20	0	
		年間	131.1	46.9	74.4	5.7	182	182	0	

\*\*：2014年4月1日運用開始のため、過去データなし

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
敦賀	赤崎D	4月	69.1	47.0	48.8	2.0	18	18	0	50.1
		5月	72.2	47.1	49.3	2.6	17	17	0	
		6月	63.4	47.4	49.7	1.7	17	17	0	
		7月	73.0	47.6	50.1	3.2	20	20	0	
		8月	67.1	46.9	50.0	2.6	20	20	0	
		9月	73.8	47.9	49.7	2.1	15	15	0	
		10月	75.3	47.5	49.4	2.6	19	19	0	
		11月	85.0	47.2	49.9	4.1	19	19	0	
		12月	105.4	41.0	52.3	7.8	11	11	0	
		1月	108.2	33.6	50.0	8.2	14	14	0	
		2月	69.2	31.9	47.7	4.9	6	6	0	
		3月	72.1	43.6	49.3	4.0	25	25	0	
		年間	108.2	31.9	49.7	4.5	201	201	0	
五幡B	五幡B	4月	68.6	44.4	46.3	2.2	17	17	0	47.5
		5月	66.5	44.7	46.8	2.7	22	22	0	
		6月	60.5	44.6	46.9	1.8	16	16	0	
		7月	71.0	44.4	47.5	3.5	22	22	0	
		8月	69.5	44.8	47.3	3.1	24	24	0	
		9月	70.1	44.8	47.0	2.2	17	17	0	
		10月	71.3	44.7	46.9	2.8	22	22	0	
		11月	88.9	44.5	47.7	4.8	15	15	0	
		12月	94.2	42.3	51.9	8.3	8	8	0	
		1月	97.9	36.8	49.6	7.7	14	14	0	
		2月	68.7	34.7	47.3	4.7	13	13	0	
		3月	73.9	43.3	47.8	4.6	20	20	0	
		年間	97.9	34.7	47.8	4.8	210	210	0	
阿曾D	阿曾D	4月	66.5	45.1	47.0	2.2	16	16	0	48.4
		5月	66.3	45.1	47.6	2.8	24	24	0	
		6月	66.2	45.3	47.9	1.9	15	15	0	
		7月	75.7	45.1	48.0	3.6	24	24	0	
		8月	75.4	45.2	48.1	3.3	18	18	0	
		9月	74.4	45.5	47.8	2.3	14	14	0	
		10月	73.0	46.1	48.1	2.8	24	24	0	
		11月	90.7	45.6	48.8	5.2	16	16	0	
		12月	89.1	40.6	51.8	8.3	15	15	0	
		1月	91.6	30.7	48.7	8.6	18	18	0	
		2月	70.4	31.6	47.0	5.2	8	8	0	
		3月	75.5	41.3	48.1	4.8	25	25	0	
		年間	91.6	30.7	48.2	4.9	217	217	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
敦賀	杉津B	4月	71.6	47.5	50.3	2.3	16	16	0	51.4
		5月	72.1	48.0	50.8	2.8	21	21	0	
		6月	72.9	47.8	51.1	2.2	15	15	0	
		7月	85.9	48.0	51.4	4.2	24	24	0	
		8月	82.6	48.4	51.6	3.6	20	20	0	
		9月	82.6	48.6	51.5	2.6	16	16	0	
		10月	74.6	48.6	51.5	3.0	24	24	0	
		11月	105.1	49.0	52.8	5.9	15	15	0	
		12月	98.8	43.4	55.3	8.9	13	13	0	
		1月	102.6	33.7	52.2	8.8	18	18	0	
		2月	71.2	36.1	50.6	4.9	12	12	0	
		3月	80.1	45.2	51.5	5.1	22	22	0	
		年間	105.1	33.7	51.7	5.2	216	216	0	
	甲楽城B	4月	62.5	41.0	42.8	2.0	16	16	0	43.9
		5月	66.4	41.2	43.2	2.8	18	18	0	
		6月	65.7	40.9	43.0	1.9	14	14	0	
		7月	87.5	40.6	43.6	4.4	17	17	0	
		8月	67.1	40.8	43.4	3.0	18	18	0	
		9月	60.7	41.1	43.0	1.7	14	14	0	
		10月	61.2	40.9	43.3	2.4	22	22	0	
		11月	76.9	41.2	44.1	3.9	12	12	0	
		12月	75.0	41.1	48.4	6.9	11	11	0	
1月		88.9	34.5	45.9	6.9	16	16	0		
2月		66.6	38.8	44.3	3.7	15	15	0		
3月		71.0	41.2	44.2	3.9	20	20	0		
年間		88.9	34.5	44.1	4.3	193	193	0		
白木	白木ID	4月	81.9	61.3	64.5	1.9	13	13	0	66.3
		5月	89.6	61.3	64.9	2.7	17	17	0	
		6月	82.7	63.6	66.6	1.7	11	11	0	
		7月	98.4	61.6	65.5	3.5	13	13	0	
		8月	97.4	61.1	65.8	3.3	11	11	0	
		9月	77.8	61.5	66.2	2.4	6	6	0	
		10月	97.2	64.0	69.3	3.3	14	14	0	
		11月	98.1	62.8	69.6	4.0	13	13	0	
		12月	108.9	58.2	67.5	6.5	13	13	0	
		1月	100.8	45.1	65.6	7.0	10	10	0	
		2月	84.0	48.6	64.3	4.2	4	4	0	
		3月	87.2	56.5	64.8	4.2	16	16	0	
		年間	108.9	45.1	66.2	4.4	141	141	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
白木	白木IID	4月	56.4	35.5	38.6	2.1	15	15	0	39.5
		5月	75.4	36.2	39.7	3.3	20	20	0	
		6月	56.7	37.9	40.4	1.8	13	13	0	
		7月	75.7	37.0	40.1	3.9	15	15	0	
		8月	70.5	37.0	40.7	3.6	20	20	0	
		9月	56.7	35.9	40.6	2.5	12	12	0	
		10月	83.5	37.5	42.0	4.4	15	15	0	
		11月	77.4	37.3	41.7	4.5	14	14	0	
		12月	92.1	30.6	43.3	8.2	9	9	0	
		1月	79.5	22.4	39.2	7.4	12	12	0	
		2月	68.8	26.7	38.1	4.3	8	8	0	
		3月	72.2	33.1	39.9	4.7	21	21	0	
		年間	92.1	22.4	40.3	4.8	174	174	0	
	白木IID	4月	67.2	50.0	52.8	1.8	15	15	0	54.9
		5月	86.1	50.2	53.5	3.0	20	20	0	
		6月	67.7	51.1	54.6	1.7	12	12	0	
		7月	82.6	50.7	54.3	3.4	17	17	0	
		8月	77.4	50.5	54.5	3.1	13	13	0	
		9月	67.3	51.2	54.0	1.9	15	15	0	
		10月	85.7	51.6	54.6	3.4	12	12	0	
		11月	87.0	50.9	54.9	3.8	13	13	0	
		12月	96.3	42.1	55.7	7.4	11	11	0	
		1月	87.4	32.0	52.4	6.9	9	9	0	
		2月	79.8	39.6	52.0	4.1	7	7	0	
		3月	76.2	46.2	53.0	4.0	21	21	0	
		年間	96.3	32.0	53.9	4.3	165	165	0	
	白木IVD	4月	58.5	43.0	44.9	1.9	18	18	0	46.1
		5月	71.0	43.4	46.0	2.9	23	23	0	
		6月	59.5	43.9	46.8	1.6	12	12	0	
		7月	75.8	43.1	46.7	3.7	18	18	0	
		8月	74.6	43.5	47.0	3.3	16	16	0	
		9月	60.7	43.7	46.3	1.8	16	16	0	
		10月	74.7	44.4	46.6	3.1	15	15	0	
11月		79.1	43.2	46.4	3.6	15	15	0		
12月		86.9	37.3	47.8	6.8	13	13	0		
1月		77.5	27.9	45.1	6.4	11	11	0		
2月		68.4	30.0	43.9	4.2	5	5	0		
3月		70.8	37.7	45.5	4.0	22	22	0		
年間		86.9	27.9	46.1	4.1	184	184	0		

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率	
								降雨	その他		
白木	松ヶ崎D	4月	77.5	58.3	61.1	2.0	14	14	0	61.7	
		5月	84.6	58.8	61.8	2.9	21	21	0		
		6月	74.0	58.7	62.4	1.7	13	13	0		
		7月	92.5	59.2	62.8	3.5	16	16	0		
		8月	88.0	58.8	62.6	3.1	15	15	0		
		9月	75.2	59.5	62.5	1.8	16	16	0		
		10月	88.4	60.0	62.6	3.1	15	15	0		
		11月	97.0	59.7	62.8	3.9	14	14	0		
		12月	106.7	57.9	65.9	7.7	15	15	0		
		1月	102.6	46.8	64.4	7.0	17	17	0		
		2月	87.3	48.7	62.9	4.1	7	7	0		
		3月	89.2	59.8	63.7	3.9	23	23	0		
		年間	106.7	46.8	62.9	4.3	186	186	0		
美浜	奥浦C	4月	76.3	56.2	59.3	2.1	14	14	0	61.0	
		5月	88.0	58.3	61.1	3.0	18	18	0		
		6月	77.5	58.6	62.0	1.9	14	14	0		
		7月	84.5	57.1	60.7	3.4	22	22	0		
		8月	78.6	57.5	60.9	3.0	19	19	0		
		9月	78.0	57.4	60.5	2.0	12	12	0		
		10月	89.4	58.1	60.8	3.1	16	16	0		
		11月	99.7	57.7	60.8	4.0	14	14	0		
		12月	119.8	55.1	64.0	8.5	13	13	0		
		1月	112.6	48.1	61.6	8.0	18	18	0		
		2月	82.8	46.0	58.9	4.2	14	14	0		
		3月	90.9	56.6	60.0	4.5	25	25	0		
		年間	119.8	46.0	60.9	4.6	199	199	0		
	丹生C		4月	62.9	47.2	49.1	1.6	14	14	0	50.4
			5月	76.7	47.1	49.6	2.5	16	16	0	
			6月	60.2	47.1	49.5	1.5	12	12	0	
			7月	67.2	46.6	49.6	2.7	22	22	0	
			8月	64.9	46.9	49.6	2.6	20	20	0	
			9月	62.1	47.2	49.3	1.6	16	16	0	
			10月	73.2	47.4	49.6	2.4	14	14	0	
			11月	79.7	47.9	50.2	3.1	13	13	0	
			12月	96.8	46.1	53.2	6.5	11	11	0	
			1月	89.2	40.7	51.8	6.2	18	18	0	
2月	65.8	42.6	49.7	3.2	16	16	0				
3月	75.5	47.3	50.5	3.6	25	25	0				
年間	96.8	40.7	50.2	2.9	197	197	0				

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
美浜	丹生寮C	4月	61.6	44.7	46.6	1.9	14	14	0	47.7
		5月	72.9	44.2	47.4	2.6	20	20	0	
		6月	60.6	45.2	47.7	1.6	14	14	0	
		7月	69.0	45.2	48.1	2.9	24	24	0	
		8月	64.0	44.9	48.2	2.5	20	20	0	
		9月	62.2	45.4	47.8	1.8	16	16	0	
		10月	73.8	45.5	47.9	2.8	16	16	0	
		11月	84.6	45.6	48.5	3.7	14	14	0	
		12月	101.7	43.1	51.7	7.8	12	12	0	
		1月	99.2	38.2	50.2	7.8	19	19	0	
		2月	68.2	37.1	47.7	4.0	17	17	0	
		3月	77.6	45.2	48.7	4.3	24	24	0	
		年間	101.7	37.1	48.4	4.2	210	210	0	
竹波C	竹波C	4月	82.8	68.9	71.8	1.6	15	15	0	74.7
		5月	94.9	69.9	72.7	2.3	19	19	0	
		6月	85.5	70.1	73.5	1.7	13	13	0	
		7月	95.3	68.8	71.9	2.7	22	22	0	
		8月	85.4	68.6	71.9	2.1	13	13	0	
		9月	85.2	69.1	72.4	1.6	14	14	0	
		10月	89.5	69.7	72.4	2.1	15	15	0	
		11月	101.0	69.3	72.4	3.0	14	14	0	
		12月	115.1	64.9	74.4	6.7	14	14	0	
		1月	112.7	55.7	72.6	7.1	17	17	0	
		2月	89.5	54.2	70.8	4.5	9	9	0	
		3月	93.5	68.9	72.4	3.7	25	25	0	
		年間	115.1	54.2	72.4	4.6	190	190	0	
菅浜C	菅浜C	4月	47.1	33.0	35.9	1.4	20	20	0	35.5
		5月	56.8	33.9	36.2	2.3	21	21	0	
		6月	47.6	33.5	35.8	1.5	12	12	0	
		7月	62.6	33.2	36.5	2.8	17	17	0	
		8月	56.9	33.7	36.6	2.9	21	21	0	
		9月	50.8	34.0	35.7	1.7	16	16	0	
		10月	60.4	34.3	36.6	2.6	17	17	0	
		11月	70.3	34.0	37.1	3.1	14	14	0	
		12月	67.2	34.4	40.4	6.4	15	15	0	
		1月	77.7	33.7	39.4	5.8	16	16	0	
		2月	58.7	32.2	37.2	3.0	15	15	0	
		3月	59.5	34.4	37.8	3.6	20	20	0	
		年間	77.7	32.2	37.1	3.8	204	204	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
美浜	佐田C	4月	63.3	50.1	51.5	1.3	19	19	0	53.6
		5月	75.3	49.9	52.0	2.1	17	17	0	
		6月	60.6	49.9	51.6	1.2	12	12	0	
		7月	68.3	50.2	52.2	2.2	22	22	0	
		8月	70.9	50.1	52.4	2.3	19	19	0	
		9月	61.7	49.5	50.8	1.3	15	15	0	
		10月	72.1	49.0	51.1	2.5	16	16	0	
		11月	81.0	50.0	52.4	3.0	15	15	0	
		12月	79.4	48.6	54.9	5.5	15	15	0	
		1月	87.8	46.3	54.0	5.5	14	14	0	
		2月	70.9	43.8	52.1	3.3	12	12	0	
		3月	71.2	49.9	52.6	3.4	21	21	0	
		年間	87.8	43.8	52.3	3.4	197	197	0	
	郷市C	4月	51.2	32.0	33.9	2.1	17	17	0	35.6
		5月	57.1	32.3	34.4	2.6	20	20	0	
		6月	49.8	31.8	34.1	2.0	13	13	0	
		7月	56.5	32.1	35.0	3.1	21	21	0	
		8月	56.4	32.2	35.2	3.3	21	21	0	
		9月	52.3	32.3	34.4	2.0	18	18	0	
		10月	63.3	32.3	34.6	3.4	14	14	0	
		11月	75.3	32.1	35.4	4.2	13	13	0	
		12月	82.4	32.0	39.5	8.2	7	7	0	
		1月	86.9	28.0	37.8	7.9	14	14	0	
		2月	68.7	26.2	35.2	5.2	15	15	0	
		3月	60.4	32.0	35.9	4.8	20	20	0	
		年間	86.9	26.2	35.5	4.5	193	193	0	
	早瀬C	4月	45.1	30.9	32.5	1.3	17	17	0	34.1
		5月	52.6	30.5	33.1	2.0	15	15	0	
		6月	39.7	30.7	32.6	1.3	16	16	0	
		7月	49.9	31.1	33.4	2.0	17	17	0	
		8月	48.4	30.7	33.5	2.0	18	18	0	
		9月	43.2	31.0	33.1	1.4	13	13	0	
		10月	56.3	31.3	33.2	2.6	15	15	0	
11月		56.1	31.2	33.6	2.6	15	15	0		
12月		65.2	30.4	36.5	5.7	9	9	0		
1月		75.0	27.3	35.1	5.7	19	19	0		
2月		58.0	24.1	33.0	3.7	14	14	0		
3月		54.0	30.1	33.6	3.2	24	24	0		
年間		75.0	24.1	33.6	3.4	192	192	0		

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
美浜	日向C	4月	53.9	38.6	40.2	1.5	18	18	0	40.6
		5月	60.8	38.8	40.7	2.3	19	19	0	
		6月	48.6	38.5	39.9	1.4	18	18	0	
		7月	59.9	38.6	40.7	2.6	19	19	0	
		8月	62.6	38.4	40.8	2.7	22	22	0	
		9月	54.5	38.4	40.0	1.7	16	16	0	
		10月	65.7	38.7	40.5	2.7	16	16	0	
		11月	71.6	38.7	41.1	3.2	15	15	0	
		12月	70.4	39.0	44.8	6.8	8	8	0	
		1月	89.2	36.8	43.4	6.3	18	18	0	
		2月	69.7	34.5	41.2	4.0	14	14	0	
		3月	61.7	38.7	41.4	3.6	23	23	0	
		年間	89.2	34.5	41.2	4.2	206	206	0	
広域 監視	新庄C	4月	67.6	55.4	57.5	1.4	15	15	0	58.8
		5月	70.3	55.7	57.9	1.9	23	23	0	
		6月	65.9	55.3	58.3	1.7	16	15	1	
		7月	75.4	55.4	58.6	2.2	14	14	0	
		8月	77.2	56.1	58.7	2.2	14	14	0	
		9月	67.1	56.2	58.6	1.3	10	10	0	
		10月	75.0	56.2	58.5	2.3	18	18	0	
		11月	88.2	56.0	59.0	3.2	17	17	0	
		12月	88.5	50.5	59.7	6.6	11	11	0	
		1月	111.4	42.3	56.6	8.3	12	12	0	
		2月	79.7	41.4	55.6	6.0	5	5	0	
		3月	95.2	50.9	59.0	4.5	17	17	0	
		年間	111.4	41.4	58.2	4.0	172	171	1	
		三方C	三方C	4月	46.9	27.7	30.1	2.0	20	
5月	51.6			27.9	30.9	2.7	20	20	0	
6月	45.0			27.7	30.2	1.9	16	16	0	
7月	52.5			27.8	30.8	2.7	16	16	0	
8月	54.6			28.1	30.9	3.0	18	18	0	
9月	45.0			27.2	30.1	1.6	14	14	0	
10月	61.6			27.3	30.5	3.4	15	15	0	
11月	66.1			28.4	31.2	4.2	16	16	0	
12月	69.4			27.1	34.4	7.5	8	8	0	
1月	85.8			23.7	33.7	8.4	12	12	0	
2月	65.4			23.0	30.6	5.3	19	19	0	
3月	68.1			27.1	31.7	5.2	21	21	0	
年間	85.8			23.0	31.3	4.5	195	195	0	

過去平均線量率：2011～2013年度



第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <敦賀・白木・美浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
広域 監視	今庄B	4月	60.1	42.2	44.9	2.1	15	15	0	44.2
		5月	62.5	43.0	45.5	2.4	13	13	0	
		6月	61.8	43.0	46.4	2.6	12	12	0	
		7月	74.5	43.0	47.0	3.8	18	18	0	
		8月	74.7	42.7	46.6	3.3	18	18	0	
		9月	64.8	43.6	46.3	2.3	17	17	0	
		10月	69.0	43.1	46.4	3.2	17	17	0	
		11月	105.2	42.7	47.7	6.1	14	14	0	
		12月	108.1	25.7	42.2	10.7	10	10	0	
		1月	79.7	26.3	40.2	7.2	18	18	0	
		2月	61.0	28.4	39.7	4.7	10	10	0	
		3月	65.2	34.8	44.5	4.3	17	17	0	
		年間	108.1	25.7	44.8	5.6	179	179	0	
		越前厨D		4月	51.7	35.9	38.3	1.9	17	
5月	61.2			36.1	38.7	2.8	20	20	0	
6月	52.7			36.6	39.0	1.6	16	16	0	
7月	67.2			36.0	39.1	3.4	23	23	0	
8月	61.8			36.4	39.4	3.3	26	26	0	
9月	53.8			36.8	39.3	1.8	18	18	0	
10月	59.4			36.3	39.2	3.2	21	21	0	
11月	69.8			36.1	39.2	3.8	19	19	0	
12月	68.0			35.5	43.2	6.8	8	8	0	
1月	73.8			26.2	40.0	6.5	17	17	0	
2月	77.5			32.5	38.7	4.0	12	12	0	
3月	63.2			36.3	39.0	3.8	23	23	0	
年間	77.5			26.2	39.4	4.1	220	220	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <大飯・高浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
大飯	宮留C	4月	57.8	36.7	38.4	2.2	18	18	0	40.1
		5月	75.9	36.8	39.1	3.4	19	19	0	
		6月	55.3	37.1	38.9	2.1	18	18	0	
		7月	60.4	37.0	39.5	3.1	21	21	0	
		8月	68.0	36.6	39.3	3.4	19	19	0	
		9月	62.8	36.9	38.6	2.2	11	11	0	
		10月	83.1	36.9	39.6	5.0	17	17	0	
		11月	78.8	36.9	39.9	4.1	13	13	0	
		12月	88.1	34.8	42.5	7.2	15	15	0	
		1月	92.6	29.3	41.9	8.5	16	16	0	
		2月	62.1	30.6	39.2	4.4	19	19	0	
		3月	67.5	35.9	39.7	5.1	21	21	0	
		年間	92.6	29.3	39.7	5.0	207	207	0	
大飯	日角浜C	4月	58.1	34.2	36.2	2.5	17	17	0	37.6
		5月	72.2	33.1	36.8	3.6	19	19	0	
		6月	54.1	34.6	36.9	2.2	18	18	0	
		7月	67.0	35.0	37.8	3.4	21	21	0	
		8月	65.2	34.3	37.3	3.6	17	17	0	
		9月	62.6	34.6	36.5	2.2	12	12	0	
		10月	85.5	34.5	37.4	5.6	16	16	0	
		11月	76.5	34.4	37.3	4.0	13	13	0	
		12月	76.7	32.1	39.9	7.4	18	18	0	
		1月	100.4	26.3	39.8	9.3	19	19	0	
		2月	59.2	28.3	36.7	4.7	23	23	0	
		3月	65.5	32.3	37.6	5.2	22	22	0	
		年間	100.4	26.3	37.5	5.2	215	215	0	
大飯	本郷C	4月	57.1	40.1	41.9	1.9	23	23	0	42.8
		5月	63.6	40.2	42.4	2.5	18	18	0	
		6月	61.3	40.3	42.4	1.8	16	16	0	
		7月	73.5	39.9	42.8	2.6	12	12	0	
		8月	69.0	40.2	42.8	3.2	16	16	0	
		9月	86.8	40.3	42.3	3.3	13	13	0	
		10月	98.7	40.0	43.0	4.8	21	21	0	
		11月	74.9	38.9	42.3	3.3	15	15	0	
		12月	79.7	37.6	44.4	6.5	21	21	0	
		1月	125.1	34.7	45.4	8.7	14	14	0	
		2月	60.7	37.2	42.6	4.1	19	19	0	
		3月	69.4	38.5	42.7	4.3	18	18	0	
		年間	125.1	34.7	42.9	4.7	206	206	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <大飯・高浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
大飯	鹿野C	4月	62.5	39.2	41.4	2.3	21	21	0	42.6
		5月	78.3	39.1	42.0	3.5	12	12	0	
		6月	62.0	39.4	42.4	2.6	17	17	0	
		7月	71.4	39.7	42.7	2.9	15	15	0	
		8月	75.8	39.4	42.9	4.2	18	18	0	
		9月	80.7	39.6	42.0	3.6	14	14	0	
		10月	108.9	39.5	43.0	6.8	23	23	0	
		11月	81.8	38.8	42.3	4.1	16	16	0	
		12月	108.9	34.2	44.4	8.2	16	16	0	
		1月	127.6	30.5	45.8	11.1	14	14	0	
		2月	83.8	32.7	42.1	5.7	17	17	0	
		3月	74.3	34.7	42.4	5.3	19	19	0	
		年間	127.6	30.5	42.8	5.6	202	202	0	
	川上C	4月	68.0	46.2	48.0	2.0	23	23	0	49.3
		5月	92.4	45.9	48.5	3.3	12	12	0	
		6月	62.8	46.1	48.8	2.1	21	21	0	
		7月	77.7	46.3	49.2	2.8	22	22	0	
		8月	75.1	46.1	49.5	3.8	17	17	0	
		9月	69.7	46.2	48.3	2.7	19	19	0	
		10月	84.8	45.7	49.4	5.7	28	28	0	
		11月	84.0	45.3	49.1	3.9	16	16	0	
		12月	90.1	40.7	50.7	6.3	13	13	0	
		1月	129.5	35.0	52.3	10.6	17	17	0	
		2月	86.3	40.0	48.6	5.6	13	13	0	
		3月	79.0	39.8	49.2	4.9	19	19	0	
		年間	129.5	35.0	49.3	5.2	220	220	0	
	加斗C	4月	66.1	42.7	45.5	2.5	16	16	0	46.9
		5月	82.4	43.3	46.2	3.2	18	18	0	
		6月	67.2	43.4	46.3	2.1	21	21	0	
		7月	86.1	43.9	46.8	3.2	11	11	0	
		8月	80.5	44.1	46.9	3.3	20	20	0	
		9月	74.8	44.1	46.3	2.8	12	12	0	
		10月	85.6	44.3	47.0	4.6	18	18	0	
11月		83.4	43.3	46.6	3.6	13	13	0		
12月		98.1	37.7	48.7	7.6	20	20	0		
1月		108.0	34.2	48.9	9.5	16	16	0		
2月		72.4	37.3	46.2	4.9	18	18	0		
3月		76.8	40.7	46.6	5.1	21	21	0		
年間		108.0	34.2	46.8	5.3	204	204	0		

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <大飯・高浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
大飯	小浜C	4月	64.6	42.8	45.0	2.5	21	21	0	47.5
		5月	92.3	41.0	45.7	3.7	18	18	0	
		6月	62.1	43.3	46.0	2.2	21	21	0	
		7月	75.6	43.5	46.4	3.2	16	16	0	
		8月	78.8	40.9	46.3	3.8	18	18	0	
		9月	71.0	42.9	45.6	2.5	11	11	0	
		10月	84.6	42.6	46.2	4.6	18	18	0	
		11月	91.6	42.7	46.4	4.2	15	15	0	
		12月	100.2	40.3	49.4	8.8	21	21	0	
		1月	107.7	32.8	48.8	9.6	13	13	0	
		2月	72.0	38.2	46.2	4.7	20	20	0	
		3月	76.2	40.6	46.6	5.2	21	21	0	
		年間	107.7	32.8	46.6	4.8	213	213	0	
	西津C	4月	54.7	33.0	35.0	2.4	21	21	0	36.2
		5月	62.9	33.1	35.5	3.3	19	19	0	
		6月	50.1	33.4	35.4	2.0	15	15	0	
		7月	61.2	33.4	36.1	3.1	15	15	0	
		8月	59.0	33.2	36.0	3.3	18	18	0	
		9月	60.2	33.0	35.4	2.5	16	16	0	
		10月	82.1	33.3	36.1	4.8	20	20	0	
		11月	77.2	32.9	36.4	4.5	19	19	0	
		12月	82.6	33.2	39.6	8.2	12	12	0	
		1月	107.2	25.8	39.7	9.8	14	14	0	
		2月	60.9	27.6	36.4	4.7	14	14	0	
		3月	64.6	32.6	36.5	4.7	14	14	0	
		年間	107.2	25.8	36.5	5.3	197	197	0	
	堅海C	4月	60.7	36.4	38.7	2.4	19	19	0	39.8
		5月	68.7	36.1	39.0	3.3	18	18	0	
		6月	61.3	36.5	39.1	2.1	14	14	0	
		7月	63.7	36.3	39.4	2.9	23	23	0	
		8月	68.3	36.3	39.8	3.1	15	15	0	
		9月	58.9	37.1	39.7	2.3	14	14	0	
		10月	78.7	37.1	40.3	4.0	19	19	0	
11月		83.9	37.1	40.7	4.7	17	17	0		
12月		91.4	37.1	43.3	8.2	13	13	0		
1月		103.9	29.1	42.5	9.2	14	14	0		
2月		61.2	30.3	39.5	4.7	17	17	0		
3月		76.7	36.4	40.1	5.0	18	18	0		
年間		103.9	29.1	40.2	4.9	201	201	0		

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <大飯・高浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
高浜	音海C	4月	55.6	40.7	42.4	1.6	23	23	0	44.2
		5月	66.0	41.2	43.0	2.5	19	19	0	
		6月	68.9	41.3	43.0	1.9	17	17	0	
		7月	59.7	41.2	43.2	2.4	27	27	0	
		8月	64.3	40.6	43.1	2.8	20	20	0	
		9月	67.3	40.8	42.7	2.3	16	16	0	
		10月	89.0	41.0	44.4	5.4	18	18	0	
		11月	74.8	42.0	44.6	3.7	17	17	0	
		12月	75.4	42.0	46.6	5.3	16	16	0	
		1月	84.1	40.9	46.8	6.5	20	20	0	
		2月	66.1	35.8	44.1	4.1	19	19	0	
		3月	76.9	41.3	44.6	4.7	24	24	0	
		年間	89.0	35.8	44.1	3.5	236	236	0	
	田ノ浦C	4月	50.0	37.1	38.7	1.5	21	21	0	38.9
		5月	55.3	37.6	39.4	2.1	19	19	0	
		6月	57.8	37.6	39.4	1.7	16	16	0	
		7月	58.4	37.3	39.4	2.4	25	25	0	
		8月	57.5	36.9	39.5	2.6	23	23	0	
		9月	59.9	37.5	39.1	2.3	18	18	0	
		10月	76.8	37.3	40.0	4.6	17	17	0	
		11月	67.7	37.4	39.8	3.1	16	16	0	
		12月	81.5	37.0	41.4	5.4	15	15	0	
		1月	94.3	35.1	41.9	6.9	14	14	0	
		2月	57.1	32.8	39.5	3.7	22	22	0	
		3月	63.7	37.1	39.8	4.0	22	22	0	
		年間	94.3	32.8	39.8	4.1	228	228	0	
	小黒飯C	4月	50.5	32.3	36.4	1.8	20	20	0	37.4
		5月	57.6	34.6	37.0	2.6	17	17	0	
		6月	50.6	35.3	37.0	1.7	15	15	0	
		7月	57.7	35.3	37.3	2.6	26	26	0	
		8月	60.3	34.6	37.4	3.2	19	19	0	
		9月	63.2	34.2	36.7	2.6	18	18	0	
		10月	83.4	34.4	37.8	5.6	18	18	0	
11月		70.1	34.0	37.5	3.6	16	16	0		
12月		70.4	33.5	39.7	6.1	18	18	0		
1月		97.7	30.0	40.4	8.6	20	20	0		
2月		59.5	28.3	37.3	4.8	17	17	0		
3月		65.9	33.9	37.8	4.9	24	24	0		
年間		97.7	28.3	37.7	4.6	228	228	0		

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <大飯・高浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
高浜	神野浦C	4月	45.8	26.7	28.3	2.0	24	24	0	29.6
		5月	55.0	26.9	28.9	3.0	18	18	0	
		6月	44.5	27.1	28.8	1.9	17	17	0	
		7月	54.0	26.8	29.2	3.4	26	26	0	
		8月	55.7	26.7	29.2	3.6	21	21	0	
		9月	61.2	26.7	28.6	3.1	17	17	0	
		10月	76.3	26.8	29.9	6.1	22	22	0	
		11月	67.0	26.8	29.6	4.5	15	15	0	
		12月	77.3	25.8	32.5	7.7	15	15	0	
		1月	91.1	22.8	33.3	10.0	19	19	0	
		2月	57.9	21.5	29.7	5.7	21	21	0	
		3月	61.1	26.4	30.1	5.5	24	24	0	
		年間	91.1	21.5	29.9	5.1	239	239	0	
日引	C	4月	49.7	33.4	34.8	1.8	20	20	0	36.0
		5月	57.8	33.5	35.3	2.6	18	18	0	
		6月	50.7	33.6	35.2	1.7	21	21	0	
		7月	56.5	33.4	35.5	2.7	24	24	0	
		8月	58.1	33.3	35.6	3.1	21	21	0	
		9月	55.3	33.5	35.0	2.1	15	15	0	
		10月	82.1	33.5	36.4	6.3	21	21	0	
		11月	67.6	33.4	36.0	4.1	19	19	0	
		12月	77.4	32.4	38.6	6.7	14	14	0	
		1月	88.5	28.6	38.8	8.2	22	22	0	
		2月	59.8	25.9	35.6	5.1	20	20	0	
		3月	72.0	31.8	36.3	5.0	27	27	0	
		年間	88.5	25.9	36.1	4.8	242	242	0	
青郷	C	4月	54.3	37.0	38.9	1.9	20	20	0	39.9
		5月	65.0	37.2	39.3	2.8	14	14	0	
		6月	57.9	36.8	39.1	1.8	11	11	0	
		7月	57.8	36.6	39.1	2.3	18	18	0	
		8月	58.8	36.7	39.2	2.8	20	20	0	
		9月	73.1	37.4	39.2	2.8	13	13	0	
		10月	79.3	37.0	40.2	5.3	21	21	0	
		11月	74.9	35.5	39.9	3.5	16	16	0	
		12月	85.5	33.9	42.2	6.8	17	17	0	
		1月	112.5	29.3	43.6	10.0	15	15	0	
		2月	69.3	28.7	39.3	5.7	10	10	0	
		3月	71.5	34.0	40.5	5.3	22	22	0	
		年間	112.5	28.7	40.1	4.6	197	197	0	

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <大飯・高浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率
								降雨	その他	
高浜	高浜C	4月	50.6	33.9	35.6	1.7	22	22	0	36.6
		5月	58.5	33.8	36.0	2.5	17	17	0	
		6月	48.4	33.5	35.9	1.7	19	19	0	
		7月	55.6	33.6	36.2	2.2	19	19	0	
		8月	54.8	33.5	36.3	2.7	19	19	0	
		9月	53.7	33.8	35.7	2.0	16	16	0	
		10月	79.6	33.9	36.7	5.0	18	18	0	
		11月	62.3	34.1	36.4	2.8	17	17	0	
		12月	72.5	33.7	38.3	4.9	15	15	0	
		1月	92.1	32.3	39.8	7.8	15	15	0	
		2月	58.9	30.6	36.9	4.0	20	20	0	
		3月	66.7	33.5	37.0	4.2	24	24	0	
		年間	92.1	30.6	36.7	4.4	221	221	0	
	和田C	4月	55.9	35.0	36.5	1.9	20	20	0	37.4
		5月	58.8	34.9	36.8	2.5	19	19	0	
		6月	60.9	34.7	36.8	1.9	18	18	0	
		7月	60.1	35.0	37.2	2.3	18	18	0	
		8月	57.9	34.8	37.0	2.8	16	16	0	
		9月	66.2	34.9	36.6	2.6	13	13	0	
		10月	79.9	34.8	37.4	4.9	18	18	0	
		11月	70.9	34.9	37.3	3.1	14	14	0	
		12月	79.4	34.6	39.5	5.8	13	13	0	
		1月	98.1	33.7	40.8	8.0	16	16	0	
		2月	58.9	32.9	38.0	4.2	19	19	0	
		3月	65.9	34.5	38.1	4.5	23	23	0	
		年間	98.1	32.9	37.7	4.0	207	207	0	
	田井C	4月	59.7	40.0	42.0	1.8	24	24	0	43.4
		5月	65.8	40.1	42.4	2.6	23	23	0	
		6月	54.1	40.4	42.4	1.5	24	24	0	
		7月	66.4	40.7	42.8	2.9	22	22	0	
		8月	66.6	40.1	42.8	3.5	22	22	0	
		9月	70.4	40.6	42.4	2.4	16	16	0	
		10月	77.7	40.4	43.2	4.5	19	19	0	
11月		85.0	40.6	43.3	4.5	17	17	0		
12月		82.4	38.3	46.2	7.2	14	14	0		
1月		98.8	33.3	45.8	8.4	16	16	0		
2月		71.1	29.6	42.3	5.4	15	15	0		
3月		75.2	38.6	43.6	5.4	25	25	0		
年間		98.8	29.6	43.3	4.6	237	237	0		

過去平均線量率：2011～2013年度

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム  
 <大飯・高浜エリア>

(測定地点の添字は担当機関を示す。B：原電、C：関電、D：原子力機構)

線量率単位：nGy/h

地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間 平均 線量率 (M)	月間 標準 偏差 ( $\sigma$ )	M+3 $\sigma$ をこえた 時間	M+3 $\sigma$ をこえた 時間と原因		過去 平均 線量率	
								降雨	その他		
高浜	夕潮台C	4月	37.5	28.1	29.7	1.3	20	20	0	30.7	
		5月	46.1	28.3	30.1	1.9	16	16	0		
		6月	40.6	28.5	30.3	1.3	14	14	0		
		7月	49.8	28.4	30.5	1.9	17	17	0		
		8月	48.3	28.0	30.3	2.5	19	19	0		
		9月	49.3	28.3	30.1	1.8	14	14	0		
		10月	54.7	28.4	30.8	3.0	20	20	0		
		11月	51.2	27.7	30.8	2.4	13	13	0		
		12月	52.0	27.4	31.9	3.9	12	12	0		
		1月	87.2	23.9	32.9	6.5	16	16	0		
		2月	56.5	23.1	30.7	4.2	18	18	0		
		3月	61.5	27.2	31.1	4.1	22	22	0		
		年間	87.2	23.1	30.8	3.1	201	201	0		
広域 監視	名田庄C	4月	57.7	40.9	43.8	2.6	18	18	0	44.9	
		5月	71.0	41.4	44.2	3.0	15	15	0		
		6月	61.7	41.8	45.0	2.8	11	11	0		
		7月	59.8	41.9	45.2	2.7	10	10	0		
		8月	73.0	41.2	45.2	4.1	19	19	0		
		9月	63.9	41.3	44.3	2.5	11	11	0		
		10月	74.8	41.3	45.0	5.0	25	25	0		
		11月	73.7	41.5	45.3	3.8	15	15	0		
		12月	90.9	38.6	46.8	7.0	15	15	0		
		1月	110.8	31.9	47.9	10.2	15	15	0		
		2月	76.0	37.9	45.4	5.0	14	14	0		
		3月	73.2	39.7	45.4	4.8	15	15	0		
		年間	110.8	31.9	45.3	5.0	183	183	0		
	上中C		4月	54.9	33.7	35.9	2.2	22	22	0	36.9
			5月	70.2	34.1	36.5	3.5	21	21	0	
			6月	50.9	33.5	36.2	1.9	18	18	0	
			7月	58.6	34.4	36.9	2.5	19	19	0	
			8月	68.5	33.1	37.3	4.2	26	26	0	
			9月	57.2	34.0	36.3	2.1	13	13	0	
			10月	77.6	34.2	37.1	5.0	21	21	0	
			11月	74.1	34.1	37.5	4.6	18	18	0	
			12月	93.4	30.7	40.6	9.2	16	16	0	
			1月	111.5	25.9	40.4	10.5	15	15	0	
2月	65.3	28.8	37.0	5.1	21	21	0				
3月	68.3	33.5	37.9	5.2	18	18	0				
年間	111.5	25.9	37.5	5.4	228	228	0				

過去平均線量率：2011～2013年度



<第8、9表に関する注釈>

1 第8、9表に示した結果は、1時間値を基に算出したものである。「M+3σ」を超えた時間数の年間値は、月間の時間数の和である。降雨には、降雪も含まれる。

参考として、過去平均線量率の欄に2011～2013年度の平均値（ただし積雪期の第4期を除く）を示した。

2 2011年度（平成23年度）以降に生じた設置地点の状況変化等を以下に示す。

(1) 県(A)

① 白木峠Aおよび坂尻Aは、2011年10月7日から同月17日にかけて測定装置の更新を行った。その結果、装置特性等の違いにより、表1のようにバックグラウンド値が変化した。

表1 測定装置更新に伴う空間線量率の変化 単位：nGy/h

局名	更新期間	更新前	更新後
白木峠A	2011. 10. 8 ~ 2011. 10. 17	71. 4	79. 6
坂尻A	2011. 10. 7 ~ 2011. 10. 14	54. 3	60. 7

※ 降雨影響時刻を除いた、更新前2011年9月(9/1～9/30)と更新後2011年10月(10/18～11/17)の平均値を示した。

② 小浜Aおよび日角浜Aは2012年11月から2013年3月にかけて局舎の建替を行った。その結果、表2のようにバックグラウンド値が変化した。

表2 観測局舎建替工事に伴う空間線量率の変化 単位：nGy/h

局名	建替期間に伴う欠測	建替前	建替後
小浜A	2012. 11. 5 ~ 2013. 3. 15	47. 8	37. 7
日角浜A	2013. 1. 24 ~ 2013. 3. 4	42. 0	29. 9

※ 更新前後の値は、建替期間前または後1ヶ月間の積雪・降水影響時を除いた1時間平均値を示した。

③ 県は、観測局26局を新規に設置し、2013年4月1日から運用を開始した。観測局名を表3のとおりとする。

表3 新規観測局の名称

局名				
東郷A	神子A	白崎A	佐分利A	鳥羽A
栗野A	宇津尾A	瓜生A	口名田A	熊川A
大良A	湯尾A	今立A	遠敷A	
板取A	南条A	米ノA	三松A	
久々子A	古木A	織田A	三重A	
疋田A	白山A	玉川A	納田終A	

④ 立石Aおよび音海Aは、2013年10月～2014年3月にかけて局舎の建て替えを行った。建て替えに伴い、音海Aは洞昌禅寺横広場東脇から旧音海小中学校に移設した。その結果、表4のようにバックグラウンド値が変化した。

表4 観測局舎建替工事に伴う空間線量率の変化 単位：nGy/h

局名	建替期間に伴う欠測	建替前	建替後
立石A	2013. 10. 21 ~ 2014. 3. 25	70. 4	57. 4
音海A	2014. 2. 7 ~ 2014. 3. 10	43. 8	29. 9

※ 建替前後の値は、建替期間前または後1ヶ月間の積雪・降水影響時を除いた1時間平均値を示した。

⑤ 丹生Aおよび宮留Aは、2013年10月～2014年4月にかけて局舎の建て替えを行った。建て替えに伴い、宮留Aは宮留バス停から袖ヶ浜海水浴場に移設した。その結果、表5の

ようにバックグラウンド値が変化した。

表5 観測局舎建替工事に伴う空間線量率の変化 単位：nGy/h

局名	建替期間に伴う欠測	建替前	建替後
丹生A	2013. 10. 21 ~ 2014. 4. 7	60.1	59.9
宮留A	2014. 3. 5 ~ 2014. 4. 12	34.8	23.0

※ 建替前後の値は、建替期間前または後1ヶ月間の積雪・降水影響時を除いた1時間平均値を示した。

⑥丹生A、宮留A、浦底A、竹波Aおよび小黒飯Aは観測局舎建て替えに伴うデータ欠測のため、下記の期間のデータを統計処理したものである。

- ・丹生A (2014年4月) : 2014年4月7日15時～4月30日24時
- ・宮留A (2014年4月) : 2014年4月12日12時～4月30日24時
- ・浦底A (2014年11月) : 2014年11月1日1時～11月6日9時
- (2014年12月) : (全期間欠測)
- (2015年1月) : (全期間欠測)
- (2015年2月) : (全期間欠測)
- (2015年3月) : 3月19日14時～3月31日24時
- ・竹波A (竹波集落センター)
- (2015年2月) : 2月1日1時～2月18日10時
- ・竹波A (竹波区内公園)
- (2015年3月) : 3月24日22時～3月31日24時
- ・小黒飯A (2014年10月) : 2014年10月1日1時～10月2日9時
- (2014年11月) : (全期間欠測)
- (2014年12月) : (全期間欠測)
- (2015年1月) : (全期間欠測)
- (2015年2月) : 2月6日15時～2月28日24時

⑦ 浦底A、竹波Aおよび小黒飯Aは、2014年10月～2015年3月にかけて局舎の建て替えを行った。そのうち、竹波Aは竹波集落センターから竹波区内公園に移設した。建て替えの結果、表6のようにバックグラウンド値が変化した。

表6 観測局舎建替工事に伴う空間線量率の変化 単位：nGy/h

局名	建替期間に伴う欠測	建替前	建替後
浦底A	2014. 11. 6 ~ 2015. 3. 19	75.1	56.6
竹波A	2015. 2. 18 ~ 2015. 3. 24	68.6	51.6
小黒飯A	2014. 10. 2 ~ 2015. 2. 6	39.9	29.0

※ 建替前後の値は、建替期間前または後1ヶ月間の積雪・降水影響時を除いた1時間平均値を示した。

## (2) 原電 (B)

- ① 水試裏Bでは、2010年9月から2011年7月にかけて、周辺に物品を仮置きしていた影響により、周辺環境が変化し、地表面からの放射線がしゃへいされて線量率が低下した。
- ② 日本原電10観測局について、2011年11月12日から2012年3月1日にかけて測定装置の更新を行った。その結果、装置特性等の違いにより、表7のようにバックグラウンド値が変化した。

表7 測定装置更新に伴う空間線量率の変化

単位：nGy/h

局名	更新期間	更新前	更新後
立石B	2012. 1. 17 ~ 2012. 1. 20	90.8	87.7
立石山頂B	2011. 11. 23 ~ 2011. 11. 29	77.2	72.8
猪ヶ池B	2011. 11. 12 ~ 2011. 11. 17	80.1	77.3
浦底B	2011. 11. 18 ~ 2011. 11. 24	74.4	73.1
水試裏B	2012. 1. 23 ~ 2012. 1. 26	77.5	76.2
色ヶ浜B	2012. 2. 14 ~ 2012. 2. 17	79.3	79.3
五幡B	2012. 1. 30 ~ 2012. 2. 2	46.4	46.2
杉津B	2012. 2. 20 ~ 2012. 2. 23	50.2	49.6
甲楽城B	2012. 2. 27 ~ 2012. 3. 1	43.7	42.7
今庄B	2011. 12. 12 ~ 2011. 12. 16	39.8	44.1

※積雪期間および降雨影響時刻を除いた、更新前2011年10月（10/1~10/30）と更新後2012年4月（4/1~4/30）の平均値を示した。

## (3) 関電 (C)

- ① 美浜地区11観測局について、2012年6月18日から2013年2月20日にかけて測定装置の更新を行なった。その結果、装置特性等の違いにより、表8のようにバックグラウンド値が変化した。

表8 測定装置更新に伴う空間線量率の変化

単位：nGy/h

局名	更新期間	更新前	更新後
奥浦C	2012. 7. 9 ~ 2013. 2. 20	58.6	57.8
丹生C	2012. 6. 18 ~ 2013. 2. 20	51.7	47.7
丹生寮C	2012. 7. 2 ~ 2013. 2. 20	47.2	46.0
竹波C	2012. 6. 25 ~ 2013. 2. 20	73.2	70.9
菅浜C	2012. 8. 20 ~ 2013. 2. 20	36.0	35.1
佐田C	2012. 8. 27 ~ 2013. 2. 20	53.3	51.0
早瀬C	2012. 9. 18 ~ 2013. 2. 20	32.9	32.3
郷市C	2012. 9. 3 ~ 2013. 2. 20	34.5	32.7
日向C	2012. 9. 10 ~ 2013. 2. 20	40.5	39.4
新庄C	2012. 9. 24 ~ 2013. 2. 20	59.0	57.4
三方C	2012. 10. 1 ~ 2013. 2. 20	30.2	28.9

※降雨影響を除いた、更新前2012年4月（4/1~4/30）と更新後2013年4月（4/1~4/30）の平均値を示した。

- ② 小浜Cは、2014年1月に周辺の地面が舗装され、周辺環境が変化した。

(4) 機構 (D)

- ① 白木ⅠD～白木ⅣDは、2012年6月14日から11月21日にかけて測定装置の更新を行った。その結果、装置特性等の違いにより、表9のようにバックグラウンド値が変化した。

表9 測定装置更新に伴う空間線量率の変化

単位：nGy/h

局名	更新期間	更新前 (期間)	更新後
白木ⅠD	2012. 6. 14～2012. 7. 27	63. 8 (2012. 5. 1～2012. 5. 31)	67. 9 (2012. 8. 1～2012. 8. 31)
白木ⅡD	2012. 7. 27～2012. 9. 7	37. 7 (2012. 6. 1～2012. 6. 30)	39. 2 (2012. 9. 8～2012. 10. 7)
白木ⅢD	2012. 9. 7～2012. 10. 15	56. 0 (2012. 8. 1～2012. 8. 31)	55. 3 (2012. 10. 16～2012. 11. 15)
白木ⅣD	2012. 10. 16～2012. 11. 21	46. 2 (2012. 9. 1～2012. 9. 30)	44. 7 (2012. 11. 22～2012. 12. 21)

※降雨および降雪影響時刻を除いた更新前後の平均値を示した。

- ② 沓Dは、周辺道路の整備工事のため測定地点を縄間に移転し、観測局名を縄間Dに変更して平成26年4月1日から運用を開始した。

3 観測局の気象観測について

観測局に気象観測装置（雨量計、感雨計）が実装されている局、またはその近傍に併設されている局は表9のとおりである。

表10 気象観測装置実装局

エリア	地区	気 象 観 測 局 名 称						備 考
敦賀・白木・美浜	敦賀	立石A	浦底A	敦賀A	東郷A	栗野A	縄間D	*:線量率連続測定地点から幾分離れて気象観測装置が設置されているもの。
		赤崎D	杉津B	大良A	河野A	板取A	甲楽城B	
	白木	白木A	白木峠A	松ヶ崎D	—	—	—	
	美浜	丹生A	竹波A	坂尻A	久々子A	竹波C*	郷市C	
	広域監視	疋田A	新庄C*	神子A	三方C*	宇津尾A	湯尾A	
		南条A	古木A	今庄B	白山A	白崎A	瓜生A	
		今立A	米ノA	織田A	玉川A	越前厨D	—	
大飯・高浜	大飯	宮留A	日角浜A	長井A	佐分利A	日角浜C	本郷C	
		小浜A	阿納尻A	口名田A	小浜C	—	—	
	高浜	音海A	小黒飯A	神野浦A	山中A	三松A	神野浦C	
		高浜C*	夕潮台C*	—	—	—	—	
	広域監視	三重A	納田終A	名田庄C*	鳥羽A	熊川A	上中C	

気象観測装置が設置されていない局については、表10のように近くの地点で気象観測装置（雨量計と感雨計）が設置されている局で代用する。

表11 気象観測装置代用局一覧

測定地点	代用局	測定地点	代用局
ふげん北D 立石B 立石山頂B ふげん西D 猪ヶ池B 浦底B 水試裏B 色ヶ浜B	敦賀発電所気象露場	佐田C 早瀬C 日向C	郷市C
		宮留C	日角浜C
		川上C 鹿野C	本郷C
		遠敷A	アメダス小浜観測所 [気象庁] (福井県若狭合同庁舎)
五幡B	杉津B	加斗C 西津C 堅海C	小浜C
阿曾D	赤崎D	田ノ浦C 音海C 小黒飯C 日引C 田井C	神野浦C
白木ID 白木IID 白木IIID 白木IIVD	もんじゅ気象露場	青郷C 高浜C 和田C	高浜(高浜町役場東側構外駐車場)
奥浦C 丹生C 丹生寮C 竹波C 菅浜C	落合川ポンプ場	夕潮台C	舞鶴(関電舞鶴営業所)

第10表 積算線量測定結果

<敦賀・白木・美浜エリア>

3ヶ月積算線量 単位：mGy/92日

年間積算値 単位：mGy/年

地区	測定地点	積算線量（92日換算値）				年間積算値	過去の平均値		現在の設置状況となった年・月
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		92日換算値	年間積算値	
敦賀	立石A6	0.212	0.222	0.234	0.218	0.886	0.227	0.908	10.07
	立石山頂B1	0.221	0.224	0.219	0.210	0.874	0.223	0.892	04.04
	ふげん西D2	0.157	0.162	0.162	0.148	0.629	0.162	0.648	03.04
	猪ヶ池B1	0.232	0.235	0.229	0.217	0.913	0.232	0.928	04.04
	原子力館B	0.197	0.200	0.194	0.180	0.771	0.201	0.804	04.04
	水産試験場B2	0.187	0.191	0.188	0.182	0.748	0.180	0.720	04.04
	水試裏B1	0.245	0.249	0.240	0.229	0.963	0.236	0.944	04.04
	明神寮B2	0.229	0.231	0.226	0.209	0.895	0.226	0.904	04.04
	浦底A6	0.238	0.230	0.248	0.233	0.949	0.238	0.952	10.07
	色ヶ浜A4	0.252	0.257	0.259	0.253	1.020	0.258	1.032	10.07
	手ノ浦A4	0.204	0.210	0.215	0.213	0.843	0.215	0.860	10.07
	手ノ浦B3	0.229	0.233	0.228	0.212	0.902	0.225	0.900	04.04
	沓B5	0.248	0.253	0.241	0.246	0.988	0.254	1.016	04.04
	常宮A4	0.211	0.220	0.227	0.207	0.864	0.219	0.876	10.07
	常宮B4	0.220	0.221	0.217	0.209	0.867	0.218	0.872	09.04
	縄間B	0.277	0.280	0.270	0.254	1.081	0.263	1.052	04.04
	名子B1	0.166	0.167	0.166	0.164	0.663	0.174	0.696	06.04
	松島B3	0.210	0.215	0.207	0.204	0.836	0.212	0.848	04.04
	松栄B3	0.212	0.215	0.206	0.200	0.833	0.208	0.832	04.04
	赤崎A4	0.172	0.167	0.180	0.167	0.686	0.174	0.696	10.07
	阿曾A3	0.166	0.182	0.178	0.182	0.708	0.179	0.716	10.07
	杉津A5	0.162	0.167	0.169	0.162	0.659	0.165	0.660	10.07
	元比田A6	0.152	0.160	0.161	0.159	0.632	0.159	0.636	10.07
	吉河A3	0.164	0.162	0.164	0.161	0.651	0.165	0.660	10.07
沓見C	0.183	0.183	0.188	0.178	0.732	0.187	0.748	04.04	
大谷A4	0.167	0.171	0.179	0.161	0.678	0.169	0.676	10.07	
大良B	0.175	0.178	0.169	0.163	0.685	0.171	0.684	04.04	

過去の平均値：2009～2013年度

(注)：県(A)は素子を交換したため、過去実績は15期分である。

第10表 積算線量測定結果

<敦賀・白木・美浜エリア>

3ヶ月積算線量 単位：mGy/92日

年間積算値 単位：mGy/年

地区	測定地点	積算線量（92日換算値）				年間積算値	過去の平均値		現在の設置状況となった年・月
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		92日換算値	年間積算値	
白木	白木ⅠD2	0.228	0.237	0.238	0.220	0.923	0.232	0.928	03.04
	白木ⅡD2	0.153	0.160	0.164	0.146	0.623	0.156	0.624	03.04
	白木ⅢD2	0.214	0.227	0.222	0.204	0.867	0.216	0.864	03.04
	白木ⅣD2	0.194	0.204	0.199	0.184	0.781	0.196	0.784	03.04
	松ヶ崎D2	0.225	0.235	0.230	0.219	0.909	0.227	0.908	03.04
	白木A5	0.215	0.213	0.224	0.209	0.861	0.216	0.864	10.07
	白木D6	0.237	0.243	0.238	0.225	0.943	0.241	0.964	03.04
	白城神社A3	0.223	0.236	0.237	0.225	0.921	0.233	0.932	10.07
	白城神社D4	0.217	0.226	0.225	0.209	0.877	0.224	0.896	03.04
	門ヶ崎D3	0.248	0.259	0.258	0.239	1.004	0.253	1.012	03.04
	白木トンネル北口A3	0.251	0.263	0.255	0.256	1.024	0.251	1.004	10.07
	白木トンネル北口D3	0.229	0.240	0.229	0.214	0.912	0.230	0.920	03.04
	白木トンネル南口A3	0.221	0.218	0.227	0.212	0.877	0.217	0.868	10.07
	もんじゅ寮D1	0.229	0.240	0.235	0.216	0.920	0.232	0.928	04.04
	美浜	奥浦C	0.217	0.216	0.221	0.214	0.868	0.219	0.876
丹生A5		0.174	0.186	0.196	0.186	0.742	0.183	0.732	10.07
丹生C3		0.181	0.177	0.187	0.181	0.726	0.183	0.732	96.04
丹生診療所C6		0.169	0.162	0.182	0.163	0.676	0.172	0.688	97.01
丹生小中学校A1		0.194	0.204	0.210	0.195	0.804	0.203	0.812	10.07
丹生寮C5		0.218	0.206	0.227	0.201	0.852	0.213	0.852	97.01
竹波A5		0.209	0.210	0.230	0.221 <sup>*1</sup>	0.870 <sup>*1</sup>	0.218	0.872	10.07
竹波A6		—	—	—	0.219 <sup>*1</sup>	—	— <sup>*2</sup>	— <sup>*2</sup>	15.02
竹波C5		0.214	0.214	0.222	0.215	0.865	0.219	0.876	96.10
馬背川C2		0.210	0.210	0.214	0.207	0.841	0.214	0.856	96.04
菅浜A4		0.203	0.193	0.209	0.188	0.792	0.201	0.804	10.07
菅浜C2		0.167	0.162	0.173	0.167	0.669	0.169	0.676	96.04
けやき台C1		0.151	0.143	0.154	0.146	0.594	0.152	0.608	96.04
佐田A4		0.159	0.169	0.173	0.165	0.666	0.172	0.688	10.07
坂尻C2		0.170	0.167	0.176	0.169	0.682	0.172	0.688	96.04
和田A1		0.176	0.184	0.182	0.167	0.709	0.173	0.692	10.07
郷市C6		0.140	0.136	0.142	0.139	0.557	0.140	0.560	97.01
久々子C1		0.146	0.143	0.149	0.142	0.580	0.145	0.580	96.04
早瀬C5		0.135	0.135	0.135	0.139	0.544	0.139	0.556	97.07
日向C5		0.160	0.161	0.166	0.163	0.650	0.159	0.636	97.01
広域監視		新庄C3	0.175	0.171	0.173	0.172	0.691	0.172	0.688
	三方C4	0.121	0.120	0.125	0.120	0.486	0.121	0.484	96.10
	越前市妙法寺町A1	0.196	0.192	0.198	0.201	0.787	0.206	0.824	10.07
	武生A3	0.141	0.137	0.152	0.146	0.576	0.151	0.604	10.07
	宮崎A4	0.138	0.137	0.140	0.137	0.552	0.145	0.580	10.07

過去の平均値：2009～2013年度

(注)：県(A)は素子を交換したため、過去実績は15期分である。

\*1：観測局移転のため、第4四半期途中で測定地点を移動したため参考値とする。

\*2：新規測定地点のため過去実績が無い。

第10表 積算線量測定結果

<大飯・高浜エリア>

3ヶ月積算線量 単位：mGy/92日

年間積算値 単位：mGy/年

地区	測定地点	積算線量(92日換算値)				年間積算値	過去の平均値		現在の設置状況となった年・月
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		92日換算値	年間積算値	
大飯	赤礁崎C	0.106	0.112	0.110	0.113	0.441	0.107	0.428	04.04
	宮留奥A1	0.113	0.108	0.113	0.113	0.447	0.114	0.456	10.07
	宮留A8	0.115	0.112	0.120	0.114	0.461	—*	—*	14.03
	宮留C3	0.118	0.121	0.122	0.119	0.480	0.118	0.472	02.10
	日角浜C3	0.115	0.117	0.118	0.119	0.469	0.115	0.460	02.10
	西村A3	0.118	0.119	0.123	0.120	0.481	0.120	0.480	10.07
	西村C1	0.091	0.095	0.096	0.096	0.378	0.090	0.360	96.04
	犬見C2	0.124	0.126	0.127	0.125	0.502	0.123	0.492	96.04
	本郷A5	0.134	0.129	0.136	0.138	0.537	0.135	0.540	10.07
	本郷C5	0.121	0.127	0.128	0.129	0.505	0.124	0.496	04.07
	鹿野C5	0.127	0.129	0.131	0.131	0.518	0.124	0.496	02.10
	川上C4	0.132	0.133	0.132	0.129	0.526	0.128	0.512	02.07
	鯉川A3	0.131	0.123	0.136	0.129	0.518	0.133	0.532	10.07
	加斗A5	0.147	0.142	0.142	0.141	0.572	0.140	0.560	10.07
	西勢A3	0.131	0.123	0.137	0.130	0.521	0.130	0.520	10.07
	東勢C1	0.132	0.128	0.137	0.127	0.524	0.126	0.504	96.04
	小浜市野球場C2	0.127	0.132	0.132	0.131	0.522	0.129	0.516	02.10
	小浜市大原A4	0.159	0.167	0.170	0.163	0.659	0.168	0.672	10.07
	若狭健康福祉センターA3	0.155	0.167	0.156	0.161	0.639	0.165	0.660	10.07
	西津A3	0.136	0.135	0.143	0.148	0.562	0.141	0.564	10.07
西津C3	0.117	0.121	0.122	0.123	0.483	0.116	0.464	02.10	
堅海A3	0.136	0.131	0.146	0.148	0.561	0.146	0.584	10.07	
堅海C3	0.127	0.131	0.134	0.131	0.523	0.128	0.512	02.10	
泊C2	0.134	0.136	0.139	0.137	0.546	0.134	0.536	96.04	

過去の平均値：2009～2013年度

(注)：県(A)は素子を交換したため、過去実績は15期分である。

\*：宮留A8は設置環境が変化したため、過去実績は無い。



第10表 積算線量測定結果

<大飯・高浜エリア>

3ヶ月積算線量 単位：mGy/92日

年間積算値 単位：mGy/年

地区	測定地点	積算線量（92日換算値）				年間積算値	過去の平均値		現在の設置状況となった年・月
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		92日換算値	年間積算値	
高浜	音海A4	0.126	0.114	0.133	0.127	0.500	0.127	0.508	10.07
	音海C4	0.118	0.126	0.126	0.121	0.491	0.123	0.492	99.01
	音海県道C1	0.110	0.115	0.113	0.111	0.449	0.111	0.444	96.04
	田ノ浦C	0.116	0.122	0.117	0.117	0.472	0.116	0.464	99.01
	小黒飯A4	0.138	0.131	0.141	0.149	0.559	0.138	0.552	10.07
	小黒飯C3	0.118	0.125	0.125	0.124	0.492	0.123	0.492	99.01
	旧神野小学校A1	0.126	0.120	0.133	0.133	0.512	0.130	0.520	10.07
	神野A5	0.110	0.105	0.110	0.113	0.438	0.112	0.448	10.07
	神野浦C2	0.097	0.100	0.102	0.100	0.399	0.098	0.392	96.04
	山中A4	0.126	0.116	0.128	0.137	0.507	0.132	0.528	10.07
	山中C2	0.090	0.094	0.095	0.095	0.374	0.092	0.368	96.04
	下A3	0.112	0.100	0.106	0.105	0.423	0.108	0.432	10.07
	目引C3	0.111	0.113	0.117	0.111	0.452	0.112	0.448	96.04
	上瀬A3	0.093	0.088	0.093	0.098	0.372	0.094	0.376	10.07
	六路谷A4	0.105	0.098	0.109	0.113	0.426	0.106	0.424	10.07
	六路谷C2	0.129	0.133	0.133	0.127	0.522	0.130	0.520	96.04
	高野C	0.124	0.127	0.129	0.126	0.506	0.124	0.496	04.04
	青郷C2	0.124	0.127	0.128	0.127	0.506	0.126	0.504	96.04
	東三松A5	0.142	0.131	0.144	0.150	0.567	0.147	0.588	10.07
	東三松C2	0.117	0.123	0.120	0.121	0.481	0.120	0.480	96.04
	高浜町役場A4	0.102	0.094	0.104	0.109	0.410	0.106	0.424	10.07
	高浜C	0.105	0.113	0.112	0.113	0.443	0.109	0.436	99.01
和田C3	0.117	0.118	0.119	0.115	0.469	0.116	0.464	96.04	
田井C3	0.134	0.139	0.137	0.136	0.546	0.138	0.552	99.01	
夕潮台C2	0.100	0.105	0.103	0.102	0.410	0.102	0.408	96.04	
広域監視	名田庄C3	0.132	0.135	0.136	0.136	0.539	0.129	0.516	02.10
	上中C3	0.108	0.113	0.112	0.115	0.448	0.108	0.432	02.10

過去の平均値：2009～2013年度

(注)：(A)は素子を交換したため、過去実績は15期分である。

第10表 積算線量測定結果

<比較対象エリア>

3ヶ月積算線量 単位：mGy/92日

年間積算値 単位：mGy/年

地区	測定地点	積算線量（92日換算値）				年間積算値	過去の平均値		現在の設置状況となった年・月
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		92日換算値	年間積算値	
対照	池田A3	0.158	0.145	0.140	0.137	0.580	0.148	0.592	10.07
	殿下A4	0.154	0.151	0.164	0.167	0.637	0.161	0.644	10.07
	美山A5	0.139	0.135	0.137	0.134	0.546	0.139	0.556	02.04
	福井市原目町A3	0.142	0.135	0.144	0.143	0.564	0.146	0.584	10.07
	川西A4	0.124	0.119	0.128	0.128	0.499	0.128	0.512	10.07
	金津A3	0.150	0.145	0.149	0.151	0.595	0.155	0.620	10.07
	勝山A4	0.171	0.167	0.171	0.172	0.680	0.175	0.700	10.07

過去の平均値：2009～2013年度

(注)：(A)は素子を交換したため、過去実績は15期分である。

## <第 10 表に関する注釈>

- (1) 第 10 表に示した年間積算値は、四半期値の和である。過去の平均値は、2009 年度第 1 期から 2013 年度第 4 期までのデータから算出した。2009 年度第 1 期以降に設置状況や周辺環境に変化のあった場合は、その時点からの平均値を示した。
- (2) 常宮 B 3 は、2009 年 4 月に測定地点周辺の整備工事のため約 30m 移動し、周辺環境が変化していたが、暫定的に従来と同一地点として取り扱ってきた。2010 年度第 1 期に、周辺環境変化の前後でデータの有意差検定を行ったところ、有意差が認められたため、2009 年度第 1 四半期から地点番号をひとつ進め、常宮 B 4 とした。
- (3) 県は 2012 年度第 1 期から、新しい T L D 素子を採用した。事前に行った並行測定の結果を用いて有意差検定を行ったところ、新旧素子間で有意差が認められたため、2012 年度第 1 期から地点番号を 1 つずつ進めた。なお、新旧素子の並行測定を 2010 年度第 2 期から 2011 年度第 4 期まで実施したが、過去の平均値として、新素子データの結果を用いている。  
(平成 24 年度第 1 四半期報告書 付録 5 p.87～p.90 参照)
- (4) 沓 B 5 は、2012 年 6 月に寺院の建替えに伴い約 20m 移動するとともに、周辺の整地が行われ周辺環境が変化したが、暫定的に従来と同一地点として取り扱ってきた。2013 年度第 1 期終了後、周辺環境変化の前後でデータの有意差検定を行ったところ、データの有意差が認められなかったため、従来と同一地点として取り扱った。
- (5) 常宮 A 4 は、2014 年 2 月に建築物が設置され周辺環境が変化したが、暫定的に従来と同一地点として取り扱ってきた。2014 年第 4 期終了後、周辺環境変化の前後でデータの有意差検定を行ったところ、データの有意差が認められなかったため、従来と同一地点として取扱った。
- (6) 丹生 A 5 は、2014 年 1 月に建築物が設置され周辺環境が変化したが、暫定的に従来と同一地点として取り扱ってきた。2014 年第 4 期終了後、周辺環境変化の前後でデータの有意差検定を行ったところ、データの有意差が認められなかったため、従来と同一地点として取扱った。
- (7) 宮留 A 7 は、2014 年 3 月に観測局建て替えに伴い約 6.5m 移動し、従来の観測局が撤去され周辺環境が変化したが、暫定的に従来と同一地点として取り扱ってきた。2014 年第 4 期終了後、周辺環境変化の前後でデータの有意差検定を行ったところ、有意差が認められたため、2014 年度第 1 四半期から地点番号をひとつ進め、宮留 A 8 とした。
- (8) 音海 A 4 は、2014 年 12 月に測定地点周辺工事のため約 2.5m 移動し、周辺環境が変化したが、過去の平常の範囲内であることから 1 年間データの蓄積を持って有意差検定を行うものとし、暫定的に従来と同一地点として取扱う。
- (9) 竹波 A 5 は、2015 年 2 月に観測局とともに約 130m 移転し周辺環境が変化したため、地点番号をひとつ進め竹波 A 6 とする。

第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関：A、 単位＝放射能濃度：Bq/m<sup>3</sup>、放射能濃度比：%

地区	測定地点	測定月	ベータ放射能濃度				アルファ放射能濃度				(ベータ/アルファ)放射能濃度比					
			最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高	最低	月間平均濃度比 M	月間標準偏差 σ	M + 3σ を超えた数	
敦賀	立石 A	4 月	14.0	0.5	2.9	2.1	31.6	1.0	6.1	4.7	53	41	47	2	0	
		5 月	10.5	0.6	3.0	1.7	23.0	1.1	6.3	3.5	58	43	48	3	3	
		6 月*1	15.9	0.4	3.8	2.8	33.0	0.9	8.1	6.0	65	40	46	3	1	
		7 月*1	12.0	0.4	3.8	2.4	24.7	0.9	8.0	5.0	58	42	47	3	1	
		8 月*1	14.7	0.2	3.1	2.6	31.2	0.4	6.2	5.3	87	43	50	4	1	
		9 月	12.5	0.6	2.9	2.0	27.2	1.2	6.0	4.3	57	43	49	3	1	
		10月	10.6	0.5	2.7	1.5	22.3	1.1	5.7	3.1	54	43	47	2	0	
		11月	8.4	0.8	3.1	1.6	18.4	1.6	6.6	3.3	53	42	47	3	0	
		12月	8.5	0.3	2.3	1.3	18.4	0.6	4.9	2.8	53	40	46	2	0	
		1 月	6.9	0.4	2.6	1.3	14.5	0.8	5.6	2.8	54	41	46	2	2	
		2 月	5.6	0.3	2.3	1.2	12.4	0.6	4.9	2.6	53	41	47	2	0	
		3 月	8.5	0.7	2.8	1.4	18.8	1.3	6.0	3.0	53	42	47	2	0	
		年間	15.9	0.2	2.9	1.9	33.0	0.4	6.2	4.1	87	40	47	3	9	
		過去実績	18.5	0.1	3.0	2.0	35.5	0.3	6.0	4.1	68	41	51	4	8	
浦底 A	浦底 A	4 月	21.4	0.5	3.6	3.5	47.9	0.9	7.7	7.7	54	42	48	2	0	
		5 月	13.5	0.6	3.4	2.4	28.6	1.1	7.2	5.1	56	41	47	3	3	
		6 月*2	30.5	0.5	5.3	5.7	56.8	1.0	11.0	11.3	65	41	48	4	5	
		7 月*2	37.4	0.4	5.3	5.5	72.2	0.7	11.0	11.4	57	41	48	3	1	
		8 月*2	21.9	0.2	3.5	3.5	48.6	0.4	7.2	7.5	58	43	49	3	2	
		9 月	14.6	0.6	3.6	2.8	32.6	1.3	7.5	5.8	58	42	48	3	1	
		10月	12.0	0.5	2.8	1.8	26.5	1.2	5.9	3.7	55	42	48	3	0	
		11月*3	4.0	0.7	2.2	0.9	8.6	1.6	4.6	1.9	54	42	47	3	0	
		12月*3	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
		1 月*3	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
		2 月*3	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
		3 月*3	13.4	1.0	3.5	2.3	27.6	2.0	7.4	4.7	54	42	47	3	0	
		年間	37.4	0.2	3.8	3.6	72.2	0.4	8.0	7.6	65	41	48	3	12	
		過去実績	30.6	0.1	3.5	3.4	56.2	0.2	7.0	6.7	67	41	51	4	5	

過去実績：2011～2013年度

(注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出したものである。

(注2) 「M+3σを超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。

(注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空气中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも連続測定で検出可能なレベルでの人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放射能の変動によるものであると見なされる。

\*1：立石Aでの測定は、次の期間運転モードの変更により1時間毎のろ紙送りとなったため、この間のデータは1時間毎ろ紙送り条件下で計測されるデータを基に3時間毎のデータを計算により算出したものである。

「6月分」6月7日3時20分～6月9日10時20分、「7月分」7月8日0時20分～9時00分

「8月分」8月17日21時20分～8月18日9時00分

\*2：浦底Aでの測定は、次の期間運転モードの変更により1時間毎のろ紙送りとなったため、この間のデータは1時間毎ろ紙送り条件下で計測されるデータを基に3時間毎のデータを計算により算出したものである。

「6月分」6月7日3時10分～6月9日9時50分、「7月分」7月8日0時20分～9時00分、

「8月分」8月17日21時20分～8月18日9時00分

\*3：浦底Aは観測局建て替えに伴うデータ欠測のため、次の期間における測定結果を統計処理したものである。

「11月分」11月1日1時～11月4日9時、「3月分」3月19日17時～3月31日24時

第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関：A、 単位＝放射能濃度：Bq/m<sup>3</sup>、放射能濃度比：%

地区	測定地点	測定月	ベータ放射能濃度				アルファ放射能濃度				(ベータ/アルファ)放射能濃度比				
			最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高	最低	月間平均濃度比	月間標準偏差σ	M+3σを超えた数
白木	白木A	4月	16.7	0.4	3.1	2.7	37.2	0.8	6.7	5.8	52	41	47	2	0
		5月	16.4	0.6	3.8	3.2	34.9	1.1	8.0	6.7	56	41	48	3	1
		6月	24.8	0.3	4.6	4.4	50.5	0.7	9.4	8.9	54	43	48	2	0
		7月	26.8	0.4	5.0	4.6	54.1	0.8	10.0	9.3	57	44	50	3	0
		8月	27.2	0.2	3.7	3.9	56.1	0.4	7.2	7.8	63	45	51	3	2
		9月	14.6	0.5	3.2	2.4	26.6	1.0	6.3	4.6	58	45	51	3	0
		10月	10.4	0.5	2.7	1.6	22.2	1.0	5.5	3.2	57	44	49	3	1
		11月	11.2	0.7	3.2	1.9	23.2	1.5	6.8	4.0	55	43	47	2	1
		12月	10.0	0.2	2.1	1.2	21.6	0.5	4.5	2.7	52	41	46	2	0
		1月	11.4	0.2	2.6	1.6	24.5	0.5	5.6	3.4	55	41	46	2	1
		2月	6.4	0.2	2.3	1.3	13.4	0.4	4.9	2.7	53	42	46	2	2
		3月	11.5	0.7	3.3	2.1	24.9	1.4	7.0	4.5	55	41	47	3	1
		年間	27.2	0.2	3.3	3.0	56.1	0.4	6.8	6.0	63	41	48	3	9
	過去実績	30.6	0.1	3.4	3.1	57.3	0.2	6.6	6.1	70	42	51	4	8	
	白木峠A	4月	7.0	0.5	2.1	1.1	15.9	1.0	4.6	2.5	55	42	48	2	2
		5月	11.6	0.6	2.7	1.5	25.7	1.2	5.7	3.3	56	41	47	3	2
		6月	10.9	0.3	2.9	1.9	24.1	0.6	6.4	4.2	51	41	46	2	0
		7月	12.5	0.4	3.0	1.8	27.0	0.9	6.4	4.0	54	41	47	2	0
		8月	15.5	0.2	2.6	2.0	32.8	0.4	5.4	4.4	58	42	49	3	1
		9月	9.4	0.5	2.5	1.4	19.1	1.2	5.2	2.9	58	42	48	3	2
10月		6.8	0.5	2.3	1.1	14.9	1.1	4.9	2.3	55	43	48	2	1	
11月		7.3	0.7	2.5	1.1	16.7	1.5	5.3	2.5	55	42	48	2	0	
12月		6.2	0.2	2.0	1.1	14.0	0.5	4.2	2.2	56	42	47	3	1	
1月		5.7	0.5	2.2	1.1	12.6	1.1	4.7	2.3	56	42	48	3	2	
2月		4.8	0.2	2.0	0.9	10.3	0.4	4.3	2.0	53	42	47	2	0	
3月		8.0	0.5	2.6	1.2	16.7	1.1	5.4	2.5	58	43	48	3	1	
年間		15.5	0.2	2.5	1.4	32.8	0.4	5.2	3.1	58	41	48	3	12	
過去実績	12.7	0.1	2.4	1.4	26.5	0.2	4.7	2.8	75	40	51	4	14		

過去実績：2011～2013年度

(注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出したものである。

(注2) 「M+3σを超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。

(注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空气中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放射能の変動によるものと見なされる。

第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関：A、

単位＝放射能濃度：Bq/m<sup>3</sup>、放射能濃度比：%

地区	測定地点	測定月	ベータ放射能濃度				アルファ放射能濃度				(ベータ/アルファ)放射能濃度比				
			最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高	最低	月間平均濃度比	月間標準偏差σ	M+3σを超えた数
			美浜	丹生A	4月*1	17.0	0.4	3.5	3.0	36.4	0.8	6.9	6.0	58	44
		5月	15.7	0.6	3.4	2.6	31.8	0.9	6.7	5.1	60	44	51	3	0
		6月	16.3	0.3	3.8	2.9	32.1	0.6	7.6	5.9	58	45	50	2	3
		7月	13.5	0.4	3.8	2.7	28.1	0.7	7.5	5.4	61	46	52	3	2
		8月	16.0	0.2	2.9	2.5	31.5	0.4	5.1	4.5	156	47	58	11	4
		9月	10.5	0.5	3.0	2.1	21.7	1.0	5.8	4.0	61	46	52	3	1
		10月	8.7	0.6	2.7	1.5	17.6	1.1	5.4	3.0	60	45	50	3	1
		11月	12.0	0.8	3.4	2.2	24.7	1.6	6.9	4.3	58	44	50	3	1
		12月	6.7	0.2	2.2	1.2	13.4	0.5	4.5	2.5	56	42	49	2	0
		1月	8.4	0.7	2.6	1.5	17.0	1.5	5.5	3.0	55	43	48	2	3
		2月	8.1	0.2	2.5	1.5	16.6	0.4	5.2	3.1	58	43	49	3	2
		3月	13.7	0.7	3.5	2.3	27.7	1.4	7.0	4.6	57	44	50	2	0
		年間	17.0	0.2	3.1	2.3	36.4	0.4	6.2	4.5	156	42	51	5	19
		過去実績	19.0	0.1	3.0	2.3	35.7	0.2	5.5	4.2	74	46	55	4	10
竹波A		4月	17.4	0.5	3.7	3.2	34.5	0.9	7.3	6.5	60	44	51	2	1
		5月	18.3	0.6	3.8	2.9	35.4	1.0	7.4	5.7	60	45	51	3	3
		6月	30.0	0.3	5.0	4.6	54.5	0.5	10.0	9.1	59	46	51	2	1
		7月	20.2	0.4	5.0	4.1	38.8	0.7	9.6	7.8	60	44	52	3	0
		8月	23.7	0.2	4.0	3.5	46.3	0.4	7.5	6.6	65	47	54	3	2
		9月	14.6	0.4	3.5	2.5	29.1	0.9	6.8	4.8	61	45	53	3	1
		10月	13.7	0.5	3.1	2.0	27.6	0.9	6.0	3.9	60	46	52	3	1
		11月	17.7	0.7	3.8	2.8	31.1	1.5	7.4	5.2	61	44	51	3	1
		12月	11.5	0.2	2.5	1.6	22.8	0.4	5.0	3.3	59	44	51	3	1
		1月	17.8	0.4	3.1	2.2	32.5	0.8	6.1	4.3	60	45	50	3	2
		2月*2	8.1	0.3	2.5	1.7	15.8	0.5	5.0	3.3	58	45	51	3	0
		3月*2	9.9	1.0	3.4	2.1	20.4	1.8	6.8	4.2	57	46	51	2	0
		年間	30.0	0.2	3.7	3.1	54.5	0.4	7.2	6.0	65	44	51	3	13
		過去実績	31.9	0.1	3.7	3.2	60.9	0.2	7.2	6.3	67	42	52	3	13

過去実績：2011～2013年度

(注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出したものである。

(注2) 「M+3σを超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。

(注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空气中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放射能の変動によるものと見なされる。

\*1：丹生Aは観測局建て替えに伴うデータ欠測のため、次の期間における測定結果を統計処理したものである。  
「4月分」4月7日14時～4月30日24時

\*2：竹波Aは観測局移転建て替えに伴うデータ欠測のため、次の期間における測定結果を統計処理したものである。  
「2月分」2月1日1時～2月19日9時 移転前の観測局（竹波集落センター）での測定  
「3月分」3月24日22時～3月31日24時 移転後の観測局（竹波区内公園）での測定

第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関：A、

単位＝放射能濃度：Bq/m<sup>3</sup>、放射能濃度比：%

地区	測定地点	測定月	ベータ放射能濃度				アルファ放射能濃度				(ベータ/アルファ)放射能濃度比				
			最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高	最低	月間平均濃度比	月間標準偏差σ	M+3σを超えた数
			大飯	日角浜A	4月	12.3	0.5	2.9	2.5	27.4	1.1	6.4	5.6	52	40
5月	13.4	0.7	3.4		2.6	30.9	1.4	7.4	5.7	54	41	46	2	1	
6月	15.5	0.2	3.6		3.2	35.1	0.5	8.0	7.2	52	41	45	2	2	
7月	17.6	0.4	4.1		3.2	41.2	0.9	8.7	7.1	55	42	47	3	1	
8月	17.3	0.3	2.5		2.5	34.9	0.5	5.3	5.4	58	41	49	3	2	
9月	9.9	0.5	2.8		2.2	23.8	1.0	6.2	4.8	53	39	46	3	0	
10月	10.8	0.5	3.0		2.0	23.8	1.1	6.6	4.3	52	41	46	2	0	
11月	11.0	0.7	3.9		2.6	24.3	1.6	8.5	5.6	52	41	46	2	0	
12月	11.6	0.4	2.8		1.8	23.9	0.9	6.1	3.9	54	41	47	2	1	
1月	11.8	0.5	2.9		1.8	25.0	1.2	6.2	3.9	54	41	46	2	2	
2月	10.9	0.1	2.7		1.9	23.4	0.3	5.7	4.2	54	41	47	2	2	
3月	11.4	0.6	3.3		2.2	25.4	1.3	7.2	4.7	52	41	46	2	0	
年間	17.6	0.1	3.2		2.5	41.2	0.3	6.8	5.4	58	39	46	3	11	
過去実績	16.9	0.1	3.3		2.6	33.6	0.2	6.6	5.3	68	42	50	4	9	
宮留A	宮留A	4月 <sup>*1</sup>	12.2	0.5	3.3	2.8	28.0	1.0	7.3	6.3	52	40	46	2	1
5月		13.5	0.7	3.5	2.7	30.5	1.4	7.6	5.9	55	41	46	2	2	
6月		16.4	0.2	3.8	3.5	39.0	0.4	8.4	7.8	52	40	45	2	1	
7月		19.3	0.3	4.5	3.6	41.2	0.8	9.6	7.8	68	41	47	3	2	
8月		17.4	0.2	2.8	2.8	39.6	0.5	5.7	6.0	71	41	49	4	1	
9月		10.7	0.5	3.0	2.4	23.8	1.0	6.4	5.2	52	42	47	2	0	
10月		10.3	0.5	3.0	2.0	21.5	1.1	6.3	4.3	53	43	48	2	0	
11月		10.5	0.7	3.9	2.6	23.7	1.4	8.3	5.6	53	42	47	2	0	
12月		11.1	0.3	2.7	1.8	21.8	0.7	5.9	3.8	56	42	47	2	3	
1月		11.5	0.5	2.8	1.8	25.3	1.2	6.0	3.9	54	42	46	2	1	
2月		10.8	0.1	2.6	2.0	21.9	0.3	5.6	4.1	54	41	47	2	0	
3月		10.5	0.6	3.2	2.1	21.9	1.3	6.9	4.5	54	42	47	2	1	
年間		19.3	0.1	3.3	2.6	41.2	0.3	7.0	5.7	71	40	47	3	12	
過去実績		16.0	0.1	3.0	2.3	33.7	0.2	5.9	4.7	71	43	51	4	10	

過去実績：2011～2013年度

(注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出したものである。

(注2) 「M+3σを超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。

(注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。

これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空气中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放射能の変動によるものと見なされる。

\*1： 宮留Aは観測局移転建て替えに伴うデータ欠測のため、次の期間における測定結果を統計処理したものである。  
「4月分」4月7日17時～4月30日24時

第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関：A、

単位＝放射能濃度：Bq/m<sup>3</sup>、放射能濃度比：%

地区	測定地点	測定月	ベータ放射能濃度				アルファ放射能濃度				(ベータ/アルファ)放射能濃度比				
			最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高	最低	月間平均濃度比	月間標準偏差σ	M+3σを超えた数
			高浜	小黒飯A	4月	6.5	0.5	2.0	1.1	15.3	1.0	4.5	2.7	51	39
		5月	7.9	0.7	2.6	1.4	18.4	1.7	5.9	3.2	53	40	45	2	1
		6月	7.5	0.2	2.5	1.5	18.1	0.4	5.7	3.4	49	40	44	2	0
		7月	7.6	0.4	2.7	1.5	16.7	0.9	6.1	3.3	53	40	45	3	0
		8月	7.3	0.2	1.7	1.3	17.8	0.5	3.8	3.0	55	39	46	3	1
		9月	5.9	0.4	1.8	0.9	12.7	0.9	4.0	2.0	55	38	46	3	1
		10月*1	3.0	1.6	2.2	0.4	6.8	3.5	4.9	1.0	45	42	44	1	0
		11月*1	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
		12月*1	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
		1月*1	5.5	1.0	2.3	1.3	11.6	2.2	5.1	2.7	52	42	46	2	0
		2月	5.4	0.1	2.1	1.1	11.9	0.4	4.7	2.4	51	39	45	2	0
		3月	8.2	0.6	2.6	1.1	18.5	1.4	5.8	2.5	53	41	46	2	1
		年間	8.2	0.1	2.3	1.3	18.5	0.4	5.1	3.0	55	38	45	2	5
		過去実績	9.6	0.1	2.2	1.2	21.3	0.2	4.5	2.5	67	40	49	4	7
	音海A	4月	5.8	0.4	2.0	1.1	14.1	0.9	4.4	2.4	55	41	46	2	2
		5月	7.0	0.6	2.5	1.3	15.0	1.4	5.4	2.9	56	42	47	2	1
		6月	6.9	0.2	2.5	1.5	14.2	0.4	5.6	3.2	53	41	45	2	3
		7月	7.8	0.4	3.0	1.6	18.2	1.0	6.5	3.5	54	41	46	3	2
		8月	7.7	0.2	1.9	1.5	17.0	0.4	4.0	3.2	60	40	48	3	2
		9月	6.9	0.5	2.0	1.1	14.7	1.0	4.2	2.2	55	42	47	3	0
		10月	6.1	0.5	2.4	1.1	13.0	1.1	5.2	2.4	54	42	47	2	0
		11月	9.0	0.7	2.9	1.5	17.6	1.5	6.3	3.2	53	40	46	2	0
		12月	7.9	0.4	2.7	1.4	17.5	0.9	5.9	3.1	54	41	46	3	1
		1月	7.6	0.6	2.8	1.4	16.7	1.3	6.2	3.1	56	40	46	2	1
		2月	5.2	0.2	2.1	1.1	10.8	0.4	4.5	2.4	54	40	47	2	1
		3月	8.0	0.6	2.6	1.1	16.3	1.2	5.6	2.4	53	41	46	2	0
		年間	9.0	0.2	2.5	1.4	18.2	0.4	5.3	3.0	60	40	46	3	13
		過去実績	10.4	0.1	2.5	1.4	20.7	0.2	5.0	3.0	67	40	50	3	7

過去実績：2011～2013年度

(注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出したものである。

(注2) 「M+3σを超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。

(注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。

これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空气中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放射能の変動によるものと見なされる。

\*1： 小黒飯Aは観測局移転建て替えに伴うデータ欠測のため、次の期間における測定結果を統計処理したものである。  
「10月分」10月1日1時～10月2日8時、「1月分」1月28日19時～1月31日24時



第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関：A、

単位＝放射能濃度：Bq/m<sup>3</sup>、放射能濃度比：%

地区	測定地点	測定月	ベータ放射能濃度				アルファ放射能濃度				(ベータ/アルファ)放射能濃度比				
			最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高濃度	最低濃度	月間平均濃度	月間標準偏差	最高	最低	月間平均濃度比	月間標準偏差σ	M+3σを超えた数
高浜	神野浦A	4月	5.8	0.5	2.1	1.1	13.0	1.1	4.5	2.4	53	42	46	2	1
		5月	7.4	0.7	2.7	1.4	15.5	1.5	5.8	3.0	54	41	46	2	2
		6月	8.4	0.2	2.8	1.6	18.8	0.5	6.2	3.4	51	41	45	2	1
		7月	7.6	0.5	3.0	1.5	17.4	1.1	6.6	3.4	57	41	47	2	2
		8月	7.8	0.3	1.9	1.5	17.8	0.5	4.0	3.3	58	42	48	3	1
		9月	5.3	0.5	2.0	0.9	11.7	1.1	4.3	1.9	56	41	46	3	1
		10月	6.0	0.5	2.3	1.0	12.7	1.2	5.0	2.2	54	41	47	2	1
		11月	8.3	0.7	2.7	1.4	18.8	1.6	5.9	3.1	54	42	47	2	0
		12月	7.5	0.4	2.5	1.3	15.3	0.9	5.3	2.8	57	40	48	3	1
		1月	8.1	0.4	2.6	1.3	17.3	1.0	5.7	2.8	53	40	47	2	0
		2月	4.9	0.2	2.0	1.0	10.3	0.3	4.2	2.1	53	42	47	2	1
		3月	7.7	0.6	2.6	1.1	16.5	1.4	5.5	2.3	54	42	47	2	1
		年間	8.4	0.2	2.4	1.3	18.8	0.3	5.3	2.9	58	40	47	3	12
		過去実績	10.2	0.1	2.4	1.4	20.7	0.2	4.9	2.9	68	42	50	4	12

過去実績：2011～2013年度

(注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出したものである。

(注2) 「M+3σを超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。

(注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。

これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空气中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放射能の変動によるものと見なされる。

第12表 大気中のヨウ素-131分析結果

単位：mBq/m<sup>3</sup>

地区	採取地点	採取期間	<sup>131</sup> 粒子状 I 濃度	<sup>131</sup> ガス状 I 濃度	過去実績		機関
					<sup>131</sup> 粒子状 I	<sup>131</sup> ガス状 I	
敦賀	浦底A	14.04.08～14.05.09	—	—	ND～0.1	ND～0.2	A
		14.05.09～14.06.04	—	—			
		14.06.04～14.07.09	—	—			
		14.07.09～14.08.06	—	—			
		14.08.06～14.09.03	—	—			
		14.09.03～14.10.07	—	—			
		14.10.07～14.11.04	—	—			
	浦底（水試）*1	14.11.04～14.12.03	—	—	／*2	／*2	
		14.12.03～15.01.06	—	—			
		15.01.06～15.02.04	—	—			
浦底A	15.02.04～15.03.02	—	—	ND～0.1	ND～0.2		
浦底A	15.03.02～15.04.03	—	—				
白木	白木A	14.04.08～14.05.08	—	—	ND～0.1	ND～0.2	A
		14.05.08～14.06.04	—	—			
		14.06.04～14.07.09	—	—			
		14.07.09～14.08.06	—	—			
		14.08.06～14.09.03	—	—			
		14.09.03～14.10.08	—	—			
		14.10.08～14.11.06	—	—			
		14.11.06～14.12.03	—	—			
		14.12.03～15.01.09	—	—			
		15.01.09～15.02.04	—	—			
		15.02.04～15.03.04	—	—			
		15.03.04～15.04.03	—	—			
		美浜	竹波A	14.04.08～14.05.09			
14.05.09～14.06.04	—			—			
14.06.04～14.07.09	—			—			
14.07.09～14.08.06	—			—			
14.08.06～14.09.03	—			—			
14.09.03～14.10.08	—			—			
14.10.08～14.11.06	—			—			
14.11.06～14.12.03	—			—			
14.12.03～15.01.09	—			—			
15.01.09～15.02.04	—			—			
15.02.04～15.03.02	—			—			
15.03.02～15.04.03	—			—	／*2	／*2	

過去実績：2011～2013年度

\*1：観測局の建替えのため、代替として県水産試験場において可搬型採取装置を用いて毎分約25～50Lで試料を連続採取し、分析した。

\*2：採取地点変更のため過去実績なし。

\*3：観測局の移転のため、3月2日までは旧観測局（竹波集落センター）において、3月2日以降は新観測局（竹波区内公園）において試料を採取し、分析した。

第12表 大気中のヨウ素-131分析結果

単位：mBq/m<sup>3</sup>

地区	採取地点	採取期間	<sup>131</sup> I 粒子状 I 濃度	<sup>131</sup> I ガス状 I 濃度	過去実績		機関
					<sup>131</sup> I 粒子状 I	<sup>131</sup> I ガス状 I	
大飯	宮留A	14.04.07～14.05.08	—	—	／*1	／*1	A
		14.05.08～14.06.03	—	—			
		14.06.03～14.07.08	—	—			
		14.07.08～14.08.05	—	—			
		14.08.05～14.09.02	—	—			
		14.09.02～14.10.07	—	—			
		14.10.07～14.11.05	—	—			
		14.11.05～14.12.02	—	—			
		14.12.02～15.01.08	—	—			
		15.01.08～15.02.03	—	—			
		15.02.03～15.03.03	—	—			
		15.03.03～15.04.02	—	—			
		日角浜A	日角浜A	14.04.07～14.05.08	—	—	
14.05.08～14.06.03	—			—			
14.06.03～14.07.08	—			—			
14.07.08～14.08.05	—			—			
14.08.05～14.09.02	—			—			
14.09.02～14.10.07	—			—			
14.10.07～14.11.05	—			—			
14.11.05～14.12.02	—			—			
14.12.02～15.01.08	—			—			
15.01.08～15.02.03	—			—			
15.02.03～15.03.03	—			—			
15.03.03～15.04.02	—			—			

過去実績：2011～2013年度

\*1：採取地点変更のため過去実績なし。

\*2：灰化したろ紙のみ測定していたため、粒子状<sup>131</sup>Iの実績はない。なお、ガス状<sup>131</sup>Iの過去実績は3か月コンポジットによる測定のものである。

第12表 大気中のヨウ素-131分析結果

単位：mBq/m<sup>3</sup>

地区	採取地点	採取期間	<sup>131</sup> I 粒子状 I 濃度	<sup>131</sup> I ガス状 I 濃度	過去実績		機関
					<sup>131</sup> I 粒子状 I	<sup>131</sup> I ガス状 I	
高浜	小黒飯A	14.04.07～14.05.08	—	—	ND～0.1	ND～0.2	A
		14.05.08～14.06.03	—	—			
		14.06.03～14.07.08	—	—			
		14.07.08～14.08.05	—	—			
		14.08.05～14.09.02	—	—			
		14.09.02～14.10.06	—	—			
		14.10.06～14.11.04	—	—			
		14.11.04～14.12.03	—	—			
		14.12.03～15.01.09	—	—			
		15.01.09～15.02.03	—	—			
		15.02.03～15.03.03	—	—			
		15.03.03～15.04.02	—	—			
		神野浦A	神野浦A	14.04.07～14.05.08			
14.05.08～14.06.03	—			—			
14.06.03～14.07.08	—			—			
14.07.08～14.08.05	—			—			
14.08.05～14.09.02	—			—			
14.09.02～14.10.07	—			—			
14.10.07～14.11.05	—			—			
14.11.05～14.12.02	—			—			
14.12.02～15.01.08	—			—			
15.01.08～15.02.03	—			—			
15.02.03～15.03.03	—			—			
15.03.03～15.04.02	—			—			

過去実績：2011～2013年度

\*：灰化したろ紙のみ測定していたため、粒子状<sup>131</sup>Iの実績はない。なお、ガス状<sup>131</sup>Iの過去実績は3か月コンポジットによる測定のものである。

第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

単位： mBq/m<sup>3</sup>

地区	採取地点	採取期間	目的核種							参考核種		天然核種	過去実績		機関	
			<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce		<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs		
敦賀	立石B	14.04.03~14.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.1	—	ND~0.8	B
	〃	14.05.01~14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.2			
	〃	14.06.03~14.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.9			
	〃	14.07.04~14.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.6			
	〃	14.08.01~14.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8			
	〃	14.09.02~14.10.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.4			
	〃	14.10.02~14.11.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.1			
	〃	14.11.05~14.12.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.8			
	〃	14.12.04~15.01.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0			
	〃	15.01.06~15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.4			
	〃	15.02.03~15.03.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.6			
〃	15.03.03~15.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3				
浦底A	浦底A	14.04.08~14.05.09	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.8	—	ND~0.5	A
	〃	14.05.09~14.06.04	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	4.4			
	〃	14.06.04~14.07.09	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	2.1			
	〃	14.07.09~14.08.06	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	1.8			
	〃	14.08.06~14.09.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	1.5			
	〃	14.09.03~14.10.07	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	3.2			
	〃	14.10.07~14.11.04	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	4.0			
浦底(水試) <sup>*3</sup>	浦底(水試) <sup>*3</sup>	14.11.04~14.12.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	5.2	/ <sup>*2</sup>	/ <sup>*2</sup>	A
	〃	14.12.03~15.01.06	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	3.6			
	〃	15.01.06~15.02.04	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	3.7			
	〃	15.02.04~15.03.02	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.8			
浦底A	15.03.02~15.04.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.0	—	ND~0.5	A	
浦底B	浦底B	14.04.03~14.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.9	—	ND~0.8	B
	〃	14.05.01~14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3			
	〃	14.06.03~14.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.8			
	〃	14.07.04~14.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.7			
	〃	14.08.01~14.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.0			
	〃	14.09.02~14.10.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.4			
	〃	14.10.02~14.11.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.1			
	〃	14.11.05~14.12.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.1			
	〃	14.12.04~15.01.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.9			
	〃	15.01.06~15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0			
	〃	15.02.03~15.03.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.4			
〃	15.03.03~15.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3				
色ヶ浜B	色ヶ浜B	14.04.03~14.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.8	—	ND~0.8	B
	〃	14.05.01~14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.1			
	〃	14.06.03~14.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.5			
	〃	14.07.04~14.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.6			
	〃	14.08.01~14.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.6			
	〃	14.09.02~14.10.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.3			

過去実績：2011~2013年度

(注) I-131は、ガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。

対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第12表 粒子状I-131の欄を参照。

\*1： 検出されたCs-137、Cs-134については、調査の結果、製造過程で福島第一原子力発電所事故影響と考えられる放射性セシウムがろ紙に混入していたことが確認された。このため検出された濃度からろ紙の汚染濃度を差し引いた結果を表示している。

\*2： 採取地点変更のため過去実績なし。

\*3： 観測局の建替えのため、代替として県水産試験場において可搬型採取装置を用いて毎分約50Lで試料を連続採取し、分析した。

第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

単位： mBq/m<sup>3</sup>

地区	採取地点	採取期間	目的核種							参考核種		天然核種	過去実績		機関	
			<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce		<sup>7</sup> Be	<sup>60</sup> Co		<sup>137</sup> Cs
敦賀	色ヶ浜B	14.10.02~14.11.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8	-	ND~0.8	B
	"	14.11.05~14.12.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.3			
	"	14.12.04~15.01.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.5			
	"	15.01.06~15.02.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0			
	"	15.02.03~15.03.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.8			
	"	15.03.03~15.04.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.9			
白木	白木A	14.04.08~14.05.08	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	4.7	-	ND~0.7	A
	"	14.05.08~14.06.04	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	4.5			
	"	14.06.04~14.07.09	-	-	-	-	/	-	- <sup>*1</sup>	-	-	-	2.4			
	"	14.07.09~14.08.06	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	2.1			
	"	14.08.06~14.09.03	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	1.5			
	"	14.09.03~14.10.08	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	3.3			
	"	14.10.08~14.11.06	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	4.4			
	"	14.11.06~14.12.03	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	4.7			
	"	14.12.03~15.01.09	-	-	-	-	/	-	- <sup>*1</sup>	-	-	-	3.0			
	"	15.01.09~15.02.04	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	3.4			
	"	15.02.04~15.03.04	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	4.0			
	"	15.03.04~15.04.03	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	3.9			
	松ヶ崎D	14.04.01~14.05.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.6	-	ND~0.5	D
	"	14.05.01~14.06.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.2			
	"	14.06.02~14.07.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5			
	"	14.07.01~14.08.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.6			
	"	14.08.01~14.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.2			
	"	14.09.01~14.10.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.0			
	"	14.10.01~14.11.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.6			
	"	14.11.04~14.12.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.7			
"	14.12.01~15.01.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.6				
"	15.01.05~15.02.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.8				
"	15.02.02~15.03.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.2				
"	15.03.02~15.04.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.3				
美浜	竹波A	14.04.08~14.05.09	-	-	-	-	/	-	- <sup>*1</sup>	-	-	-	5.1	-	ND~0.5	A
	"	14.05.09~14.06.04	-	-	-	-	/	-	- <sup>*1</sup>	-	-	-	4.6			
	"	14.06.04~14.07.09	-	-	-	-	/	-	- <sup>*1</sup>	-	-	-	2.5			
	"	14.07.09~14.08.06	-	-	-	-	/	-	- <sup>*1</sup>	-	-	-	2.1			
	"	14.08.06~14.09.03	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	1.6			
	"	14.09.03~14.10.08	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	3.5			
	"	14.10.08~14.11.06	-	-	-	-	/	-	- <sup>*1</sup>	-	-	-	4.8			
	"	14.11.06~14.12.03	-	-	-	-	/	-	- <sup>*1</sup>	-	-	-	4.7			
	"	14.12.03~15.01.09	-	-	-	-	/	-	- <sup>*1</sup>	-	-	-	3.0			
	"	15.01.09~15.02.04	-	-	-	-	/	-	- <sup>*1</sup>	-	-	-	3.7			
	"	15.02.04~15.03.02	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	4.2			
	"	15.03.02~15.04.03 <sup>*3</sup>	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-	4.0	/ <sup>*2</sup>	/ <sup>*2</sup>	

過去実績：2011~2013年度

(注) I-131は、ガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。

対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第12表 粒子状I-131の欄を参照。

\*1： 検出されたCs-137、Cs-134については、調査の結果、製造過程で福島第一原子力発電所事故影響と考えられる放射性セシウムがろ紙に混入していたことが確認された。このため検出された濃度からろ紙の汚染濃度を差し引いた結果を表示している。

\*2： 採取地点変更のため過去実績なし。

\*3： 観測局の建て替えのため、3月2日から4月3日までは新観測局(竹波区内公園)において可搬型採取装置を用いて毎分25~50Lで連続採取し、分析した。

第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

単位： mBq/m<sup>3</sup>

地区	採取地点	採取期間	目的核種							参考核種		天然核種	過去実績		機関	
			<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce		<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs		
美浜	丹生	14.04.01~14.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.4	—	ND~0.8	C
	〃	14.05.02~14.06.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.2			
	〃	14.06.02~14.07.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1			
	〃	14.07.01~14.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.8			
	〃	14.08.01~14.09.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.0			
	〃	14.09.01~14.10.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.0			
	〃	14.10.01~14.11.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3			
	〃	14.11.04~14.12.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.8			
	〃	14.12.01~15.01.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.9			
	〃	15.01.05~15.02.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1			
	〃	15.02.02~15.03.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.7			
〃	15.03.02~15.04.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.7				
大飯	宮留A	14.04.07~14.05.08	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	4.9	/ <sup>*2</sup>	/ <sup>*2</sup>	A
	〃	14.05.08~14.06.03	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	4.5			
	〃	14.06.03~14.07.08	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	2.7			
	〃	14.07.08~14.08.05	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	2.1			
	〃	14.08.05~14.09.02	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	1.6			
	〃	14.09.02~14.10.07	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	3.4			
	〃	14.10.07~14.11.05	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.7			
	〃	14.11.05~14.12.02	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.7			
	〃	14.12.02~15.01.08	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	3.4			
	〃	15.01.08~15.02.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	3.4			
	〃	15.02.03~15.03.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.1			
	〃	15.03.03~15.04.02	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.1			
	日角浜A	14.04.07~14.05.08	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	4.7	—	ND~0.2 <sup>*3</sup>	A
	〃	14.05.08~14.06.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.2			
	〃	14.06.03~14.07.08	—	—	—	—	/	0.0 <sup>*4</sup>	0.1 <sup>*4</sup>	—	—	—	2.6			
	〃	14.07.08~14.08.05	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	2.0			
	〃	14.08.05~14.09.02	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	1.4			
	〃	14.09.02~14.10.07	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	3.5			
	〃	14.10.07~14.11.05	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.8			
	〃	14.11.05~14.12.02	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	4.8			
〃	14.12.02~15.01.08	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	3.3				
〃	15.01.08~15.02.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	3.3				
〃	15.02.03~15.03.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.2				
〃	15.03.03~15.04.02	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	4.2				
宮留	14.04.02~14.05.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3	—	ND~0.5	C	
〃	14.05.07~14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.7				
〃	14.06.03~14.07.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.9				
〃	14.07.02~14.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4				
〃	14.08.04~14.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1				
〃	14.09.02~14.10.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.8				

過去実績：2011~2013年度

(注) I-131は、ガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。

対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第12表 粒子状I-131の欄を参照。

\*1： 検出されたCs-137、Cs-134については、調査の結果、製造過程で福島第一原子力発電所事故影響と考えられる放射性セシウムがろ紙に混入していたことが確認された。このため検出された濃度からろ紙の汚染濃度を差し引いた結果を表示している。

\*2： 採取地点変更のため過去実績なし。

\*3： 過去実績は3か月コンボジットによる測定のものである。

\*4： 検出されたCs-137、Cs-134については、調査の結果、福島第一原子力発電所事故影響と考えられる放射性セシウムを含んだ一片の粒子状物質が混入したものと推察されるが、周辺土壌の舞い上がり等によるものとは考えられず、環境中の大気の放射性物質濃度を反映してるとは考えられないことから、得られた測定結果については参考値とする。

第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

単位： mBq/m<sup>3</sup>

地区	採取地点	採取期間	目的核種							参考核種		天然核種	過去実績		機関	
			<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce		<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs		
大飯	宮留	14.10.02~14.11.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3	—	ND~0.5	C
	〃	14.11.05~14.12.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.8			
	〃	14.12.02~15.01.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0			
	〃	15.01.06~15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0			
	〃	15.02.03~15.03.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.8			
	〃	15.03.03~15.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.5			
高浜	音海	14.04.02~14.05.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.0	—	ND~0.5	C
	〃	14.05.07~14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.2			
	〃	14.06.03~14.07.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.8			
	〃	14.07.02~14.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2			
	〃	14.08.04~14.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.9			
	〃	14.09.02~14.10.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.4			
	〃	14.10.02~14.11.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.5			
	〃	14.11.05~14.12.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.8			
	〃	14.12.02~15.01.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.2			
	〃	15.01.06~15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.3			
	〃	15.02.03~15.03.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3			
	〃	15.03.03~15.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.6			
小黒飯A	小黒飯A	14.04.07~14.05.08	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	5.1	—	ND~0.4	A
	〃	14.05.08~14.06.03	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	4.5			
	〃	14.06.03~14.07.08	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	2.8			
	〃	14.07.08~14.08.05	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	2.0			
	〃	14.08.05~14.09.02	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	1.5			
	〃	14.09.02~14.10.06	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	3.5			
	〃	14.10.06~14.11.04	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	5.1			
	〃	14.11.04~14.12.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.8			
	〃	14.12.03~15.01.09	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	3.4			
	〃	15.01.09~15.02.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	3.7			
	〃	15.02.03~15.03.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.7			
	〃	15.03.03~15.04.02	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.4			
神野浦A	神野浦A	14.04.07~14.05.08	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	5.5	—	ND~0.2 <sup>*2</sup>	A
	〃	14.05.08~14.06.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.9			
	〃	14.06.03~14.07.08	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	2.9			
	〃	14.07.08~14.08.05	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	2.3			
	〃	14.08.05~14.09.02	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	1.7			
	〃	14.09.02~14.10.07	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	4.1			
	〃	14.10.07~14.11.05	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	5.3			
	〃	14.11.05~14.12.02	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	5.3			
	〃	14.12.02~15.01.08	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	3.3			
	〃	15.01.08~15.02.03	—	—	—	—	/	—	— <sup>*1</sup>	—	—	—	3.5			
	〃	15.02.03~15.03.03	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.7			
	〃	15.03.03~15.04.02	—	—	—	—	/	—	—	—	—	—	4.6			

過去実績：2011~2013年度

(注) I-131は、ガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。

対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第12表 粒子状I-131の欄を参照。

\*1： 検出されたCs-137、Cs-134については、調査の結果、製造過程で福島第一原子力発電所事故影響と考えられる放射性セシウムがろ紙に混入していたことが確認された。このため検出された濃度からろ紙の汚染濃度を差し引いた結果を表示している。

\*2： 過去実績は3か月コンボジットによる測定のものである。



第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

単位： mBq/m<sup>3</sup>

地区	採取地点	採取期間	目的核種							参考核種		天然核種	過去実績		機関	
			<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce		<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs		
高浜	小黑飯	14.04.02~14.05.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3	—	ND~0.5	C
	〃	14.05.07~14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.2			
	〃	14.06.03~14.07.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.8			
	〃	14.07.02~14.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1			
	〃	14.08.04~14.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.9			
	〃	14.09.02~14.10.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.7			
	〃	14.10.02~14.11.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.9			
	〃	14.11.05~14.12.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.7			
	〃	14.12.02~15.01.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.2			
	〃	15.01.06~15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.3			
	〃	15.02.03~15.03.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.0			
〃	15.03.03~15.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.5				
対照	原目町 (福井分析管理室)	14.04.01~14.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.5	—	ND~0.1	A
	〃	14.05.01~14.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.9			
	〃	14.06.02~14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.2			
	〃	14.07.02~14.07.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1			
	〃	14.08.01~14.08.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2			
	〃	14.09.01~14.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.0			
	〃	14.10.01~14.10.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.1			
	〃	14.11.04~14.11.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.9			
	〃	14.12.01~14.12.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.3			
	〃	15.01.05~15.01.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.6			
	〃	15.02.02~15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.1			
〃	15.03.02~15.03.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3				

過去実績：2011~2013年度

(注) I-131は、ガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。

対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第12表 粒子状I-131の欄を参照。

第14表 核種分析結果 その2 陸水

単位： mBq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種							参考核種		天然核種	過去実績		機関
				<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be		<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
敦賀	浦底（水試）	水道水	14.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	浦底（明神寮）	〃	14.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	〃	15.02.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
白木	白木（民家）	〃	14.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	〃	〃	14.08.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	〃	15.02.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
美浜	丹生（漁協飼料保管解凍施設横）	〃	14.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	15.02.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	丹生（民家）	〃	14.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	菅浜（菅浜多目的広場）	〃	14.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	／*	／*	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	〃	〃	14.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	15.02.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	竹波（落合川）	河川水	14.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
大飯	宮留（民家）	水道水	14.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	〃	〃	14.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
高浜	音海（民家）	〃	14.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	神野浦（区集会所）	〃	14.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	日引（旧日引小学校）	〃	14.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	／*	／*	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	〃	〃	14.08.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	15.02.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	小黒飯（民家）	〃	14.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
対照	神野浦（民家）	〃	14.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	原目町（福井分析管理室）	〃	14.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
〃	〃	15.01.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
〃	〃	15.02.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

過去実績：2011～2013年度

(注) 機関Aはマリネリピーカーを用いて直接測定、その他の機関はパウデックス樹脂に吸着後測定。

\*：新規採取地点のため過去実績なし。

第15表 核種分析結果 その3 陸土

単位：Bq/kg乾土

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					参考核種		天然核種				過去実績			機関
				<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	Th-Ser	U-Ser	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	
敦賀	明神町 (猪ヶ池野鳥園)	未耕土	14.05.14	—	—	—	—	1.1	—	—	3.2	680	41	22	／ <sup>*1</sup>	／ <sup>*1</sup>	／ <sup>*1</sup>	A
	〃	〃	14.11.12	—	—	—	—	1.0	—	—	—	670	40	23				
	浦底(明神寮)	土床	14.07.01	—	—	—	—	6.6	—	—	9.6	1300	80	39	—	—	7.5~10	B
	〃	〃	15.01.05	—	—	—	—	7.1	—	—	12	1300	81	40				
	発電所北端周辺	山土	14.08.20	—	—	—	—	19	—	—	—	1200	83	52	—	—	16~28	D
〃	〃	15.02.12	—	—	—	—	20	—	—	—	1200	83	56					
白木	白木 (川崎重工事務所横)	未耕土	14.05.14	—	—	—	—	—	—	6.8	1200	110	32	／ <sup>*1</sup>	／ <sup>*1</sup>	／ <sup>*1</sup>	A	
	〃	〃	14.11.17	—	—	—	—	—	—	5.6	1200	110	37					
	松ヶ崎	土床	14.07.09	—	—	—	—	1.8	—	—	—	1200	120	51	—	—	1.3~2.5	D
	〃	〃	15.01.14	—	—	—	—	1.9	—	—	8.8	1200	110	48				
美浜	竹波(高那弥神社)	未耕土	14.05.14	—	—	—	—	9.9	—	—	9.5	1200	110	44	／ <sup>*1</sup>	／ <sup>*1</sup>	／ <sup>*1</sup>	A
	〃	〃	14.11.12	—	—	—	—	8.6	—	—	4.1	1200	120	54				
	丹生	土床	14.09.01	—	—	—	—	3.5	—	—	—	1200	95	47	—	—	2.9~5.4	C
	〃	〃	15.03.02	—	—	—	—	4.4	—	—	6.2	1200	100	51				
大飯	宮留 (県テレメ観測局)	未耕土	14.05.13	—	—	—	—	1.3	—	—	5.3	340	23	15	／ <sup>*1</sup>	／ <sup>*1</sup>	／ <sup>*1</sup>	A
	〃	〃	14.11.11	—	—	—	—	1.0	—	—	2.9	310	22	17				
	畑村	〃	14.09.02	—	—	—	—	2.1	—	—	—	370	19	16	—	ND~0.8	2.4~4.6	C
	〃	〃	15.03.03	—	—	—	—	2.7	—	—	—	360	18	15				
高浜	神野浦(気比神社)	〃	14.05.13	—	—	—	—	1.8	—	—	4.1	910	84	43	／ <sup>*1</sup>	／ <sup>*1</sup>	／ <sup>*1</sup>	A
	〃	〃	14.11.11	—	—	—	—	0.8	—	—	—	1000	93	54				
	小黒飯	〃	14.09.02	—	—	—	—	5.6	—	—	—	710	36	27	—	ND~0.6	6.6~9.0	C
	〃	〃	15.03.03	—	—	—	—	5.5	—	—	12	630	36	28				
対照	原目町(衛環研)	〃	14.05.29	—	—	—	—	3.0	—	—	5.9	510	23	15	—	ND~0.5	3.0~4.7	A
	〃	〃	14.11.28	—	—	—	0.6	4.2	—	—	5.3	500	24	16				
	奥越高原牧場 (堆肥舎南西)	山土	14.06.17	—	—	—	—	18	—	—	5.1	260	46	23	— <sup>*2</sup>	0.4~0.9 <sup>*2</sup>	13~18 <sup>*2</sup>	A

過去実績：2011~2013年度

(注) 0~5cmで採取した試料の粒径2mm以下を分析した。Th系列(Th-Ser)はT1-208から系列ガンマ線放出比30.7%を用いて、U系列(U-Ser)はBi-214またはPb-214から系列ガンマ線放出比44.2%(または36.0%)を用いて求めたものである。

\*1：採取地点変更のため過去実績なし。

\*2：採取地点変更のため過去実績は2012~2013年度

第16表 核種分析結果 その4 指標植物（ヨモギ）

単位： Bq/kg生

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種							参考核種			天然核種		過去実績		機関
				<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>140</sup> Ba	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
敦賀	浦底	ヨモギ	14.05.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21	260	—	ND~0.6	A
	〃	〃	14.06.04	—	—	—	—	—	—	0.2	—	—	—	45	290			
	〃	〃	14.07.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	45	250			
	〃	〃	14.08.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	31	210			
	〃	〃	14.09.03	—	—	—	—	—	—	0.3	—	—	—	61	240			
	〃	〃	14.10.08	—	—	—	—	—	—	0.2	—	—	—	66	230			
白木	白木	〃	14.05.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19	190	—	ND~0.7	A
	〃	〃	14.06.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	32	240			
	〃	〃	14.07.09	—	—	—	—	—	—	0.4	—	—	—	38	230			
	〃	〃	14.08.06	—	—	—	—	—	—	0.3	—	—	—	43	270			
	〃	〃	14.09.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	83	240			
	〃	〃	14.10.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	89	230			
美浜	竹波	〃	14.05.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23	250	—	ND~0.6	A
	〃	〃	14.06.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40	250			
	〃	〃	14.07.09	—	—	—	—	—	—	0.2	—	—	—	39	220			
	〃	〃	14.08.06	—	—	—	—	—	—	0.2	—	—	—	53	260			
	〃	〃	14.09.03	—	—	—	—	—	—	0.2	—	—	—	61	220			
	〃	〃	14.10.08	—	—	—	—	—	—	0.4	—	—	—	98	230			
大飯	日角浜	〃	14.05.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	17	270	—	ND~0.6	A
	〃	〃	14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	39	250			
	〃	〃	14.07.08	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	50	240			
	〃	〃	14.08.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44	280			
	〃	〃	14.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24	210			
	〃	〃	14.10.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	38	230			
高浜	小黒飯	〃	14.05.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	29	250	—	ND~1.4	A
	〃	〃	14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	55	290			
	〃	〃	14.07.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	74	240			
	〃	〃	14.08.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	38	260			
	〃	〃	14.09.02	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	72	200			
	〃	〃	14.10.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	90	210			
対照	福井市原目町	〃	14.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	22	200	—	ND~0.7	A
	〃	〃	14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42	260			
	〃	〃	14.07.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	45	260			
	〃	〃	14.08.01	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	16	250			
	〃	〃	14.09.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	37	210			
	〃	〃	14.10.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	240			

過去実績：2011~2013年度

第17表 核種分析結果 その5 指標植物（松葉(2年葉)）

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種							参考核種			天然核種		過去実績		機関	
				<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>140</sup> Ba	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs		
敦賀	浦底	松葉	14.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23	66	—	ND~1.3	B
	〃	〃	14.12.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	29	72	—		
	発電所北端周辺	〃	14.08.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24	78	—	ND~0.5	D
	〃	〃	15.02.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63	83	—		
白木	白木トンネル北口付近	〃	14.08.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.3	70	—	ND~1.5	D	
	〃	〃	15.02.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26	84	—			
美浜	丹生	〃	14.06.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20	55	—	ND~1.3	C	
	〃	〃	14.12.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25	55	—			
大飯	畑村	〃	14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23	62	—	ND~1.5	C	
	〃	〃	14.12.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26	73	—			
高浜	小黒飯	〃	14.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	41	55	—	ND~2.4	C	
	〃	〃	14.12.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	38	77	—			
対照	福井市寮町	〃	14.11.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	59	66	—	ND~1.5	A	

過去実績：2011~2013年度

第18表 核種分析結果 その6 農畜産物（大根葉）

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	部位	採取年月日	目的核種							参考核種			天然核種		過去実績		機関
					<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>140</sup> Ba	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
敦賀	浦底	大根	葉	14.11.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.2	150	—	ND~0.0	A
白木	白木	〃	〃	14.11.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.1	130	—	ND~0.0	A
美浜	丹生	〃	〃	14.11.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13	120	—	ND~0.0	A
大飯	長井	〃	〃	14.12.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.2	120	—	—	A
高浜	山中	〃	〃	14.11.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.5	110	—	ND~0.0	A
対照	福井市寮町	〃	〃	14.11.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	22	150	—	—	A

過去実績：2011～2013年度

第19表 核種分析結果 その7 農畜産物（原乳）

単位： Bq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種						参考核種		天然核種	過去実績		機関
				<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce		<sup>40</sup> K	<sup>131</sup> I	
美浜	山上	原乳	14.06.18	—	—	—	—	—	—	—	—	48	—*	—*	A
	〃	〃	14.08.13	—	—	—	—	—	—	—	—	48			
	〃	〃	14.10.02	—	—	—	—	—	—	—	—	50			
対照	奥越高原牧場(勝山市池ヶ原)	〃	14.06.17	—	—	—	—	—	—	—	—	48	—	ND~0.1	A
	〃	〃	14.08.14	—	—	—	—	—	—	—	—	55			
	〃	〃	14.10.30	—	—	—	—	—	—	—	—	51			

過去実績：2011～2013年度

(注) マリネリビーカーを用いて直接測定。

\*：採取地点変更のため過去実績は2013年度のみ。

第20表 核種分析結果 その8 降下物

単位： Bq/m<sup>2</sup>

地区	採取地点	採取期間	目的核種							参考核種			天然核種	過去実績		機関
			<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>140</sup> Ba	<sup>144</sup> Ce		<sup>7</sup> Be	<sup>60</sup> Co	
敦賀	明神町（敦賀原子力館）	14.04.03～14.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	180	／*	／*	A
	〃	14.05.09～14.06.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	120			
	〃	14.06.04～14.07.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	140			
	〃	14.07.09～14.08.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	86			
	〃	14.08.06～14.09.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	170			
	〃	14.09.03～14.10.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100			
	〃	14.10.08～14.11.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	170			
	〃	14.11.06～14.12.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	320			
	〃	14.12.03～15.01.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1000			
	〃	15.01.06～15.02.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	450			
	〃	15.02.04～15.03.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	360			
	〃	15.03.04～15.04.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	320			
	浦底（明神寮）	14.04.01～14.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	110	—	ND～14	
〃		14.05.01～14.06.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	150				
〃		14.06.02～14.07.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	94				
〃		14.07.01～14.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	120				
〃		14.08.01～14.09.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	170				
〃		14.09.01～14.10.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	43				
〃		14.10.01～14.11.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200				
〃		14.11.04～14.12.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	310				
〃		14.12.01～15.01.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1300				
〃		15.01.05～15.02.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	550				
白木	白木（川崎重工事務所横）	14.04.03～14.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	180	／*	／*	A	
	〃	14.05.09～14.06.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	140				
	〃	14.06.04～14.07.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	120				
	〃	14.07.09～14.08.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	78				
	〃	14.08.06～14.09.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	150				
	〃	14.09.03～14.10.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100				
	〃	14.10.08～14.11.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	170				
	〃	14.11.06～14.12.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	270				
	〃	14.12.03～15.01.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1100				
	〃	15.01.06～15.02.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	510				
	〃	15.02.04～15.03.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	340				
	〃	15.03.04～15.04.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	240				

過去実績：2011～2013年度

\*：採取地点変更のため過去実績なし。



第20表 核種分析結果 その8 降下物

単位： Bq/m<sup>2</sup>

地区	採取地点	採取期間	目的核種							参考核種			天然核種	過去実績		機関
			<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>140</sup> Ba	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
白木	松ヶ崎	14.04.01~14.05.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	94	-	ND~9.8	D
	"	14.05.01~14.06.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83			
	"	14.06.02~14.07.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58			
	"	14.07.01~14.08.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82			
	"	14.08.01~14.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100			
	"	14.09.01~14.10.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24			
	"	14.10.01~14.11.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
	"	14.11.04~14.12.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	170			
	"	14.12.01~15.01.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	830			
	"	15.01.05~15.02.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	420			
	"	15.02.02~15.03.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	280			
	"	15.03.02~15.04.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	210			
美浜	竹波（落合川取水場）	14.04.08~14.05.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	-	ND~14	A
	"	14.05.09~14.06.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	130			
	"	14.06.04~14.07.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	140			
	"	14.07.09~14.08.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	89			
	"	14.08.06~14.09.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	150			
	"	14.09.03~14.10.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	97			
	"	14.10.08~14.11.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	140			
	"	14.11.06~14.12.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	170			
	"	14.12.03~15.01.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1000			
	"	15.01.06~15.02.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	560			
	"	15.02.04~15.03.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	340			
	"	15.03.04~15.04.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	250			
丹生	丹生	14.04.01~14.05.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	110	-	ND~15	C
	"	14.05.02~14.06.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64			
	"	14.06.02~14.07.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	97			
	"	14.07.01~14.08.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
	"	14.08.01~14.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	120			
	"	14.09.01~14.10.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49			
	"	14.10.01~14.11.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200			
	"	14.11.04~14.12.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	230			
	"	14.12.01~15.01.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1000			
	"	15.01.05~15.02.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	620			
	"	15.02.02~15.03.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	380			
	"	15.03.02~15.04.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	260			

過去実績：2011~2013年度

第20表 核種分析結果 その8 降下物

単位： Bq/m<sup>2</sup>

地区	採取地点	採取期間	目的核種							参考核種			天然核種	過去実績		機関
			<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>140</sup> Ba	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
大飯	宮留 (県テレメ観測局)	14.04.07~14.05.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	/*	/*	A
	〃	14.05.08~14.06.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	120			
	〃	14.06.03~14.07.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	140			
	〃	14.07.08~14.08.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47			
	〃	14.08.05~14.09.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	160			
	〃	14.09.02~14.10.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	84			
	〃	14.10.07~14.11.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	160			
	〃	14.11.05~14.12.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
	〃	14.12.02~15.01.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	480			
	〃	15.01.08~15.02.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	430			
	〃	15.02.03~15.03.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	210			
	〃	15.03.03~15.04.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	210			
	大飯	日角浜	14.04.02~14.05.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	120	-	
〃		14.05.07~14.06.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	130			
〃		14.06.03~14.07.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
〃		14.07.02~14.08.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	77			
〃		14.08.04~14.09.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	180			
〃		14.09.02~14.10.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57			
〃		14.10.02~14.11.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	230			
〃		14.11.05~14.12.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	130			
〃		14.12.02~15.01.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	490			
〃		15.01.06~15.02.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	570			
〃		15.02.03~15.03.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	260			
〃		15.03.03~15.04.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	230			
高浜		小黒飯	14.04.07~14.05.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	ND~27
	〃	14.05.08~14.06.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	87			
	〃	14.06.03~14.07.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	150			
	〃	14.07.08~14.08.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39			
	〃	14.08.05~14.09.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	130			
	〃	14.09.02~14.10.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	180			
	〃	14.10.06~14.11.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	130			
	〃	14.11.05~14.12.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
	〃	14.12.02~15.01.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	470			
	〃	15.01.08~15.02.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	490			
	〃	15.02.03~15.03.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	320			
	〃	15.03.03~15.04.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	210			

過去実績：2011~2013年度

\*：採取地点変更のため過去実績なし。

第20表 核種分析結果 その8 降下物

単位： Bq/m<sup>2</sup>

地区	採取地点	採取期間	目的核種							参考核種			天然核種	過去実績		機関
			<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>140</sup> Ba	<sup>144</sup> Ce		<sup>7</sup> Be	<sup>60</sup> Co	
高浜	小和田	14.04.02~14.05.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	99	-	ND~36	C
	"	14.05.07~14.06.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	120			
	"	14.06.03~14.07.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	160			
	"	14.07.02~14.08.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	91			
	"	14.08.04~14.09.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	210			
	"	14.09.02~14.10.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	180			
	"	14.10.02~14.11.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	310			
	"	14.11.05~14.12.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	150			
	"	14.12.02~15.01.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	480			
	"	15.01.06~15.02.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	720			
	"	15.02.03~15.03.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	380			
"	15.03.03~15.04.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	220				
対照	原目町(福井分析管理室)	14.04.01~14.05.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	140	-	ND~23	A
	"	14.05.01~14.06.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	190			
	"	14.06.02~14.07.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	130			
	"	14.07.01~14.08.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
	"	14.08.01~14.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	140			
	"	14.09.01~14.10.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32			
	"	14.10.01~14.11.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	290			
	"	14.11.04~14.12.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	380			
	"	14.12.01~15.01.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1300			
	"	15.01.05~15.02.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	520			
	"	15.02.02~15.03.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	410			
"	15.03.02~15.04.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	370				

過去実績：2011~2013年度

第21表 核種分析結果 その9 海水

単位：mBq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種						参考核種		過去実績		機関
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
敦賀	立石沖	海水	14.08.13	—	—	—	—	—	2.0	—	—	—	1.6~2.1	B
	〃	〃	15.02.24	—	—	—	—	—	2.1	—	—	—	1.6~2.1	B
	2号放水口	〃	14.04.23	—	—	—	—	—	1.7	—	—	—	ND~2.2	A
	〃	〃	14.05.09	—	—	—	—	—	2.0	—	—			B
	〃	〃	14.08.13	—	—	—	—	—	2.1	—	—			B
	〃	〃	14.10.29	—	—	—	—	—	1.8	—	—			A
	〃	〃	14.11.21	—	—	—	—	—	1.7	—	—			B
	〃	〃	15.02.24	—	—	—	—	—	2.1	—	—			B
	ふげん放水口	〃	14.04.23	—	—	—	—	—	1.6	—	—			—
	〃	〃	14.06.10	—	—	—	—	—	—	—	—	D		
	〃	〃	14.09.09	—	—	—	—	—	—	—	—	D		
	〃	〃	14.10.29	—	—	—	—	—	1.8	—	—	A		
	〃	〃	14.12.24	—	—	—	—	—	1.4	—	—	D		
	〃	〃	15.03.03	—	—	—	—	—	1.7	—	—	D		
白木	もんじゅ放水口	〃	14.04.23	—	—	—	—	—	1.7	—	—	—	ND~2.2	A
	〃	〃	14.05.13	—	—	—	—	—	1.5	—	—			D
	〃	〃	14.08.18	—	—	—	—	—	1.7	—	—			D
	〃	〃	14.10.30	—	—	—	—	—	1.9	—	—			A
	〃	〃	14.11.11	—	—	—	—	—	—	—	—			D
	〃	〃	15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—			D
	白木漁港	〃	14.08.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND~1.7	D
〃	〃	15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	D			
美浜	1, 2号放水口	〃	14.04.23	—	—	—	—	—	1.6	—	—	—	ND~3.0	A
	〃	〃	14.05.16	—	—	—	—	—	1.8	—	—			C
	〃	〃	14.08.07	—	—	—	—	—	2.9	—	—			C
	〃	〃	14.10.30	—	—	—	—	—	1.9	—	—			A
	〃	〃	14.11.06	—	—	—	—	—	2.4	—	—			C
	〃	〃	15.02.05	—	—	—	—	—	2.0	—	—			C
	3号放水口	〃	14.04.23	—	—	—	—	—	1.8	—	—	—	ND~2.3	A
	〃	〃	14.05.16	—	—	—	—	—	1.8	—	—			C
	〃	〃	14.08.07	—	—	—	—	—	—	—	—			C
	〃	〃	14.10.30	—	—	—	—	—	2.2	—	—			A
大飯	放水口	〃	14.04.22	—	—	—	—	—	2.0	—	—	—	ND~2.5	A
	〃	〃	14.05.14	—	—	—	—	—	1.5	—	—			C
	〃	〃	14.08.06	—	—	—	—	—	2.4	—	—			C
	〃	〃	14.10.16	—	—	—	—	—	1.7	—	—			A
	〃	〃	14.11.05	—	—	—	—	—	—	—	—			C
	〃	〃	15.02.04	—	—	—	—	—	2.7	—	—			C
高浜	1, 2号放水口	〃	14.04.22	—	—	—	—	—	2.5	—	—	—	ND~3.1	A
	〃	〃	14.05.15	—	—	—	—	—	2.2	—	—			C
	〃	〃	14.08.06	—	—	—	—	—	—	—	—			C
	〃	〃	14.10.16	—	—	—	—	—	1.7	—	—			A
	〃	〃	14.11.05	—	—	—	—	—	1.5	—	—			C
	〃	〃	15.02.04	—	—	—	—	—	1.9	—	—			C

過去実績：2011~2013年度

第21表 核種分析結果 その9 海水

単位：mBq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種						参考核種		過去実績		機関
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
高浜	3, 4号放水口	海水	14.04.22	—	—	—	—	—	1.9	—	—	—	ND~2.4	A
	〃	〃	14.05.15	—	—	—	—	—	2.4	—	—			C
	〃	〃	14.08.06	—	—	—	—	—	2.0	—	—			C
	〃	〃	14.10.16	—	—	—	—	—	1.7	—	—			A
	〃	〃	14.11.05	—	—	—	—	—	2.1	—	—			C
	〃	〃	15.02.04	—	—	—	—	—	2.1	—	—			C
対照	福井市小丹生町	〃	14.04.10	—	—	—	—	—	1.8	—	—	—	1.5~2.5	A
	〃	〃	14.10.01	—	—	—	—	—	1.3	—	—			A

過去実績：2011~2013年度

第22表 核種分析結果 その10 海底土

単位：Bq/kg乾土

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					参考核種		天然核種				過去実績		機関
				<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	Th-Ser	U-Ser	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
敦賀	1号放水口	砂	14.10.29	—	—	—	—	0.7	—	—	4.7	1400	60	37	—	ND~1.6	A
	〃	砂・泥	14.08.13	—	—	—	—	1.6	—	—	5.7	1500	67	34			B
	〃	〃	15.02.24	—	—	—	—	1.6	—	—	7.9	1200	64	33			B
	明神崎F	砂	14.10.08	—	—	—	—	0.3	—	—	4.7	1300	24	16	—	—	A
	浦底湾口	泥	14.10.29	—	—	—	—	3.2	—	—	6.0	710	59	29	—	3.2~3.3	A
	立石	砂	〃	—	—	—	—	—	—	—	6.3	1000	79	31	—	—	A
	〃	〃	14.09.09	—	—	—	—	—	—	—	8.2	980	28	16			D
	〃	〃	15.03.03	—	—	—	—	—	—	—	5.9	1100	37	21			D
	2号放水口	〃	14.04.23	—	—	—	—	—	—	—	2.6	990	24	16	—	—	A
	〃	〃	14.10.29	—	—	—	—	—	—	—	—	930	19	13			A
	〃	〃	14.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	970	23	17			B
	〃	〃	14.08.13	—	—	—	—	—	—	—	4.1	980	16	11			B
	〃	〃	14.11.21	—	—	—	—	—	—	—	—	750	19	13			B
	〃	〃	15.02.24	—	—	—	—	—	—	—	6.6	940	16	12			B
	2号放水口沖	〃	14.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	950	29	19	—	—	B
	〃	〃	14.08.13	—	—	—	—	—	—	—	—	1300	34	20			B
	〃	〃	14.11.21	—	—	—	—	—	—	—	—	1100	24	15			B
	〃	〃	15.02.24	—	—	—	—	—	—	—	4.5	1200	39	19			B
	ふげん放水口	〃	14.11.17	—	—	—	—	—	—	—	3.2	700	23	19	—	—	A
	〃	〃	14.06.10	—	—	—	—	—	—	—	6.9	970	25	14			D
〃	〃	14.09.09	—	—	—	—	—	—	—	7.8	710	26	18	D			
〃	〃	14.12.24	—	—	—	—	—	—	—	—	690	24	19	D			
〃	〃	15.03.03	—	—	—	—	—	—	—	4.9	770	26	20	D			
白木	もんじゅ放水口	〃	14.04.23	—	—	—	—	—	—	—	—	1400	13	12	—	—	A
	〃	〃	14.10.30	—	—	—	—	—	—	—	—	1400	14	12			A
	〃	〃	14.05.13	—	—	—	—	—	—	—	—	1300	16	11			D
	〃	〃	14.08.18	—	—	—	—	—	—	—	4.3	1400	17	11			D
	〃	〃	14.11.11	—	—	—	—	—	—	—	—	1400	17	12			D
	〃	〃	15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	1300	31	17			D
	もんじゅ放水口沖	〃	14.10.30	—	—	—	—	—	—	—	—	1200	57	23	—	—	A
	もんじゅ放水口東	〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	1300	16	12	—	—	A
	もんじゅ取水口	〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	1200	19	15	—	—	A
	白木漁港	〃	14.08.18	—	—	—	—	—	—	—	—	1300	17	14	—	—	D
〃	〃	15.02.03	—	—	—	—	—	—	—	—	1400	16	14	—	—	D	
門ヶ崎	〃	14.10.30	—	—	—	—	—	—	—	—	1200	24	17	—	—	A	
美浜	1, 2号放水口	〃	14.04.23	—	—	—	—	—	—	—	9.2	800	49	19	—	ND~0.3	A
	〃	〃	14.10.30	—	—	—	—	—	—	—	5.6	770	47	20			A
	〃	〃	14.04.11	—	—	—	—	—	—	—	5.6	780	50	20			C
	〃	〃	14.07.15	—	—	—	—	—	—	—	8.8	740	53	20			C
	〃	〃	14.10.10	—	—	—	—	—	—	—	6.3	690	52	21			C
	〃	〃	15.01.21	—	—	—	—	—	—	—	9.4	830	76	27			C

過去実績：2011~2013年度

(注) エクマンバージ等の採泥器で採取した試料の粒径2mm以下を分析した。天然核種の求め方は陸土と同様である。

第22表 核種分析結果 その10 海底土

単位：Bq/kg乾土

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					参考核種		天然核種				過去実績		機関
				<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	Th-Ser	U-Ser	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
美浜	1, 2号放水口沖	砂	14.10.30	—	—	—	—	—	—	—	—	1000	55	25	—	ND~0.2	A
	〃	〃	14.04.11	—	—	—	—	—	—	—	—	1100	83	45			C
	〃	〃	14.07.15	—	—	—	—	—	—	—	—	1200	56	31			C
	〃	〃	14.10.10	—	—	—	—	—	—	—	—	1200	82	45			C
	〃	〃	15.01.21	—	—	—	—	—	—	—	—	1200	100	60			C
	3号放水口	〃	14.04.11	—	—	—	—	—	—	—	—	840	24	16	—	—	C
	〃	〃	14.07.15	—	—	—	—	—	—	—	—	880	29	17			C
	〃	〃	14.10.10	—	—	—	—	—	—	—	—	910	48	21			C
	〃	〃	15.01.21	—	—	—	—	—	—	—	—	760	28	18			C
	3号放水口沖	〃	14.10.30	—	—	—	—	—	—	—	—	980	23	16	—	—	A
	丹生湾中央	泥	〃	—	—	—	—	7.3	—	—	—	610	120	31	—	5.3~8.2	A
	〃	〃	14.04.11	—	—	—	—	5.8	—	—	—	670	62	31			C
	〃	〃	14.07.15	—	—	—	—	5.8	—	—	—	650	64	27			C
	〃	〃	14.10.10	—	—	—	—	5.7	—	—	6.5	680	59	30			C
	〃	〃	15.01.21	—	—	—	—	5.7	—	—	—	710	60	28			C
避難港	〃	14.10.30	—	—	—	—	8.0	—	—	—	740	190	39	—	9.6~12	A	
丹生湾奥	〃	〃	—	—	—	—	1.2	—	—	—	1300	54	30	—	0.7~2.6	A	
美浜発電所取水口	砂	〃	—	—	—	—	0.4	—	—	3.2	1000	52	27	—	0.5~2.2	A	
大飯	放水口	〃	14.04.22	—	—	—	—	0.3	—	—	4.1	140	4.5	4.9	—	ND~0.3	A
	〃	〃	14.10.16	—	—	—	—	0.2	—	—	1.4	120	3.5	4.3			A
	〃	〃	14.04.09	—	—	—	—	—	—	—	3.4	140	4.3	4.2			C
	〃	〃	14.07.09	—	—	—	—	—	—	—	—	110	3.7	3.7			C
	〃	〃	14.10.08	—	—	—	—	—	—	—	—	120	4.5	4.5			C
	〃	〃	15.01.14	—	—	—	—	—	—	—	2.5	140	3.9	4.3	C		
	放水口沖	〃	14.04.09	—	—	—	—	—	—	—	2.4	140	6.4	5.3	—	—	C
	〃	〃	14.07.09	—	—	—	—	—	—	—	—	120	3.4	3.5			C
	〃	〃	14.10.08	—	—	—	—	—	—	—	—	170	6.0	5.7			C
	〃	〃	15.01.14	—	—	—	—	—	—	—	4.2	120	4.2	4.0			C
	冠者島横	砂・泥	14.10.16	—	—	—	—	0.6	—	—	5.3	150	7.3	3.2	—	0.4~0.7	A
西村入江	泥	〃	—	—	—	—	4.0	—	—	3.9	530	25	14	—	3.3~3.8	A	
高浜	1, 2号放水口	砂・泥	14.04.22	—	—	—	—	0.9	—	—	12	380	17	11	—	0.6~1.4	A
	〃	〃	14.10.16	—	—	—	—	1.1	—	—	13	440	19	12			A
	〃	砂	14.04.10	—	—	—	—	1.1	—	—	—	250	11	7.8			C
	〃	〃	14.07.10	—	—	—	—	1.2	—	—	4.4	390	17	10			C
	〃	〃	14.10.09	—	—	—	—	1.1	—	—	11	530	29	16			C
	〃	〃	15.01.15	—	—	—	—	1.1	—	—	—	400	19	12	C		
	3, 4号放水口	砂・泥	14.04.22	—	—	—	—	0.7	—	—	7.6	440	23	16	—	ND~0.9	A
	〃	〃	14.10.16	—	—	—	—	0.6	—	—	6.6	420	23	14			A
	〃	砂	14.04.10	—	—	—	—	0.6	—	—	—	400	16	10			C
	〃	〃	14.07.10	—	—	—	—	0.5	—	—	5.6	560	27	15			C
	〃	〃	14.10.09	—	—	—	—	—	—	—	6.9	570	27	15			C
〃	〃	15.01.15	—	—	—	—	0.6	—	—	—	360	15	9.6	C			

過去実績：2011~2013年度

第22表 核種分析結果 その10 海底土

単位：Bq/kg乾土

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					参考核種		天然核種				過去実績		機関
				<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	Th-Ser	U-Ser	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
高浜	放水口沖	砂・泥	14.10.16	—	—	—	—	2.1	—	—	4.4	370	16	8.5	—	1.2~1.8	A
	〃	砂	14.04.10	—	—	—	—	1.4	—	—	—	370	16	11			C
	〃	〃	14.07.10	—	—	—	—	1.3	—	—	—	380	15	8.2			C
	〃	〃	14.10.09	—	—	—	—	1.2	—	—	—	380	14	10			C
	〃	〃	15.01.15	—	—	—	—	1.5	—	—	—	370	16	11			C
	旧内浦港ロブイ	〃	14.10.16	—	—	—	—	0.2	—	—	—	530	11	10	—	ND~2.1	A
	神野浦	砂・泥	〃	—	—	—	—	0.6	—	—	7.0	260	7.8	5.5	—	0.6~0.8	A
	白井入江	〃	〃	—	—	—	—	0.9	—	—	6.8	260	9.9	7.2	—	0.9	A
	音海	泥	〃	—	—	—	—	1.5	—	—	4.4	480	19	16	—	1.3~1.9	A

過去実績：2011~2013年度



第23表 核種分析結果 その11 海産食品

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	部位	採取年月日	目的核種							参考核種		天然核種		平均体長 cm	平均体重 g	過去実績			機関
					<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K			<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	
敦賀	えりヶ崎	メジナ	肉	14.04.01	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	150	17	228	-	ND~0.5	0.1~0.8	A
	手ノ浦	スズキ	〃	14.07.16	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	140	24	330	-			A
	〃	カンパチ	〃	14.09.17	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	150	28	419	-			A
	立石沖	サワラ	〃	14.10.08	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	150	37	399	-			D
	〃	ハマチ	〃	14.10.30	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	120	41	900	-			B
	2号放水口沖	ホオボウ	〃	〃	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	130	24	270	-			A
	手ノ浦	サワラ	〃	14.12.04	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	96	46	548	-			A
	立石漁港前	〃	〃	15.02.05	-	-	-	-	/	0.0	0.3	-	-	-	140	38	619	-			A
	手ノ浦	ハマチ	〃	15.03.17	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	130	40	738	-			A
	〃	カレイ	〃	〃	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	120	26	273	-			A
	えりヶ崎	サザエ	除殻	14.06.11	-	-	-	-	/	-	-	-	-	4.3	87	95	-	-	-	A	
	立石岬	〃	〃	14.07.05	-	-	-	-	/	-	-	-	-	4.9	82	85	-	-	-	A	
	長崎 (3・4号東浸食洞沖)	〃	〃	〃	-	-	-	-	/	-	-	-	-	5.3	92	63	-	-	-	A	
	立石沖	〃	〃	14.07.15	-	-	-	-	/	-	-	-	-	6.3	84	90	-	-	-	B	
	2号放水口沖	ワカメ	除根	14.04.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	64		-	ND~0.0	ND~0.1	A	
	えりヶ崎	〃	〃	14.04.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.8	58		-			A	
立石沖	〃	〃	14.04.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	290		-			B		
立石漁港	〃	〃	15.03.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	130		-			A		
〃	ナマコ	全身	14.04.03	-	-	-	-	/	-	0.0	-	-	1.6	31	24	363	-	-	-	A	
白木	門ヶ崎	ハマチ	肉	14.04.20	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	120	38	1088	-	-	0.0~0.3	A
	アジゴ崎	サワラ	〃	〃	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	140	48	1061	-			A
	白木沖	トビウオ	〃	14.07.23	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	120	23	137	-			D
	もんじゅ放水口東	サワラ	〃	14.10.10	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	140	43	502	-			A
	白木沖	アジ	全身	〃	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	140	12	15	-			D
	門ヶ崎	メジナ	肉	15.03.17	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	120	21	204	-			A
	〃	メバル	〃	〃	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	96	15	126	-			A
	アジゴ崎	サザエ	除殻	14.06.11	-	-	-	-	/	-	0.0	-	-	4.6	87	49	-	-	ND~0.0	A	
	松ヶ崎	アワビ	〃	14.07.05	-	-	-	-	/	-	-	-	3.8	89	213	-			A		
	サビ崎	サザエ	〃	〃	-	-	-	-	/	-	-	-	2.7	74	47	-			A		
	白木沿岸	〃	〃	14.07.22	-	-	-	-	/	-	-	-	3.5	62	57	-			D		
	松ヶ崎	ワカメ	除根	14.04.09	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	120		-	ND~0.1	ND~0.1	A		
	門ヶ崎	〃	〃	14.04.13	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7	160		-			A		
	白木沿岸	〃	〃	14.05.13	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0	240		-			D		
もんじゅ放水口周辺	〃	〃	15.03.27	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8	180		-			A			
美浜	1, 2号放水口沖	スズキ	肉	14.04.06	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	120	27	304	-	-	0.0~0.2	A
	〃	フグ	全身	14.04.08	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	91	15	98	-			A
	1, 2号放水口	トビウオ	肉	14.06.17	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	150	25	105	-			C
	3号放水口	〃	〃	〃	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	140	25	118	-			C
	1, 2号放水口沖	〃	〃	14.07.08	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	170	18	102	-			A
	〃	アジ	全身	14.10.07	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	140	15	34	-			A
	1, 2号放水口	〃	〃	14.10.09	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	110	12	12	-			C
	3号放水口	〃	〃	〃	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	110	13	13	-			C
1, 2号放水口沖	フグ	〃	15.03.01	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	90	15	75	-			A	

過去実績：2011~2013年度

(注1) 実績欄の値は、地区毎の魚、貝、藻別にまとめて求めたものである。付帯データのうち体長は全長、重量は全身または殻込みの重量である。各放水口は放水口付近を含む。

(注2) 「0.0」は0.05未満で検出限界値以上を示す。

第23表 核種分析結果 その11 海産食品

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	部位	採取年月日	目的核種								参考核種		天然核種		平均体長 cm	平均体重 g	過去実績			機関
					<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>60</sup> Co			<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs		
美浜	あご越	サザエ	除殻	14.06.10	-	-	-	-	/	-	-	-	-	7.5	92		59	-	-	ND~0.1	A	
	1, 2号放水口	〃	〃	14.07.07	-	-	-	-	/	-	-	-	-	3.5	65		71				C	
	3号放水口	〃	〃	〃	-	-	-	-	/	-	-	-	-	2.9	61		78				C	
	あご越	〃	〃	〃	-	-	-	-	/	-	-	-	-	4.2	74		58				A	
	立壁	〃	〃	14.07.24	-	-	-	-	/	-	-	-	-	8.2	79		51				A	
	1, 2号放水口沖	ワカメ	除根	14.04.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8	280			-	-	-	A	
	〃	モズク	全体	14.05.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	110						A	
	〃	ワカメ	除根	15.03.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	160						A	
	1, 2号放水口	〃	〃	15.03.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7	150						C	
3号放水口	〃	〃	〃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6	130						C		
大飯	鋸崎	ホオボウ	肉	14.04.07	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	100	15	99	-	-	ND~0.2	A	
	〃	マトウダイ	〃	〃	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	97	17	179				A	
	放水口	アジ	〃	14.06.09	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	130	34	380				C	
	〃	〃	〃	14.10.17	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	130	36	455				C	
	鋸崎	キダイ	〃	14.10.26	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	120	21	156				A	
	〃	スズキ	〃	15.01.30	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	110	65	2008				A	
	髻島	サザエ	除殻	14.06.03	-	-	-	-	/	-	-	-	-	6.4	83		66	-	-	ND~0.0	A	
	放水口	〃	〃	14.07.08	-	-	-	-	/	-	-	-	-	7.9	78		70				C	
	肥前(浜)	〃	〃	〃	-	-	-	-	/	-	0.0	-	-	5.9	70		71				A	
	〃	アワビ	〃	〃	-	-	-	-	/	-	0.0	-	-	2.8	61		82				A	
	赤礁崎	ワカメ	除根	14.04.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	170			-	ND~0.0	ND~0.0	A	
	〃	〃	〃	14.04.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	210						A	
	〃	〃	〃	15.03.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	76						A	
	放水口	〃	〃	15.03.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	77						C	
高浜	名島	クサフグ	全身	14.04.06	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	0.2	91	9	38	-	ND~0.1	0.0~0.3	A	
	〃	カワハギ	肉	〃	-	-	-	-	/	-	0.0	-	-	-	100	16	149				A	
	内浦湾	アジ	全身	14.06.14	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	120	17	39				C	
	〃	カワハギ	〃	14.10.19	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	1.1	85	15	39				C	
	小黒飯漁港前	メジナ	肉	14.11.09	-	-	-	-	/	-	0.1	-	-	-	150	25	412				A	
	三松テトラ	サザエ	除殻	14.06.23	-	-	-	-	/	-	-	-	-	3.5	71		73	-	-	ND~0.1	A	
	内浦湾	〃	〃	14.07.06	-	-	-	-	/	-	-	-	-	4.3	69		85				C	
	取水口	〃	〃	14.07.08	-	-	-	-	/	-	-	-	-	6.8	72		126				A	
	〃	アワビ	〃	〃	-	-	-	-	/	-	-	-	-	2.7	69		164				A	
	小黒飯漁港	ワカメ	除根	14.04.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.5	70			-	-	-	A	
	名島	〃	〃	14.04.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.5	61						A	
	内浦湾	〃	〃	15.03.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.9	160						C	
	小黒飯漁港	〃	〃	15.03.27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6	130						A	
対照	河野沖	スズキ	肉	14.04.07	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	130	37	702	-	-	0.1~0.2	A	
	〃	サワラ	〃	〃	-	-	-	-	/	-	0.3	-	-	-	160	43	676				A	
	〃	スズキ	〃	14.10.16	-	-	-	-	/	-	0.2	-	-	-	130	54	1647				A	
	鷹巣沖	サザエ	除殻	14.06.23	-	-	-	-	/	-	-	-	-	2.9	73		78	-	-	-	A	
	河野沖	モズク	全体	14.05.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.8	61			-	-	-	A	
	越廼沖	ワカメ	除根	14.05.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.9	210						A	

過去実績：2011~2013年度

(注) 「0.0」は0.05未満で検出限界値以上を示す。

第24表 核種分析結果 その12 指標海産生物

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種							参考核種			天然核種		過去実績		機関	
				<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>140</sup> Ba	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs		
敦賀	明神崎F	ホンダワラ	14.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.3	370	—	ND~0.1	B
	〃	〃	14.11.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.0	320	—	—	A
	水島	〃	14.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13	310	—	—	B
	〃	〃	14.11.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1	350	—	—	B
	釜谷元川河口	〃	14.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.3	340	—	ND~0.1	B
	〃	〃	14.11.12	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	7.2	250	—	—	A
	立石	〃	14.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.2	240	—	—	B
	2号放水口	〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.4	330	—	—	B
	〃	〃	14.05.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.8	280	—	—	A
	〃	〃	14.08.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.5	380	—	—	B
	〃	〃	14.11.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.7	280	—	—	A
	〃	〃	14.11.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	280	—	—	B
	〃	〃	15.02.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	260	—	—	B
	ふげん放水口	〃	14.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.2	250	—	ND~0.0	D
	〃	〃	14.05.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.3	280	—	—	A
	〃	〃	14.07.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.3	250	—	—	D
	〃	〃	14.10.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.2	200	—	—	D
〃	〃	14.11.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.8	360	—	—	A	
〃	〃	15.01.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18	330	—	—	D	
白木	松ヶ崎	〃	14.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8	260	—	ND~0.1	D	
	〃	〃	14.05.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.6	370	—	—	A	
	〃	〃	14.07.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24	200	—	—	D	
	〃	〃	14.10.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.9	220	—	—	D	
	〃	〃	14.11.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.0	260	—	—	A	
	〃	〃	15.01.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.9	270	—	—	D	
美浜	1, 2号放水口	〃	14.04.11	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	28	270	—	ND~0.2	C	
	〃	〃	14.05.20	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	11	310	—	—	A	
	〃	〃	14.07.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	270	—	—	C	
	〃	〃	14.10.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.2	320	—	—	C	
	〃	〃	14.11.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.6	380	—	—	A	
	〃	〃	15.01.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.8	340	—	—	C	

過去実績：2011～2013年度

(注) ホンダワラは除根試料を分析した。

第24表 核種分析結果 その12 指標海産生物

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種							参考核種			天然核種		過去実績		機関
				<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru	<sup>140</sup> Ba	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>60</sup> Co	<sup>137</sup> Cs	
美浜	3号放水口	ホンダワラ	14.04.11	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	3.3	220	—	ND~0.1	C
	〃	〃	14.05.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.7	220	—	—	A
	〃	〃	14.07.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.8	260	—	—	C
	〃	〃	14.10.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	250	—	—	C
	〃	〃	14.11.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1	320	—	—	A
	〃	〃	15.01.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	350	—	—	C
大飯	放水口	〃	14.04.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.0	210	—	—	C
	〃	〃	14.07.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.8	280	—	—	C
	〃	〃	14.10.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	290	—	—	C
	〃	〃	15.01.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.4	340	—	—	C
	台場浜	〃	14.05.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3	200	—	ND~0.0	A
	〃	〃	14.11.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.3	300	—	—	A
高浜	3, 4号放水口	〃	14.04.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.9	240	—	ND~0.1	C
	〃	〃	14.07.10	—	—	—	—	—	—	0.2	—	—	—	29	270	—	—	C
	〃	〃	14.10.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.3	290	—	—	C
	〃	〃	15.01.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3	290	—	—	C
	神野浦	〃	14.05.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.9	280	—	ND~0.1	A
	〃	〃	14.11.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.4	290	—	—	A
	音海	〃	14.04.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8	210	—	—	C
	〃	〃	14.07.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.2	330	—	—	C
	〃	〃	14.10.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.9	270	—	—	C
	〃	〃	15.01.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.7	260	—	—	C
	貯木場	〃	14.04.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.1	180	—	—	C
	〃	〃	14.07.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.1	290	—	—	C
	〃	〃	14.10.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.1	290	—	—	C
	〃	〃	15.01.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.3	270	—	—	C
へたヶ崎	〃	14.05.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.5	240	—	ND~0.0	A	
〃	〃	14.11.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	280	—	—	A	
対照	福井市小丹生町	〃	14.04.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.1	270	—	—	A
	〃	〃	14.07.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.4	170	—	—	A
	〃	〃	14.10.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.3	280	—	—	A
	〃	〃	15.01.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	290	—	—	A

過去実績：2011~2013年度

第25表 トリチウム分析結果 その1 陸水

単位：Bq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	放射能濃度	過去実績	機関
敦賀	浦底（水試）	水道水	14.05.27	1.7	0.6～1.1	A
		〃	14.11.28	0.9		
	浦底（明神寮）	〃	14.08.01	1.0	0.9～1.1	B
		〃	15.02.02	1.0		
白木	白木（民家）	〃	14.05.27	—	ND～1.5	A
		〃	14.08.06	0.8		D
		〃	14.11.28	0.8		A
		〃	15.02.10	—		D
美浜	丹生 （漁協飼料保管解凍施設横）	〃	14.08.01	0.9	0.7～1.4	C
		〃	15.02.02	0.5		
	丹生（民家）	〃	14.05.27	0.9	0.7～1.3	A
		〃	14.11.28	1.2		
	菅浜（菅浜多目的広場）	〃	14.05.27	0.9	／*	A
		〃	14.08.01	0.7		C
		〃	14.11.28	1.0		A
		〃	15.02.02	—		C
	竹波（落合川）	河川水	14.05.27	1.6	／*	A
		〃	14.08.01	0.9		C
		〃	14.11.28	1.0		A
		〃	15.02.02	—		C
大飯	宮留（民家）	水道水	14.05.27	0.7	ND～1.0	A
		〃	14.08.04	0.9		C
		〃	14.11.28	0.7		A
		〃	15.02.03	—		C
高浜	音海（民家）	〃	14.05.27	1.0	ND～1.1	A
		〃	14.11.28	0.7		
	小黒飯（民家）	〃	14.08.04	0.7	0.4～0.8	C
		〃	15.02.03	0.5		
	神野浦（区集会所）	〃	14.05.27	0.9	0.6～0.8	A
		〃	14.11.28	0.5		
	神野浦（民家）	〃	14.08.04	0.6	0.5～0.8	C
		〃	15.02.03	0.6		
	日引（旧日引小学校）	〃	14.05.27	0.8	／*	A
		〃	14.08.08	0.7		C
		〃	14.11.28	0.7		A
		〃	15.02.13	0.5		C
対照	原目町（福井分析管理室）	〃	14.05.27	—	ND～0.6	A
		〃	14.11.28	0.5		
		〃	15.01.08	0.6		
		〃	15.02.16	—		

過去実績：2011～2013年度

（注）計数値が計数誤差の3倍未満の場合は、検出されず（—、またはND）とした。

\*：新規採取地点のため過去実績なし。

第26表 トリチウム分析結果 その2 大気中水分

単位：Bq/l

地区	採取地点	採取期間	放射能濃度	過去実績	機関
敦賀	立石A	14.04.04～14.05.02	1.1	0.6～4.4	D
		14.05.02～14.05.30	1.7		
		14.05.30～14.07.04	1.2		
		14.07.04～14.08.01	1.2		
		14.08.01～14.08.29	0.7		
		14.08.29～14.10.02	1.3		
		14.10.02～14.10.31	0.6		
		14.10.31～14.11.28	1.2		
		14.11.28～15.01.05	1.4 <sup>*1</sup>		
		15.01.05～15.01.30	0.6		
		15.01.30～15.02.27	1.9		
		15.02.27～15.04.03	1.3		
	猪ヶ池B	14.04.04～14.05.02	6.5	4.1～17	D
		14.05.02～14.05.30	4.9		
		14.05.30～14.07.04	4.2		
		14.07.04～14.08.01	3.5		
		14.08.01～14.08.29	3.3		
		14.08.29～14.10.02	3.9		
		14.10.02～14.10.31	3.5		
		14.10.31～14.11.28	4.8		
		14.11.28～15.01.05	3.4		
		15.01.05～15.01.30	2.5		
		15.01.30～15.02.27	3.5		
		15.02.27～15.04.03	2.7		
	浦底A	14.04.08～14.05.09	3.2	1.4～7.6	A
		14.05.09～14.06.04	2.7		
		14.06.04～14.07.09	1.8		
		14.07.09～14.08.06	1.7		
		14.08.06～14.09.03	2.1		
		14.09.03～14.10.07	3.7		
	浦底（水試） <sup>*2</sup>	14.10.07～14.11.06	6.5	／ <sup>*3</sup>	A
		14.11.06～14.12.03	3.4		
		14.12.03～15.01.09	3.7		
		15.01.09～15.02.04	4.1		
		15.02.04～15.03.02	4.0		
	浦底A	15.03.02～15.04.03	1.9	1.4～7.6	A

過去実績：2011～2013年度

(注) 県 (A)、原電 (B)、原子力機構 (D) はテレメータ観測局内、関電 (C) は気象観測局内、対照地区は福井分析管理室の除湿水を分析した。

\*1：未採取期間 (15.01.03～15.01.05) があつたため参考値とする。

\*2：観測局の建替えのため、代替として県水産試験場において試料を採取し、分析した。

\*3：採取地点変更のため過去実績なし。

第26表 トリチウム分析結果 その2 大気中水分

単位：Bq/l

地区	採取地点	採取期間	放射能濃度	過去実績	機関
敦賀	浦底B	14.04.03~14.05.01	3.5	1.7~9.4	B
		14.05.01~14.06.03	2.8		
		14.06.03~14.07.04	2.6		
		14.07.04~14.08.01	2.1		
		14.08.01~14.09.02	1.6		
		14.09.02~14.10.02	2.0		
		14.10.02~14.11.05	2.3		
		14.11.05~14.12.04	2.2		
		14.12.04~15.01.06	1.7		
		15.01.06~15.02.03	2.3		
	15.02.03~15.03.03	2.3			
	15.03.03~15.04.02	2.2			
	色ヶ浜B	14.04.03~14.05.01	2.3	1.5~3.8	B
		14.05.01~14.06.03	2.3		
		14.06.03~14.07.04	2.2		
		14.07.04~14.08.01	2.0		
		14.08.01~14.09.02	1.7		
		14.09.02~14.10.02	1.5		
		14.10.02~14.11.05	1.7		
		14.11.05~14.12.04	1.6		
14.12.04~15.01.06		1.4			
15.01.06~15.02.03		1.7			
15.02.03~15.03.03	1.3				
15.03.03~15.04.02	1.4				
白木	白木A	14.04.08~14.05.08	2.3	0.6~4.4	A
		14.05.08~14.06.04	1.7		
		14.06.04~14.07.09	1.0		
		14.07.09~14.08.06	1.0		
		14.08.06~14.09.03	1.9		
		14.09.03~14.10.08	2.8		
		14.10.08~14.11.06	1.6		
		14.11.06~14.12.03	1.2		
		14.12.03~15.01.09	0.7		
		15.01.09~15.02.04	1.1		
	15.02.04~15.03.04	1.1			
	15.03.04~15.04.03	1.4			
	白木峠A	14.04.07~14.05.07	2.7	1.2~4.2	D
		14.05.07~14.06.02	2.1		
		14.06.02~14.06.30	1.8		
		14.06.30~14.08.04	1.2		
		14.08.04~14.09.01	1.0		
		14.09.01~14.09.29	1.9		
		14.09.29~14.11.04	1.1		
		14.11.04~14.12.01	2.0		
14.12.01~15.01.05		1.3			
15.01.05~15.02.02		1.4			
15.02.02~15.03.02	1.8				
15.03.02~15.04.06	1.6				

過去実績：2011~2013年度

第26表 トリチウム分析結果 その2 大気中水分

単位：Bq/l

地区	採取地点	採取期間	放射能濃度	過去実績	機関
美浜	竹波A	14.04.08～14.05.09	1.8	1.2～5.4	A
		14.05.09～14.06.04	2.5		
		14.06.04～14.07.09	2.6		
		14.07.09～14.08.06	1.9		
		14.08.06～14.09.03	2.5		
		14.09.03～14.10.08	2.7		
		14.10.08～14.11.06	1.7		
		14.11.06～14.12.03	1.4		
		14.12.03～15.01.09	1.6		
		15.01.09～15.02.04	0.9		
		15.02.04～15.02.24	3.4		
	15.02.24～15.04.03 <sup>*1</sup>	1.2	／ <sup>*2</sup>		
	竹波（落合川取水場）	14.04.01～14.05.02	1.6	1.3～6.5	C
		14.05.02～14.06.02	3.1		
		14.06.02～14.07.01	2.6		
		14.07.01～14.08.01	1.4		
		14.08.01～14.09.01	1.2		
		14.09.01～14.10.01	1.8		
		14.10.01～14.11.04	1.0		
		14.11.04～14.12.01	2.0		
14.12.01～15.01.05		2.6 <sup>*3</sup>			
15.01.05～15.02.02		1.1			
15.02.02～15.03.02		1.1			
15.03.02～15.04.01	1.7				
大飯	宮留A	14.04.07～14.05.08	1.3	／ <sup>*2</sup>	A
		14.05.08～14.06.03	1.5		
		14.06.03～14.07.08	2.0		
		14.07.08～14.08.05	1.2		
		14.08.05～14.09.02	1.8		
		14.09.02～14.10.07	2.2		
		14.10.07～14.11.05	1.3		
		14.11.05～14.12.02	1.7		
		14.12.02～15.01.08	1.3		
		15.01.08～15.02.03	1.4		
		15.02.03～15.03.03	2.1		
	15.03.03～15.04.02	1.7			
	日角浜	14.04.02～14.05.07	2.7	1.4～7.2	C
		14.05.07～14.06.03	3.0		
		14.06.03～14.07.02	3.2		
		14.07.02～14.08.04	3.3		
		14.08.04～14.09.02	1.9		
		14.09.02～14.10.01	3.3		
		14.10.01～14.11.05	2.1		
		14.11.05～14.12.02	2.9		
14.12.02～15.01.06		1.3			
15.01.06～15.02.03		1.3			
15.02.03～15.03.03		0.9			
15.03.03～15.04.02	2.0				

過去実績：2011～2013年度

\*1：観測局の建て替えのため、2月24日以降は新観測局(竹波区内公園)において試料を採取し、分析した。

\*2：採取地点変更のため過去実績なし。

\*3：未採取期間（14.12.14～14.12.24）があったため参考値とする。



第26表 トリチウム分析結果 その2 大気中水分

単位：Bq/l

地区	採取地点	採取期間	放射能濃度	過去実績	機関
高浜	小黒飯A	14.04.07～14.05.08	8.8	8.3～34	A
		14.05.08～14.06.03	11		
		14.06.03～14.07.08	8.5		
		14.07.08～14.08.05	6.6		
		14.08.05～14.09.02	6.3		
		14.09.02～14.10.06	8.5		
		14.10.06～14.11.04	9.2		
		14.11.04～14.12.03	9.4		
		14.12.03～15.01.09	11		
		15.01.09～15.02.03	9.3		
		15.02.03～15.03.03	4.9		
		15.03.03～15.04.02	4.1		
		神野浦			
14.05.07～14.06.03	4.9				
14.06.03～14.07.02	3.8				
14.07.02～14.08.04	3.3				
14.08.04～14.09.02	2.9				
14.09.02～14.10.01	2.0				
14.10.01～14.11.05	3.3				
14.11.05～14.12.02	3.3				
14.12.02～15.01.06	1.4				
15.01.06～15.02.03	2.4				
15.02.03～15.03.03	2.0				
15.03.03～15.04.02	3.7				
対照	原目町（福井分析管理室）	14.04.01～14.05.01	—	ND～1.0	A
		14.05.01～14.06.02	0.8		
		14.06.02～14.07.03	0.8		
		14.07.03～14.08.01	0.6		
		14.08.01～14.09.03	—		
		14.09.03～14.10.02	2.0		
		14.10.02～14.11.04	—		
		14.11.04～14.12.01	—		
		14.12.01～15.01.04	0.6		
		15.01.04～15.02.04	0.5		
		15.02.04～15.03.03	0.8		
		15.03.03～15.04.01	0.9		

過去実績：2011～2013年度

第27表 トリチウム分析結果 その3 雨水

単位：Bq/l

地区	採取地点	採取期間	放射能濃度	過去実績	機関
敦賀	明神町（敦賀原子力館）	14.04.03～14.07.09	2.4	／ <sup>*1</sup>	A
		14.07.09～14.10.08	2.3		
		14.10.08～15.01.06	1.3		
		15.01.06～15.04.03	1.5		
	浦底（明神寮）	14.04.01～14.07.01	1.7	1.3～3.1	B
		14.07.01～14.10.01	1.1		
		14.10.01～15.01.05	1.3		
		15.01.05～15.04.01	1.1		
白木	白木（川崎重工事務所横）	14.04.03～14.07.09	1.5	／ <sup>*1</sup>	A
		14.07.09～14.10.08	1.7 <sup>*2</sup>		
		14.10.08～15.01.06	0.6		
		15.01.06～15.04.03	0.7		
	松ヶ崎（機構Mステーション）	14.04.01～14.07.01	1.1	0.6～1.2	D
		14.07.01～14.10.01	0.8		
		14.10.01～15.01.05	0.8		
		15.01.05～15.04.01	0.8		
美浜	竹波（落合川取水場）	14.04.08～14.07.09	1.5	0.5～3.4	A
		14.07.09～14.10.08	1.2		
		14.10.08～15.01.06	1.3		
		15.01.06～15.04.03	1.2		
	丹生（関電丹生寮）	14.04.01～14.07.01	1.2	0.9～3.2	C
		14.07.01～14.10.01	1.0		
		14.10.01～15.01.05	1.3		
		15.01.05～15.04.01	0.9		
大飯	宮留（県テレメ観測局）	14.04.07～14.07.08	1.8	／ <sup>*1</sup>	A
		14.07.08～14.10.07	3.0		
		14.10.07～15.01.08	1.3		
		15.01.08～15.04.02	1.4		
	日角浜（ヴィラ大島）	14.04.02～14.07.02	1.4	1.2～3.5	C
		14.07.02～14.10.02	1.6		
		14.10.02～15.01.06	1.8		
		15.01.06～15.04.02	1.3		
高浜	小黒飯（県テレメ観測局）	14.04.07～14.07.08	2.7	3.2～7.7	A
		14.07.08～14.10.06	3.1		
		14.10.06～15.01.08	2.6		
		15.01.08～15.04.02	5.3		
	小和田（小和田ポンプ所）	14.04.02～14.07.02	1.3	0.7～1.4	C
		14.07.02～14.10.02	0.6		
		14.10.02～15.01.06	0.7		
		15.01.06～15.04.02	0.8		
対照	原目町（福井分析管理室）	14.04.01～14.07.03	0.8	ND～0.9	A
		14.07.03～14.10.02	1.2		
		14.10.02～15.01.04	0.5		
		15.01.04～15.04.01	0.6		

過去実績：2011～2013年度

\*1：採取地点変更のため過去実績なし。

\*2：未採取期間（14.09.03～14.09.05）があったため参考値とする。

第28表 トリチウム分析結果 その4 海水

単位：Bq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	放射能濃度	過去実績	機関	
敦賀	敦賀発電所2号放水口	海水	14.04.23	—	ND~50	A	
		〃	14.05.09	0.5		B	
		〃	14.08.13	—		A	
		〃	14.10.29	—		B	
		〃	14.11.21	0.7		D	
		〃	15.02.24	0.6			
		〃	15.03.03	0.5			
	ふげん放水口	〃	14.04.23	—	ND~38	A	
		〃	14.06.10	9.6		D	
		〃	14.08.13	—		B	
		〃	14.09.09	1.4		D	
		〃	14.10.29	—		A	
		〃	14.12.24	—		D	
		〃	15.03.03	—			
	敦賀発電所2号・ふげん放水口周辺	〃	14.04.23	—	ND~5.2	A	
		〃	14.08.13	—		B	
		〃	14.10.29	0.5		A	
		〃	15.03.03	—		D	
	白木	もんじゅ放水口	〃	14.04.23	—	ND~1.3	A
			〃	14.05.13	0.5		D
			〃	14.08.18	—		
〃			14.10.30	0.6	A		
〃			14.11.11	0.5	D		
〃			15.02.03	—			
もんじゅ放水口周辺		〃	14.04.23	—	ND~1.2	A	
		〃	14.08.18	—		D	
		〃	14.10.30	0.5		A	
		〃	15.02.03	—		D	
美浜	美浜発電所1, 2号放水口	〃	14.04.23	—	ND~11	A	
		〃	14.05.16	—		C	
		〃	14.08.07	0.5			
		〃	14.10.30	2.4		A	
		〃	14.11.06	0.6		C	
		〃	15.02.05	—			

過去実績：2011~2013年度

(注) 実績欄の値は、同一採取地点毎にまとめて求めたものである。

第28表 トリチウム分析結果 その4 海水

単位：Bq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	放射能濃度	過去実績	機関	
美浜	美浜発電所3号放水口	海水	14.04.23	—	ND~11	A	
		〃	14.05.16	—		C	
		〃	14.08.07	0.7		A	
		〃	14.10.30	0.8		C	
		〃	14.11.06	0.7		—	
		〃	15.02.05	—		—	
	美浜発電所放水口周辺	〃	14.04.23	—	ND~7.8	A	
		〃	14.08.07	0.6		C	
		〃	14.10.30	0.8		A	
		〃	15.02.05	—		C	
	大飯	大飯発電所放水口	〃	14.04.22	0.5	ND~2.1	A
			〃	14.05.14	—		C
〃			14.08.06	0.5	A		
〃			14.10.30	—	C		
〃			14.11.05	—	—		
〃			15.02.04	—	—		
大飯発電所放水口周辺		〃	14.04.22	—	ND~2.9	A	
		〃	14.08.06	0.7		C	
		〃	14.10.16	0.9		A	
		〃	15.02.04	—		C	
高浜		高浜発電所1, 2号放水口	〃	14.04.10	—	ND~4.5	C
			〃	14.04.22	—		A
	〃		14.05.15	—	C		
	〃		14.07.10	—	—		
	〃		14.08.06	—	—		
	〃		14.10.09	0.5	—		
	〃		14.10.16	—	A		
	〃		14.11.05	—	C		
	〃		15.01.15	0.4	—		
	〃		15.02.04	—	—		

過去実績：2011～2013年度

第28表 トリチウム分析結果 その4 海水

単位：Bq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	放射能濃度	過去実績	機関
高浜	高浜発電所3, 4号放水口	海水	14.04.10	—	ND~11	C
		〃	14.04.22	0.5		A
		〃	14.05.15	0.6		C
		〃	14.07.10	—		
		〃	14.08.06	—		
		〃	14.10.09	0.5		
		〃	14.10.16	—		A
		〃	14.11.05	—		C
		〃	15.01.15	0.5		
		〃	15.02.04	—		
	高浜発電所放水口沖	〃	14.04.10	—	ND~6.8	C
		〃	14.05.15	—		
		〃	14.07.10	0.5		
		〃	14.08.06	—		
		〃	14.10.09	0.6		
		〃	14.11.05	—		
		〃	15.01.15	0.5		
		〃	15.02.04	—		
	高浜発電所放水口周辺	〃	14.04.22	—	ND~10	A
		〃	14.08.06	—		C
		〃	14.10.16	—		A
〃		15.02.04	—	C		
対照	福井市小丹生町	〃	14.04.10	—	ND~0.6	A
		〃	14.10.01	0.5		

過去実績：2011～2013年度

第29表 放射化学分析等による<sup>90</sup>Sr・<sup>137</sup>Cs・<sup>239</sup>Pu分析結果

(その1 ストロンチウム-90)

分析機関：A

単位：生物試料 mBq/kg生、農畜産物 mBq/l

区分	地区	採取地点	種類	採取日	放射能濃度	過去実績
指標植物	敦賀	浦底	ヨモギ	14.05.14～ 14.10.08	580	140 ～ 310
	白木	白木		14.05.14～ 14.10.08	110	70 ～ 240
	美浜	竹波		14.05.14～ 14.10.08	340	160 ～ 280
	大飯	日角浜		14.05.13～ 14.10.07	580	120 ～ 220
	高浜	小黒飯		14.05.13～ 14.10.07	610	390 ～ 570
	対照	福井市原目町		14.05.01～ 14.10.1	120	170 ～ 330
農畜産物	美浜	山上	原乳	14.06.18	11	6.9
	対照	勝山市池ヶ原		14.06.17	9.8	22
海産食品	敦賀	2号放水口	メジナ	14.04.01	—	—
	白木	アジゴ崎	サワラ	14.04.20	—	—
	美浜	1,2号放水口	スズキ	14.04.06	—	—
	大飯	鋸崎沖	ホウボウ	14.04.07	—	—
	高浜	名島	クサフグ	14.04.06	—	—
	対照	河野沖	サワラ	14.04.07	—	—
指標海産生物	敦賀	敦賀2号放水口	ホンダワラ	14.05.20～ 14.11.17	51	22 ～ 59
	白木	松ヶ崎		14.05.14～ 14.11.12	63	29 ～ 41
	美浜	美浜1,2号放水口		14.05.20～ 14.11.17	33	17 ～ 57
	大飯	台場浜		14.05.13～ 14.11.11	57	22 ～ 45
	高浜	へたヶ崎		14.05.13～ 14.11.11	42	38 ～ 78
	対照	小丹生		14.04.10～ 15.01.06	49	37 ～ 54

過去実績：2011～2013年度

(注1) —およびNDは、検出限界値未満を示す(以下、同じ)。

(注2) 2013年度より、ヨモギおよびホンダワラは、各月の試料を混ぜ合わせて集合(コンポジット)試料として測定した。(プルトニウムも同様)

(その2 プルトニウム-238、239(+240) 陸上試料)

単位：生物試料 mBq/kg生、陸土 mBq/kg乾土

区分	地区	採取地点	種類	採取月日	<sup>238</sup> Pu 濃度	<sup>239</sup> Pu 濃度	過去実績		機関
							<sup>238</sup> Pu	<sup>239</sup> Pu	
陸土	白木	白木 (川崎重工事務所横)	未耕土	14.05.14	—	—	／*	／*	A
				14.11.17	—	—			
		松ヶ崎	土床	14.07.09	—	63	—	35 ~ 99	D
				15.01.14	—	66			
	対照	勝山市池ヶ原	山土	14.06.17	24	750	14 ~ 160	450 ~ 5000	A
指標植物	敦賀	浦底	ヨモギ	14.05.14~ 14.10.08	—	—	—	—	A
	白木	白木		14.05.14~ 14.10.08	—	—	—	ND ~ 0.86	A
	美浜	竹波		14.05.14~ 14.10.08	—	—	—	—	A
	大飯	日角浜		14.05.13~ 14.10.07	—	—	—	—	A
	高浜	小黒飯		14.05.13~ 14.10.07	—	—	—	ND ~ 0.37	A
		対照		福井市原目町	14.05.01~ 14.10.01	—	—	—	—
農産物	白木	白木	大根葉	14.11.11	—	0.36	—	ND ~ 1.5	A

過去実績：2011～2013年度

(注) プルトニウム分析結果においてPu-238が検出された場合、Pu-238/Pu-239比が3%前後であれば、核実験フォールアウト由来と判断できる。今年度Pu-238が検出された試料のPu-238/Pu-239比は、全てその範囲内であった。

\*：採取地点変更のため過去実績なし。

(その3 プルトニウム-238、239(+240) 海洋試料)

単位：生物試料 mBq/kg生、海底土 mBq/kg乾土

区分	地区	採取地点	種類	採取月日	<sup>238</sup> Pu 濃度	<sup>239</sup> Pu 濃度	過去実績		機 関
							<sup>238</sup> Pu	<sup>239</sup> Pu	
海底土	敦賀	敦賀2号放水口	砂	14.10.29	—	100	—	100 ~ 170	A
		浦底湾口	泥	14.10.29	34	1700	25 ~ 37	1700 ~ 1800	A
	白木	もんじゅ放水口	砂	14.04.23	—	71	—	54 ~ 140	A
				14.05.13	—	67			D
				14.10.30	—	61			A
				14.11.11	—	68			D
		もんじゅ放水口東	砂	14.10.30	—	62	—	94 ~ 130	A
		白木漁港	砂	14.08.18	—	49	—	40 ~ 74	D
				15.02.03	—	43			D
	もんじゅ放水口沖	砂	14.10.30	—	94	—	98 ~ 150	A	
門ヶ崎	砂	14.10.30	—	33	—	20 ~ 35	A		
美浜	丹生湾中央	泥	14.10.30	33	1200	45 ~ 63	1600 ~ 1800	A	
大飯	西村入江	砂・泥	14.10.16	27	1400	20 ~ 37	1400 ~ 1500	A	
高浜	高浜放水口沖	砂・泥	14.10.16	21	1100	17 ~ 22	870 ~ 1100	A	
海産食品	白木	アジゴ崎	サワラ	14.04.20	—	—	—	ND ~ 2.4	A
			ハマチ	14.04.20	—	—			A
			メバル	15.03.17	—	—			A
			メジナ	15.03.17	—	—			A
		もんじゅ放水口東	サワラ	14.10.10	—	—	A		
		白木沖	トビウオ	14.07.23	—	—	D		
			アジ	14.10.10	—	—	D		
	白木		松ヶ崎	アワビ	14.07.05	—	10	ND ~ 1.2	8 ~ 43
		アジゴ崎	—	14.06.11	—	39	A		
		サビ崎	サザエ	14.07.05	0.85	35	A		
		白木沿岸	—	14.07.22	—	40	D		
	敦賀	2号放水口沖	ワカメ	14.04.01	—	0.52	—	1.2 ~ 1.5	A
	白木	松ヶ崎		14.04.09	—	1.2	—	ND ~ 3.2	A
		門ヶ崎		14.04.13	—	1.3			A
		もんじゅ放水口		15.03.27	—	1.2			A
		白木沿岸		14.05.13	—	2.3			D
		美浜		美浜1,2号放水口沖	14.04.01	—			1.5
大飯	赤礁崎	14.04.11		—	1.6	—	1.0 ~ 1.8	A	
高浜	小黑飯漁港	14.04.11		—	0.85	—	0.8 ~ 3.0	A	
対照	越廼沖	14.05.22		—	2.3	—	1.3 ~ 2.7	A	
指標海産生物	敦賀	敦賀2号放水口		ホンダワラ	14.05.20~ 14.11.17	—	12	—	10 ~ 14
	白木	松ヶ崎	14.05.14~ 14.11.12		—	9.0	—	3.1 ~ 25	A
	美浜	美浜1,2号放水口	14.05.20~ 14.11.17		—	11	—	9 ~ 50	A
		美浜3号放水口	14.05.20~ 14.11.17		—	7.6	—	11 ~ 14	A
	大飯	台場浜	14.05.13~ 14.11.11		—	8.3	—	4.2 ~ 11	A
	高浜	へたヶ崎	14.05.13~ 14.11.11		—	7.5	—	7.7 ~ 13	A
	対照	福井市小丹生	14.04.10~ 15.01.06		—	9.1	—	7.7 ~ 9.0	A

過去実績：2011~2013年度



(その4 アンチコインシデンス測定によるセシウム-137)

分析機関：A

単位：生物試料 mBq/kg生、海底土 mBq/kg乾土

区分	地区	採取地点	種類	採取月日	放射能濃度	過去実績		
海底土	敦賀	敦賀2号放水口	砂	14.04.23	—	—		
		ふげん放水口	砂	14.11.17	—	—		
	白木	もんじゅ放水口	砂	14.04.23	—	—		
	美浜	美浜1,2号放水口	砂	14.10.30	250	260	～	310
		美浜1,2号放水口沖	砂	14.10.30	—	ND	～	270
		美浜3号放水口沖	砂	14.10.30	—	—		
	大飯	大飯放水口	砂	14.10.16	120	94	～	230
	高浜	高浜1,2号放水口	砂	14.04.22	980	680	～	800
高浜3,4号放水口		砂・泥	14.04.22	630	790	～	850	
海産食品	敦賀	えりヶ崎	ワカメ	14.04.03	—	9	～	30
	白木	門ヶ崎		14.04.13	15	17	～	69
	美浜	美浜1,2号放水口		14.04.01	17	16	～	38
	大飯	赤礁崎		14.04.07	18	7	～	72
	高浜	名島		14.04.05	6	11	～	33
	対照	越廼沖		14.05.22	19	16	～	37
	敦賀	えりヶ崎	サザエ	14.06.11	28	18	～	24
	白木	アジゴ崎		14.06.11	13	20	～	24
	美浜	あご越		14.06.10	31	18	～	37
	大飯	髻島		14.06.03	22	17	～	23
	高浜	三松テトラ		14.06.23	22	18	～	29
	対照	鷹巣沖		14.06.23	21	ND	～	32
指標海産生物	敦賀	ふげん放水口	ホンダワラ	14.11.17	40	26	～	36
		明神崎F		14.11.12	36	41	～	67
	白木	松ヶ崎		14.11.12	30	32	～	46
	美浜	美浜1,2号放水口		14.11.17	46	39	～	110
	大飯	台場浜		14.11.11	29	23	～	46
	高浜	へたヶ崎		14.11.11	28	31	～	35

過去実績：2011～2013年度

第30表 年間降下物の<sup>90</sup>Sr・<sup>22</sup>Na・<sup>134</sup>Cs・<sup>137</sup>Cs・<sup>239</sup>Pu分析結果

(参考：定期外調査)

単位：mBq/m<sup>2</sup>・年

採取地点	採取期間	放射能濃度					過去実績 <sup>※</sup>				
		<sup>90</sup> Sr	<sup>22</sup> Na	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>239</sup> Pu	<sup>90</sup> Sr	<sup>22</sup> Na	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>239</sup> Pu
明神町 A	14.04.03 ～15.04.03	74	370	-	150	2.5	47 ～ 160	260 ～ 570	ND ～ 12,000	130 ～ 15,000	1.8 ～ 4
浦底 B	14.04.01 ～15.04.01	/	340	-	-	/	/	300 ～ 370	ND ～ 11,000	ND ～ 16,000	/
白木 A	14.04.03 ～15.04.03	100	390	-	120	3.3	480 ～ 960	270 ～ 340	ND ～ 7,900	170 ～ 10,000	2.9 ～ 11
松ヶ崎 D	14.04.01 ～15.04.01	/	240	-	150	/	/	250 ～ 380	ND ～ 7,600	210 ～ 11,000	/
竹波 A	14.04.08 ～15.04.03	110	320	-	130	4.5	150 ～ 180	420 ～ 450	ND ～ 12,000	140 ～ 14,000	2.8 ～ 3.9
丹生 C	14.04.01 ～15.04.01	/	240	-	190	/	/	300 ～ 420	ND ～ 10,000	220 ～ 15,000	/
宮留 A	14.04.07 ～15.04.02	79	220	-	130	6.0	56 ～ 130	260 ～ 450	ND ～ 19,000	330 ～ 24,000	4.8 ～ 7.1
日角浜 C	14.04.02 ～15.04.02	/	290	-	110	/	/	240 ～ 390	ND ～ 15,000	150 ～ 23,000	/
小黒飯 A	14.04.07 ～15.04.02	200	340	-	220	3.3	180 ～ 360	300 ～ 410	120 ～ 23,000	350 ～ 29,000	3.7 ～ 6.6
小和田 C	14.04.02 ～15.04.02	/	260	-	-	/	/	250 ～ 400	ND ～ 25,000	ND ～ 36,000	/
原目町 A	14.04.01 ～15.04.01	69	430	-	170	9.9	59 ～ 130	370 ～ 450	55 ～ 21,000	210 ～ 27,000	3.4 ～ 12

過去実績：2011～2013年度

- (注1) 各地点での月間降下物測定試料（パウデックス樹脂）の12ヶ月分を混ぜ合わせ、灰化物集合試料とし、測定したもの。
- (注2) <sup>22</sup>Na, <sup>137</sup>Cs, <sup>134</sup>CsはGe半導体検出器によるγ線スペクトロメトリによる結果であり、<sup>90</sup>Sr, <sup>239</sup>Puは放射化学分析の結果である。
- (注3) 採取地点のA, B, C, Dはそれぞれ県、原電、関電、原子力機構が分析した試料であることを示す。
- (注4) 各地区の<sup>22</sup>Naは宇宙線で生成されたものである。
- (注5) 明神町A、白木A、宮留Aについては、2014年度から採取地点を変更したため、変更前の地点（浦底A、松ヶ崎A、旧宮留A）における過去実績はを参考に掲載した。

第31表 各地の積雪量 (2014年12月～2015年1月) [参考データ]

単位：c m

月	日	今庄 (今庄)	敦賀 (松栄)	小浜 (遠敷)	県テレメータ観測局							
					浦底	白木峠	竹波	坂尻	宮留	長井	小黒飯	山中
12	1	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	2	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	3	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	4	—	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	5	5	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	6	42	19	—	×	2	9	8	—	—	×	—
	7	40	15	2	×	—	4	8	—	—	×	—
	8	36	12	—	×	—	1	5	—	—	×	—
	9	31	9	—	×	—	—	1	—	—	×	—
	10	26	3	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	11	24	0	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	12	20	0	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	13	30	1	—	×	—	—	—	—	—	×	1
	14	47	14	—	×	—	—	8	—	—	×	3
	15	50	15	—	×	—	—	6	—	—	×	1
	16	47	12	—	×	—	—	5	—	—	×	—
	17	65	17	—	×	—	—	12	—	1	×	1
	18	71	18	2	×	—	—	12	—	3	×	4
	19	70	14	6	×	—	—	9	—	—	×	4
	20	64	11	4	×	—	—	6	—	—	×	—
	21	54	—	1	×	—	—	—	—	—	×	—
	22	56	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	23	57	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	24	54	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	25	53	1	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	26	59	—	1	×	—	1	2	—	—	×	—
	27	53	—	7	×	—	—	—	—	—	×	—
	28	50	—	4	×	—	—	—	—	—	×	—
	29	49	—	2	×	—	—	—	—	—	×	—
	30	47	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	31	44	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
1	1	89	26	36	×	—	8	21	15	9	×	16
	2	111	43	44	×	—	16	27	6	14	×	24
	3	113	34	33	×	—	13	24	—	7	×	20
	4	98	24	23	×	—	9	19	—	1	×	16
	5	75	17	19	×	—	3	15	—	—	×	2
	6	69	7	12	×	—	—	13	—	—	×	—
	7	63	—	—	×	—	—	5	—	—	×	—
	8	66	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	9	64	—	1	×	—	—	—	—	—	×	—
	10	65	4	12	×	—	3	3	—	—	×	—
	11	66	3	8	×	—	—	2	—	—	×	—
	12	66	—	3	×	—	—	—	—	—	×	—
	13	65	—	1	×	—	—	—	—	—	×	—
	14	62	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	15	62	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	16	58	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	17	68	—	1	×	—	—	—	—	—	×	—
	18	74	1	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	19	65	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	20	60	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	21	57	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	22	56	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	23	54	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	24	49	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	25	46	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	26	43	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	27	40	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	28	37	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	29	37	—	5	×	—	—	—	—	—	×	—
	30	38	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	31	51	1	—	×	—	—	—	—	—	×	—

(注)・積雪深計による1日の最大積雪深を示す。  
 ・測定値の0は積雪なし(—)とした。  
 ・×は県テレメータ観測局において欠測したデータである。  
 ・今庄、敦賀、小浜の値は、気象庁ホームページの気象統計情報(過去の気象データ検索)から引用した。

第31表 各地の積雪量 (2015年2月～2015年3月) [参考データ]

単位：c m

月	日	今庄 (今庄)	敦賀 (松栄)	小浜 (遠敷)	県テレメータ観測局							
					浦底	白木峠	竹波	坂尻	宮留	長井	小黒飯	山中
2	1	63	2	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	2	64	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	3	55	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	4	49	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	5	44	—	—	×	—	—	—	—	—	×	—
	6	44	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—
	7	41	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—
	8	44	3	10	×	—	—	—	—	3	2	6
	9	70	37	18	×	—	14	27	15	14	23	33
	10	106	64	29	×	—	22	44	21	18	26	34
	11	96	46	14	×	—	13	32	8	2	12	23
	12	74	23	6	×	—	8	20	—	—	—	6
	13	73	11	10	×	—	—	13	—	5	2	18
	14	75	12	11	×	—	—	13	—	6	4	18
	15	70	8	5	×	—	—	10	—	—	—	5
	16	64	—	—	×	—	—	5	—	—	—	—
	17	62	—	—	×	—	—	3	—	—	—	—
	18	61	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—
	19	60	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—
	20	57	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	21	53	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	22	48	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	23	39	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	24	35	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	25	31	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	26	28	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	27	24	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	28	22	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
3	1	16	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	2	12	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	3	8	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	4	4	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	5	—	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	6	—	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	7	—	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	8	—	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	9	—	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	10	7	4	14	×	—	×	—	2	10	6	7
	11	32	16	14	×	—	×	11	3	8	7	8
	12	26	4	—	×	—	×	3	—	—	—	—
	13	13	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	14	6	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	15	2	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	16	—	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	17	—	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	18	—	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—
	19	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—
	20	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—
	21	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—
	22	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—
	23	—	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—
	24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)・積雪深計による1日の最大積雪深を示す。  
 ・測定値の0は積雪なし(—)とした。  
 ・×は県テレメータ観測局において欠測したデータである。  
 ・今庄、敦賀、小浜の値は、気象庁ホームページの気象統計情報(過去の気象データ検索)から引用した。

## 4 付

4. 1 県環境放射線監視テレメータシステムによる空間線量率  
および気象の調査結果
4. 2 大気中水分、雨水（降下物）のトリチウム分析結果について
4. 3 環境モニタリング結果に基づく内部被ばく預託実効線量評価結果



## 4. 1 県環境放射線監視テレメータシステムによる空間線量率および気象の調査結果

福井県環境放射線監視テレメータシステムでは、従来より原子力発電所周辺18ヶ所の観測局において空間線量率の監視を行ってきたが、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故を踏まえて、原子力発電所から10～30km圏内に26局の観測局を増設し、平成25年度より運用を開始した。各観測局の位置は、添付資料第1図(p.35)に示したとおりである。また、測定器の仕様、測定方法などの詳細については、第2表(p.48)および第7表(p.52)に示す。

線量率連続測定では、各観測局の月毎に求めた「平均値+標準偏差の3倍」の範囲を超えた線量率について、原因の究明を行っている。月毎に統計処理するのは、降雨、降雪などの気象条件が季節によって異なるためである。線量率の他、検出器に入射する放射線のエネルギーの指標となるDBM通過率(線量率と計数率の比)や、降雨量、積雪深、風向、風速等の気象情報も収集しており、線量率が「平均値+標準偏差の3倍」の範囲を超えた場合には、これらの情報や近接局の状況を加味して、線量率上昇の原因を判断している。なお、報告書で取り扱うデータは、すべて10分値を元に計算された1時間値である。

添付資料第8表(p.54～p.68)は、線量率の最高値、最低値、平均値、標準偏差、「平均値+標準偏差の3倍」の範囲を超えた時間と原因を観測局別に示している。「平均値+標準偏差の3倍」の範囲を超えた時間数は各地点とも例年どおり200時間前後であり、原因のほとんどが降雨または降雪によるものである。

その他に、静穏な気象状態になると、大気中のラドン娘核種の拡散・希釈が抑制されてラドン娘核種濃度が高くなるなどして、「平均値+標準偏差の3倍」を超えることがある。今年度は、敦賀エリアの3地点(敦賀A、栗野A、疋田A)、大飯・高浜エリアの4地点(音海A、納田終A、三重A、鳥羽A)において1局当たり1～5時間観測された。平成26年度に線量率が「平均値+標準偏差の3倍」の範囲を超えたのは、全て、降雨・降雪またはラドン娘核種の影響によるものであった。

なお、丹生A、浦底A、小黒飯Aにおいては局舎建替、宮留A、竹波Aにおいては局舎移転のため、平成26年度中に欠測期間があった。上記の値は欠測期間を除く期間について統計処理を行った結果を示している。欠測期間中は可搬型モニタリングポストによる代替測定を行い、発電所からの放射性物質の放出による線量上昇はなかったことを確認している。

各観測局の線量率と降雨量の全測定結果を図4.1.1(p.171～p.192)に示す。

降雨または降雪時には全局で顕著な線量率の上昇がみられる。7月下旬から8月上旬と9月中旬から下旬にかけての少雨期には土壌の水分が蒸発して地中からの放射線に対する遮へい効果が減少し、線量率が徐々に増加する現象が、白木A、白木峠A、竹波A、玉川A、白山A、大良A、栗野A、神子A等でみられた。

瓜生A、湯尾A、口名田A、納田終A等内陸部に設置された局では、降雨のない期間に数nGy/h程度の1日周期の線量率変化が現れている。これは、大気状態が安定になりやすい夏季に多く見られる現象で、夜半から明け方にかけて地表付近の大気中においてラドン等の天然放射性核種濃度が高くなるために起きる現象である。冬季(12月～2月)には、積雪の遮へいにより顕著な線量率の低下が見られる。今年度は12月上旬から3月上旬にかけて積雪があり、積雪が比較的多く見られた古木A、宇津尾A、板取A、白崎A、織田A、白山A等の山間部に設置された観測局で線量率低下が観測された。

宮留A、浦底A、竹波A、小黒飯Aは、観測局の移設や建替によりバックグラウンド値が変化したため、欠測期間の前後で線量率が大きく変動している。(10.9～18.5nGy/hの低下)

表4.1.1(p.148～p.162)、表4.1.2(p.163～p.170)、図4.1.2(p.193～p.202)にテレメータシステムで観測した気象関係の統計結果を示す。

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
立石	月間降雨時間(時間)	47	44	27	79	103	25	49	87	253	194	106	98	1112
	月間感雨時間(時間)	104	86	69	132	175	48	95	146	417	370	249	188	2079
	月間降雨量(mm)	52.0	75.0	51.0	144.5	265.5	41.5	155.5	106.0	392.5	262.0	101.5	142.0	1789.0
	月間平均風速(m/s)	2.3	2.6	1.9	2.3	2.4	2.2	2.7	2.1	3.6	3.0	3.0	2.7	2.6
	無風(0.5m/s未満)出現回数	92	66	131	105	78	55	44	66	16	37	45	54	789
浦底	月間平均気温(°C)	12.5	17.7	22.4	25.7	26.4	22.8	18.3	13.2	5.9	5.0	5.3	8.6	15.4
	月間降雨時間(時間)	50	52	33	82	107	30	56	27*	—*	—*	—*	5*	442*
	月間感雨時間(時間)	105	89	77	136	183	55	119	43*	—*	—*	—*	30*	837*
	月間降雨量(mm)	68.5	112.0	81.5	181.5	306.5	62.5	188.0	45.0*	—*	—*	—*	4.5*	1050.0*
	月間平均風速(m/s)	1.9	2.0	1.3	1.6	1.7	1.1	1.4	1.4*	—*	—*	—*	1.9*	1.6*
	無風(0.5m/s未満)出現回数	183	183	287	275	270	325	264	54*	—*	—*	—*	79*	1920*
	月間平均気温(°C)	12.4	17.9	22.5	25.8	26.4	22.5	18.0	15.1*	—*	—*	—*	10.3*	19.0*
敦賀	月間降雨時間(時間)	51	47	36	81	101	26	58	79	263	227	143	120	1232
	月間感雨時間(時間)	106	90	81	135	185	55	129	166	428	411	265	209	2260
	月間降雨量(mm)	64.0	84.0	121.0	199.0	342.0	48.5	204.0	125.5	566.5	362.5	183.0	170.5	2470.5
	月間平均風速(m/s)	1.7	2.0	1.6	1.7	1.6	1.6	1.8	1.6	2.1	1.9	1.9	1.9	1.8
	無風(0.5m/s未満)出現回数	83	65	96	108	118	83	94	109	135	121	78	109	1199
	月間平均気温(°C)	13.0	18.7	23.3	26.7	26.8	22.9	18.3	13.0	5.2	4.7	5.1	8.8	15.6

\*: 観測局建替に伴い欠測(欠測期間:平成26年11月6日10時20分~平成27年3月19日13時30分)



表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
東郷	月間降雨時間(時間)	59	56	41	77	100	26	62	89	270	251	142	119	1292
	月間感雨時間(時間)	121	110	100	128	201	58	137	180	448	429	285	221	2418
	月間降雨量(mm)	69.0	100.5	106.0	196.5	330.0	52.0	207.0	128.0	481.5	358.0	174.0	183.5	2386.0
	月間平均風速(m/s)	2.0	2.1	1.6	1.8	1.6	1.8	2.0	1.6	2.1	2.0	2.0	2.0	1.9
	無風(0.5m/s未満)出現回数	89	74	86	93	113	98	123	130	99	94	67	93	1159
粟野	月間降雨時間(時間)	47	45	35	79	100	23	59	72	265	225	145	113	113
	月間感雨時間(時間)	110	97	99	133	206	58	126	169	443	423	279	216	216
	月間降雨量(mm)	60.0	80.0	104.5	189.5	365.5	35.5	219.5	136.0	495.0	330.0	171.5	164.5	164.5
	月間平均風速(m/s)	2.7	3.1	2.2	2.2	2.0	2.4	2.8	2.2	2.7	3.0	3.0	1.9	2.5
	無風(0.5m/s未満)出現回数	44	41	69	78	69	54	58	77	53	66	35	109	1199
大良	月間降雨時間(時間)	58	51	53	92	119	25	71	90	259	210	135	114	1277
	月間感雨時間(時間)	111	102	105	164	208	63	142	198	479	422	282	211	2487
	月間降雨量(mm)	64.0	98.0	105.5	184.5	310.5	43.5	161.0	113.5	421.0	275.5	129.5	167.5	2074.0
	月間平均風速(m/s)	0.8	0.6	0.3	0.3	0.5	0.5	0.7	0.9	1.3	1.1	0.9	0.9	0.7
	無風(0.5m/s未満)出現回数	158	239	464	482	409	310	239	146	70	101	130	152	2900

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
河野	月間降雨時間(時間)	57	48	40	94	112	20	68	99	241	192	140	109	1220
	月間感雨時間(時間)	95	87	90	132	173	52	134	190	531	428	310	230	2452
	月間降雨量(mm)	76.0	100.0	96.5	214.5	269.0	48.0	147.0	155.5	383.0	281.5	144.0	165.5	2080.5
	月間平均風速(m/s)	2.4	2.9	2.4	2.5	2.5	2.7	2.6	3.4	6.1	2.8	3.4	3.2	3.1
	無風(0.5m/s未満)出現回数	58	63	67	50	85	83	90	46	6	63	43	52	706
板取	月間平均気温(°C)	12.2	17.5	22.3	25.7	26.1	22.5	17.6	12.9	5.9	4.4	5.0	8.3	15.1
	月間降雨時間(時間)	56	61	55	100	128	31	66	117	313	198	137	129	1391
	月間感雨時間(時間)	117	105	114	156	220	65	133	187	467	404	284	212	2464
	月間降雨量(mm)	84.0	124.5	138.0	286.5	395.5	61.5	186.5	226.0	745.5	289.5	173.0	226.0	2936.5
	月間平均風速(m/s)	1.9	2.4	1.5	2.1	2.4	1.8	2.2	2.0	2.7	2.5	2.3	2.4	2.2
白木	無風(0.5m/s未満)出現回数	85	60	93	79	84	105	80	70	52	69	57	54	888
	月間降雨時間(時間)	48	46	30	78	111	26	56	94	257	186	87	98	1117
	月間感雨時間(時間)	100	85	74	132	177	53	131	165	443	414	272	206	2252
	月間降雨量(mm)	69.0	92.5	68.5	131.5	311.0	50.5	168.5	125.0	475.0	278.0	101.5	146.0	2017.0
	月間平均風速(m/s)	2.6	2.7	2.1	2.1	2.0	2.9	3.5	2.8	3.9	4.5	3.9	3.3	3.0
白木	無風(0.5m/s未満)出現回数	24	17	35	37	36	19	10	23	0	27	5	20	253
	月間平均気温(°C)	12.1	17.2	21.9	24.9	25.6	21.8	17.7	12.6	5.6	5.1	5.3	8.0	14.9

表 4. 1. 1 各地の気象 その 1 降雨(降雪)、風速、気温 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
白木峠	月間降雨時間(時間)	48	49	32	86	111	26	54	95	241	180	92	97	1111
	月間感雨時間(時間)	102	87	79	128	184	50	116	170	441	386	245	191	2179
	月間降雨量(mm)	68.5	96.0	63.0	141.0	303.0	51.0	146.5	121.0	444.5	257.5	104.0	145.5	1941.5
	月間平均風速(m/s)	3.7	4.0	2.9	3.3	3.4	4.1	4.8	3.7	5.1	6.0	5.2	4.3	4.2
	無風(0.5m/s未満)出現回数	35	38	63	55	57	43	33	46	3	28	16	26	443
	月間平均気温(°C)	11.6	16.8	21.3	24.6	24.9	21.1	16.7	11.8	4.2	3.6	3.9	7.3	14.1
丹生	月間降雨時間(時間)	22	47	30	70	97	25	54	81	175	152	80	83	916
	月間感雨時間(時間)	69	92	83	134	179	55	121	166	435	388	235	200	2157
	月間降雨量(mm)	24.5	78.5	64.0	132.5	266.0	48.5	164.0	106.5	338.0	211.5	91.0	120.5	1645.5
	月間平均風速(m/s)	1.8	2.0	1.6	1.8	1.8	1.6	1.9	1.7	3.6	2.0	2.1	2.0	2.0
	無風(0.5m/s未満)出現回数	190	193	183	223	184	190	146	171	61	98	129	172	1940
	月間平均気温(°C)	12.8	17.6	22.3	26.0	26.5	22.5	18.2	13.2	5.8	5.0	5.2	8.3	15.4
竹波	月間降雨時間(時間)	52	50	35	78	106	26	66	81	262	233	92*	6*	1087*
	月間感雨時間(時間)	100	81	71	131	170	54	126	155	432	391	193*	17*	1921*
	月間降雨量(mm)	65.5	87.0	89.0	172.0	294.5	58.0	176.5	111.5	546.0	353.5	126.5*	3.5*	2083.5*
	月間平均風速(m/s)	1.1	1.2	0.9	0.9	0.7	0.8	1.0	1.2	2.6	1.4	1.4*	1.3*	1.2*
	無風(0.5m/s未満)出現回数	182	138	212	275	263	263	153	162	87	153	108*	33*	2029*
	月間平均気温(°C)	11.8	17.2	21.9	25.1	25.5	21.2	17.0	12.2	5.4	4.5	3.5*	10.3*	15.3*

\* : 観測局移転建替に伴い欠測(欠測期間:平成27年2月19日9時20分~平成27年3月24日13時50分)

平成27年2月19日9時10分までは、移転前の観測局(竹波集落センター)での測定

平成27年3月24日13時60分からは、移転後の観測局(竹波区内公園)での測定

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
坂尻	月間降雨時間(時間)	49	52	35	77	110	29	60	77	193	165	97	101	1045
	月間感雨時間(時間)	100	79	88	121	166	46	120	155	387	393	240	198	2093
	月間降雨量(mm)	61.0	97.5	105.5	192.0	380.0	59.5	207.0	122.0	402.0	259.0	127.0	162.0	2174.5
	月間平均風速(m/s)	1.4	1.4	1.1	0.9	0.9	1.3	1.6	1.3	1.8	2.1	1.9	1.6	1.4
	無風(0.5m/s未満)出現回数	166	151	188	232	240	151	140	176	139	173	120	155	2031
久々子	月間平均気温(°C)	12.2	17.2	21.8	25.1	25.3	21.5	17.1	12.1	4.3	4.2	4.4	7.8	14.5
	月間降雨時間(時間)	50	44	37	60	93	24	60	71	235	196	118	99	1087
	月間感雨時間(時間)	110	92	95	132	201	70	135	170	395	422	274	215	2311
	月間降雨量(mm)	55.0	76.0	81.5	149.0	366.5	64.0	166.5	107.5	415.5	276.5	121.5	146.0	2025.5
	月間平均風速(m/s)	1.6	1.6	1.3	1.1	1.0	1.4	1.9	1.7	2.9	2.7	2.3	1.8	1.8
疋田	無風(0.5m/s未満)出現回数	97	106	116	178	187	131	134	109	53	93	65	112	1381
	月間降雨時間(時間)	61	57	53	80	116	30	75	87	296	277	168	123	1423
	月間感雨時間(時間)	117	102	98	124	215	68	132	173	427	390	284	218	2348
	月間降雨量(mm)	82.0	118.5	115.0	205.5	398.0	59.5	249.0	166.0	544.0	442.0	221.0	222.0	2822.5
	月間平均風速(m/s)	0.9	1.0	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9	0.8	1.0	1.0	1.0	1.1	0.9
無風(0.5m/s未満)出現回数	87	49	79	86	79	116	84	109	101	131	58	64	1043	

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
神子	月間降雨時間(時間)	55	37	34	67	92	28	64	78	237	218	115	103	1128
	月間感雨時間(時間)	95	77	86	107	176	51	151	147	421	414	287	209	2221
	月間降雨量(mm)	66.5	89.5	86.5	172.0	316.5	59.0	201.0	128.0	413.0	300.0	137.0	161.5	2130.5
	月間平均風速(m/s)	0.8	0.8	0.7	0.6	0.7	0.8	1.0	0.9	1.4	1.4	1.1	0.9	0.9
	無風(0.5m/s未満)出現回数	129	124	152	165	120	116	92	91	19	58	51	70	1187
宇津尾	月間降雨時間(時間)	54	59	60	95	127	28	70	124	295	226	150	117	1405
	月間感雨時間(時間)	115	111	134	160	215	65	135	212	483	459	313	254	2656
	月間降雨量(mm)	73.0	100.5	118.5	182.5	336.5	50.5	174.0	239.5	624.0	272.5	153.5	176.5	2501.5
	月間平均風速(m/s)	2.1	2.3	1.5	1.5	1.4	1.7	1.7	1.4	2.0	1.7	1.9	2.0	1.8
	無風(0.5m/s未満)出現回数	134	91	187	191	183	142	136	160	156	178	115	89	1762
湯尾	月間降雨時間(時間)	64	55	62	90	121	27	67	126	348	285	174	130	1549
	月間感雨時間(時間)	117	104	124	166	218	70	133	198	517	477	327	239	2690
	月間降雨量(mm)	89.0	85.5	145.5	172.5	317.5	48.5	179.0	249.0	807.5	377.5	212.5	199.0	2883.0
	月間平均風速(m/s)	1.5	1.7	1.1	1.1	1.1	1.4	1.5	1.3	1.8	1.4	1.4	1.7	1.4
	無風(0.5m/s未満)出現回数	66	60	104	111	130	34	61	103	92	146	73	37	1017

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
南条	月間降雨時間(時間)	59	53	54	86	116	30	68	122	354	267	170	108	1487
	月間感雨時間(時間)	111	99	112	139	191	50	128	182	511	433	309	218	2483
	月間降雨量(mm)	77.5	97.5	121.0	185.5	319.5	45.0	169.5	222.0	641.5	344.5	206.5	179.5	2609.5
	月間平均風速(m/s)	2.4	2.5	1.9	1.9	1.8	2.2	2.4	1.9	2.4	2.1	2.0	2.3	2.1
	無風(0.5m/s未満)出現回数	6	10	15	12	21	5	7	26	44	62	33	17	258
古木	月間降雨時間(時間)	64	68	68	103	121	32	78	138	376	305	208	133	1694
	月間感雨時間(時間)	126	109	142	173	208	61	145	205	522	478	344	259	2772
	月間降雨量(mm)	77.5	120.5	159.0	217.5	366.0	80.0	247.0	266.0	764.5	431.0	248.0	200.5	3177.5
	月間平均風速(m/s)	1.1	1.0	0.7	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.9	0.5	0.6	1.0	0.8
	無風(0.5m/s未満)出現回数	215	232	338	325	361	265	294	283	316	434	330	202	3595
白山	月間降雨時間(時間)	60	50	50	93	116	32	77	121	355	258	171	112	1495
	月間感雨時間(時間)	107	102	104	154	205	69	139	210	519	464	307	220	2600
	月間降雨量(mm)	100.0	96.5	104.0	192.0	317.5	62.5	158.0	192.5	614.0	355.0	187.5	173.0	2552.5
	月間平均風速(m/s)	1.5	1.6	1.4	1.4	1.4	1.0	1.2	1.3	2.7	1.3	1.4	1.6	1.5
	無風(0.5m/s未満)出現回数	214	177	174	186	227	287	291	264	131	243	209	202	2605

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
白崎	月間降雨時間(時間)	66	54	52	90	120	29	77	129	375	275	176	123	1566
	月間感雨時間(時間)	117	91	119	152	214	64	130	206	521	475	317	233	2639
	月間降雨量(mm)	93.0	108.0	86.0	196.5	352.0	48.0	185.5	234.5	707.5	405.5	218.5	182.5	2817.5
	月間平均風速(m/s)	0.8	0.9	0.7	0.6	0.6	0.7	0.8	0.5	0.9	0.6	0.6	0.8	0.7
	無風(0.5m/s未満)出現回数	312	296	310	360	362	358	356	395	296	409	335	307	4096
瓜生	月間降雨時間(時間)	51	56	41	78	105	28	71	126	372	261	166	117	1472
	月間感雨時間(時間)	120	98	106	145	201	55	131	218	525	456	313	230	2598
	月間降雨量(mm)	58.0	86.5	67.0	166.0	290.5	55.0	157.5	150.0	545.5	309.5	152.5	150.0	2188.0
	月間平均風速(m/s)	1.4	1.8	1.5	1.3	1.4	1.3	1.4	1.1	2.0	1.3	1.4	1.5	1.5
	無風(0.5m/s未満)出現回数	152	86	98	132	150	166	203	193	153	179	122	165	1799
今立	月間降雨時間(時間)	63	60	50	87	116	29	69	124	373	256	172	127	1526
	月間感雨時間(時間)	119	105	119	153	203	61	132	210	520	468	326	241	2657
	月間降雨量(mm)	72.0	91.5	120.5	167.0	324.5	41.5	163.0	170.0	591.0	304.5	182.0	165.5	2393.0
	月間平均風速(m/s)	0.8	0.8	0.5	0.5	0.5	0.4	0.5	0.5	1.1	0.8	0.7	0.9	0.7
	無風(0.5m/s未満)出現回数	243	284	400	370	407	395	407	403	256	275	270	241	3951

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
米ノ	月間降雨時間(時間)	52	45	36	80	89	26	73	101	312	212	130	93	1249
	月間感雨時間(時間)	105	100	97	139	201	69	139	211	557	455	311	240	2624
	月間降雨量(mm)	82.0	96.0	65.5	158.0	250.5	44.5	182.0	120.5	440.0	271.5	122.0	130.5	1963.0
	月間平均風速(m/s)	1.4	1.8	1.0	1.6	2.1	1.4	1.7	1.6	2.3	1.7	1.7	1.6	1.7
	無風(0.5m/s未満)出現回数	143	104	197	138	106	102	62	61	10	69	67	105	1164
織田	月間降雨時間(時間)	60	46	46	89	108	33	77	126	392	276	177	122	1552
	月間感雨時間(時間)	105	96	99	145	203	68	149	217	542	483	318	230	2655
	月間降雨量(mm)	104.0	92.5	76.0	181.0	325.5	54.5	185.5	185.5	791.0	406.5	234.0	190.0	2826.0
	月間平均風速(m/s)	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	1.0	0.7	1.4	1.0	0.9	1.0	0.9
	無風(0.5m/s未満)出現回数	325	294	310	332	334	365	360	381	267	327	299	307	3901
玉川	月間降雨時間(時間)	39	40	40	75	92	32	66	108	326	228	94	57	1197
	月間感雨時間(時間)	99	93	98	129	186	68	147	199	530	434	282	200	2465
	月間降雨量(mm)	63.5	82.5	79.5	205.0	281.0	105.5	192.5	154.0	514.0	295.0	87.5	86.0	2146.0
	月間平均風速(m/s)	1.3	1.2	0.9	0.9	0.9	0.8	1.1	1.5	3.2	1.6	1.7	1.8	1.4
	無風(0.5m/s未満)出現回数	91	125	183	175	192	184	114	105	57	99	91	95	1511



表 4. 1. 1 各地の気象 その 1 降雨(降雪)、風速、気温 大飯・高浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
宮留	月間降雨時間(時間)	27	35	30	52	89	27	59	71	131	123	49	90	783
	月間感雨時間(時間)	55	88	83	97	181	63	166	143	331	430	283	194	2114
	月間降雨量(mm)	29.5	55.5	62.0	157.0	296.0	56.0	116.5	91.0	232.5	172.5	46.5	138.5	1453.5
	月間平均風速(m/s)	2.4	2.8	2.2	2.2	2.6	3.3	4.2	3.2	4.1	4.8	4.0	3.1	3.3
	無風(0.5m/s未満)出現回数	29	30	54	60	52	35	25	39	5	22	19	32	402
日角浜	月間平均気温(°C)	13.1	17.4	22.0	25.7	26.3	22.7	18.0	13.1	5.7	5.1	5.3	7.8	15.3
	月間降雨時間(時間)	62	35	33	54	92	28	63	76	144	167	84	91	929
	月間感雨時間(時間)	97	70	79	108	175	66	144	131	321	398	231	203	2023
	月間降雨量(mm)	83.5	61.5	67.5	166.0	303.0	54.0	227.0	89.5	233.0	242.5	81.5	130.5	1739.5
	月間平均風速(m/s)	1.6	1.7	1.3	1.4	1.5	1.4	1.7	1.5	2.8	2.3	2.1	1.8	1.8
長井	無風(0.5m/s未満)出現回数	122	111	161	152	144	124	102	83	21	60	50	111	1241
	月間平均気温(°C)	12.2	17.8	22.1	25.7	26.2	22.5	18.0	13.2	5.8	5.0	5.4	8.2	15.2
	月間降雨時間(時間)	55	41	30	52	84	35	63	62	171	223	110	114	1040
	月間感雨時間(時間)	101	79	87	99	166	59	136	124	298	390	232	190	1961
	月間降雨量(mm)	91.5	74.0	96.0	98.0	338.0	109.0	250.5	80.5	252.5	282.5	108.0	157.5	1938.0
長井	月間平均風速(m/s)	1.8	1.9	1.6	1.5	1.5	2.2	2.6	2.0	2.4	2.6	2.2	2.0	2.0
	無風(0.5m/s未満)出現回数	101	65	78	112	130	52	74	77	42	77	90	87	985
	月間平均気温(°C)	11.7	17.4	21.8	25.4	25.9	22.0	17.2	12.2	4.9	4.5	4.8	7.5	14.7

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 大飯・高浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
佐分利	月間降雨時間(時間)	55	41	44	52	92	34	83	73	155	231	131	112	1103
	月間感雨時間(時間)	94	81	110	118	197	76	171	162	298	421	286	220	2234
	月間降雨量(mm)	80.0	73.5	137.5	99.0	384.0	148.0	363.5	94.0	195.0	298.0	146.5	164.0	2183.0
	月間平均風速(m/s)	1.1	1.2	0.8	0.8	0.8	0.9	1.0	0.8	1.3	1.2	1.1	1.0	1.0
小浜	無風(0.5m/s未満)出現回数	216	191	277	271	267	202	234	233	149	154	149	216	2559
	月間降雨時間(時間)	59	41	36	49	82	27	71	79	181	242	116	115	1098
	月間感雨時間(時間)	101	72	92	102	185	64	157	159	311	426	263	215	2147
	月間降雨量(mm)	74.0	70.0	97.5	133.0	336.5	85.5	234.0	115.0	261.5	320.0	126.5	159.0	2012.5
	月間平均風速(m/s)	1.5	1.5	1.2	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.7	1.5	1.5	1.5	1.4
	無風(0.5m/s未満)出現回数	74	72	140	111	138	93	97	82	48	103	63	81	1102
	月間平均気温(°C)	12.3	18.1	22.7	26.3	26.5	22.5	17.8	12.4	5.2	4.6	5.0	8.1	15.2
	月間降雨時間(時間)	55	35	34	56	89	27	63	78	195	215	113	104	1064
阿納尻	月間感雨時間(時間)	102	76	76	111	171	59	138	150	363	414	237	213	2110
	月間降雨量(mm)	72.0	67.5	83.0	153.5	309.5	105.0	213.0	112.0	318.0	320.0	132.0	149.5	2035.0
	月間平均風速(m/s)	1.6	1.6	1.4	1.3	1.3	1.4	1.7	1.5	3.0	2.4	2.2	1.9	1.8
	無風(0.5m/s未満)出現回数	200	188	147	197	171	156	157	188	89	107	98	165	1863
	月間平均気温(°C)	11.9	17.7	22.2	25.7	26.2	22.2	17.7	12.5	5.4	4.7	4.9	7.9	15.0

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 大飯・高浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
口名田	月間降雨時間(時間)	56	47	38	60	99	31	69	76	180	256	122	114	1148
	月間感雨時間(時間)	107	92	93	119	191	70	150	147	315	416	279	236	2215
	月間降雨量(mm)	103.0	85.5	99.0	120.0	398.5	104.5	269.0	102.0	297.5	365.0	154.0	186.0	2284.0
	月間平均風速(m/s)	1.0	1.0	0.7	0.7	0.5	0.8	0.9	0.7	0.8	0.9	0.9	1.0	0.8
遠敷	無風(0.5m/s未満)出現回数	147	137	207	286	333	194	192	237	244	230	170	186	2563
	月間降雨時間(時間)	57	42	32	57	78	28	70	79	183	240	111	113	1090
	月間感雨時間(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月間降雨量(mm)	66.0	63.5	83.5	114.0	275.5	66.0	220.0	110.0	275.5	337.0	128.0	157.0	1896.0
音海	月間平均風速(m/s)	3.4	3.5	2.8	2.8	2.9	2.9	3.6	2.8	3.9	4.2	3.8	3.5	3.4
	無風(0.5m/s未満)出現回数	0	0	0	0	1	2	0	1	3	5	1	2	15
	月間降雨時間(時間)	51	36	42	55	88	31	71	58	123	157	83	94	889
	月間感雨時間(時間)	89	69	97	109	170	75	180	142	313	397	213	181	2035
	月間降雨量(mm)	62.5	62.0	99.0	148.0	326.0	91.0	234.0	88.5	140.0	179.0	62.5	119.0	1611.5
	月間平均風速(m/s)	1.5	1.7	1.0	1.2	1.1	1.3	1.7	1.9	4.2	3.3	2.9	2.3	2.0
	無風(0.5m/s未満)出現回数	122	96	200	174	163	123	115	109	43	74	101	120	1440
	月間平均気温(°C)	11.9	17.3	21.3	25.1	25.8	22.2	17.6	13.1	5.5	5.0	5.3	8.0	14.9

表 4. 1. 1 各地の気象 その 1 降雨(降雪)、風速、気温 大飯・高浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
小黒飯	月間降雨時間(時間)	52	30	42	61	93	35	0*	—*	—*	—*	114*	114*	541*
	月間感雨時間(時間)	90	67	94	117	188	70	10*	—*	—*	—*	217*	256*	1109*
	月間降雨量(mm)	67.5	59.0	81.5	168.5	314.0	109.0	0.0*	—*	—*	—*	118.0*	159.0*	1076.5*
	月間平均風速(m/s)	0.6	0.8	0.5	0.6	0.7	0.5	0.2*	—*	—*	—*	0.7*	0.7*	0.6*
神野浦	無風(0.5m/s未満)出現回数	319	287	387	351	322	323	21*	—*	—*	—*	222*	299*	2531*
	月間平均気温(°C)	12.6	17.9	21.9	25.5	26.1	22.6	21.1*	—*	—*	—*	5.7*	8.4*	17.0*
	月間降雨時間(時間)	54	36	44	64	99	35	83	72	180	216	133	113	1129
	月間感雨時間(時間)	93	63	90	109	172	61	150	153	334	408	256	216	2105
山中	月間降雨量(mm)	72.5	64.0	82.5	172.5	332.0	112.5	288.5	115.5	237.0	277.5	145.5	150.0	2050.0
	月間平均風速(m/s)	0.6	0.7	0.4	0.4	0.4	0.5	0.8	0.7	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6
	無風(0.5m/s未満)出現回数	281	222	362	395	410	279	198	227	238	239	249	249	3349
	月間平均気温(°C)	11.0	16.6	20.7	24.6	25.4	21.3	16.7	12.1	4.6	4.4	4.4	4.4	7.2
山中	月間降雨時間(時間)	53	34	48	63	106	36	90	80	172	233	139	112	1166
	月間感雨時間(時間)	96	67	101	119	175	73	166	151	314	397	249	214	2122
	月間降雨量(mm)	79.0	69.5	79.0	176.5	371.0	117.0	388.0	127.5	245.5	305.5	166.0	157.0	2281.5
	月間平均風速(m/s)	1.8	2.1	1.3	1.7	1.7	1.6	2.1	2.3	3.5	2.5	2.0	2.3	2.1
山中	無風(0.5m/s未満)出現回数	65	44	108	70	89	78	36	30	6	60	107	49	742
	月間平均気温(°C)	11.4	16.9	20.9	24.5	24.7	21.1	16.4	11.7	3.5	3.2	3.8	7.1	13.8

\* : 観測局建替に伴い欠測(欠測期間:平成26年10月2日9時10分~平成27年2月6日14時10分)

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 大飯・高浜エリア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
三松	月間降雨時間(時間)	52	39	43	58	102	33	83	67	167	221	141	106	1112
	月間感雨時間(時間)	96	83	104	121	206	75	174	164	316	428	293	218	2278
	月間降雨量(mm)	73.5	59.0	106.0	146.0	334.0	123.5	283.5	87.5	212.0	274.5	158.5	153.5	2011.5
	月間平均風速(m/s)	1.5	1.6	1.2	1.2	1.1	1.5	1.9	1.7	2.3	2.2	1.9	1.6	1.7
三重	無風(0.5m/s未満)出現回数	127	94	150	147	142	98	79	78	32	35	56	101	1139
	月間降雨時間(時間)	61	45	38	48	102	32	76	61	168	261	145	122	1159
	月間感雨時間(時間)	110	95	113	117	207	75	177	166	305	426	298	233	2322
	月間降雨量(mm)	86.5	75.0	92.0	59.5	373.5	82.0	311.0	93.5	223.5	355.5	159.5	158.0	2069.5
納田終	月間平均風速(m/s)	1.1	1.3	0.9	0.9	0.7	1.0	1.1	0.7	0.9	1.2	1.1	1.0	1.0
	無風(0.5m/s未満)出現回数	283	177	284	253	287	251	284	358	248	243	218	267	3153
	月間降雨時間(時間)	56	43	46	55	107	36	97	88	159	261	151	129	1228
	月間感雨時間(時間)	109	100	122	125	236	92	188	184	302	448	300	235	2441
納田終	月間降雨量(mm)	85.5	81.0	94.0	91.5	459.0	156.0	392.0	115.0	205.0	369.0	184.5	182.0	2414.5
	月間平均風速(m/s)	0.8	1.0	0.5	0.6	0.7	0.6	0.9	0.5	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7
	無風(0.5m/s未満)出現回数	280	223	387	326	311	363	324	395	314	320	295	275	3813

表 4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 大飯・高浜工リア

2014年度

観測局	項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
鳥羽	月間降雨時間(時間)	51	44	33	60	88	31	60	77	230	240	120	120	1154
	月間感雨時間(時間)	106	86	89	103	170	64	174	155	358	417	263	228	2213
	月間降雨量(mm)	58.5	85.0	98.5	167.0	473.5	64.5	239.0	115.0	356.0	358.0	148.5	186.5	2350.0
	月間平均風速(m/s)	2.1	2.4	1.9	1.7	1.6	1.9	2.3	1.7	1.9	2.8	2.5	2.3	2.1
熊川	無風(0.5m/s未満)出現回数	41	34	35	35	52	74	56	63	51	58	32	41	572
	月間降雨時間(時間)	63	50	34	66	94	33	80	84	198	272	124	125	1223
	月間感雨時間(時間)	123	101	118	131	191	73	151	167	327	400	256	202	2240
	月間降雨量(mm)	84.5	99.5	76.5	128.5	474.0	50.5	294.0	118.0	285.5	376.0	158.0	178.5	2323.5
	月間平均風速(m/s)	1.9	2.2	1.5	1.3	1.0	1.3	1.6	1.1	1.5	2.0	1.9	2.0	1.6
	無風(0.5m/s未満)出現回数	106	84	141	180	207	224	145	220	177	183	154	111	1932

表4. 1. 2 各地の気象 その2 3ヶ月毎の風向出現率 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

単位：%

局	期 間	NNE	NE	ENE	E	ES	SE	SS	S	SSW	SW	WS	W	WN	WNW	N	calm
立石	4～6月	2.5	0.7	0.6	0.2	5.4	21.2	2.2	3.3	3.0	5.0	3.3	3.5	4.4	2.4	12.0	13.3
	7～9月	2.3	0.9	0.6	0.4	9.4	22.7	1.9	3.3	2.7	5.5	2.9	4.2	4.2	3.6	9.1	11.0
	10～12月	4.7	3.0	2.6	3.7	10.7	14.1	2.5	4.4	3.6	4.8	2.2	2.0	3.5	2.2	12.6	5.7
	1～3月 年 間	3.3	1.9	1.4	1.3	7.7	11.3	2.1	3.5	3.2	3.3	2.2	2.7	2.5	3.5	17.8	6.3
浦底	4～6月	0.6	0.7	0.7	1.4	2.0	3.6	17.3	12.5	0.8	0.2	0.1	0.8	6.3	18.9	3.8	29.9
	7～9月	0.1	0.2	0.4	1.0	1.0	3.3	17.6	16.9	0.8	0.3	0.0	0.4	3.4	12.7	2.1	39.4
	10～12月	0.0	0.2	0.1	0.3	0.8	1.4	12.2	18.6	0.7	0.1	0.0	0.8	5.5	21.1	1.5	36.4
	1～3月 年 間	0.3	0.7	1.0	2.3	1.0	2.0	12.0	6.7	0.0	0.0	0.0	1.0	14.0	30.8	1.3	26.4
敦賀	4～6月	4.2	0.8	0.1	0.5	1.8	11.4	21.5	9.3	1.8	0.6	0.9	3.9	4.1	5.7	6.2	11.2
	7～9月	2.6	0.5	0.2	0.6	1.5	16.2	24.9	8.1	1.6	1.3	1.8	2.0	3.8	3.8	7.0	14.0
	10～12月	1.3	0.6	0.5	0.8	1.7	7.8	18.8	7.6	2.1	1.8	3.2	7.6	6.0	6.1	10.4	8.3
	1～3月 年 間	1.9	0.3	0.2	0.6	1.3	6.8	13.4	8.0	1.5	0.8	2.3	4.8	6.0	12.1	14.3	11.2
東郷	4～6月	7.9	9.3	12.3	2.8	1.4	2.0	8.8	7.7	6.9	2.1	1.1	1.2	1.9	2.6	5.8	11.6
	7～9月	7.0	12.0	11.7	2.7	1.6	2.8	13.4	9.4	6.2	1.3	0.3	0.5	1.0	2.7	3.8	13.8
	10～12月	9.1	9.4	11.1	4.3	2.3	2.7	8.9	5.7	3.9	2.2	2.6	3.5	3.1	2.9	4.3	16.0
	1～3月 年 間	17.0	9.8	9.5	3.9	1.9	2.8	6.8	4.6	2.9	1.7	1.4	1.9	2.9	4.0	4.8	11.8
栗野	4～6月	10.2	10.2	11.2	3.4	1.8	2.6	9.5	6.9	5.0	1.8	1.4	1.7	2.2	3.1	4.7	13.2
	7～9月	8.7	6.8	6.4	1.9	0.8	0.9	1.5	2.7	10.4	13.9	14.5	5.7	1.2	0.6	5.1	7.1
	10～12月	6.2	3.8	2.9	1.1	1.0	1.2	2.0	3.2	10.5	15.6	17.5	6.1	1.6	1.1	6.4	9.1
	1～3月 年 間	17.8	12.4	5.0	1.0	1.0	1.3	1.1	1.8	2.6	10.3	13.6	5.0	2.2	2.8	5.0	6.2
大良	4～6月	11.1	7.8	3.9	1.3	0.9	1.2	1.6	2.5	7.5	13.1	15.0	5.7	2.3	2.5	5.6	7.7
	7～9月	1.1	19.3	13.0	0.7	0.3	0.2	0.2	0.2	0.7	1.4	10.1	11.2	1.6	0.2	0.2	39.3
	10～12月	2.1	18.9	10.9	0.5	0.4	0.2	0.1	0.2	0.2	0.8	4.3	5.7	0.6	0.1	0.1	54.4
	1～3月 年 間	6.5	32.5	9.2	0.6	0.2	0.2	0.1	0.2	0.5	1.3	5.1	6.6	11.9	2.7	0.4	20.7
良	4～6月	6.9	33.2	11.6	0.6	0.2	0.1	0.0	0.2	1.0	2.5	6.7	10.0	6.7	1.5	0.2	17.7
	7～9月	4.1	25.9	11.2	0.6	0.3	0.2	0.1	0.2	0.6	1.5	6.5	8.4	5.2	1.1	0.2	33.1
	10～12月																
	1～3月 年 間																

表4. 1. 2 各地の気象 その2 3ヶ月毎の風向出現率 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

単位：%

局	期 間	NNE	NE	ENE	E	ES	SE	SS	S	SSW	SW	WS	W	WN	NW	MW	N	calm
河野	4～6月	0.3	1.1	15.9	28.8	9.2	4.3	2.7	1.2	0.9	1.0	1.9	3.8	16.6	3.0	0.3	0.1	8.6
	7～9月	0.3	1.0	19.8	30.1	6.7	3.5	4.3	4.0	0.7	0.5	0.9	2.9	12.0	2.8	0.4	0.3	9.9
	10～12月	0.5	2.1	18.5	31.1	3.7	1.9	3.2	3.9	1.2	0.8	1.8	7.4	10.3	5.5	1.1	0.5	6.4
	1～3月	1.2	2.2	18.1	31.1	5.1	2.9	1.8	3.7	0.8	0.6	1.7	3.5	10.0	8.2	1.2	0.7	7.3
年 間	0.6	1.6	18.1	30.3	6.2	3.1	3.0	3.2	3.2	0.9	0.7	1.6	4.4	12.2	4.9	0.7	0.4	8.1
板取	4～6月	13.4	3.4	1.1	0.5	0.6	0.9	2.7	10.5	14.7	11.9	11.2	5.8	1.7	2.5	2.7	5.3	11.0
	7～9月	9.8	2.5	1.0	0.1	0.2	0.7	3.5	12.2	22.3	12.9	7.8	2.9	1.4	1.6	3.5	5.4	12.2
	10～12月	18.9	2.6	1.0	1.0	0.8	1.0	3.7	11.7	17.9	11.5	6.1	1.5	1.2	1.1	2.8	8.1	9.2
	1～3月	27.0	5.0	1.3	0.5	0.4	0.6	2.1	8.0	14.2	9.2	7.2	2.4	1.3	1.0	2.3	9.3	8.3
年 間	17.2	3.3	1.1	0.5	0.5	0.8	3.0	10.7	17.2	11.4	8.2	3.1	1.4	1.6	2.8	7.0	10.1	
白木	4～6月	9.1	3.8	1.1	0.8	0.5	2.8	12.9	19.8	13.7	4.0	0.6	0.3	0.4	0.5	6.2	20.0	3.5
	7～9月	8.5	4.8	3.2	1.1	0.8	2.7	15.7	24.6	13.1	2.1	0.2	0.4	0.3	0.1	3.9	14.3	4.2
	10～12月	11.4	9.6	3.8	2.4	1.7	3.8	15.4	24.1	8.8	2.6	0.3	0.2	0.2	0.1	3.0	11.1	1.5
	1～3月	11.3	9.8	2.4	1.3	1.6	2.5	11.3	20.4	6.5	1.5	0.4	0.1	0.1	0.2	5.8	22.5	2.4
年 間	10.1	7.0	2.6	1.4	1.2	2.9	13.9	22.2	10.5	2.6	0.4	0.4	0.3	0.2	4.7	16.9	2.9	
白木峠	4～6月	5.1	1.5	0.6	0.4	0.5	4.4	28.1	11.0	1.1	0.3	0.2	0.0	0.1	0.1	6.5	33.7	6.2
	7～9月	3.8	1.2	0.3	0.4	0.7	5.8	34.2	6.8	1.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.4	3.7	34.5	7.0
	10～12月	4.0	1.5	0.7	1.0	2.2	10.2	29.9	6.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.8	37.0	3.7
	1～3月	5.7	0.8	0.5	0.6	1.1	7.5	22.8	5.9	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	2.8	48.3	3.2
年 間	4.6	1.2	0.5	0.6	1.1	7.0	28.8	7.5	0.7	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	4.0	38.4	5.1	
丹生	4～6月	2.9	4.3	5.5	9.3	13.4	7.0	3.0	2.5	2.2	4.9	7.0	3.4	1.5	1.3	1.8	2.2	27.9
	7～9月	3.8	4.1	6.1	7.6	17.9	6.8	2.4	1.8	1.8	2.7	4.9	3.0	1.6	1.0	1.8	5.7	27.1
	10～12月	6.2	6.0	10.4	8.5	11.3	5.6	2.7	2.3	3.0	6.6	9.5	1.6	0.9	1.1	1.2	6.0	17.2
	1～3月	5.0	6.7	14.0	10.1	10.5	4.8	2.3	1.9	2.2	5.9	5.6	2.4	1.3	1.7	2.2	5.0	18.5
年 間	4.5	5.3	9.1	8.9	13.3	6.0	2.6	2.1	2.3	5.0	6.8	2.6	1.3	1.3	1.7	4.8	22.6	
竹波	4～6月	1.3	3.7	9.2	17.3	0.9	0.5	0.5	0.5	0.5	1.6	18.5	11.4	4.6	2.3	1.7	1.2	24.4
	7～9月	1.0	2.5	13.0	19.8	1.1	0.2	0.2	0.3	0.7	1.2	11.3	5.9	2.9	1.7	0.7	1.1	36.3
	10～12月	0.8	2.1	13.7	25.5	2.1	1.1	0.8	1.2	0.8	2.1	8.0	15.8	3.8	1.6	1.4	1.0	18.2
	1～3月	1.1	2.6	11.4	17.0	4.8	2.3	2.2	2.3	1.3	1.8	8.7	14.7	4.7	1.4	1.2	1.0	21.6
年 間	1.1	2.7	11.9	20.2	1.9	0.9	0.8	1.0	0.8	1.7	11.9	11.6	3.9	1.8	1.2	1.1	25.5	



表4. 1. 2 各地の気象 その2 3ヶ月毎の風向出現率 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

単位：%

局	期 間	NNE	NE	ENE	E	ES	SE	SS	S	SSW	SW	WS	W	WN	NW	NW	N	calm
坂 尻	4 ~ 6月	9.8	4.4	2.5	4.4	5.7	4.3	2.2	2.1	3.5	11.3	2.9	1.3	1.7	2.5	4.2	14.0	23.1
	7 ~ 9月	6.2	2.9	1.5	2.7	7.0	5.2	2.3	1.6	4.9	13.1	2.9	2.1	2.3	3.0	4.6	9.3	28.2
	10 ~ 12月	5.0	3.5	2.3	4.6	10.9	5.8	2.3	2.1	4.9	12.6	2.8	2.1	2.4	2.9	4.0	11.1	20.6
	1 ~ 3月 年 間	10.2	3.9	3.1	3.7	7.3	4.1	2.0	1.2	4.0	7.9	2.1	1.1	1.9	2.2	4.1	20.5	20.7
久 々 子	4 ~ 6月	17.0	2.7	1.6	3.4	5.0	4.7	4.7	5.8	8.7	7.2	2.7	3.1	2.4	2.7	3.4	10.3	14.6
	7 ~ 9月	13.5	2.4	2.3	3.7	3.0	3.4	3.3	4.7	11.9	8.4	3.2	3.1	1.2	1.6	2.6	9.2	22.4
	10 ~ 12月	8.9	3.0	1.8	1.6	2.7	2.0	3.5	4.6	14.8	13.7	8.8	7.9	1.4	1.2	1.7	9.0	13.4
	1 ~ 3月 年 間	10.6	1.9	0.8	1.3	1.5	1.4	2.0	3.1	9.8	15.1	7.4	5.6	2.5	2.9	6.6	15.1	12.5
疋 田	4 ~ 6月	5.4	9.6	12.8	6.9	6.3	6.0	4.0	1.7	1.2	1.3	2.2	4.7	8.3	11.0	4.4	4.2	9.9
	7 ~ 9月	5.0	9.4	16.3	9.1	8.3	7.1	5.0	2.2	1.0	1.3	1.2	3.1	4.4	6.5	3.8	3.7	12.7
	10 ~ 12月	4.8	8.2	13.4	9.1	8.7	8.3	6.4	3.3	2.7	2.0	2.6	3.2	4.3	4.0	2.8	2.9	13.4
	1 ~ 3月 年 間	7.9	12.3	10.9	6.8	6.0	7.0	4.0	3.1	2.4	2.9	2.6	4.2	5.2	5.0	3.8	4.4	11.7
神 子	4 ~ 6月	7.6	5.4	3.7	3.9	4.2	5.3	8.7	14.0	5.6	2.0	0.8	0.7	0.8	2.0	5.9	10.6	18.8
	7 ~ 9月	3.9	3.7	3.2	3.3	4.6	7.2	12.3	17.1	7.5	3.0	1.2	1.4	2.1	2.2	3.4	5.7	18.2
	10 ~ 12月	2.2	2.6	1.9	3.1	6.7	14.4	17.5	17.6	7.9	2.3	1.7	1.5	2.1	2.5	2.6	4.1	9.2
	1 ~ 3月 年 間	3.9	2.7	3.1	3.6	5.3	10.4	14.9	14.5	8.1	3.5	1.4	1.5	2.2	2.9	6.8	6.9	8.3
宇 津 尾	4 ~ 6月	0.1	0.3	11.8	21.8	7.8	1.6	0.1	0.0	0.2	0.5	10.0	14.8	10.8	0.9	0.1	0.1	18.9
	7 ~ 9月	0.1	0.9	13.6	26.7	9.8	0.8	0.4	0.1	0.0	0.5	8.3	8.2	6.0	1.0	0.1	0.2	23.2
	10 ~ 12月	0.0	0.5	9.0	22.2	12.1	2.0	0.4	0.2	0.2	2.1	14.1	9.3	6.6	0.5	0.2	0.0	20.5
	1 ~ 3月 年 間	0.2	0.3	6.9	26.4	11.0	1.5	0.3	0.1	0.1	0.6	17.3	11.7	5.1	0.2	0.3	0.2	17.7
湯 尾	4 ~ 6月	0.1	0.5	10.3	24.2	10.2	1.5	0.3	0.1	0.1	0.9	12.4	11.1	7.2	0.7	0.2	0.1	20.1
	7 ~ 9月	8.9	6.3	2.4	1.1	1.8	1.2	6.5	19.4	18.9	7.0	1.3	0.7	0.9	1.1	2.6	9.3	10.5
	10 ~ 12月	5.3	4.0	1.3	1.0	1.0	2.0	7.3	26.2	17.1	8.1	1.0	1.0	0.7	0.8	2.6	8.1	12.4
	1 ~ 3月 年 間	7.0	6.3	1.3	0.7	0.8	1.5	4.1	17.2	20.7	11.9	2.0	0.3	1.0	1.0	4.0	8.9	11.6
尾	1 ~ 3月 年 間	7.0	6.3	1.3	0.7	0.8	1.5	4.1	17.2	18.4	14.0	2.2	0.4	0.6	1.0	3.6	9.1	11.9
	年 間	6.8	5.1	1.6	0.9	1.1	1.7	5.9	20.1	18.7	10.3	1.6	0.6	0.8	1.0	3.2	8.9	11.6

表4. 1. 2 各地の気象 その2 3ヶ月毎の風向出現率 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

単位：%

局	期 間	NNE	NE	ENE	E	ES	SE	SS	S	SSW	SW	WS	W	WN	NW	NW	N	calm
南 条	4～6月	0.9	2.6	6.7	17.2	14.7	5.5	4.1	1.6	1.2	0.6	2.4	13.5	10.4	8.0	6.5	2.7	1.4
	7～9月	0.7	2.3	8.0	18.2	17.6	9.4	5.1	2.5	1.4	0.9	2.5	5.8	6.3	8.8	6.4	2.3	1.7
	10～12月	0.8	2.7	8.0	17.9	12.9	6.3	4.1	2.2	1.1	1.0	2.5	10.3	11.6	9.9	3.9	1.4	3.5
	1～3月 年 間	0.8	2.7	10.0	14.7	13.1	6.9	3.2	1.8	1.1	1.1	2.2	10.4	11.7	6.9	5.2	2.6	5.2
古 木	4～6月	0.4	0.6	1.2	9.8	15.7	1.7	0.7	0.4	0.2	0.4	0.8	20.9	8.6	1.7	0.5	0.4	36.1
	7～9月	0.2	0.6	1.2	9.5	21.8	1.0	0.5	0.3	0.3	0.3	1.2	11.1	5.2	2.3	1.0	0.6	43.1
	10～12月	0.5	0.9	1.3	13.3	17.7	2.4	0.6	0.3	0.2	0.3	1.1	11.1	7.6	1.3	0.7	0.4	40.3
	1～3月 年 間	0.4	0.6	1.7	15.7	20.3	1.3	0.4	0.1	0.0	0.0	0.3	7.3	5.1	1.2	0.5	0.2	44.7
白 山	4～6月	4.6	2.9	1.7	1.3	1.0	0.7	1.3	5.5	15.7	16.8	10.2	6.0	1.3	1.4	1.6	1.9	26.2
	7～9月	6.8	3.2	1.2	0.9	1.1	0.5	1.4	4.7	18.1	14.2	6.7	3.7	0.9	0.8	1.2	2.7	31.9
	10～12月	12.3	3.2	2.0	1.1	0.6	0.4	0.8	3.3	10.8	12.4	8.0	3.7	2.6	1.9	2.0	3.7	31.3
	1～3月 年 間	8.5	6.2	3.3	1.6	1.2	0.5	0.6	2.8	10.2	10.2	5.5	3.7	3.2	4.6	3.2	4.3	30.3
白 崎	4～6月	0.4	0.2	0.6	0.6	2.4	7.1	4.4	1.6	1.2	2.5	5.9	6.7	10.8	10.3	2.3	0.8	42.1
	7～9月	0.3	0.4	0.4	1.0	2.5	5.8	4.9	2.3	0.9	2.0	4.3	6.6	9.6	7.6	2.1	0.5	48.9
	10～12月	0.5	0.5	0.5	0.9	2.4	3.8	3.3	1.5	1.1	1.9	5.1	7.1	10.1	9.5	3.1	1.1	47.7
	1～3月 年 間	0.4	0.2	0.6	0.8	2.5	5.6	3.1	0.6	0.9	1.6	3.5	6.0	10.8	10.4	3.5	0.9	48.7
瓜 生	4～6月	0.4	0.3	0.5	0.8	2.5	5.6	3.9	1.5	1.0	2.0	4.7	6.6	10.3	9.4	2.8	0.8	46.8
	7～9月	4.7	1.0	1.2	1.1	3.6	7.0	7.8	6.0	5.7	6.1	4.1	4.4	7.1	4.9	6.4	13.7	15.2
	10～12月	2.2	0.9	0.5	0.8	2.9	7.7	9.3	7.2	8.9	4.7	4.0	3.8	5.1	4.5	6.4	10.7	20.3
	1～3月 年 間	3.4	1.1	0.8	1.6	4.6	6.8	7.9	5.8	4.6	3.8	2.8	4.5	5.8	5.1	6.1	11.8	25.0
今 立	4～6月	3.6	6.9	10.5	5.7	1.3	1.1	0.7	1.2	2.0	1.8	3.5	8.6	3.7	1.9	1.7	3.5	42.4
	7～9月	1.2	3.8	10.3	6.1	1.9	1.4	1.3	2.1	2.0	1.6	2.5	6.9	2.8	1.1	0.6	1.1	53.1
	10～12月	2.8	6.9	10.6	5.1	2.3	1.7	1.1	2.1	1.6	1.9	4.8	6.9	1.2	0.8	0.8	0.8	48.5
	1～3月 年 間	5.0	11.0	13.4	6.3	2.5	1.7	1.3	1.3	1.8	2.1	5.6	5.8	1.5	0.6	1.1	2.7	36.4
		3.1	7.2	11.2	5.8	2.0	1.5	1.1	1.7	1.9	4.1	7.0	7.0	2.3	1.1	1.0	2.0	45.1

表4. 1. 2 各地の気象 その2 3ヶ月毎の風向出現率 敦賀・白木・美浜エリア

2014年度

単位：%

局	期 間	NNE	NE	ENE	E	ES	SE	SS	S	SSW	SW	WS	W	WN	WNW	N	calm	
米	4～6月	6.0	2.5	2.6	7.3	11.0	14.8	26.2	1.6	0.3	0.2	0.3	0.8	2.8	1.1	0.2	2.1	20.3
	7～9月	5.6	3.6	3.0	7.6	11.8	14.6	27.5	1.8	0.6	0.3	0.2	1.0	2.8	1.5	0.7	1.5	15.7
	10～12月	5.5	3.7	5.3	9.7	11.8	10.7	20.6	3.7	1.6	1.2	0.9	1.7	9.0	3.5	1.7	3.2	6.1
	1～3月 年 間	7.7	5.2	4.9	7.1	8.8	14.4	19.6	1.9	0.8	0.7	0.6	1.7	4.5	3.5	2.5	4.8	11.2
織 田	4～6月	4.4	2.5	1.8	0.9	0.7	1.2	1.7	4.2	7.3	2.8	12.0	10.4	2.1	1.2	1.4	2.8	42.6
	7～9月	5.2	2.8	1.0	0.5	0.4	0.5	1.6	4.8	10.1	2.9	9.2	7.9	1.6	0.5	1.1	2.8	47.0
	10～12月	7.6	3.7	1.1	0.5	0.2	0.3	1.3	3.6	5.4	2.4	7.6	8.8	4.4	2.3	1.8	3.1	46.0
	1～3月 年 間	6.9	1.7	1.0	0.7	0.9	0.4	1.6	3.3	4.8	2.2	4.2	8.0	4.4	4.7	3.7	8.3	43.2
玉 川	4～6月	0.5	0.6	35.8	6.8	1.3	1.2	1.6	0.8	3.6	9.8	8.8	4.1	5.0	0.6	0.7	0.7	18.1
	7～9月	0.3	1.1	36.3	7.1	2.0	1.5	1.0	0.7	2.1	5.1	3.9	4.7	7.0	0.9	0.7	0.7	25.0
	10～12月	0.5	1.9	33.6	12.9	2.2	1.7	1.8	1.6	10.5	8.8	4.6	3.1	3.0	0.5	0.4	0.3	12.6
	1～3月 年 間	0.3	3.1	29.4	10.2	2.8	2.8	2.4	2.6	13.1	7.5	3.8	2.8	4.3	0.7	0.4	0.6	13.2
		0.4	1.7	33.7	9.3	2.1	1.8	1.7	1.4	7.3	7.8	5.2	3.7	5.0	0.7	0.6	0.6	17.3

表4. 1. 2 各地の気象 その2 3ヶ月毎の風向出現率 大飯・高浜エリア

2014年度

単位：%

局	期 間	NNE	NE	ENE	E	ES	SE	SS	S	SSW	SW	WS	W	WN	NW	NNW	N	calm
宮留	4～6月	5.3	1.7	0.7	2.4	5.2	5.8	9.9	8.2	5.3	2.9	3.2	2.2	1.7	3.5	19.0	16.9	5.9
	7～9月	3.5	1.9	0.9	2.9	6.0	7.7	11.9	9.4	4.8	2.9	1.6	1.4	1.3	2.4	20.3	14.3	6.7
	10～12月	1.9	1.2	0.9	2.6	6.5	6.1	8.2	10.2	19.6	5.5	2.3	1.7	0.8	1.2	15.5	12.6	3.1
	1～3月 年 間	2.7 3.3	1.8 1.7	1.0 0.9	1.4 2.3	4.5 5.6	5.0 6.2	6.6 9.1	12.0 10.0	15.7 11.6	6.1 4.4	2.8 4.4	2.2 2.5	2.2 1.9	1.1 1.2	1.2 2.0	15.8 17.6	16.8 15.1
日角浜	4～6月	1.6	6.2	9.1	15.6	9.3	5.0	2.7	2.0	2.3	2.9	10.8	5.6	2.0	3.0	2.4	1.3	18.0
	7～9月	1.8	6.5	6.9	11.5	10.0	6.3	3.0	4.8	4.4	3.5	8.8	4.7	2.4	3.3	2.1	1.0	19.0
	10～12月	2.1	7.6	8.3	10.7	8.8	4.9	2.4	2.9	2.7	4.1	16.9	12.2	2.4	2.0	1.2	1.5	9.3
	1～3月 年 間	1.2 1.7	5.1 6.4	7.3 7.9	9.2 11.7	6.2 8.6	4.6 5.2	3.4 2.9	6.5 4.2	3.3 3.2	6.5 4.2	22.4 14.7	11.2 8.4	2.3 2.6	2.4 2.3	2.3 2.6	0.9 1.7	1.3 1.3
長井	4～6月	10.6	20.3	4.9	1.0	0.9	0.8	3.3	14.9	15.6	4.8	0.8	0.9	1.2	1.6	2.2	5.3	11.2
	7～9月	12.0	13.7	3.6	1.0	0.7	0.8	2.0	15.9	20.0	6.8	2.3	1.0	0.5	0.5	1.0	4.7	13.3
	10～12月	12.2	8.3	2.8	1.0	0.7	0.5	1.7	11.2	22.8	16.0	4.4	1.9	1.3	0.9	1.0	4.6	8.7
	1～3月 年 間	10.7 11.4	7.7 12.5	2.3 3.4	0.7 0.9	0.2 0.6	0.6 0.7	2.2 2.3	7.4 12.4	16.5 18.8	16.2 10.9	4.4 3.0	4.4 3.0	2.1 1.5	2.9 1.5	3.7 1.7	4.0 2.0	6.6 5.3
佐分利	4～6月	0.8	0.8	0.9	1.6	4.8	12.5	3.9	1.4	0.8	1.3	3.7	6.0	6.0	13.2	8.7	2.4	31.3
	7～9月	1.1	0.7	1.0	0.9	5.2	9.9	4.5	1.8	1.6	2.1	3.9	5.9	7.7	10.0	7.9	2.3	33.5
	10～12月	0.8	1.0	0.8	1.1	3.2	8.4	4.5	2.0	1.3	1.5	4.0	10.3	12.8	10.3	7.8	2.4	28.0
	1～3月 年 間	0.6 0.8	0.4 0.7	0.4 0.8	1.1 1.2	3.2 4.1	7.3 9.5	4.3 4.3	2.1 1.8	1.6 1.3	2.1 1.8	5.9 4.4	11.1 8.3	11.1 8.3	13.7 10.0	12.8 11.5	7.9 8.1	1.4 2.1
小浜	4～6月	1.8	1.0	1.6	28.5	13.8	1.5	0.8	0.7	1.3	0.9	1.6	6.7	13.7	5.5	4.3	3.2	13.1
	7～9月	2.0	1.2	2.2	29.7	14.3	2.4	1.9	2.9	1.2	1.3	1.2	3.8	8.2	3.0	3.7	5.6	15.5
	10～12月	3.4	1.3	1.6	23.1	15.9	1.5	2.1	3.0	2.4	4.0	6.7	5.2	5.0	3.0	5.6	5.7	10.3
	1～3月 年 間	2.8 2.5	1.2 1.2	1.3 1.7	19.4 25.2	11.8 14.0	1.4 1.7	0.7 1.4	1.4 2.0	1.5 1.6	3.2 2.4	6.1 3.9	5.3 5.2	5.3 5.2	8.6 8.9	9.0 5.1	8.4 5.5	6.5 5.2
阿納尻	4～6月	12.6	7.5	7.4	4.7	3.8	4.2	2.6	2.0	1.3	1.9	2.2	3.2	3.8	4.2	4.6	9.5	24.5
	7～9月	9.0	7.6	7.8	5.2	3.3	5.6	4.6	3.0	2.2	3.1	4.8	4.2	3.4	3.2	2.5	6.8	23.7
	10～12月	4.4	3.9	5.1	5.4	4.6	5.3	7.1	4.4	4.4	8.4	10.2	6.0	3.7	2.1	1.7	3.7	19.7
	1～3月 年 間	5.2 7.8	3.9 5.7	4.6 6.2	4.5 5.0	3.5 3.8	4.1 4.8	4.8 4.8	3.4 3.2	3.4 3.2	8.5 5.5	9.2 6.6	9.2 6.6	9.2 5.6	5.8 4.2	4.9 3.6	3.6 3.1	3.6 5.9

表4. 1. 2 各地の気象 その2 3ヶ月毎の風向出現率 大飯・高浜エリア

2014年度

単位：%

局	期 間	NNE	NE	ENE	E	ES	SE	SS	S	SSW	SW	WS	W	WN	NW	NW	N	calm
口 名 田	4～6月	4.7	3.1	3.5	4.1	8.6	17.4	2.8	1.0	1.0	1.6	2.9	2.9	2.6	5.3	8.5	7.6	22.5
	7～9月	2.3	1.4	2.2	2.6	7.4	14.2	2.9	1.7	2.6	2.7	2.4	3.5	2.3	4.9	5.4	4.7	37.0
	10～12月	3.6	2.1	1.8	2.1	10.8	19.7	4.7	2.0	2.7	2.1	2.4	3.7	2.1	1.6	3.4	4.7	30.5
	1～3月 年 間	6.0	5.0	4.3	3.1	9.1	16.3	3.4	2.0	2.0	2.0	2.5	4.2	2.1	2.0	4.0	4.7	27.2
遠 敷	4～6月	2.2	1.6	1.8	7.9	14.3	12.0	10.1	8.9	1.1	0.8	1.3	2.5	7.6	6.8	8.7	12.4	0.0
	7～9月	1.8	1.2	1.6	8.8	18.9	10.8	10.8	7.6	2.6	3.0	2.3	2.0	4.8	4.8	7.4	11.5	0.1
	10～12月	1.1	1.1	1.5	8.6	16.7	9.9	7.5	6.2	1.7	2.7	6.1	7.2	4.2	5.2	10.6	9.4	0.2
	1～3月 年 間	1.0	0.8	1.6	6.4	13.3	8.5	7.4	4.9	1.3	2.0	6.1	4.6	6.6	8.1	14.4	12.5	0.4
音 海	4～6月	1.6	3.1	3.2	18.3	4.2	0.8	0.8	0.8	2.2	5.5	29.4	7.3	1.1	1.0	0.4	1.1	19.1
	7～9月	3.7	3.5	4.7	12.8	3.8	1.0	0.6	1.4	3.6	6.1	24.2	7.6	1.8	1.5	1.5	1.4	20.8
	10～12月	1.1	2.2	2.9	6.4	3.3	1.1	1.1	1.2	5.5	6.7	48.0	5.4	1.0	0.5	0.5	1.0	12.1
	1～3月 年 間	1.1	2.0	2.0	4.7	1.9	0.3	0.7	1.2	4.5	7.7	53.6	5.4	0.4	0.3	0.3	0.4	13.7
小 黒 飯	4～6月	1.9	2.7	3.2	10.6	3.3	0.8	0.8	1.2	4.0	6.5	38.7	6.4	1.1	0.8	0.7	1.0	16.4
	7～9月	1.7	2.5	2.4	4.4	5.9	4.0	3.8	3.2	4.6	11.3	4.7	3.0	1.3	0.7	0.5	1.0	45.1
	10～12月	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0	9.1	9.1	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	63.6
	1～3月 年 間	1.0	1.6	2.0	5.5	6.6	5.1	3.4	5.4	8.8	8.0	4.0	4.0	1.3	1.7	1.3	2.2	40.6
神 野 浦	4～6月	1.9	9.2	7.2	3.1	1.4	1.0	0.3	6.5	22.0	1.3	0.8	1.0	0.8	1.2	2.2	0.6	39.7
	7～9月	2.0	9.0	4.3	2.9	3.0	1.9	0.7	5.4	14.6	0.8	1.4	1.6	0.8	1.0	0.8	1.0	49.1
	10～12月	5.1	11.7	2.4	2.1	0.9	0.5	0.6	3.9	17.9	5.7	5.0	5.0	3.6	3.2	1.8	0.5	30.1
	1～3月 年 間	5.2	9.4	2.4	0.9	0.9	0.6	0.3	3.8	13.8	2.6	4.0	5.2	4.8	5.9	3.4	2.7	34.1
山 中	4～6月	1.1	4.3	8.9	8.8	9.4	5.6	1.2	0.8	1.6	6.3	22.9	11.0	4.1	2.2	1.0	0.8	9.9
	7～9月	1.9	5.3	10.5	6.1	4.8	2.7	0.9	1.0	1.1	9.2	22.8	16.2	4.0	1.3	1.0	0.6	10.7
	10～12月	2.2	4.6	12.2	3.7	2.0	1.8	1.0	0.8	0.7	6.0	28.5	23.5	6.3	1.3	0.6	1.5	3.3
	1～3月 年 間	2.3	4.4	5.7	3.3	2.3	1.8	0.7	0.7	0.9	5.4	23.8	21.2	8.9	4.2	1.9	2.2	10.0
中	4～6月	1.9	4.7	9.3	5.5	4.6	3.0	1.0	0.8	1.1	6.7	24.5	18.0	5.8	2.2	1.1	1.3	8.5

表4. 1. 2 各地の気象 その2 3ヶ月毎の風向出現率 大飯・高浜エリア

2014年度

単位：%

局	期 間	NNE	NE	ENE	E	ES	SE	SS	S	SSW	SW	WS	W	WN	NW	NW	N	calm
三 松	4～6月	12.2	13.2	3.4	1.3	1.6	2.3	6.3	6.8	8.0	9.4	7.5	2.0	1.4	1.6	2.7	3.0	17.1
	7～9月	10.5	8.2	2.4	1.4	2.5	3.5	8.2	7.8	8.1	11.3	8.7	1.3	0.6	0.5	2.4	5.0	17.5
	10～12月	7.8	3.7	1.0	0.7	1.4	1.6	3.9	6.9	11.4	22.0	18.1	2.6	1.2	1.5	3.1	4.7	8.5
	1～3月 年 間	4.3	3.9	0.9	0.6	0.9	1.3	3.2	5.5	9.2	19.9	22.1	6.0	3.1	3.2	4.1	2.8	8.9
三 重	4～6月	6.7	2.5	2.0	2.3	2.6	3.6	7.5	8.1	3.8	1.7	1.6	1.0	1.2	2.8	7.0	11.6	34.1
	7～9月	4.3	1.3	1.3	1.2	1.7	4.7	9.9	10.4	4.5	2.2	2.5	1.2	1.4	3.2	6.8	7.5	36.0
	10～12月	1.5	0.4	0.4	1.0	1.6	4.9	7.3	8.1	4.7	2.5	2.7	2.1	2.3	5.7	8.5	6.1	40.3
	1～3月 年 間	2.0	1.1	0.9	1.1	1.8	4.7	7.6	6.9	8.4	4.7	2.8	3.0	2.6	6.2	10.6	6.7	33.7
納 田 終	4～6月	1.2	2.9	8.8	7.7	2.4	1.0	1.2	1.8	3.6	6.5	9.6	4.7	3.6	2.0	1.3	1.1	40.8
	7～9月	1.8	2.8	6.2	4.4	1.9	1.0	1.2	1.2	2.4	5.1	8.2	6.4	5.2	3.2	2.2	1.2	45.5
	10～12月	0.7	1.1	2.5	2.2	1.0	0.5	0.6	1.2	4.4	10.0	16.2	5.8	3.5	2.1	0.8	0.6	46.7
	1～3月 年 間	0.7	0.9	2.5	3.2	1.3	0.7	0.9	1.5	4.2	14.6	16.3	6.1	3.0	1.8	0.7	0.3	41.2
鳥 羽	4～6月	5.6	2.2	0.9	0.5	1.4	3.1	9.4	21.3	1.6	0.5	0.7	0.7	1.7	5.4	23.3	16.6	5.1
	7～9月	5.0	2.3	0.7	1.0	1.3	5.2	13.0	22.7	1.6	0.5	0.5	0.8	2.9	5.4	16.0	14.0	7.3
	10～12月	7.6	3.4	1.8	1.5	1.7	3.6	10.0	14.3	4.6	2.1	1.3	0.8	1.8	3.5	13.2	21.3	7.7
	1～3月 年 間	11.3	2.9	1.5	1.2	1.3	2.2	6.0	12.5	5.1	1.5	1.0	0.6	0.6	2.3	8.8	35.3	6.1
熊 川	4～6月	0.2	0.0	0.0	0.1	0.6	35.2	7.8	1.4	0.0	0.0	0.0	0.2	3.1	26.4	8.7	0.9	15.2
	7～9月	0.1	0.0	0.0	0.0	0.6	33.9	7.9	1.3	0.0	0.0	0.0	0.5	4.1	17.5	5.5	0.7	27.8
	10～12月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.9	10.9	1.5	0.1	0.0	0.2	0.3	5.4	27.1	7.4	0.3	24.7
	1～3月 年 間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.0	9.8	1.2	0.0	0.0	0.0	0.1	3.4	38.4	7.1	0.2	20.7
		0.1	0.0	0.0	0.0	0.3	27.6	9.1	1.4	0.0	0.0	0.1	0.3	4.0	27.3	7.1	0.5	22.1

図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

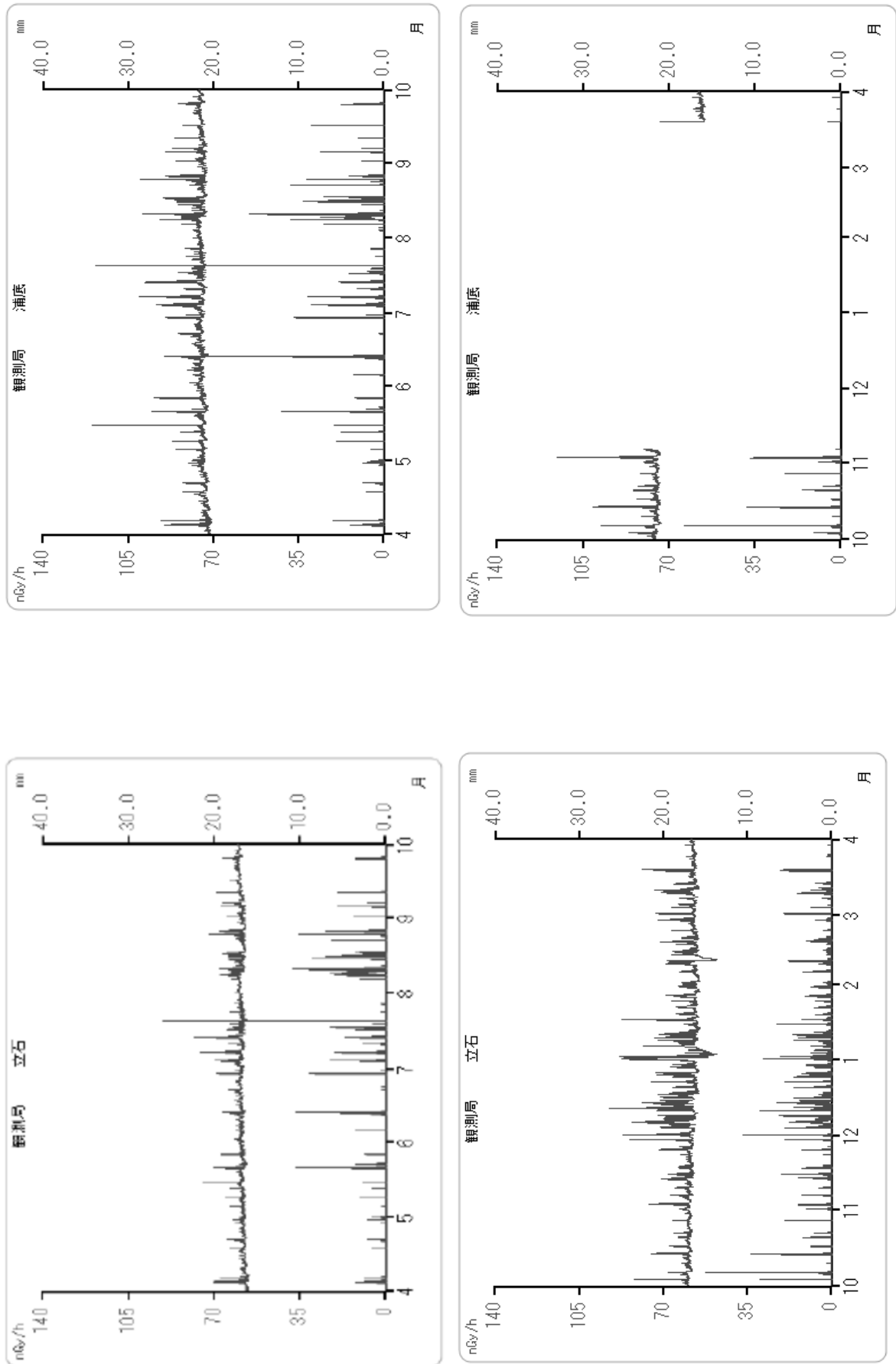


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

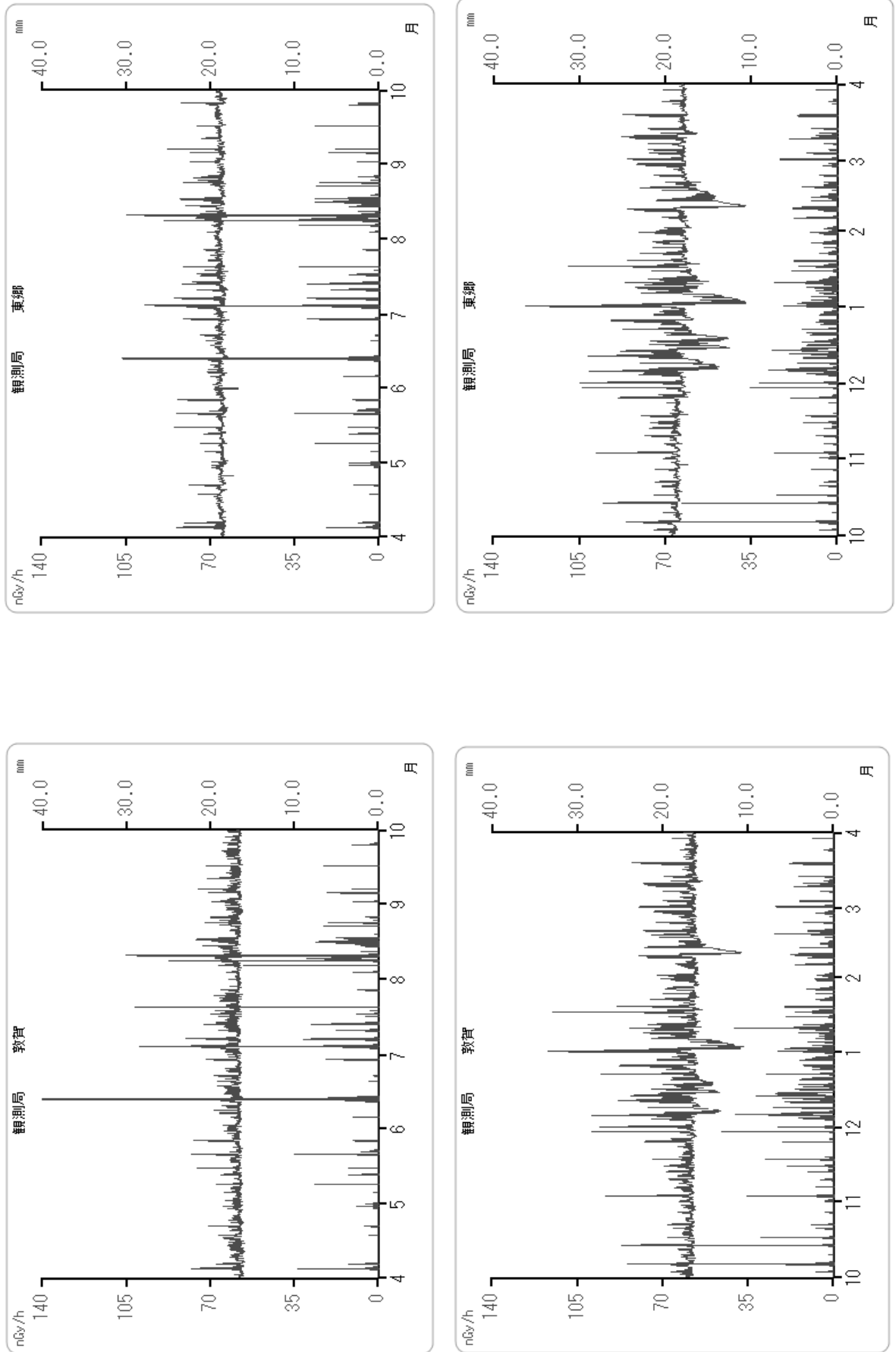




図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月～2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

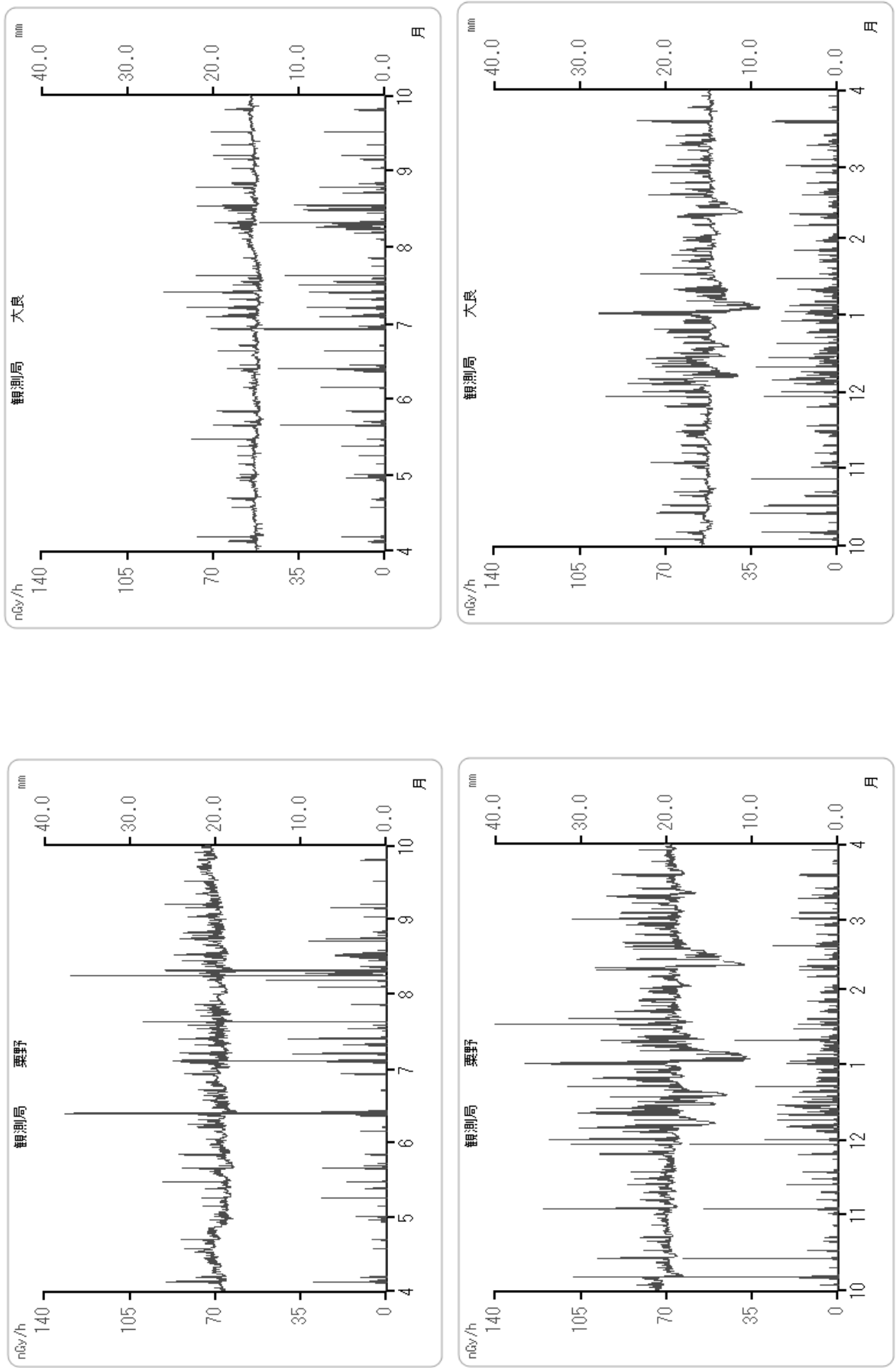


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

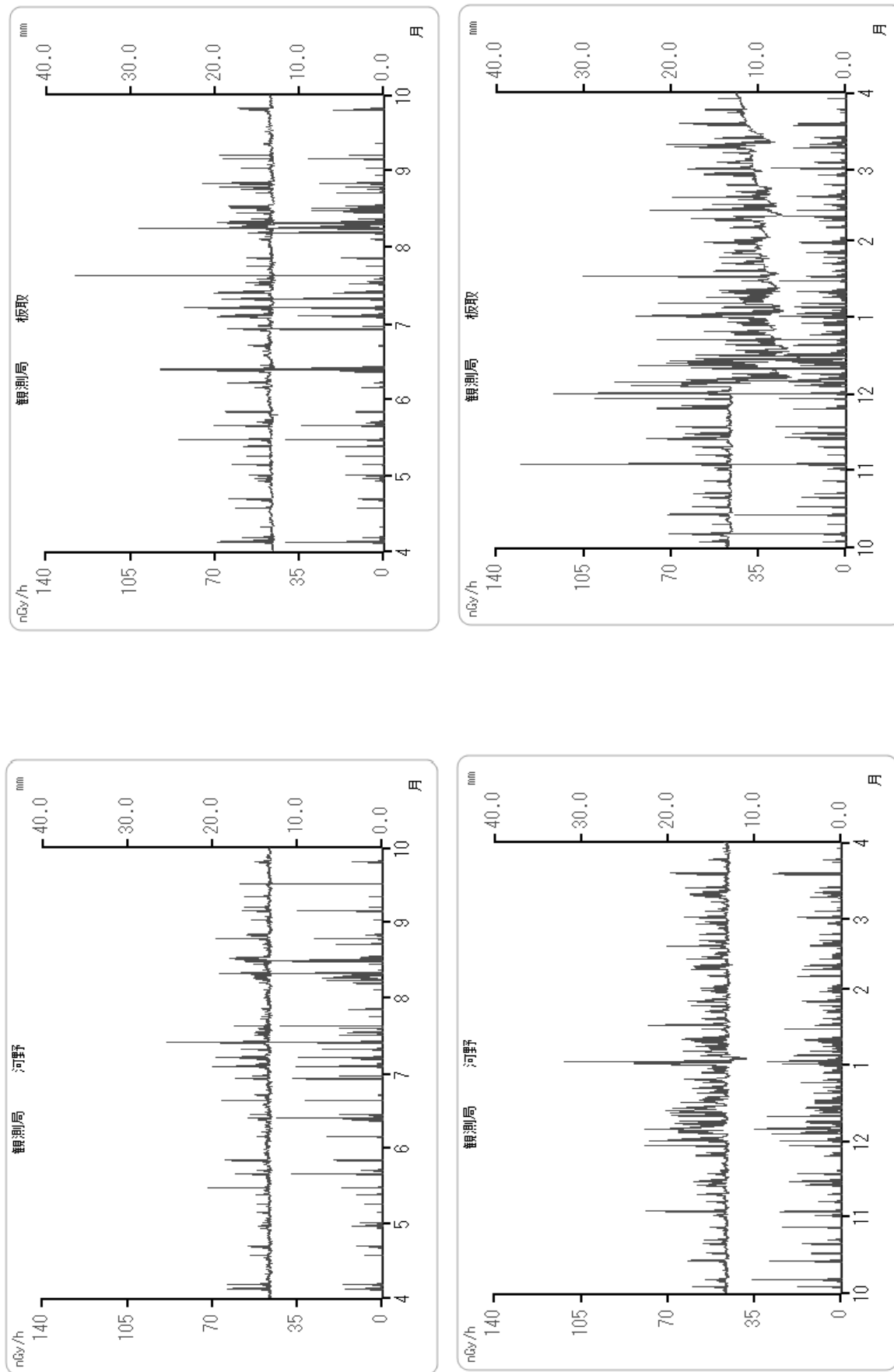


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

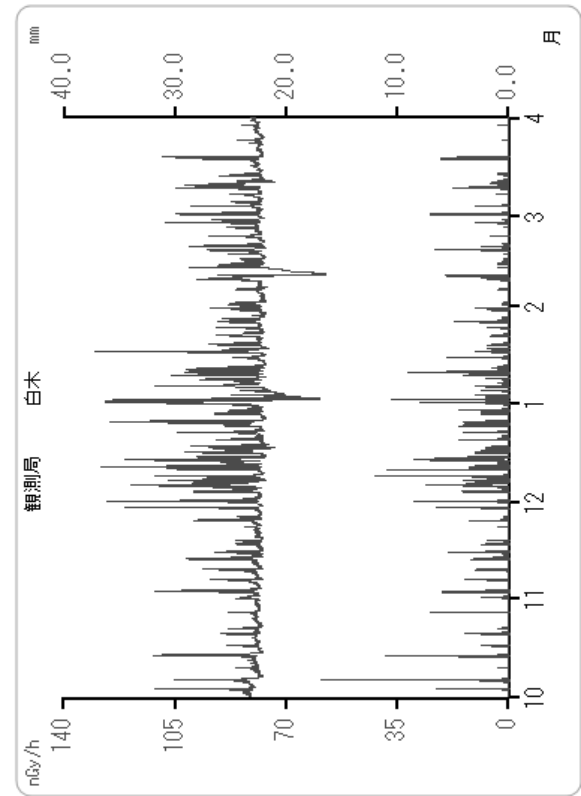
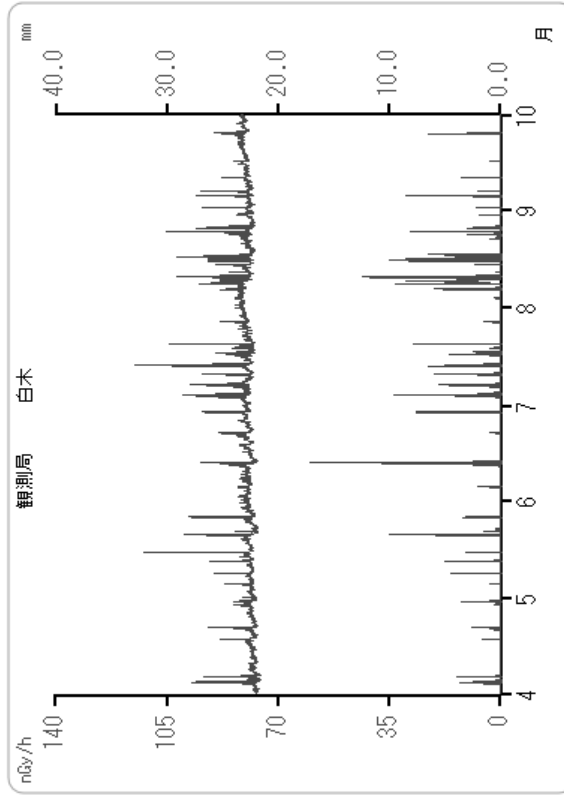
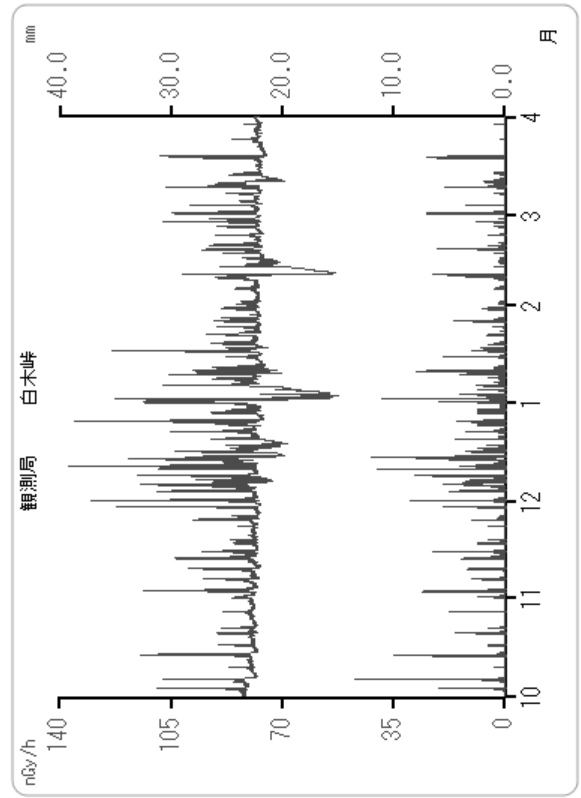
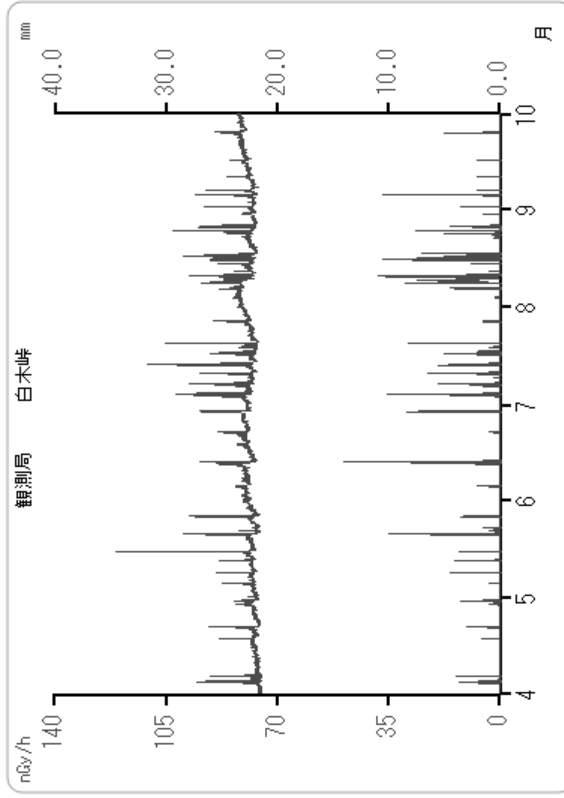


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

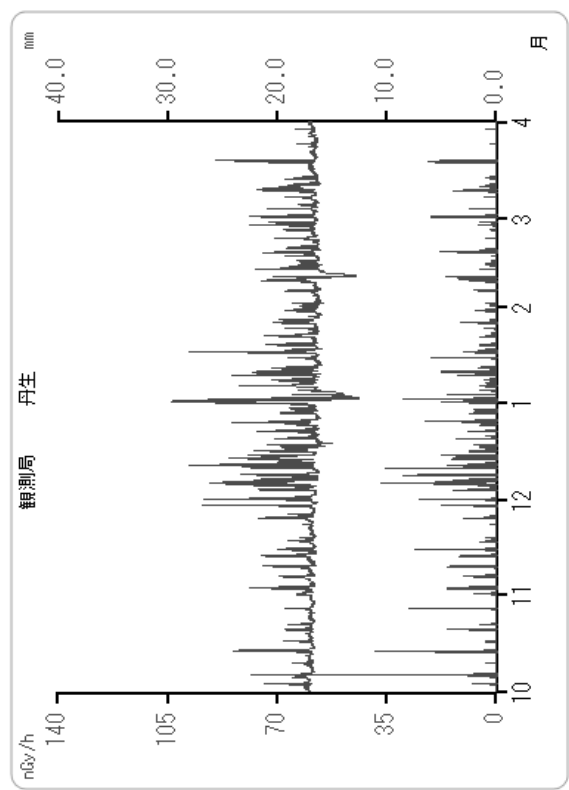
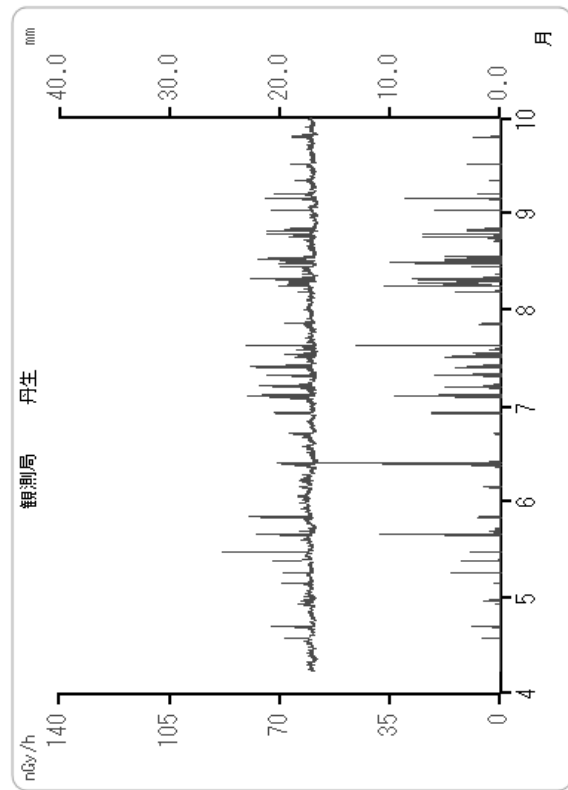
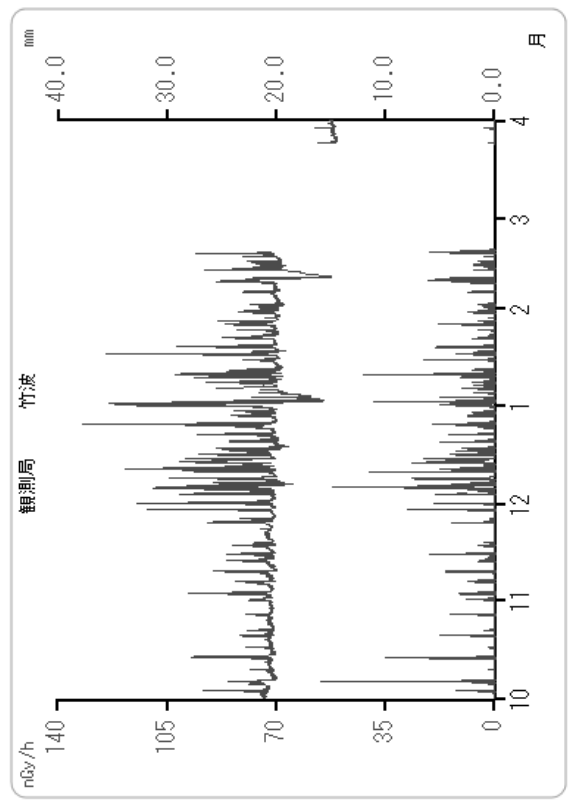
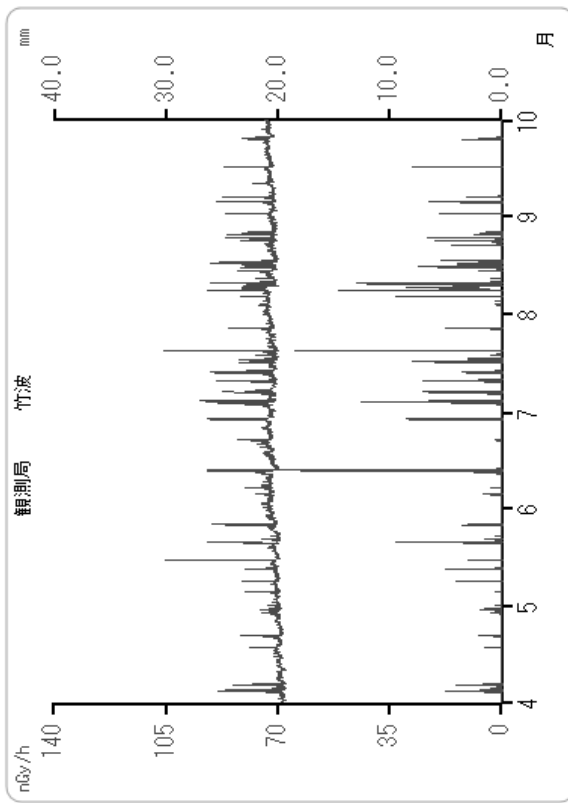


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

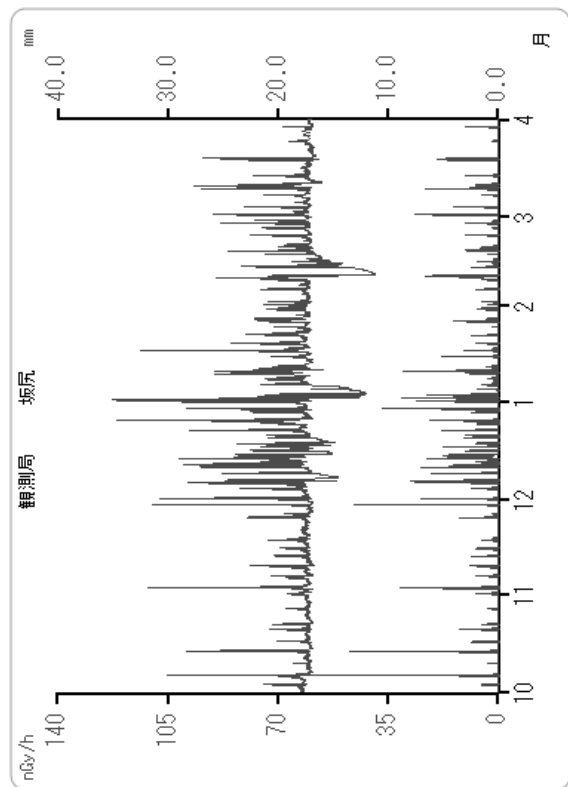
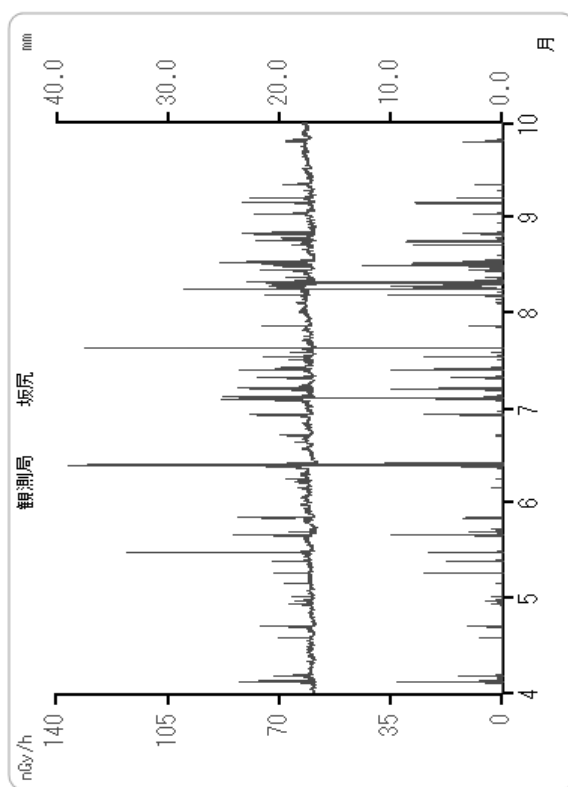
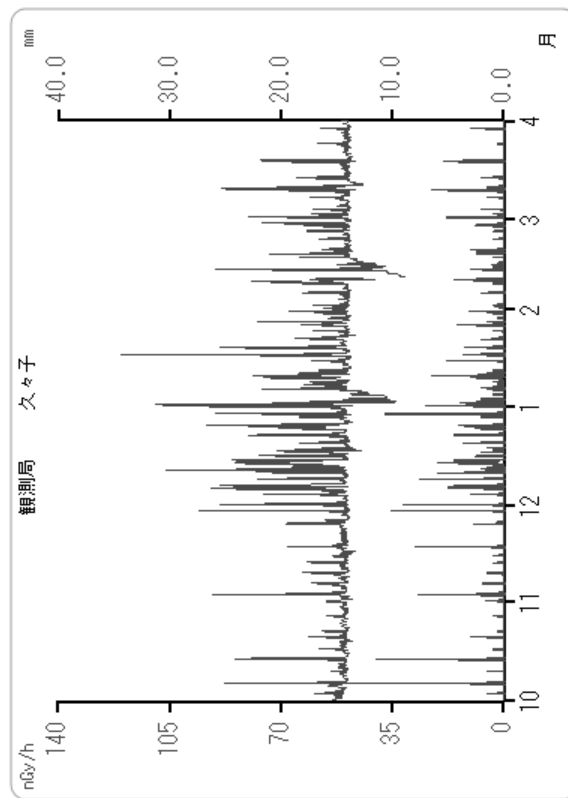
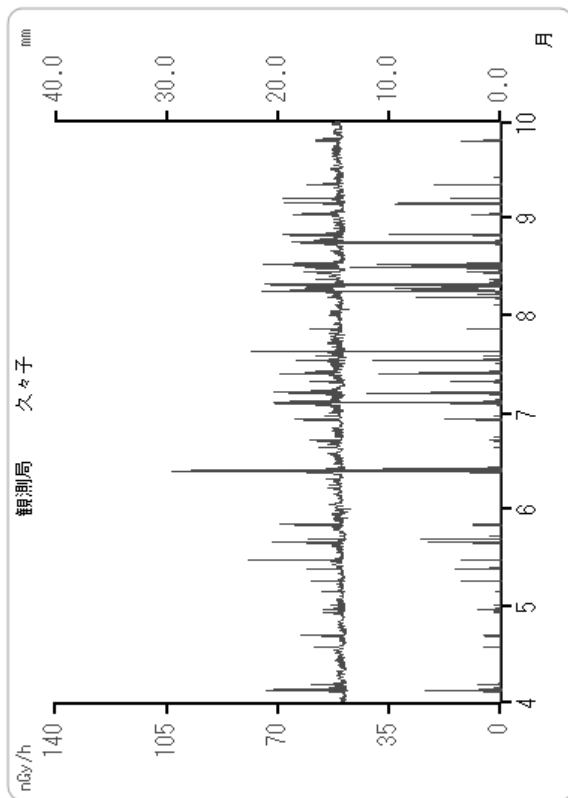


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

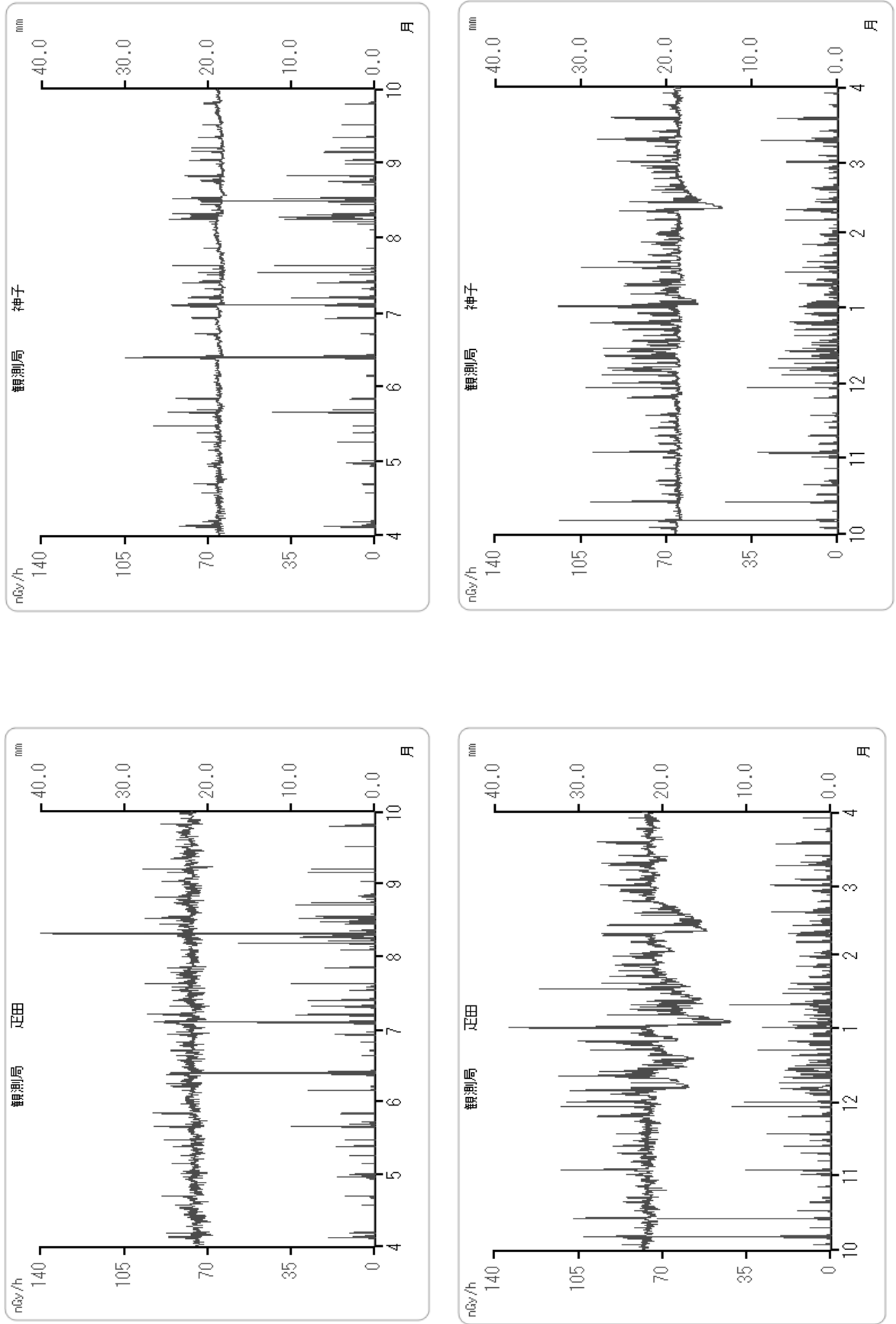


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月～2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

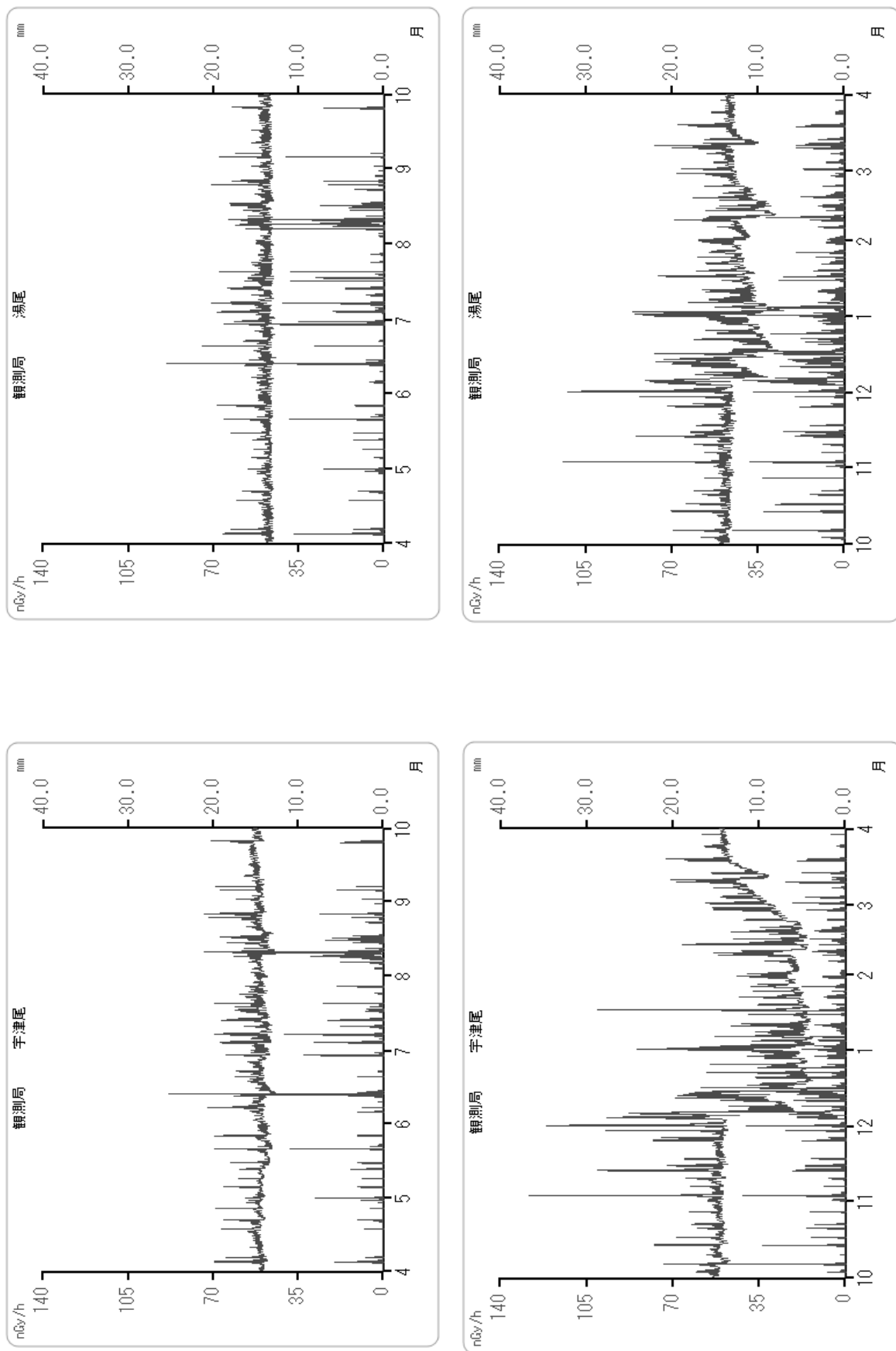


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月～2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

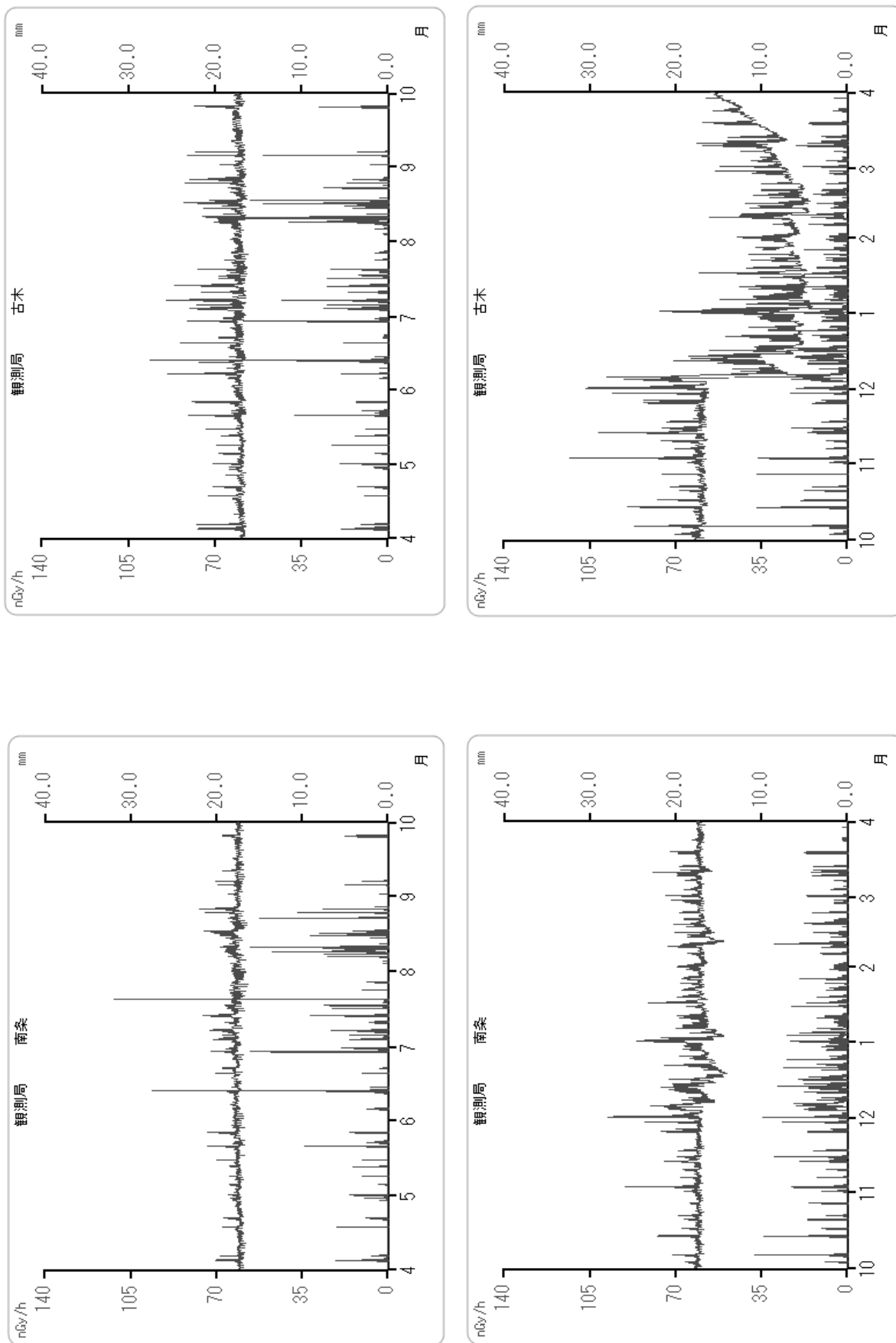




図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月～2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

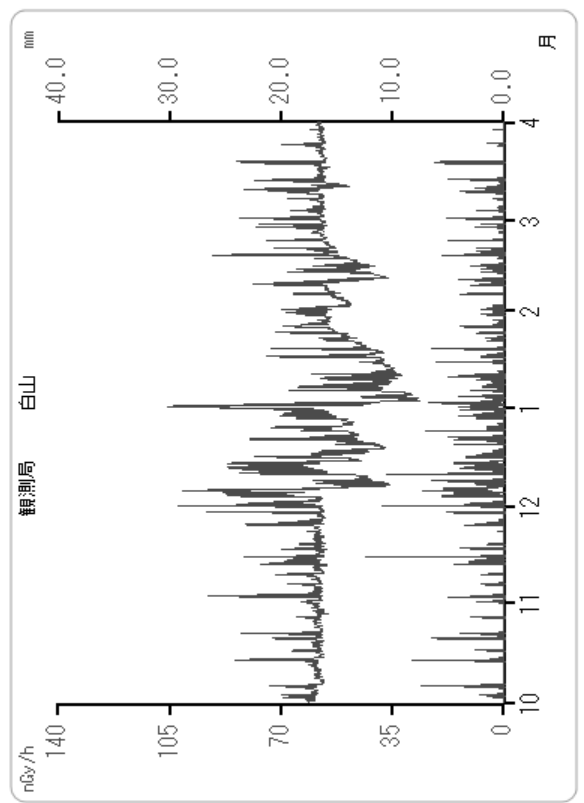
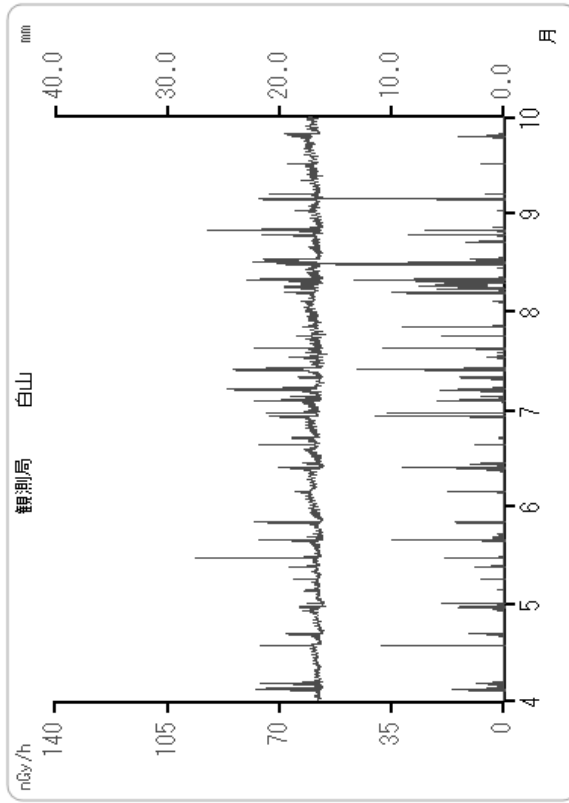
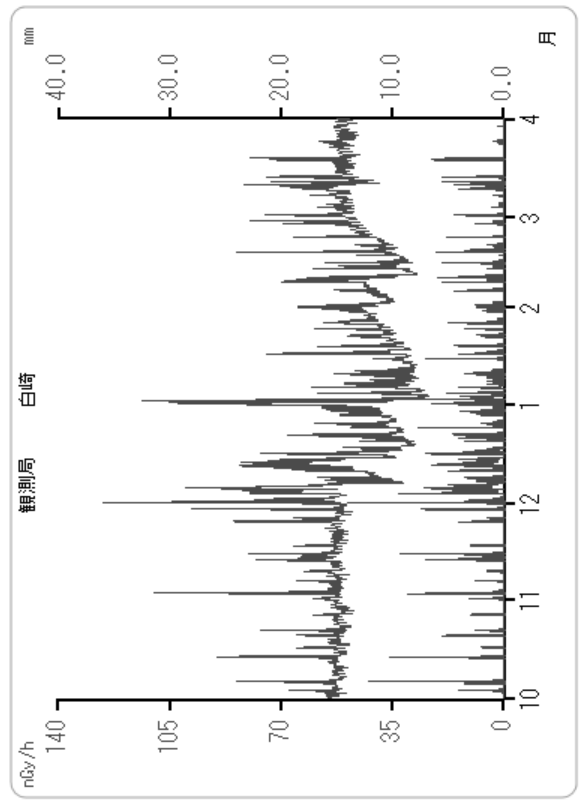
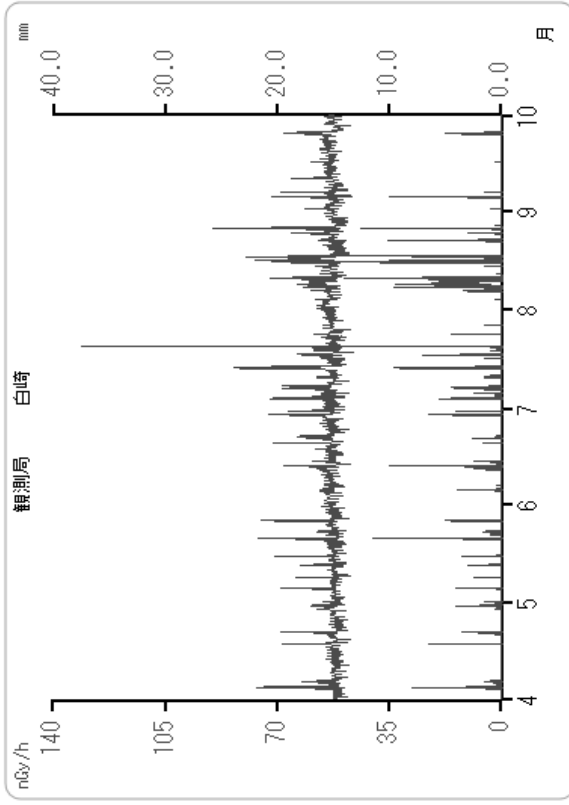


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

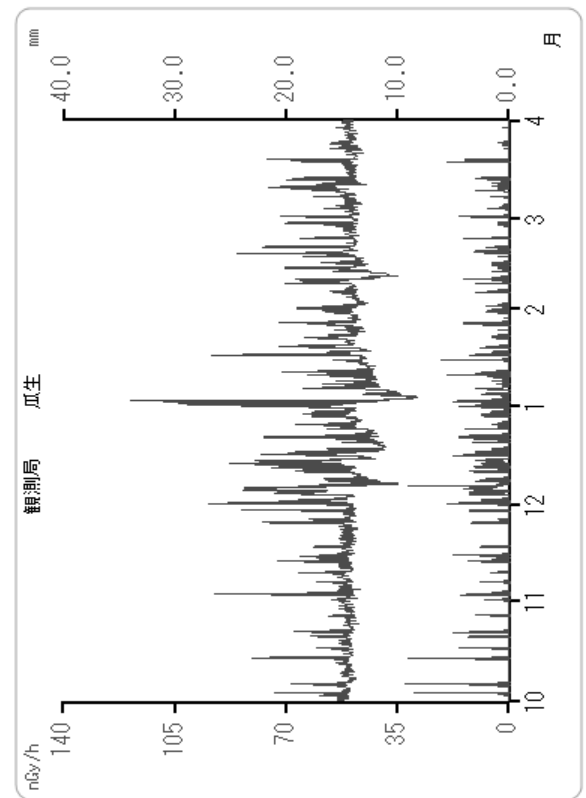
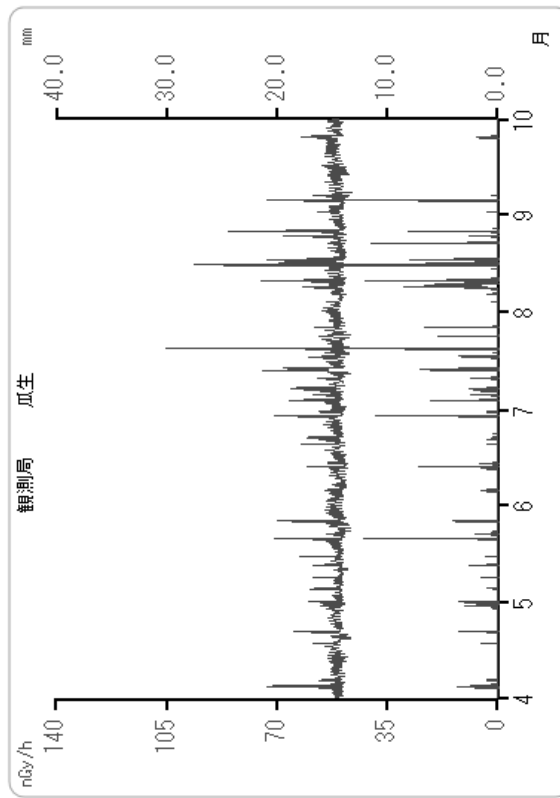
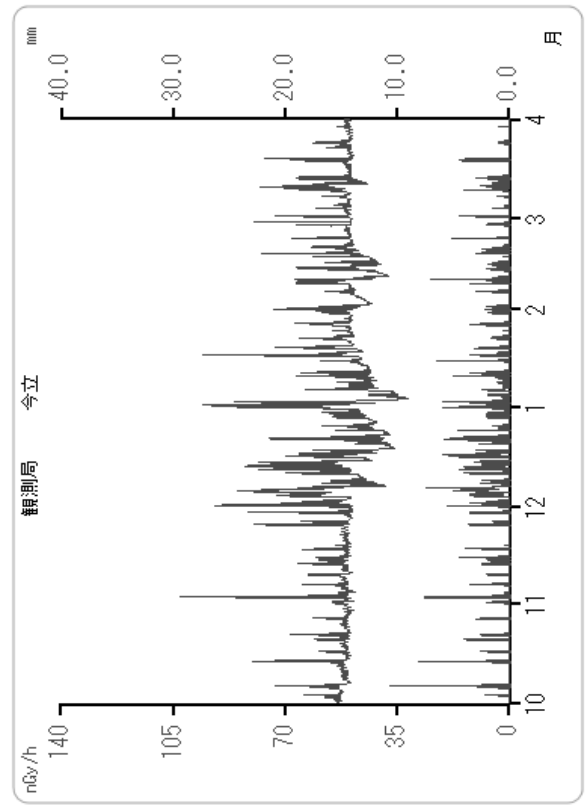
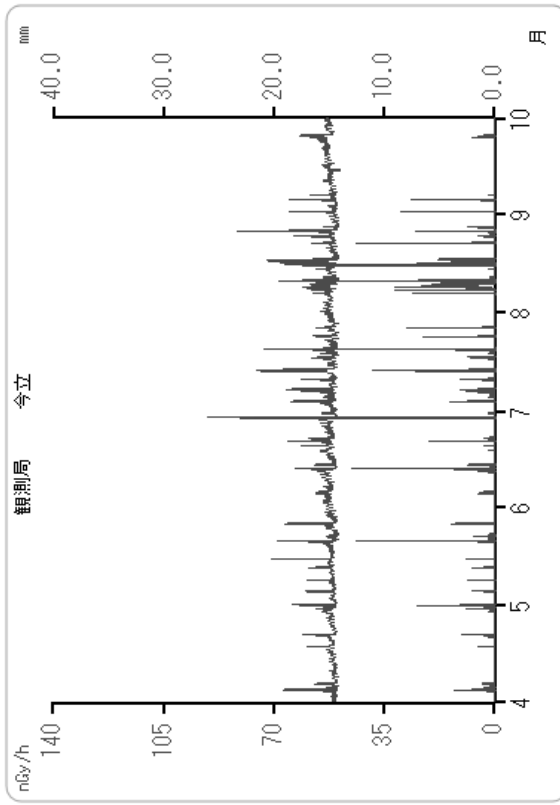


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

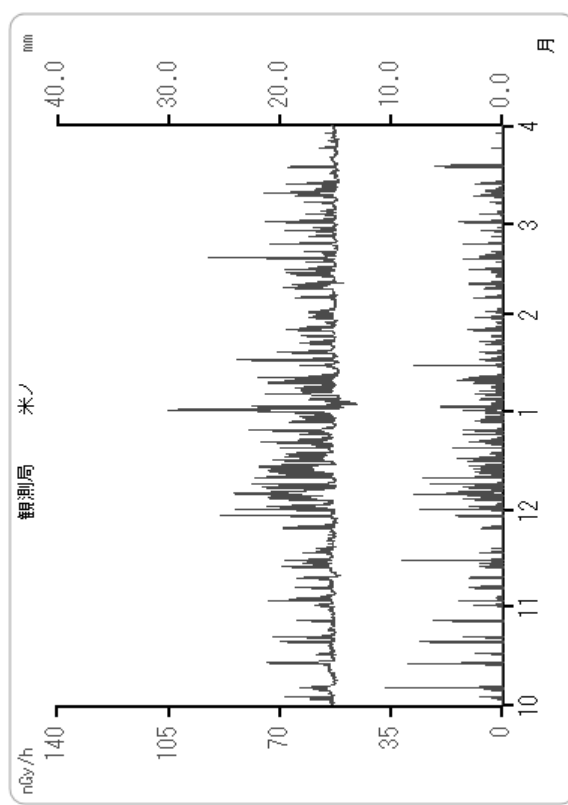
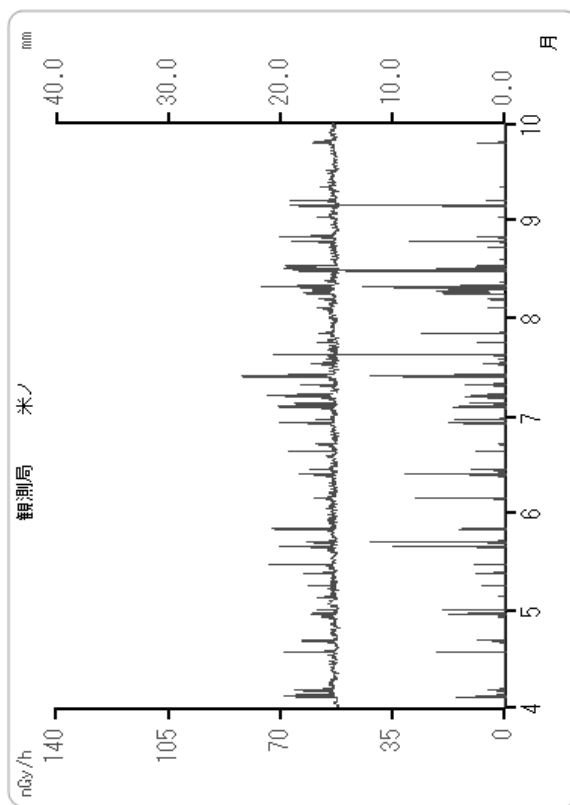
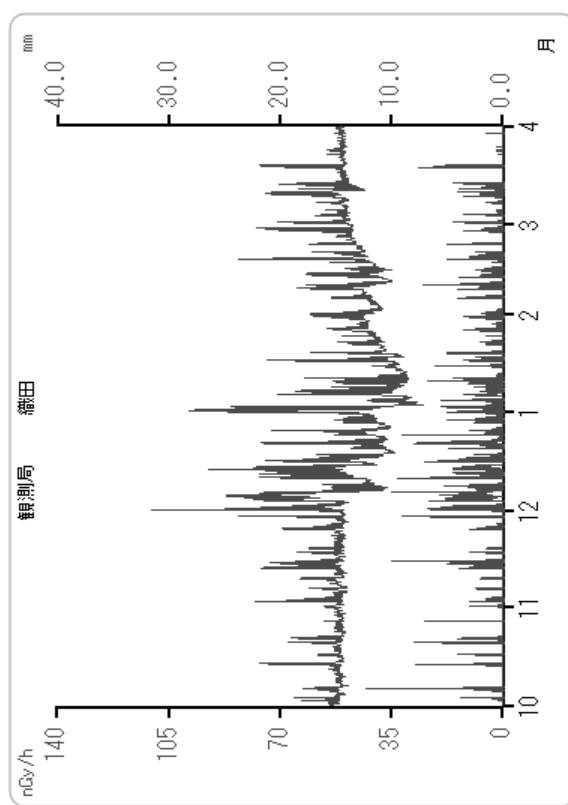
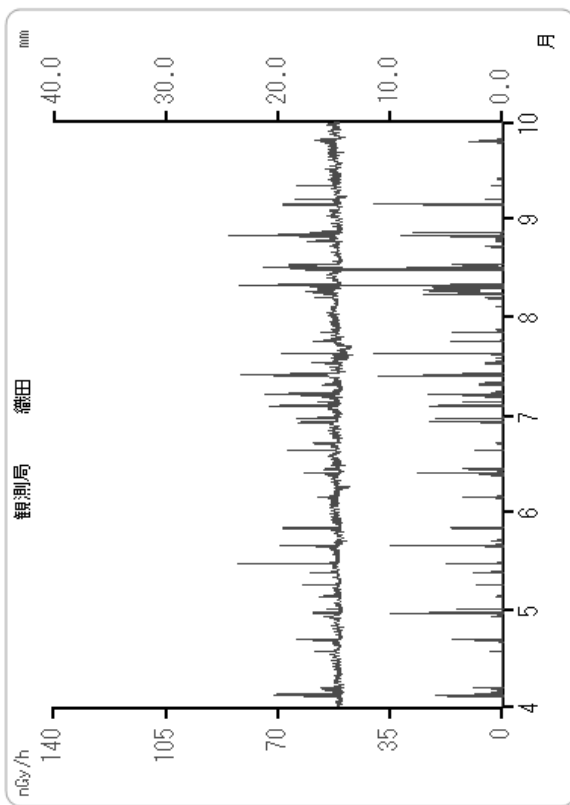


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

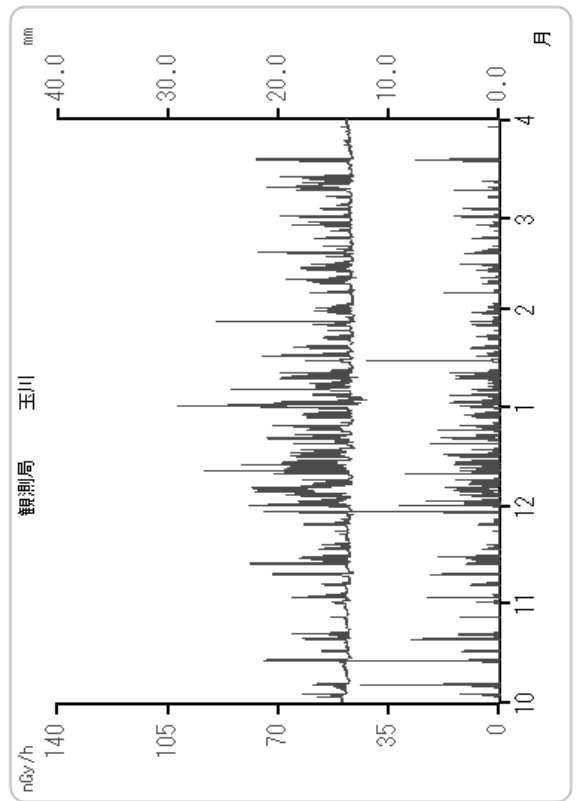
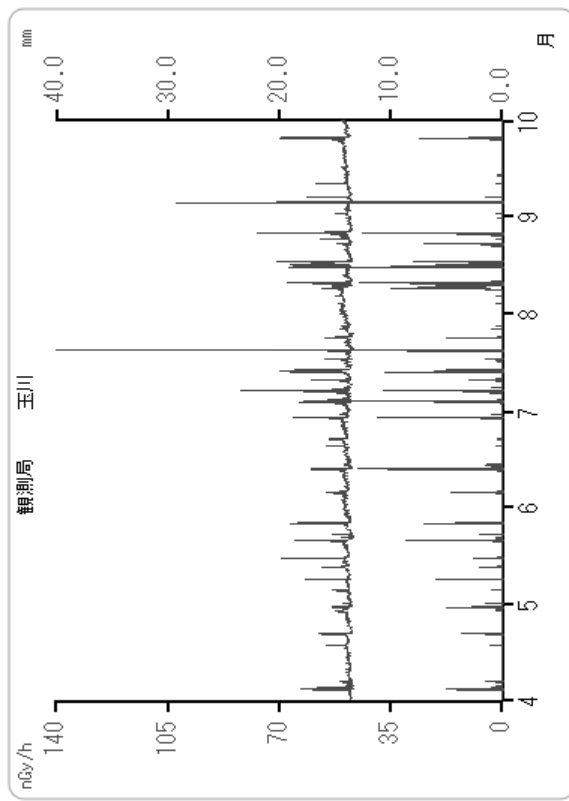
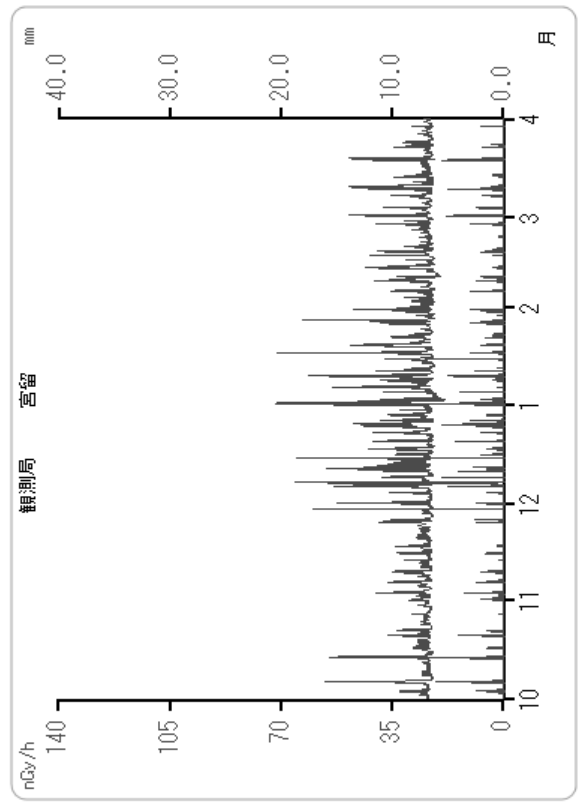
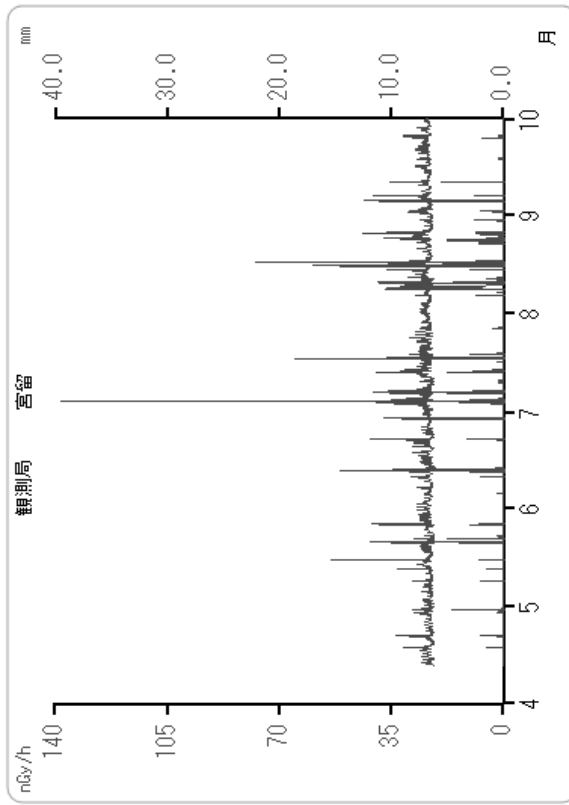


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月～2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

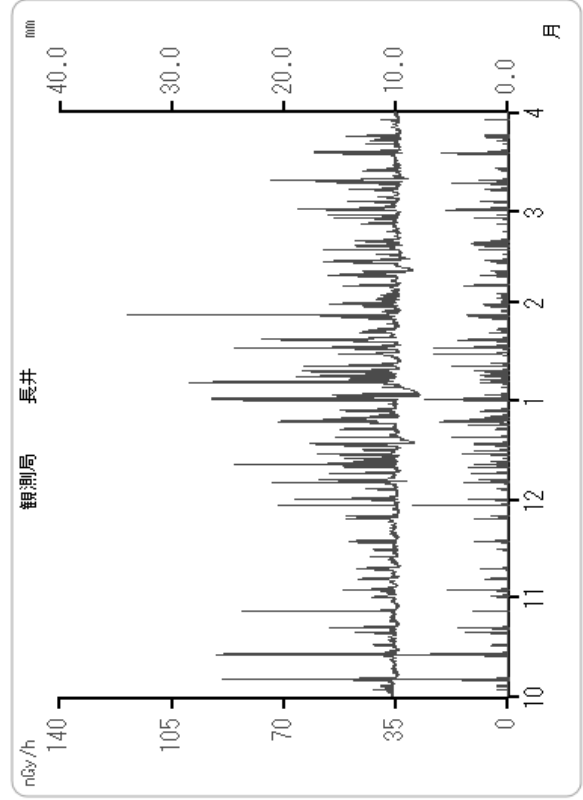
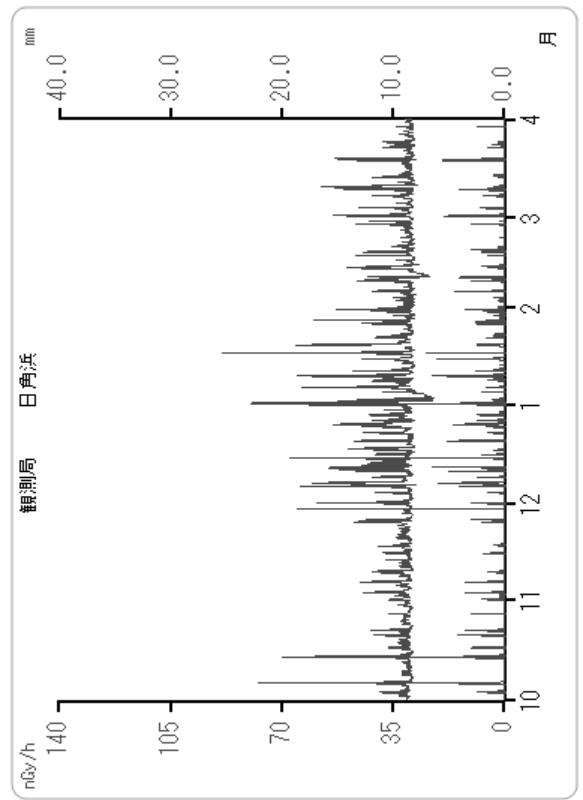
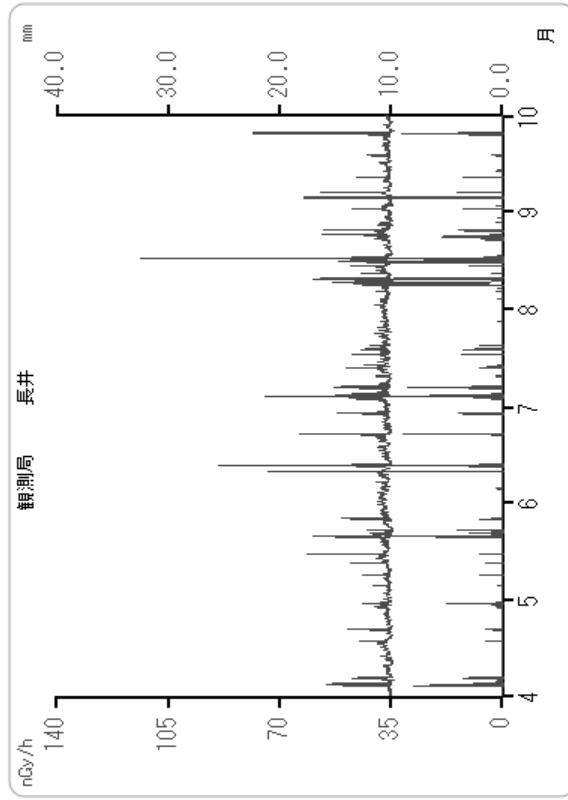
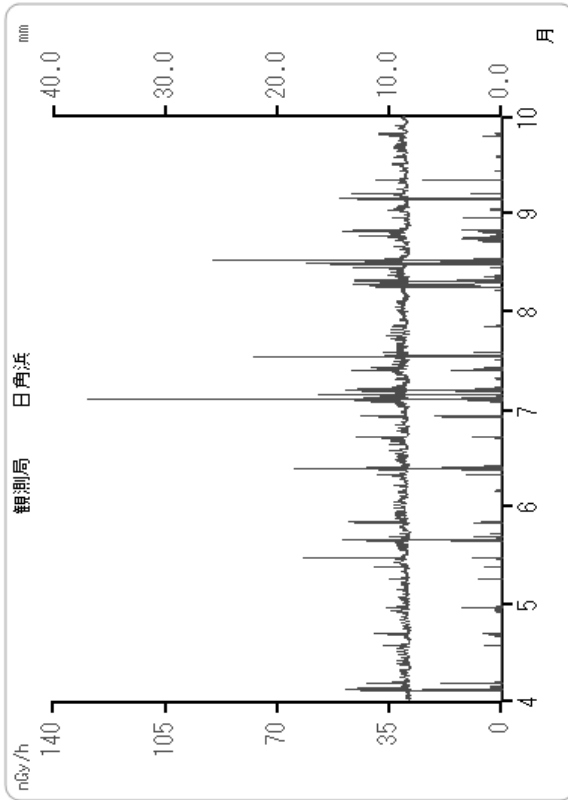


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月～2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

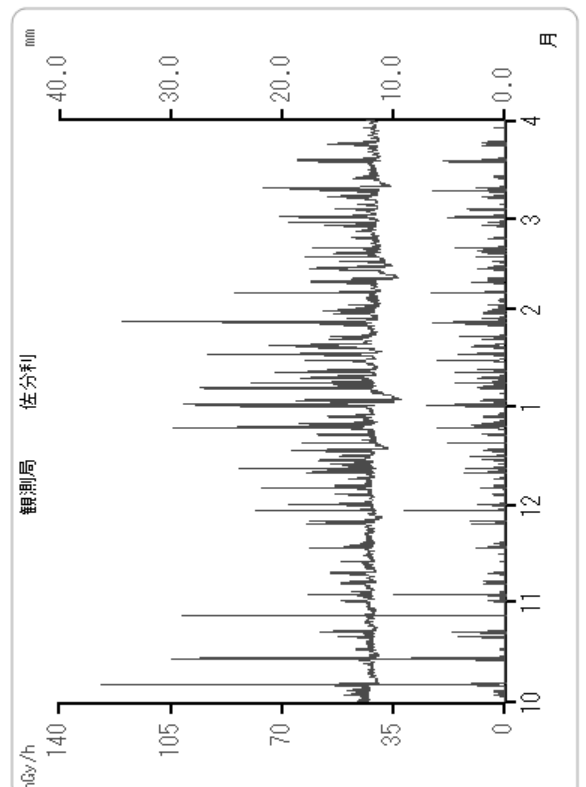
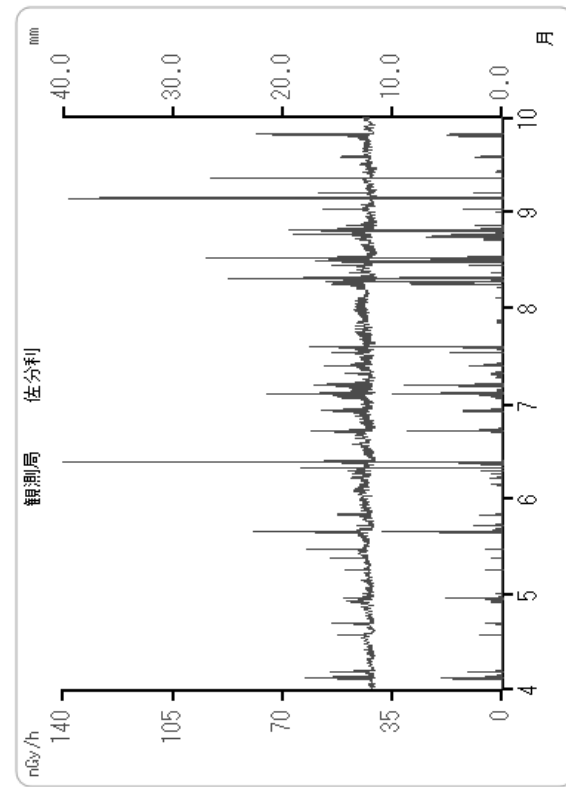
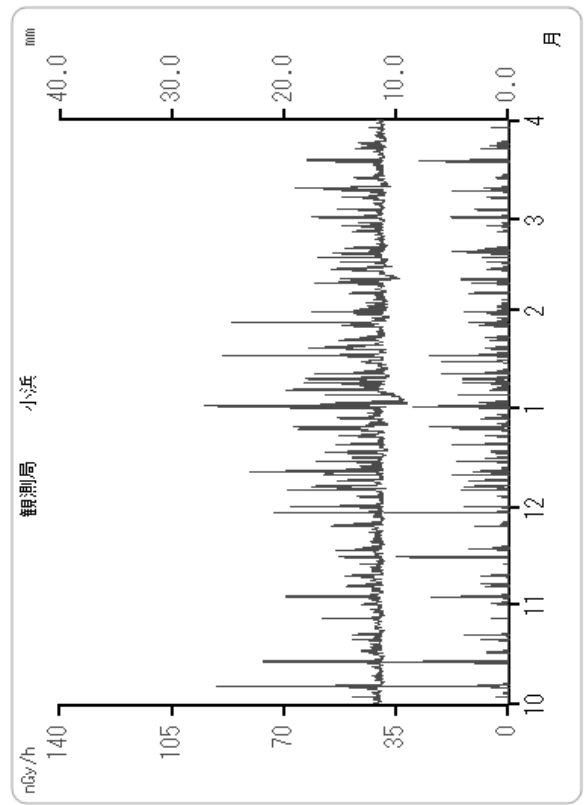
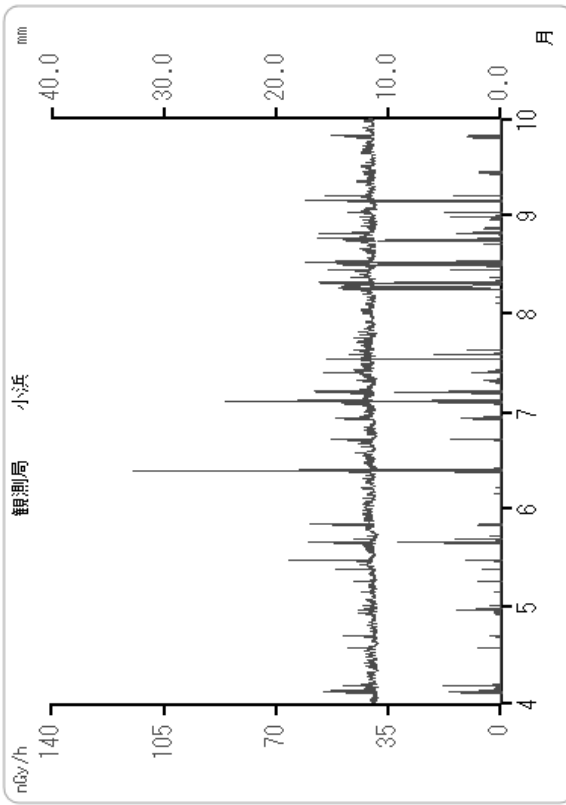


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月～2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

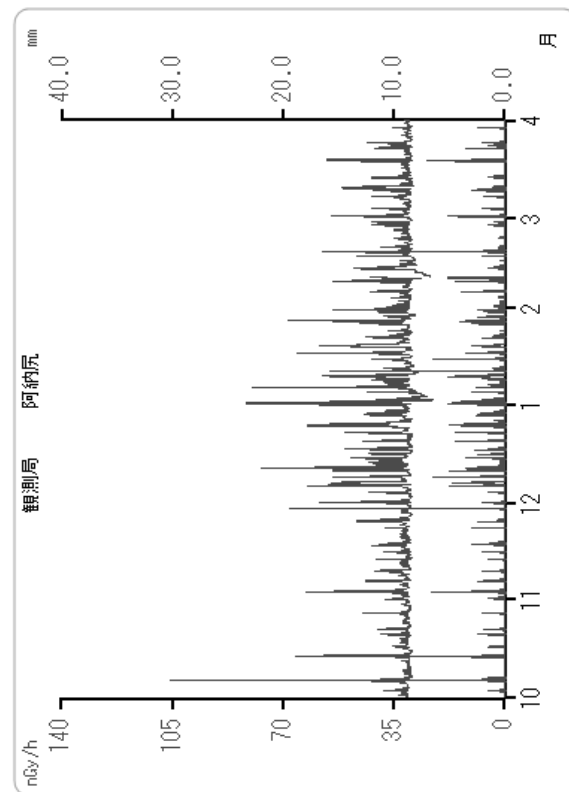
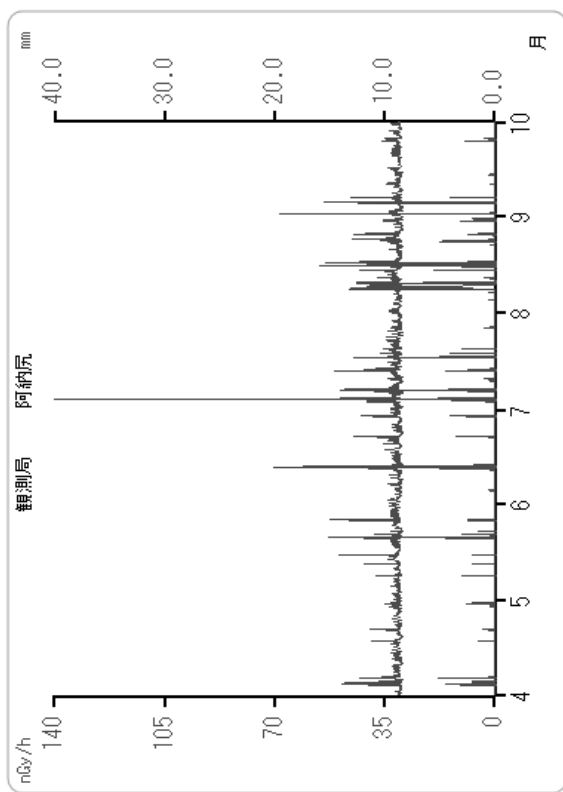
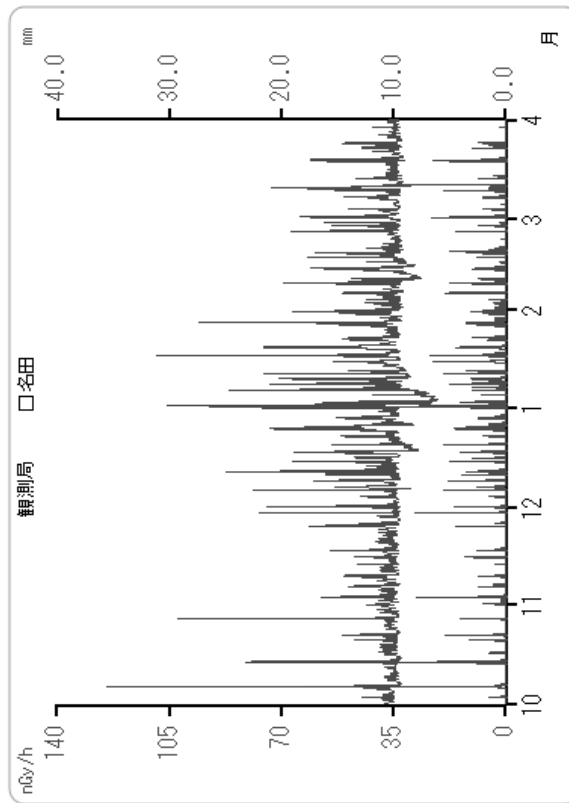
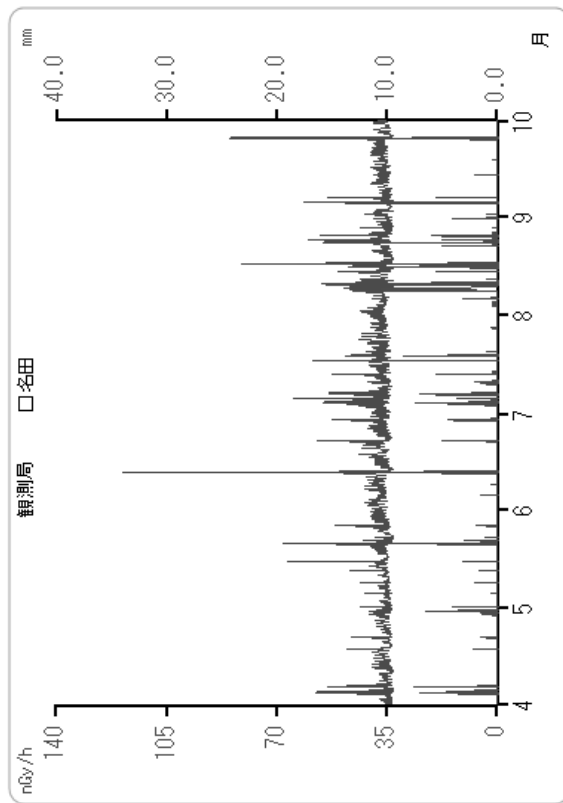


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月～2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

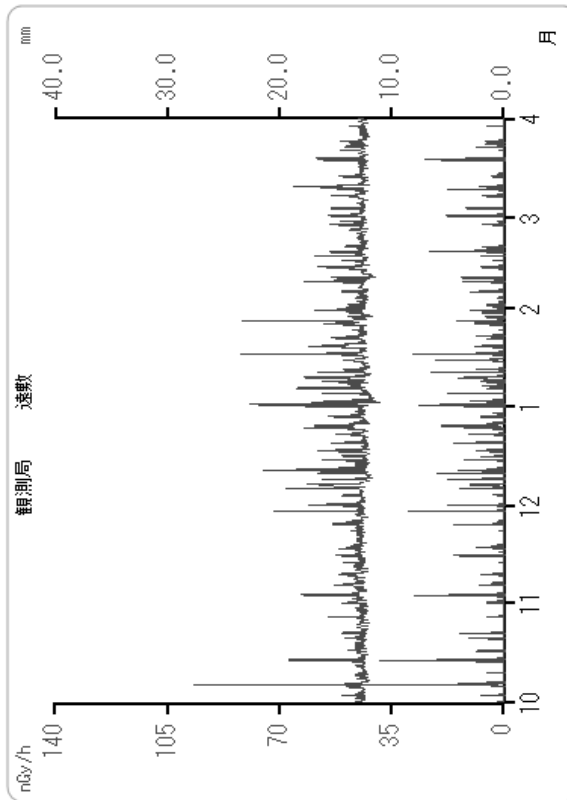
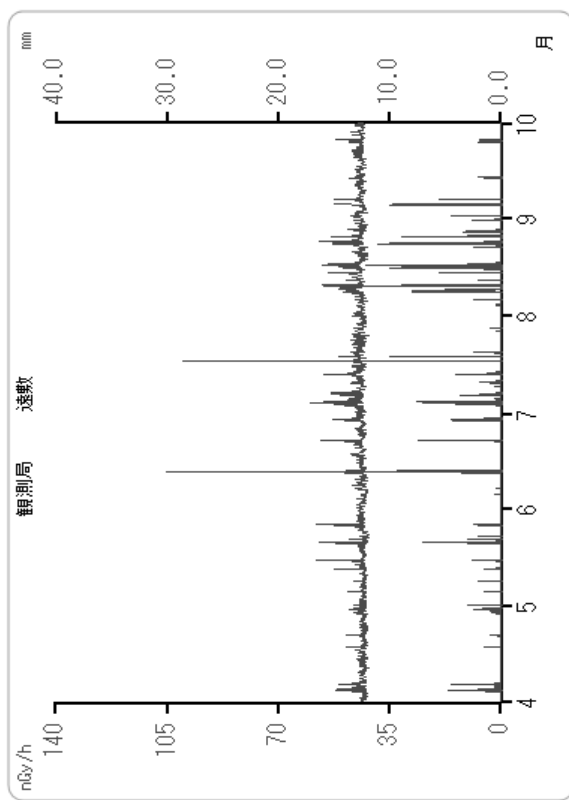
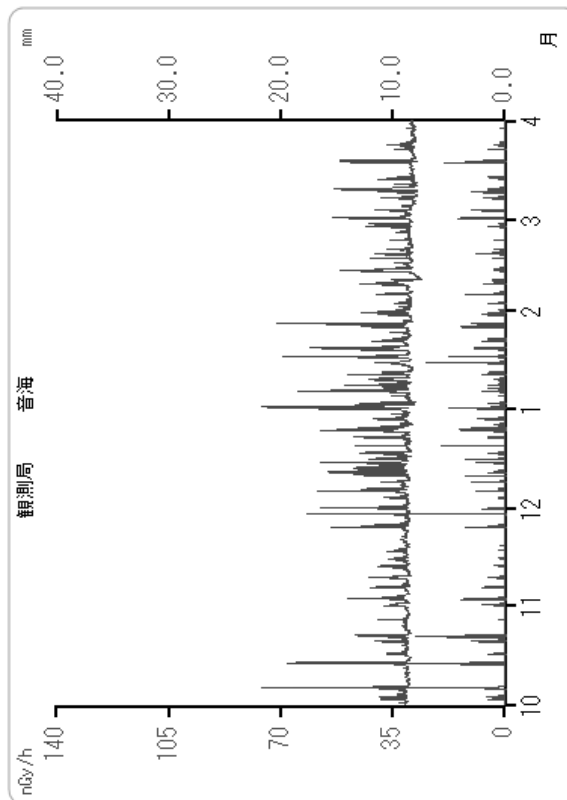
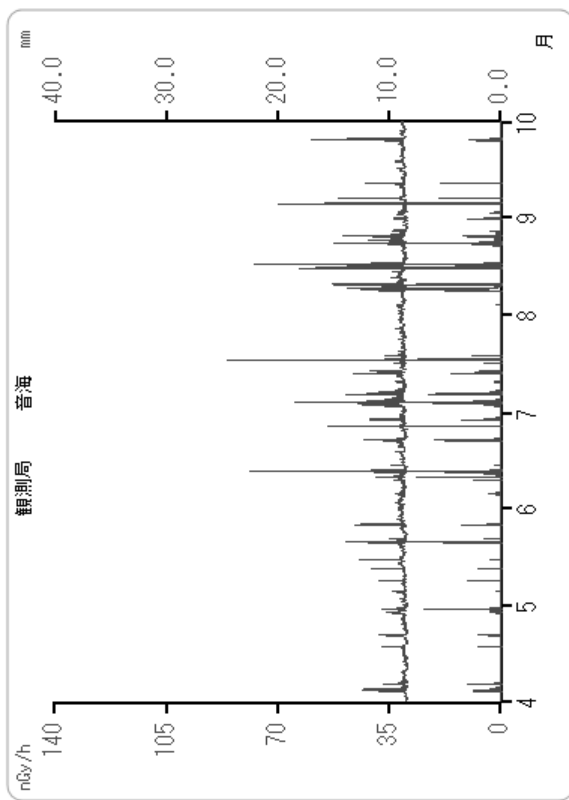




図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

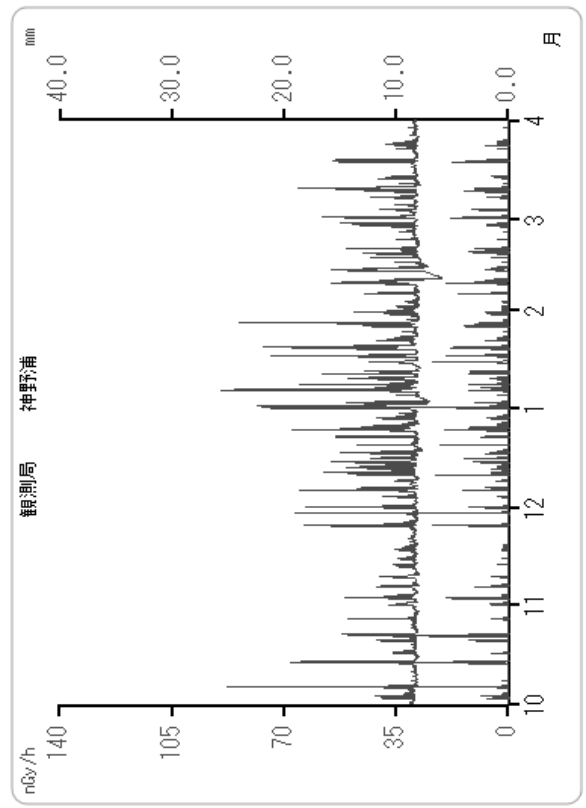
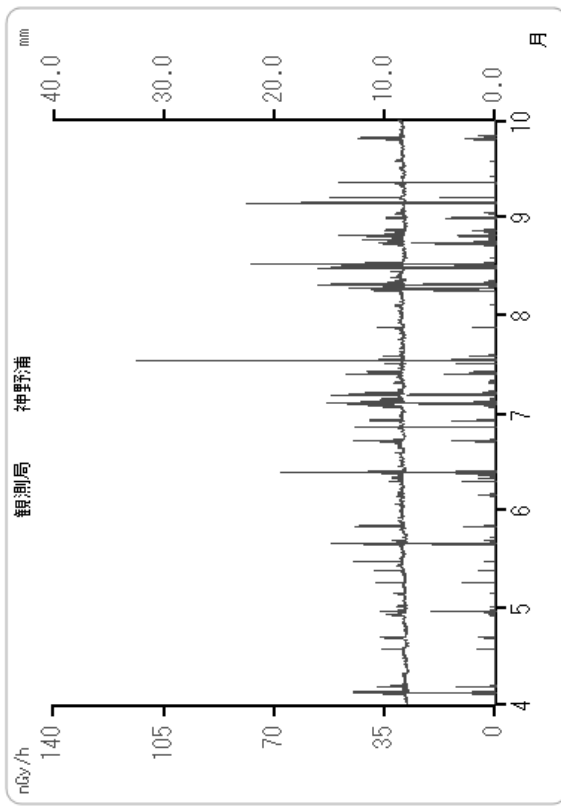
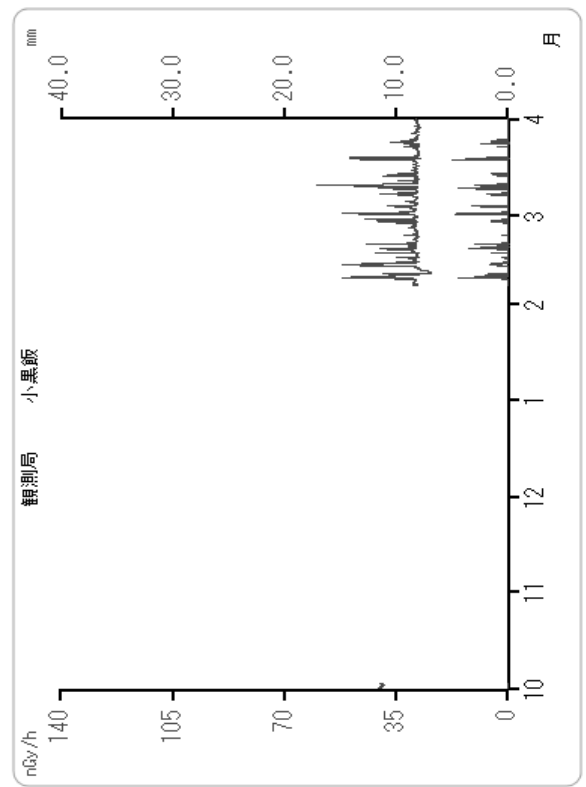
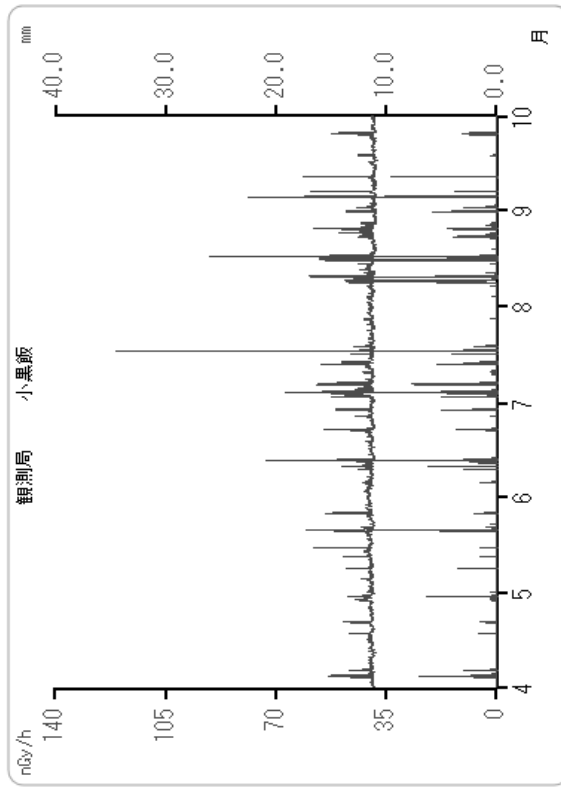


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

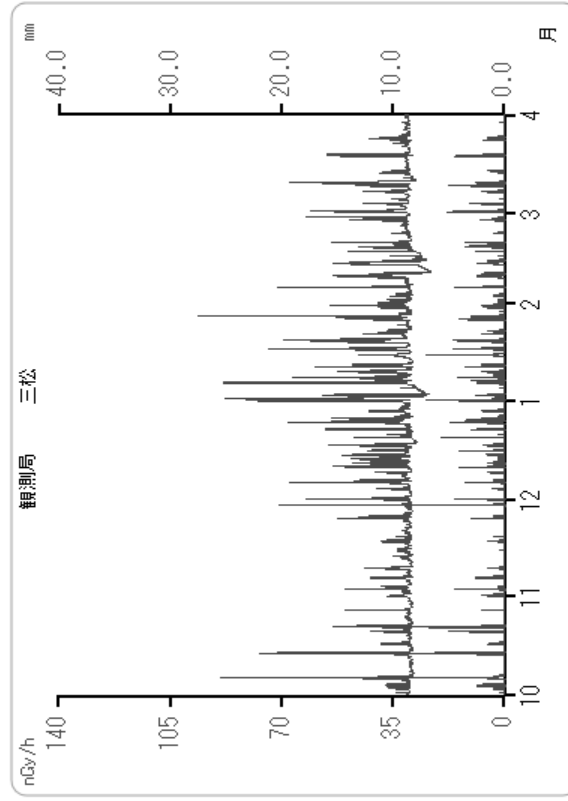
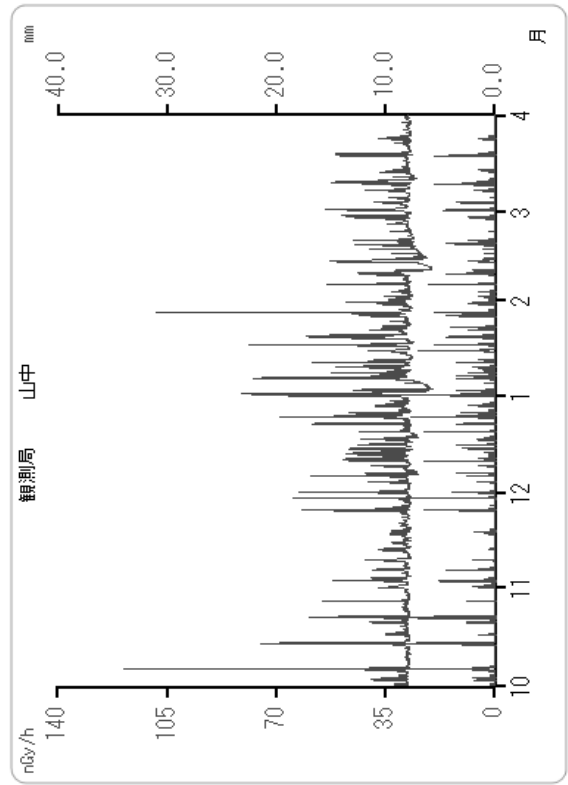
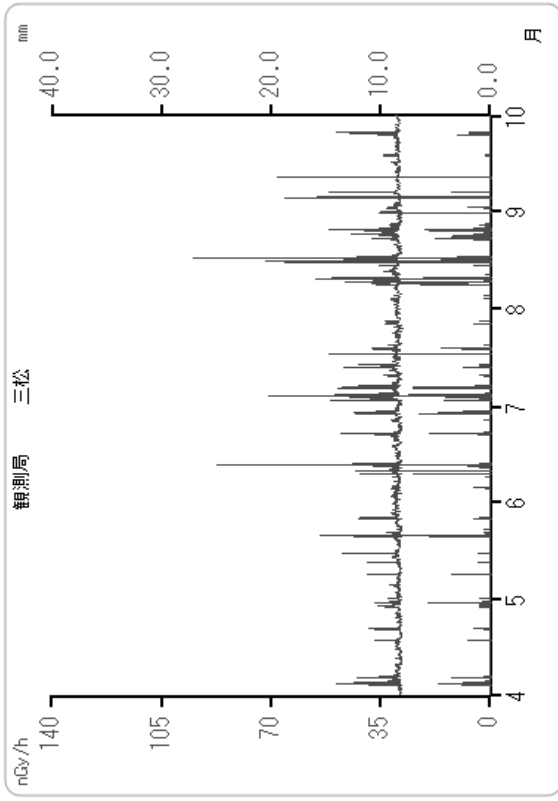
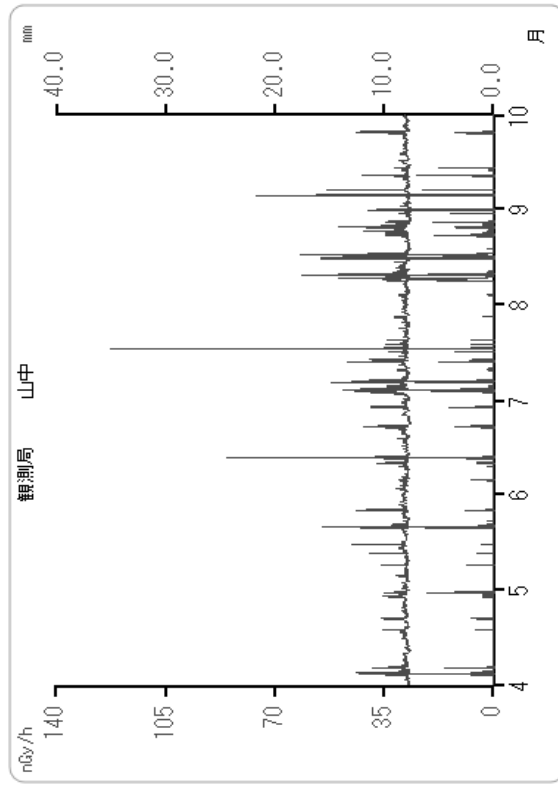


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月～2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

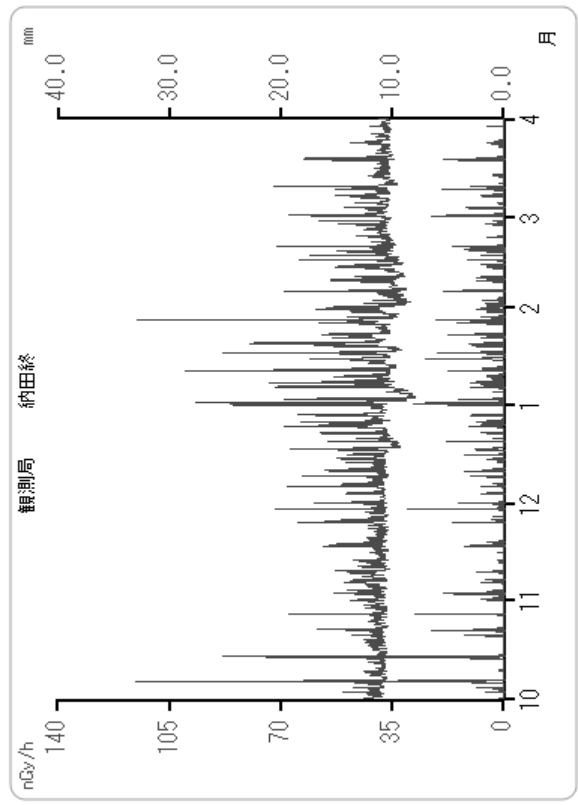
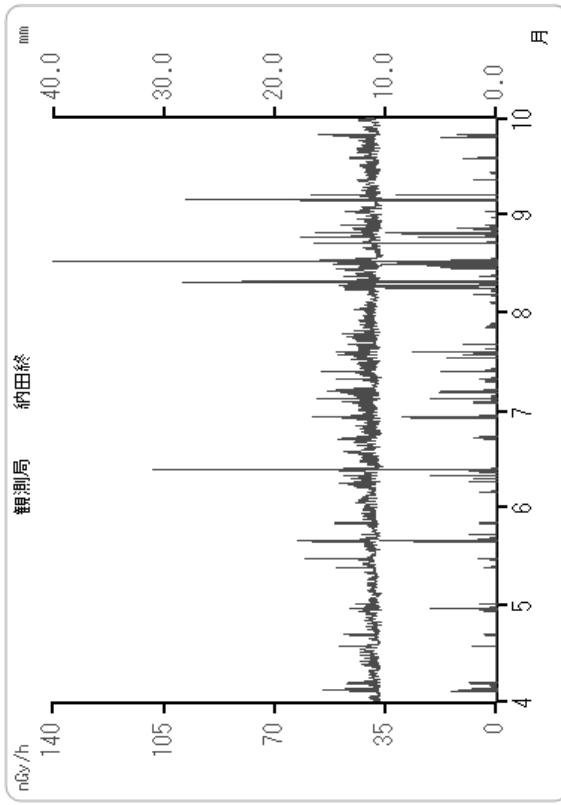
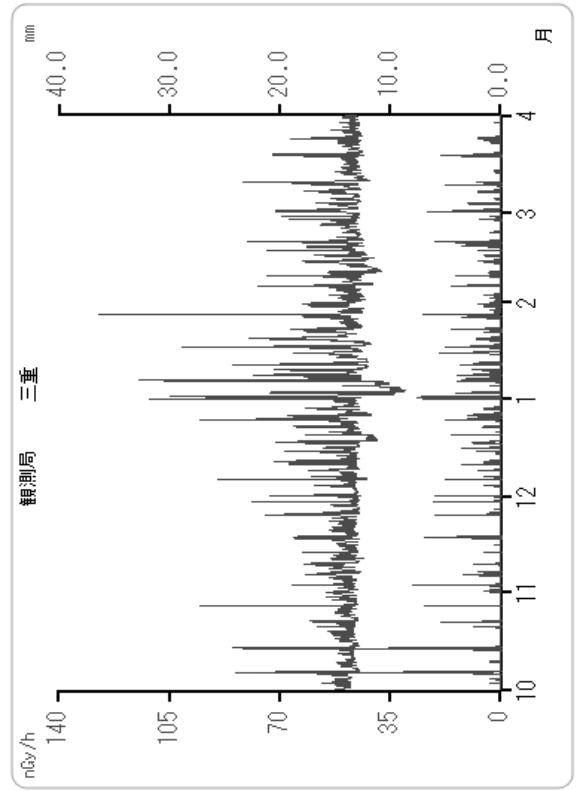
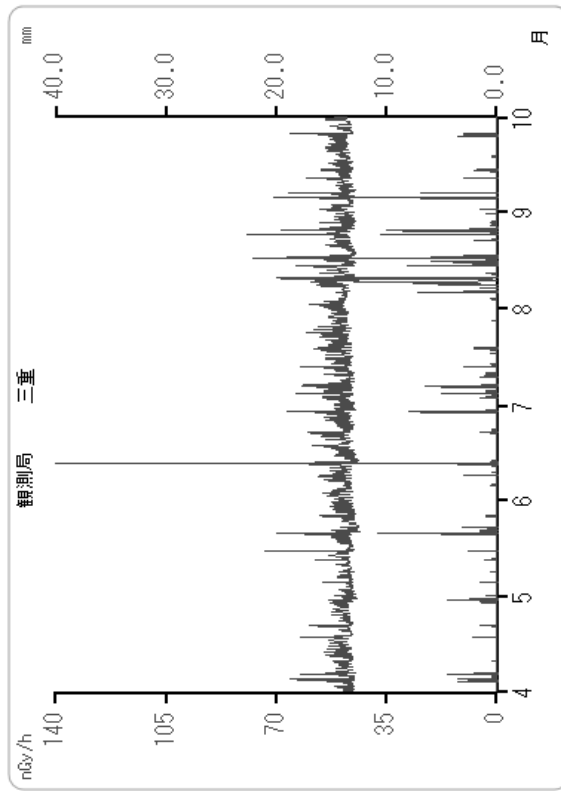


図4. 1. 1 空間線量率と降雨量の測定結果 (2014年4月~2015年3月) 上段：線量率 下段：降雨量

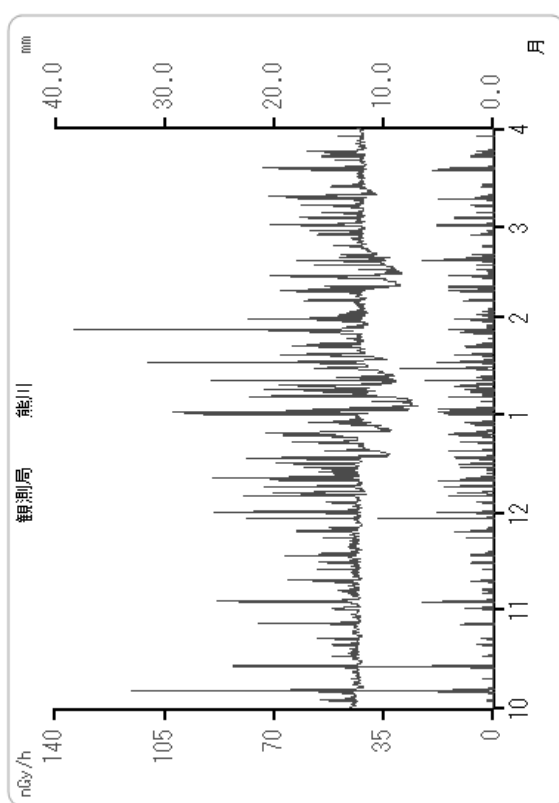
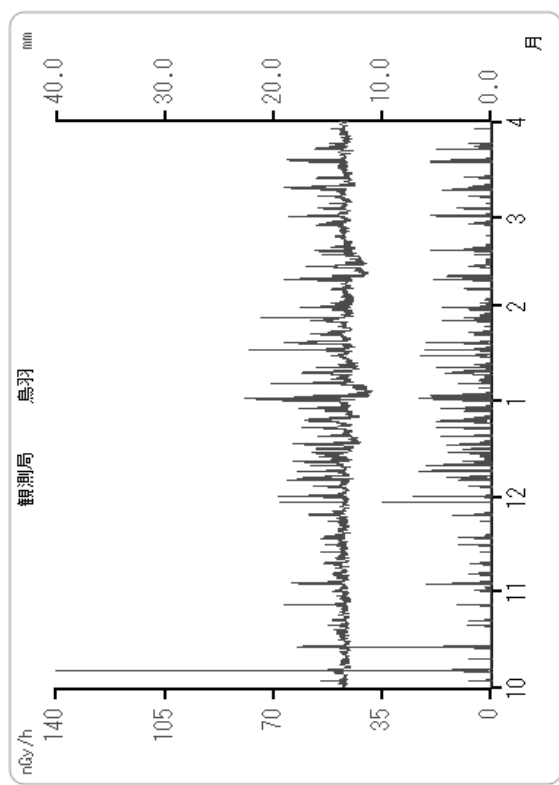
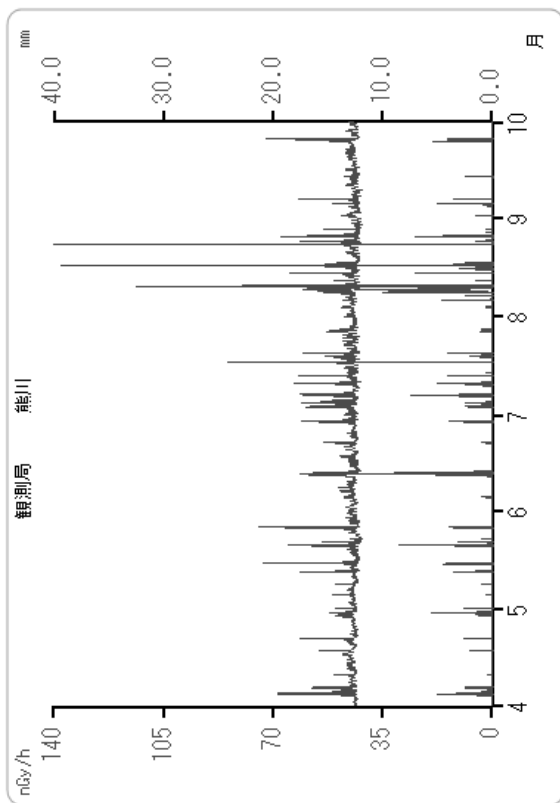
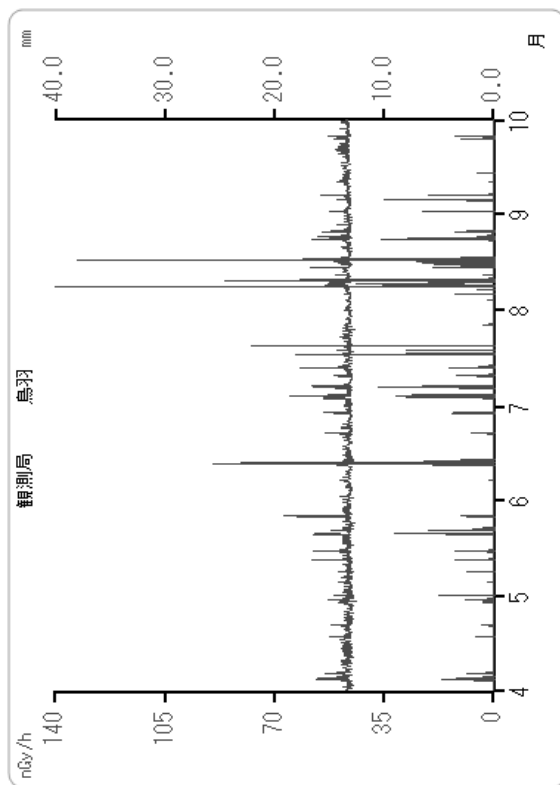
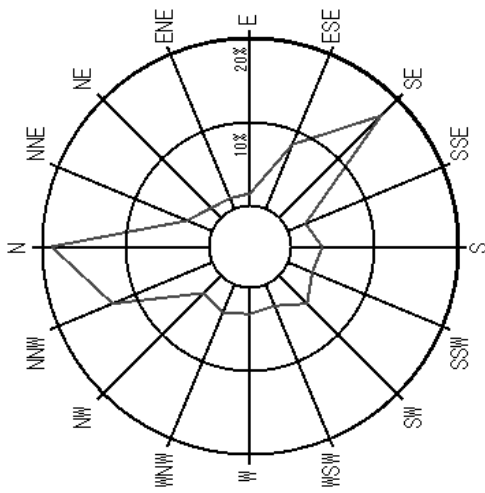


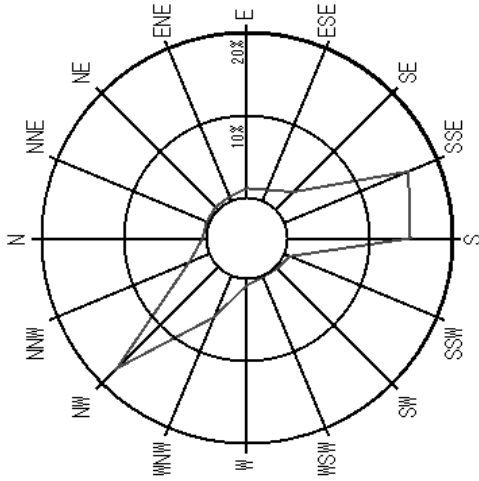
図4. 1. 2 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア

立石観測局



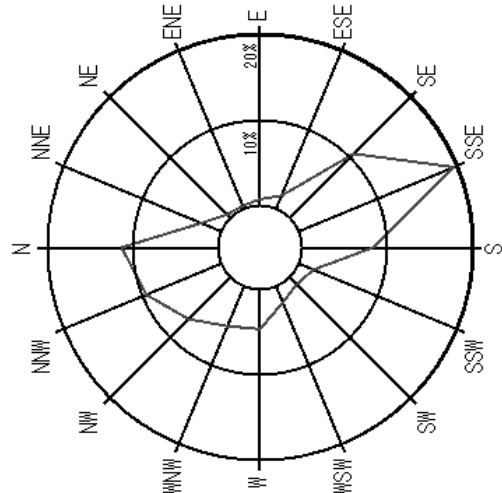
時間数	8760		
データ数	8697		
風向	出現回数	全体の割合	平均風速
		%	m/s
NNE	278	3.2	2.3
NE	142	1.6	2.3
ENE	116	1.3	2.2
E	124	1.4	2.5
ESE	721	8.3	4.7
SE	1506	17.3	4.1
SSE	191	2.2	2.0
S	318	3.7	1.2
SSW	273	3.1	0.8
SW	407	4.7	0.7
WSW	232	2.7	0.7
W	270	3.1	0.8
WNW	317	3.6	0.9
NW	253	2.9	1.1
NNW	1119	12.8	3.0
N	1641	18.9	3.3
CALM	789	9.1	

浦底観測局



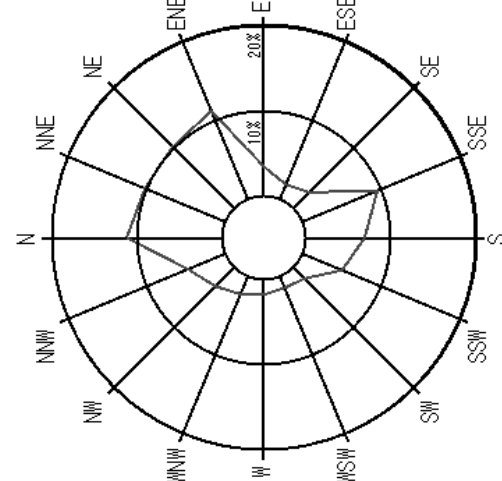
時間数	8760		
データ数	5564		
風向	出現回数	全体の割合	平均風速
		%	m/s
NNE	16	0.3	0.7
NE	23	0.4	0.8
ENE	29	0.5	1.0
E	62	1.1	0.9
ESE	76	1.4	1.1
SE	168	3.0	1.8
SSE	309	16.3	4.3
S	828	14.9	3.0
SSW	40	0.7	1.0
SW	13	0.2	0.7
WSW	3	0.1	0.8
W	37	0.7	0.6
WNW	302	5.4	1.0
NW	968	17.4	1.4
NNW	146	2.6	0.9
N	24	0.4	0.7
CALM	1920	34.5	

敦賀観測局



時間数	8760		
データ数	8754		
風向	出現回数	全体の割合	平均風速
		%	m/s
NNE	219	2.5	1.7
NE	48	0.5	1.3
ENE	23	0.3	1.0
E	57	0.7	1.1
ESE	140	1.6	1.3
SE	924	10.6	2.2
SSE	1723	19.7	2.1
S	724	8.3	1.5
SSW	154	1.8	0.8
SW	100	1.1	0.8
WSW	179	2.0	1.5
W	402	4.6	2.6
WNW	438	5.0	2.6
NW	606	6.9	2.2
NNW	828	9.5	2.5
N	990	11.3	2.1
CALM	1199	13.7	

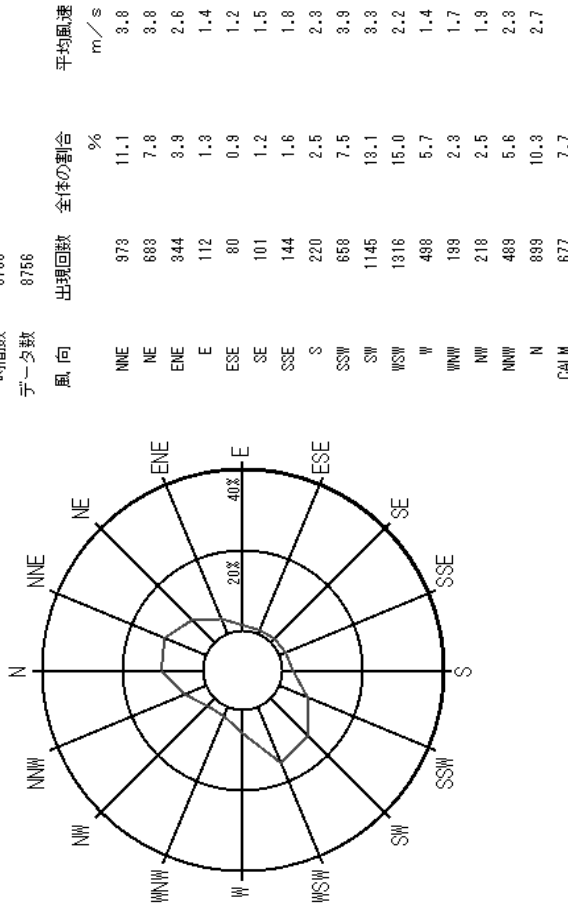
東郷観測局



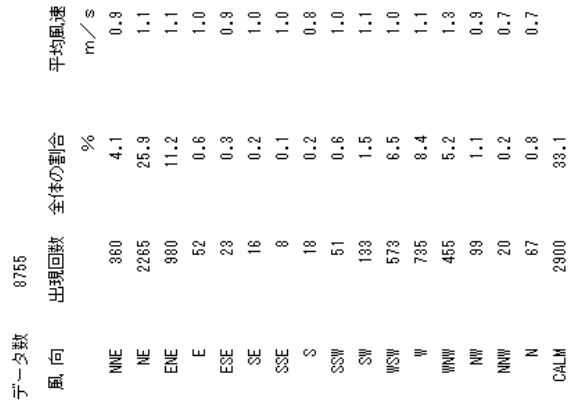
時間数	8760		
データ数	8766		
風向	出現回数	全体の割合	平均風速
		%	m/s
NNE	896	10.2	2.1
NE	892	10.2	1.3
ENE	977	11.2	1.0
E	300	3.4	0.8
ESE	159	1.8	0.9
SE	225	2.6	1.6
SSE	829	9.5	3.4
S	604	6.9	2.8
SSW	484	5.0	2.4
SW	159	1.8	1.8
WSW	119	1.4	2.0
W	153	1.7	2.5
WNW	194	2.2	2.6
NW	268	3.1	2.4
NNW	411	4.7	2.5
N	977	11.2	3.2
CALM	1159	13.2	

図 4. 1. 2 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア

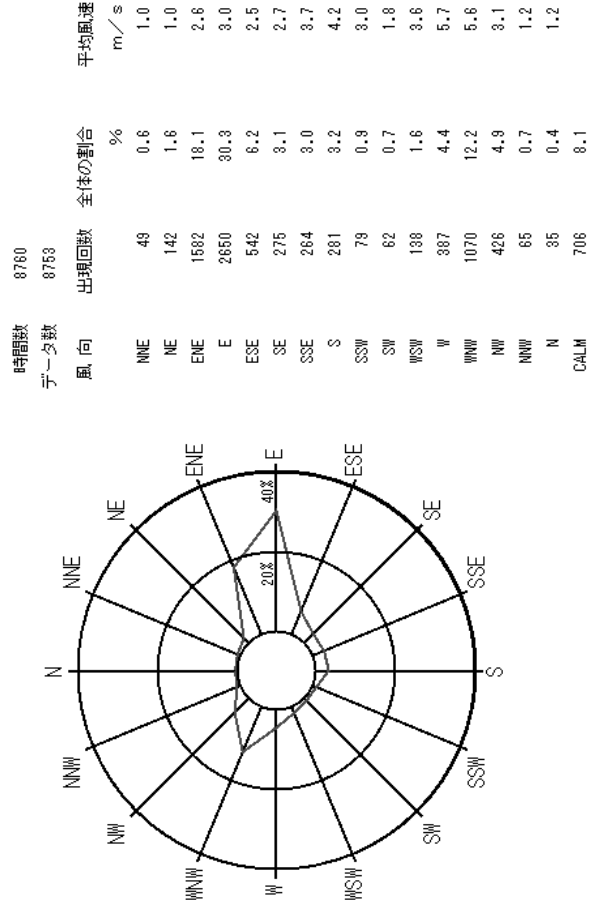
栗野観測局



大良観測局



河野観測局



板取観測局

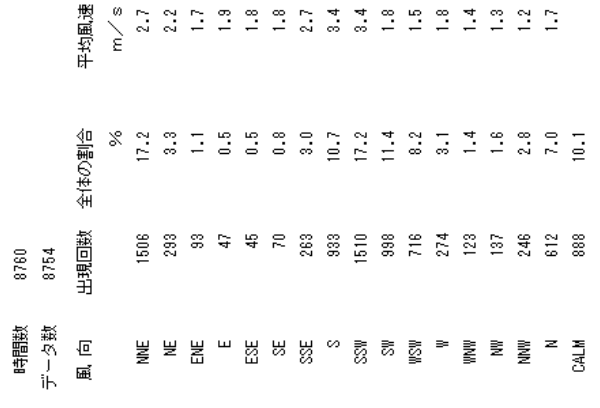
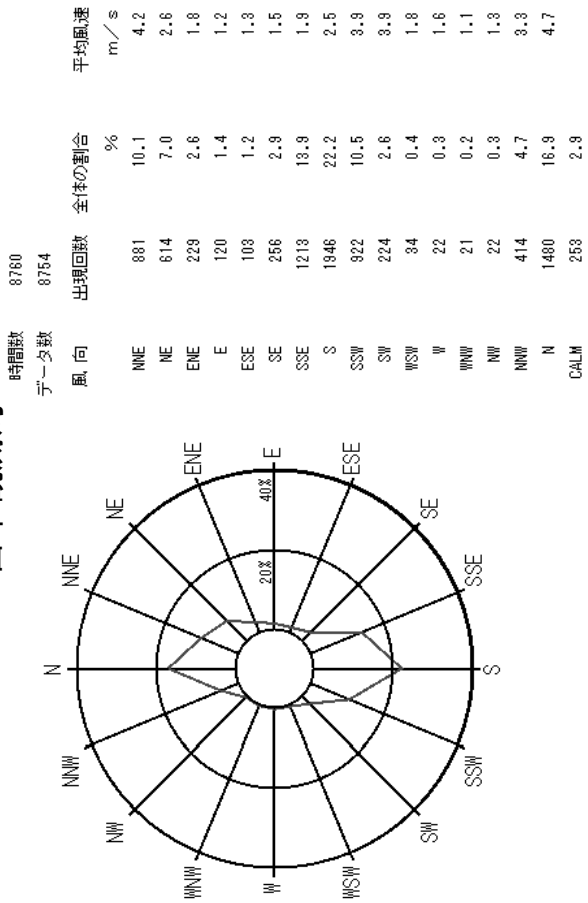
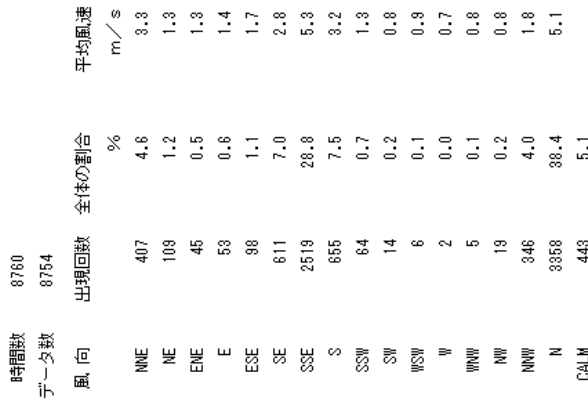


図 4. 1. 2 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア

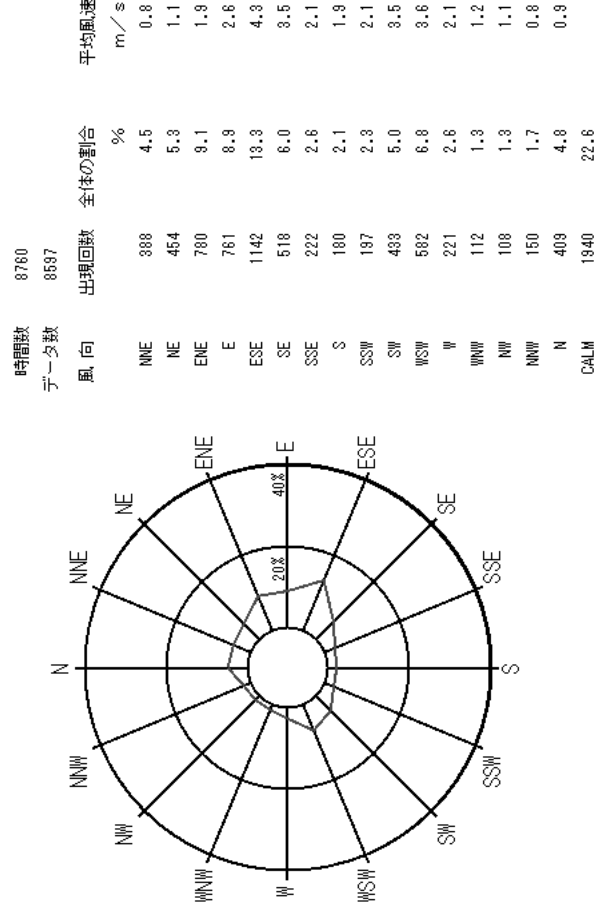
白木観測局



白木岬観測局



丹生観測局



竹波観測局

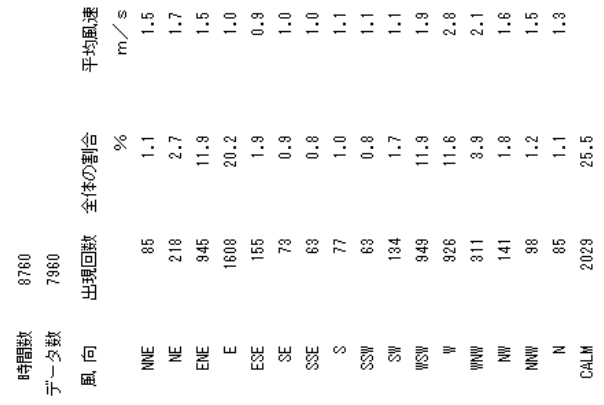
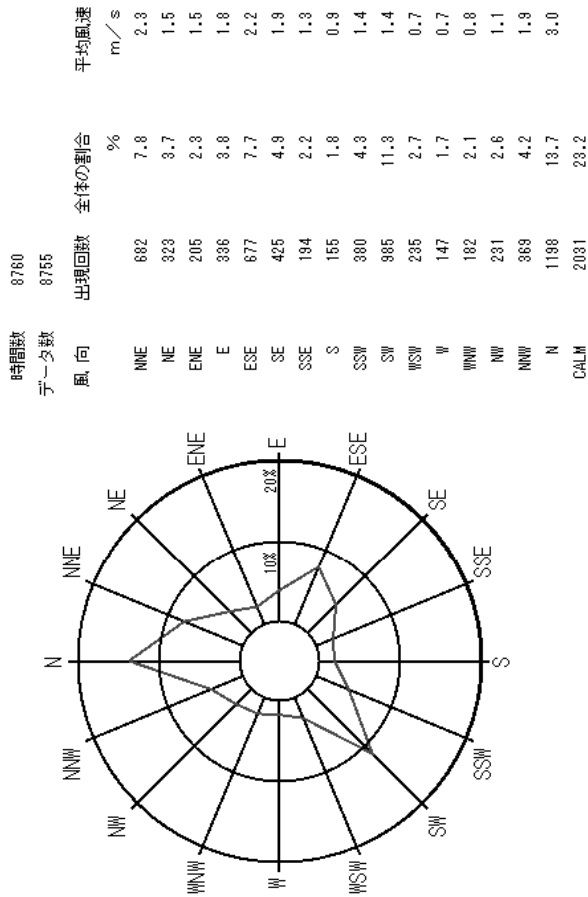
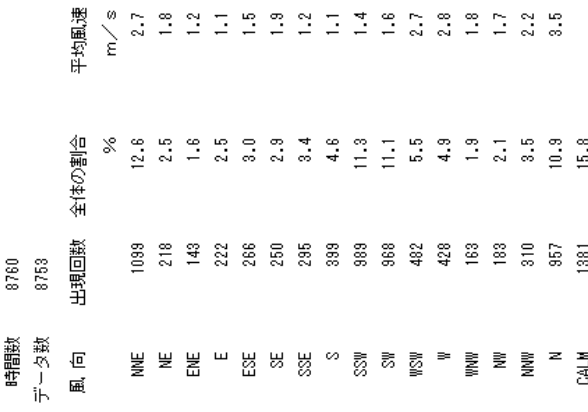


図 4. 1. 2 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア

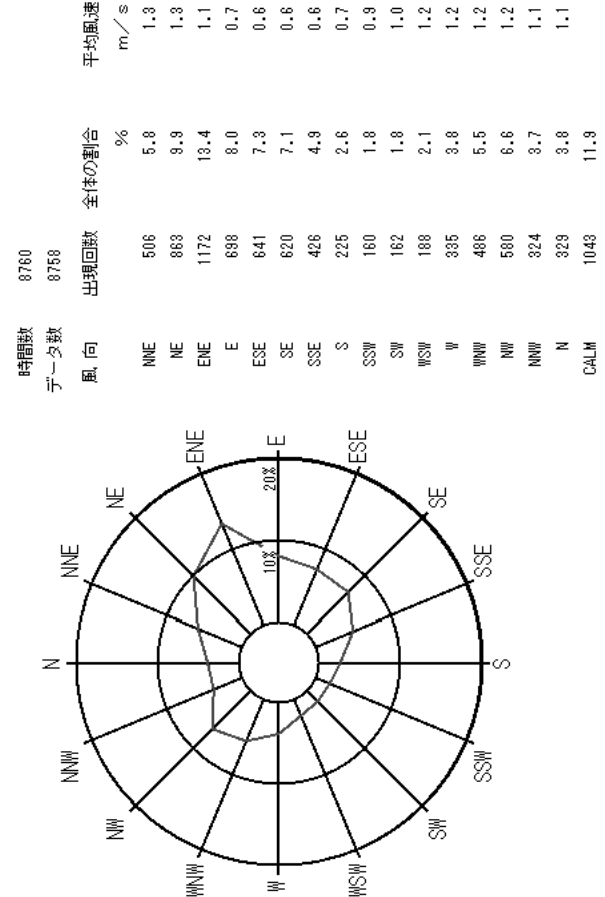
坂尻観測局



久々子観測局



疋田観測局



神子観測局

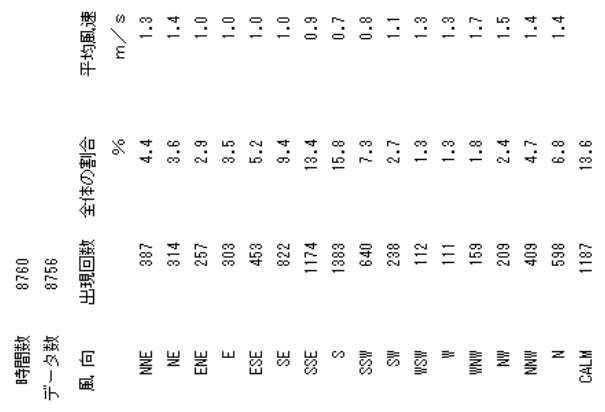
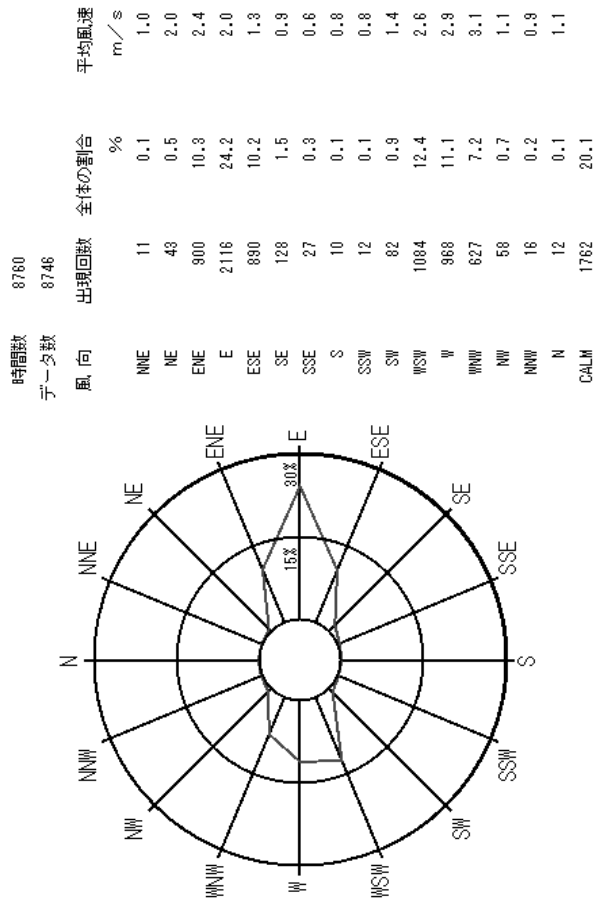


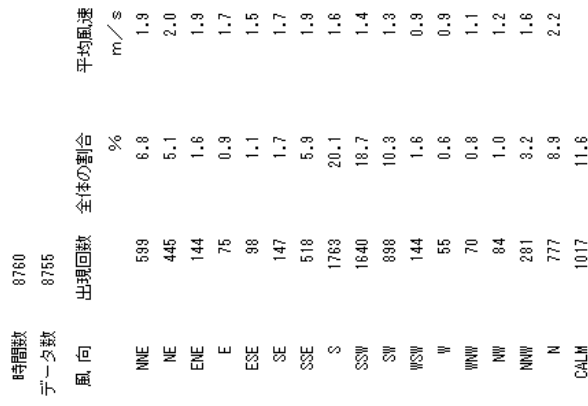


図 4. 1. 2 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア

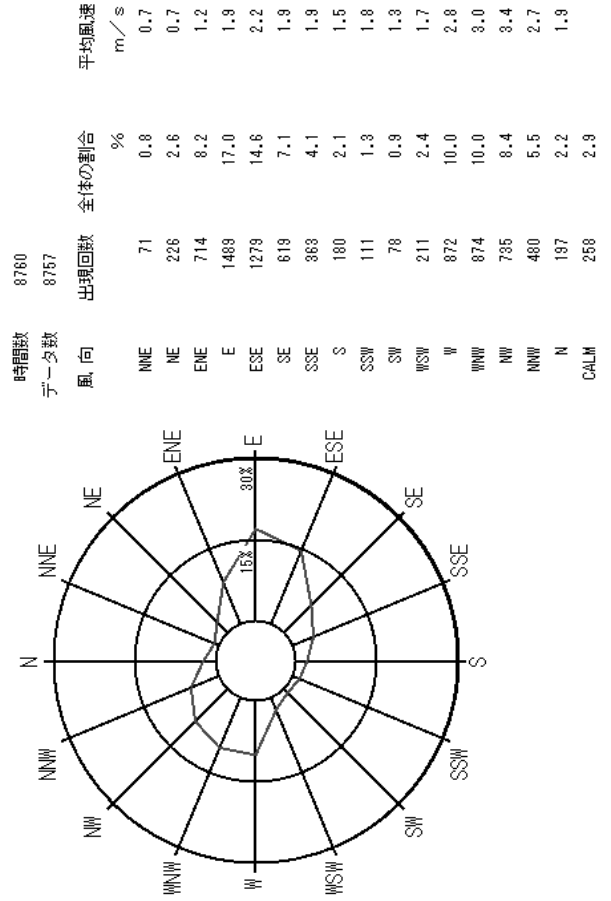
宇津尾観測局



湯尾観測局



南条観測局



古木観測局

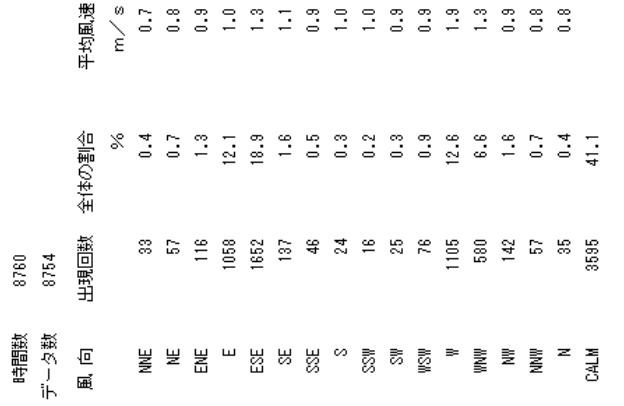
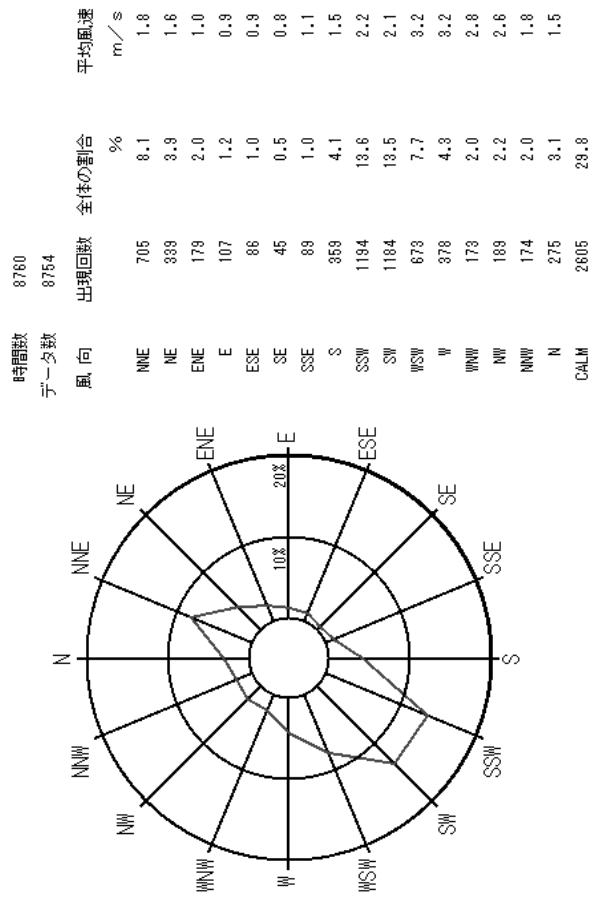
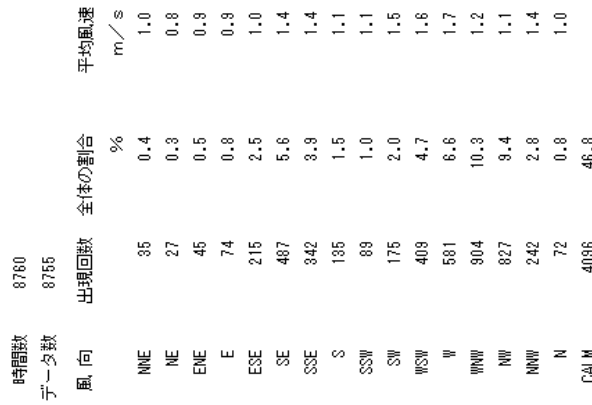


図 4. 1. 2 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア

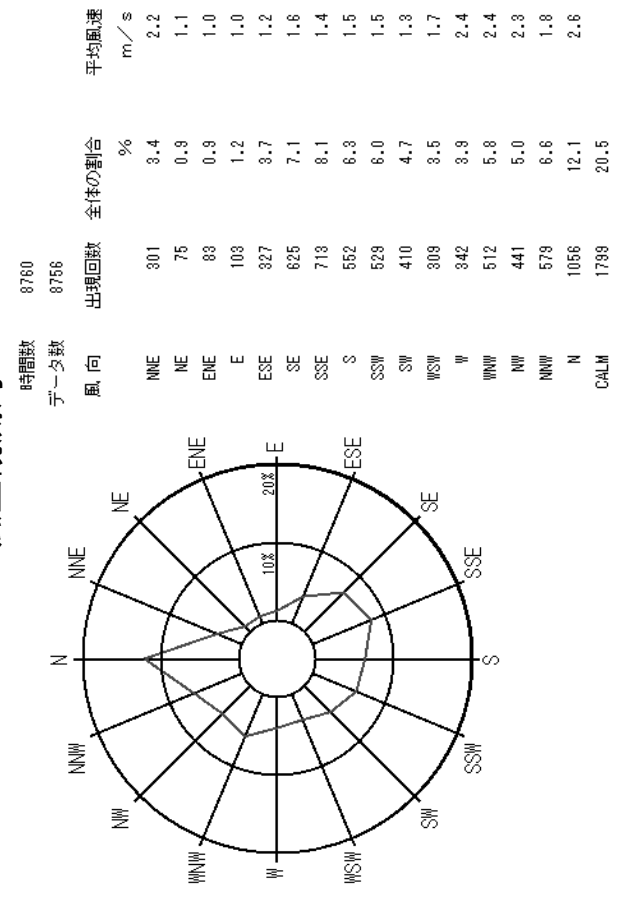
白山観測局



白崎観測局



瓜生観測局



今立観測局

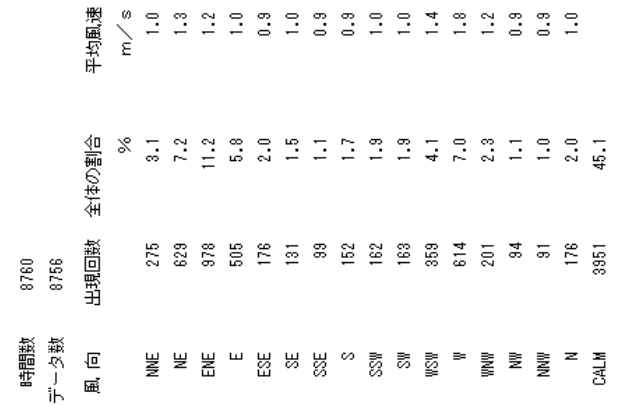
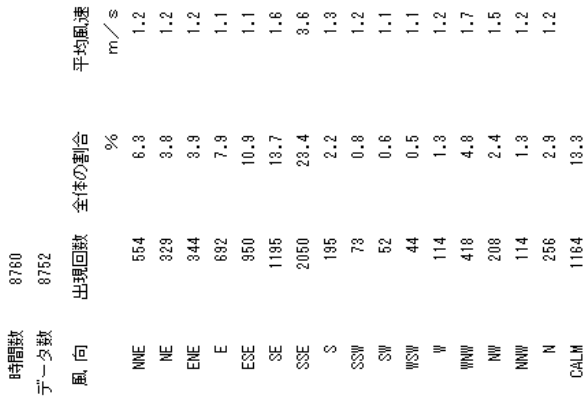
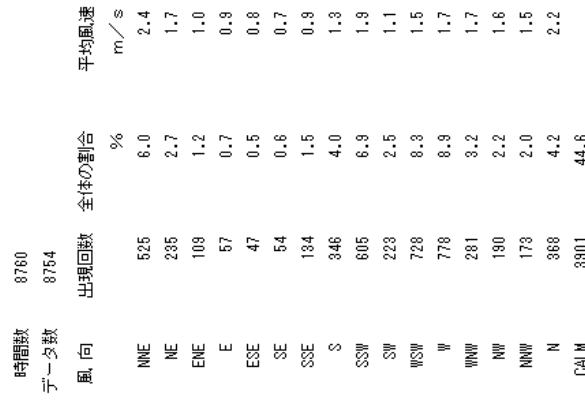


図 4. 1. 2 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア

米ノ観測局



織田観測局



玉川観測局

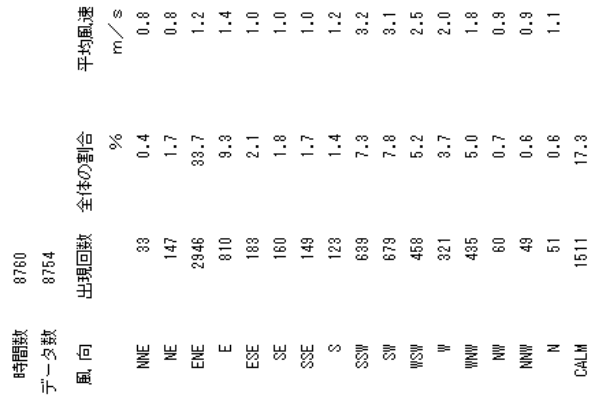
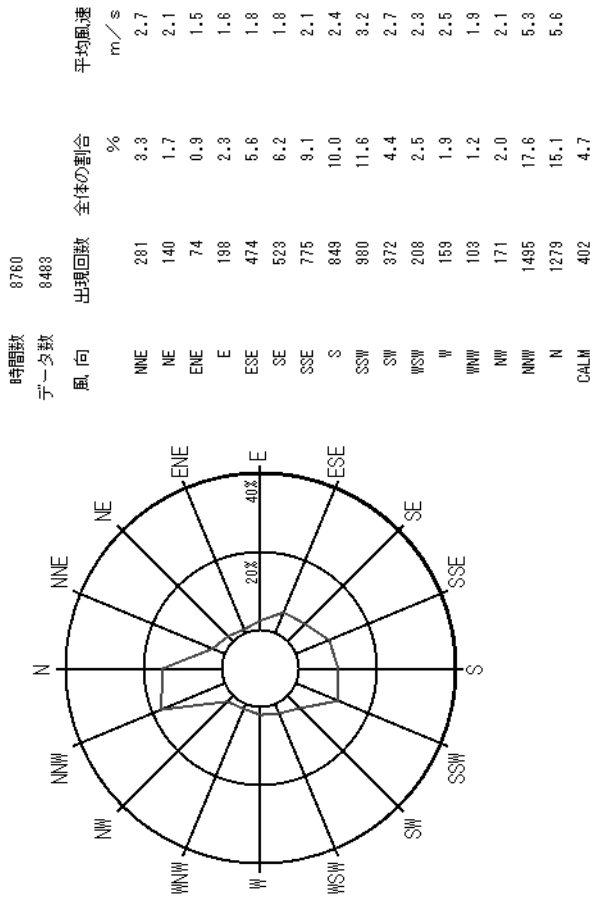
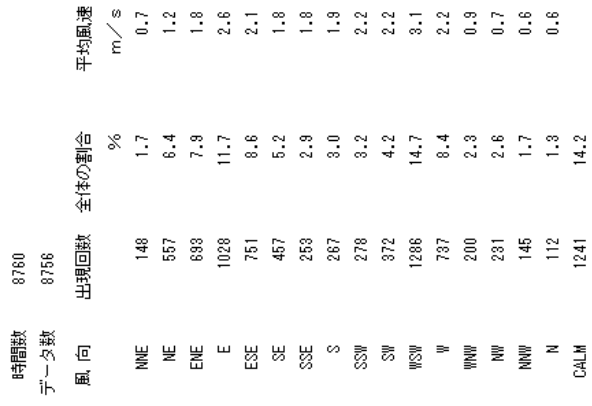


図4. 1. 2 各地の風配図 大飯・高浜エリア

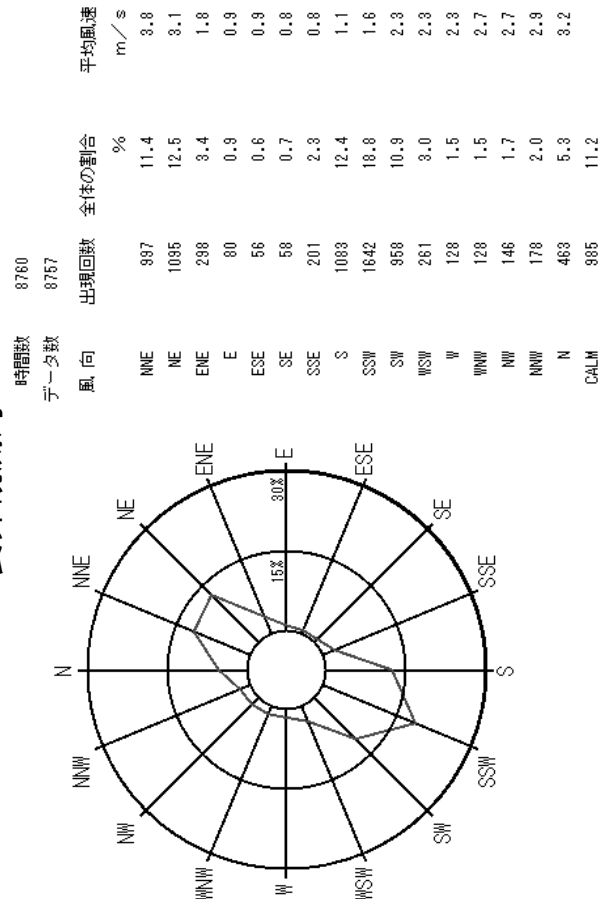
宮留観測局



日角浜観測局



長井観測局



佐分利観測局

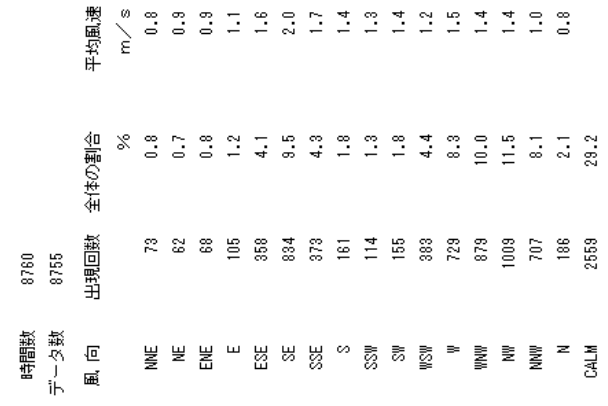
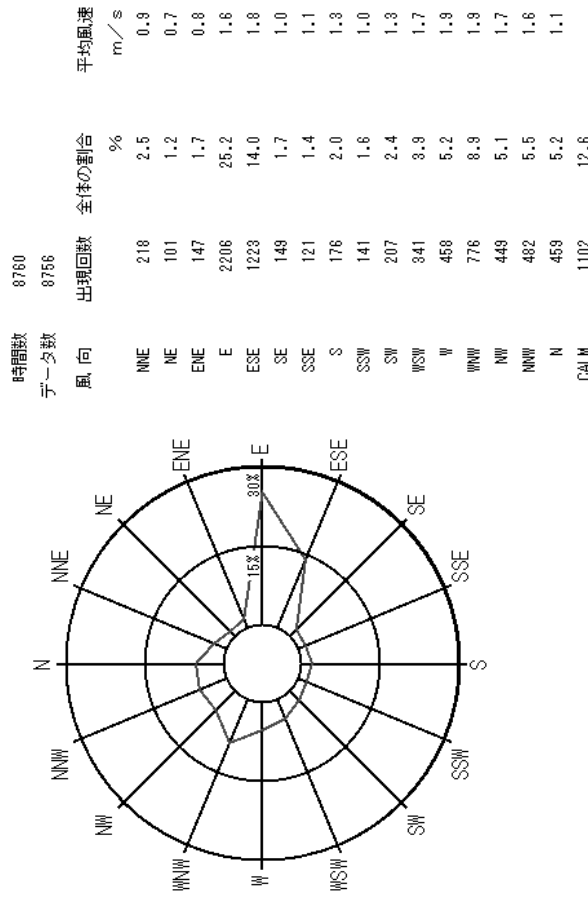
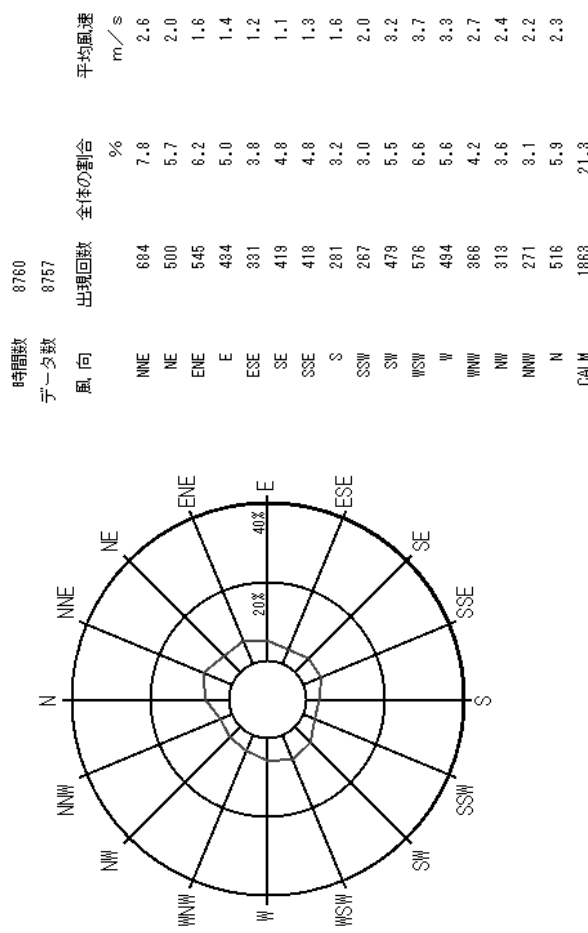


図4. 1. 2 各地の風配図 大飯・高浜エリア

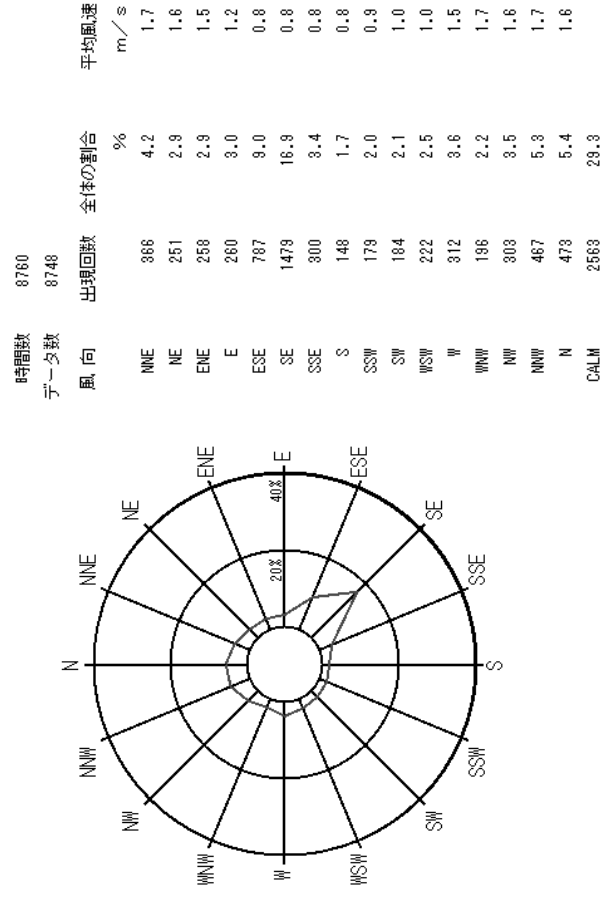
小浜観測局



阿納尻観測局



口名田観測局



遠敷観測局

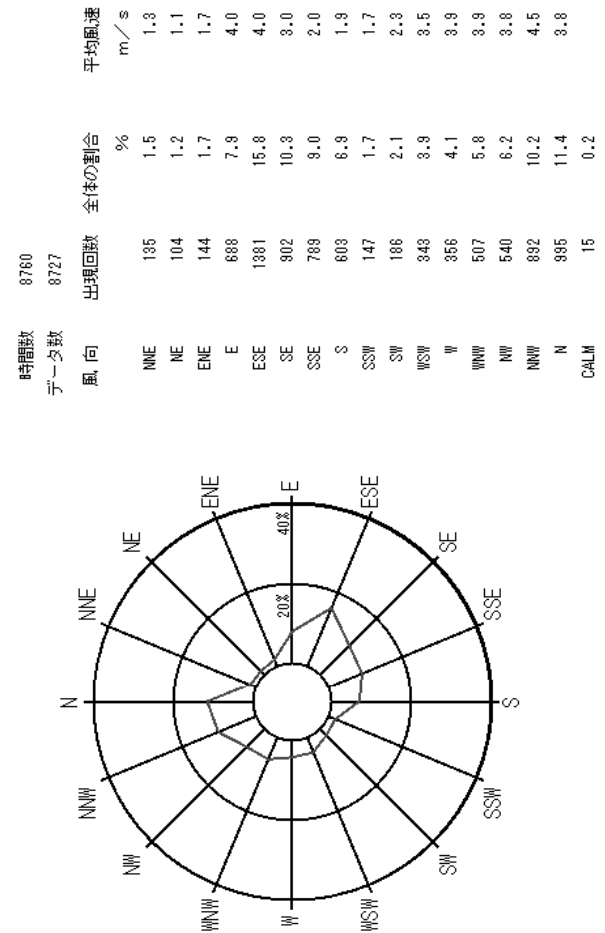
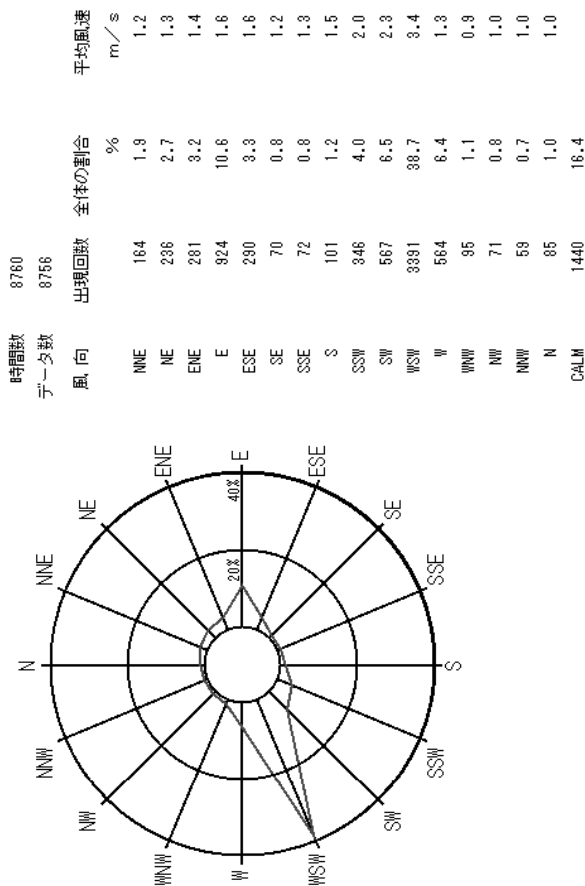
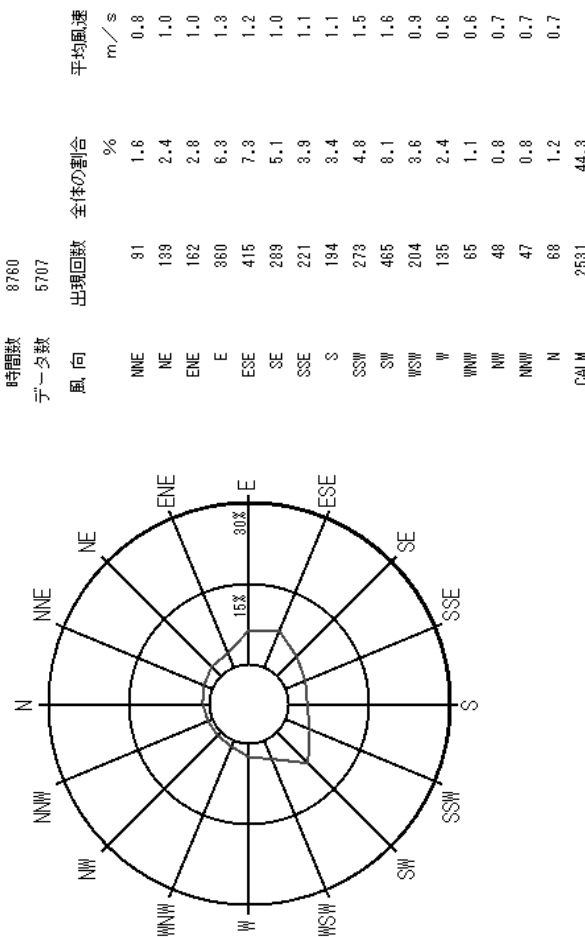


図4. 1. 2 各地の風配図 大飯・高浜エリア

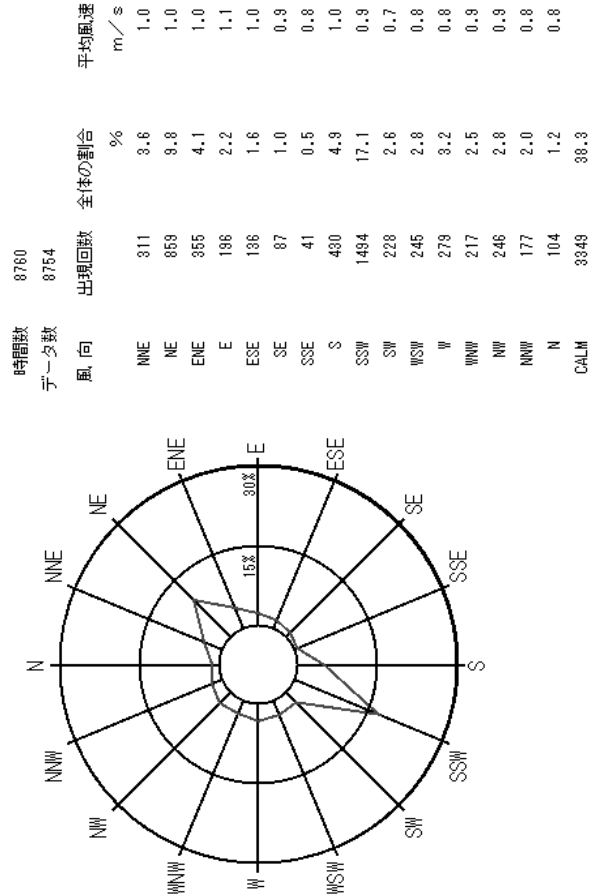
音海観測局



小黑飯観測局



神野浦観測局



山中観測局

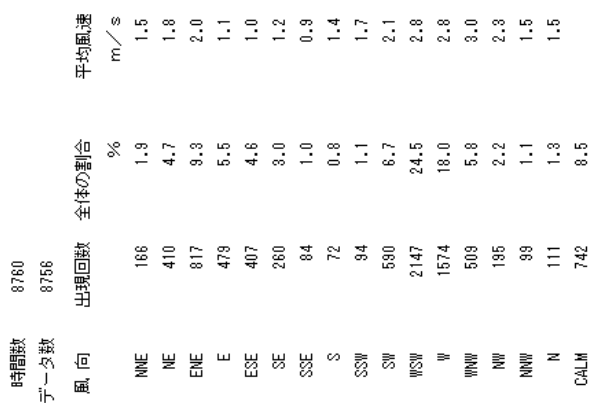
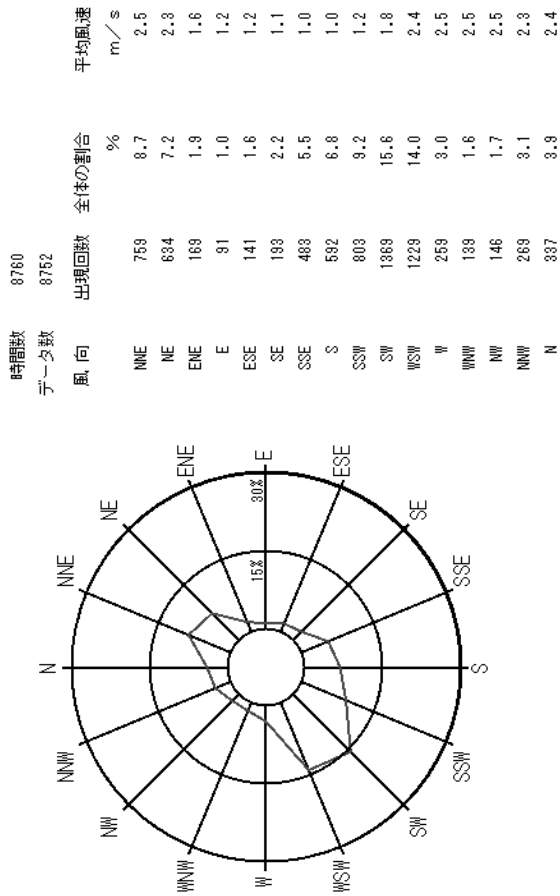
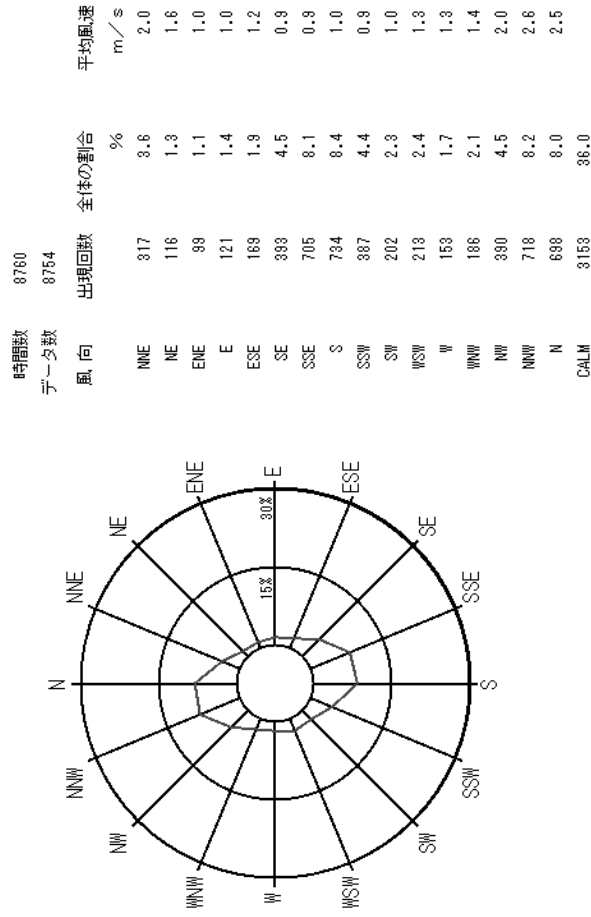


図4. 1. 2 各地の風配図 大飯・高浜エリア

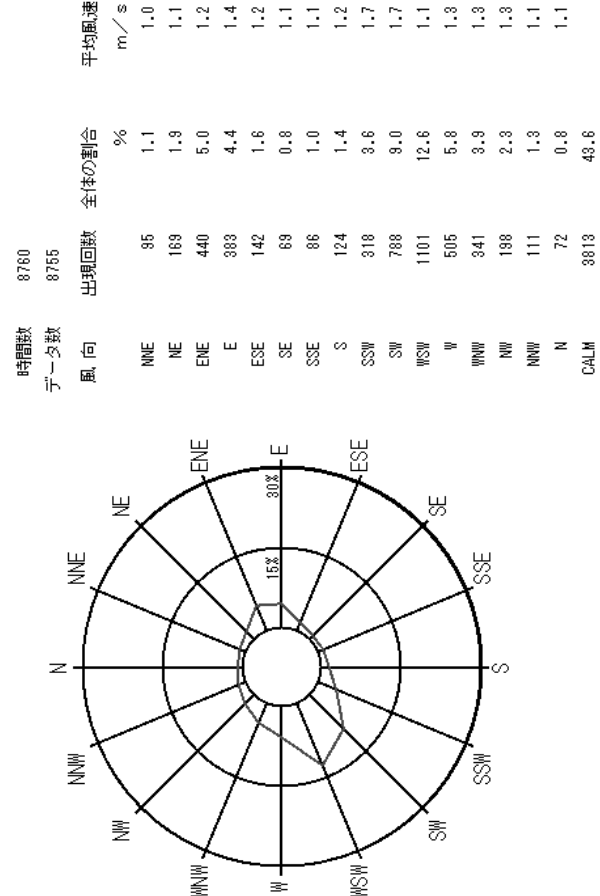
三松観測局



三重観測局



納田終観測局



鳥羽観測局

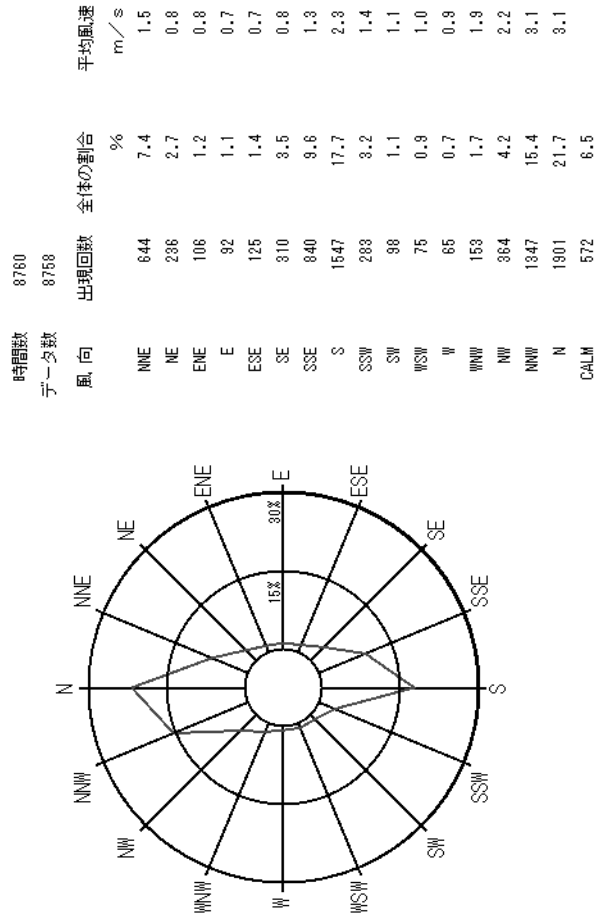
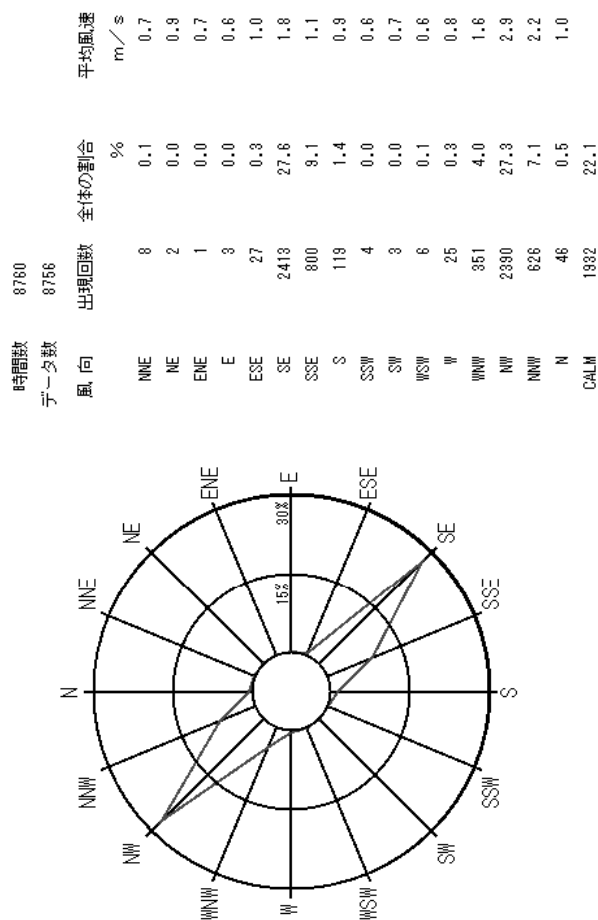


図4. 1. 2 各地の風配図 大飯・高浜エリア

熊川観測局





## 4. 2 大気中水分、雨水（降下物）のトリチウム分析結果について

### 【測定の目的・経緯】

大気中水分、雨水（降下物）のトリチウムの測定については、平成8年度から定期調査として報告を開始し、平成17年度からは、大気中水分を期間調査から月間調査に、雨水を月間調査から期間調査に変更した。

トリチウムは表-1に示すように、単位放射能当たりの線量への寄与が他の主要な核種と比べ数百分の1～数千分の1と小さく、環境安全上大きな問題となるものではないが、放射性ヨウ素や $^{60}\text{Co}$ 等の放射性核種の放出がほとんどなくなったことから、環境モニタリングにおいて相対的にトリチウムの比重が高くなっており、また、希ガスを除けば、定常的に放出される唯一の核種であるので、定期調査に加えたものである。

県内で多数を占める軽水型原子炉施設を例にとれば、気体廃棄物中のトリチウムは、海への液体廃棄物の放出とは異なり、使用済燃料プールや定期検査時の原子炉キャビティーからの蒸発や格納容器パージがあるため、ほぼ定常的に発生し、放出される。

大気中水分のトリチウム分析は、吸入に伴う内部被ばく線量を把握するためであり、雨水（降下物）については、雨によるウォッシュアウト（洗い落とし）効果によって大気中のトリチウムが地表にもたらされることや、空気中の水蒸気と地表面に溜まった水とが比較的容易に入れ代わること等から、大気中水分の測定結果を解釈する際の参考として分析しているものである。トリチウムの存在形態としてはHTや $\text{T}_2$ のようなガス状の存在も考えられるが、環境では速やかにHTOに変換するとされているので、水分を採取することとしている。

表-1 1 Bqを経口または吸入摂取した場合の成人の実効線量係数 (mSv/Bq)

	経口摂取	吸入摂取
$^3\text{H}$	$1.8 \times 10^{-8}$	$1.8 \times 10^{-8}$
$^{60}\text{Co}$	$3.4 \times 10^{-6}$ ( $^3\text{H}$ に対する倍数 190)	$3.1 \times 10^{-5}$ ( $^3\text{H}$ に対する倍数 1,700)
$^{131}\text{I}$	$1.6 \times 10^{-5}$ ( // 890)	$1.5 \times 10^{-5}$ ( // 830)
$^{137}\text{Cs}$	$1.3 \times 10^{-5}$ ( // 720)	$3.9 \times 10^{-5}$ ( // 2200)

### 【試料の採取・測定法】

大気中水分は、線量率連続モニタの観測局等に設置した除湿器により月毎に採取したものを測定試料としている。雨水は、降下物の核種分析用の水盤または別の水盤から月毎に分取し、それを3ヶ月分まとめたもの（集合試料）を測定試料としている。測定試料を蒸留後、40ml分取して60mlの乳化シンチレータと混合、静置し、低バックグラウンド液体シンチレーション検出器により原則として計500分(50分×10回)測定している。検出限界値は測定条件によって多少異なるが、およそ0.5～1Bq/lである。

### 【数値の取扱い・大気中濃度への換算方法】

分析結果はBq/l（水）で報告する。

測定値は、有効数字2桁または表示単位の小数点以下第1位までとし、第2位を四捨五入する。

トリチウム濃度をN、その誤差を $\Delta N$ とした時に、 $N \geq 3 \Delta N$ の場合を検出されたものとし、通常は過去3年間の最低値～最高値と比べ、これを超えた場合はそれ以前の値を参考に、発電所寄与について検討する。

なお、大気中水分のトリチウム濃度 (Bq/l) は、空気中の水分量が気温、相対湿度によって変動するため季節によって3～4倍値が違い、大気中濃度 (Bq/m<sup>3</sup>) が一定であっても冬季は大きな値となるため、測定結果を見る場合は注意を要する。

大気中水分のトリチウム (Bq/l) を大気中濃度 (Bq/m<sup>3</sup>) に換算するには、当該期間の平均気

温と平均相対湿度を用いて求めた空気中の水分量 ( $\ell / m^3$ ) を乗じる。2014年度の月毎の平均的な空気中の水分量は表-2の通りである。過去に報告された大気中水分のトリチウム濃度 ( $Bq/\ell$ ) も、同様に当該期間中の空気中の水分量を用いて大気中濃度 ( $Bq/m^3$ ) に換算することができる。

表-2 月毎および年間の平均的な空気中の水分量 (単位:  $m\ell / m^3$ ) \*

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月平均	7.4	10.1	14.7	18.8	19.9	14.5	11.0	8.1	5.1	4.9	4.9	5.7
年平均	10.4											

\* : 敦賀特別地域気象観測所における2014年度の平均気温および平均相対湿度を基に計算した。

【線量評価】

大気中水分を吸入することによる預託実効線量は、仮に  $100 Bq/\ell$  のトリチウム濃度の水分を含む空気を成人が年間連続して呼吸し続けると仮定した場合、表-1の線量換算係数および1日の呼吸量を用いれば、

$(100Bq/\ell \times 0.0104\ell / m^3) \times 22.2m^3/\text{日} \times 365\text{日} \times 1.8 \times 10^{-8} mSv/Bq = 1.5 \times 10^{-4} mSv$   
と計算される。これは、公衆の線量限度  $1 mSv$  あるいは2008年国連科学委員会報告によるラドン等の吸入による内部被ばく線量  $1.26 mSv$  と比べ、無視し得るくらいの極めて小さな値である。

【過去の実績およびバックグラウンドレベル】

表-3に過去の実績として1975~2013年度の間での最高値を、また、参考として「表-4」に対照地点の調査結果を示す。

表-3 過去の実績(1975~2013年度の最高値)

	地区	水中濃度	大気中濃度
大気中水分	高浜	52 $Bq/\ell$ 07年11月小黒飯	0.38 $Bq/m^3$
	対照	5.4 $Bq/\ell$ 81年4月福井	0.062 $Bq/m^3$
雨水	大飯	24.1 $Bq/\ell$ 99年3月宮留	
	対照	6.5 $Bq/\ell$ 75年6月福井	

表-4 対照地点の測定結果(2011~2013年度)

	試料数	平均濃度±標準偏差
大気中水分	36	0.51±0.26 $Bq/\ell$
雨水	12	0.55±0.26 $Bq/\ell$

(検出限界値未満の場合を含む全試料の平均)

## 4. 3 環境モニタリング結果に基づく内部被ばく預託実効線量評価結果

### 1 はじめに

線量評価は、「環境放射線モニタリング指針(平成20年3月、原子力安全委員会、以下、「モニタリング指針」という)」に掲げられた環境放射線モニタリングの第1の目標であり、また最終的な帰結であって、次元(単位)の異なる空間放射線や環境試料の放射能のモニタリング結果を、人体への影響の程度(リスク)を表す「実効線量(Sv)」という共通の尺度で示すため実施される。この報告書では、既に本文で、「施設運転に起因する主要な放射性核種が検出されず、特に線量評価の必要はない」としながらも、検出された値に目安をつけるために評価を行い、安全を確認している。

ここでは、核実験フォールアウトの実態や寄与の内訳までを読み取れるよう、内部被ばくに係るモニタリング結果をもとに行った線量評価を0.001mSv以下までの算出された数値そのもので示す。

なお、評価法の変遷の詳細や施設稼動開始時点まで遡る評価結果は、この形で最初に示した平成16年度年報(FERC第37巻5号)に記載している。

### 2 内部被ばく預託実効線量の評価方法

内部被ばくは、預託実効線量(摂取後50年間にわたって個人が受ける積算の線量)で表される。預託実効線量は、基本的には、吸入または経口摂取された放射性核種について、核種毎に、空気試料(大気中 $^{131}\text{I}$ ・大気浮遊じん並びに空気中水分)または飲食物区分毎に、

$$\text{試料中核種濃度}(C) \times \text{呼吸量又は飲食物日摂取量}(V) \times \text{摂取期間}(t) \times \\ \text{実効線量係数}(f) \times \text{各種補正係数}(k) \cdots \text{式}(1)$$

の積を求め、それをすべて加算して得られる。

但し、モニタリング指針等に規定がなく、ところによっては実効線量計算に供する対象核種の平均濃度の求め方等が異なる場合があることから、以下に、当技術会議が採用している内部被ばく線量評価の計算法・計算条件および留意点を示す。

- ①実効線量係数(f)は、指針が示した吸入/経口摂取別に核種毎の値を用いる。なお、モニタリング指針では化学形等によって複数の値が示されている場合は、最大の値を引用している。
- ②大気中トリチウムについては、大気中水分トリチウム濃度から大気中濃度に換算している。
- ③本文の評価同様、指針にも示された代表的年齢群の「成人」を評価対象とし、摂取経路もモニタリング指針及び「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に対する評価指針(評価指針)」に示された「呼吸、飲料水、葉菜、牛乳、魚類、貝類、藻類」とした。それぞれの摂取量はモニタリング指針の値を用いた(後出)。
- ④評価に供した濃度は、本文の評価同様、検出されたもの(すなわち、検出限界値以上)だけの年間単純平均であり、農産物、海産物にはそれぞれ形状や性状がよく似ていて過去に食品と同等の検出実績があり、補完試料としても用いている指標生物(ヨモギ、ホンダワラ)の結果を加えている。
- ⑤従って、平均濃度自体が高め・安全側であり、①のモニタリング指針における実効線量係数採択の条件と合わせ、潜在的上限を示すものといえる。
- ⑥貝類・藻類の $^{137}\text{Cs}$ については、通常測定では検出限界以下となった試料についても、アンチコインシデンスの測定結果がある場合はその結果を用いた平均値とした。
- ⑦この方法は、ほぼどの試料にも含まれる $^{137}\text{Cs}$ 等の核実験フォールアウト核種、あるいは施設起因核種であっても初期の数年間のようにほぼ年間連続で検出され続けた場合には比較の実態と

よく合う方法であるが、検出が散発的となった場合は過大な評価となる。

- ⑧摂取期間は、殆どのものは1年としたが、葉菜のみは栽培期間と同じ0.5年とした。ただし、大気試料のように一過性とみなせる試料の場合、検出されたものだけの平均濃度を1年間摂取すると仮定すると過大評価になりすぎるため、吸入における被ばく評価では、摂取期間を検出期間(=大気試料採取期間)に限定した。
- ⑨式(1)では各種補正係数(k)として市場希釈補正や調理(洗浄)に伴う補正が加味されるが、前者については実態を捉えられないので1とし、後者では葉菜について実際に観測例があり一般的にも用いられている0.5を用いた。

### 3 モニタリング結果とそれに基づく線量評価結果

モニタリング結果は核種の起源等により、(1)トリチウム( $^3\text{H}$ )を除く一般的な施設起因核種、(2)チェルノブイリ事故影響を含む核実験フォールアウト核種、(3)トリチウム、に大別される。トリチウムでは核実験寄与と施設寄与が競合・混在する。表(1)～表(3)に2009年度以降の過去5ヵ年と今年度における評価対象区分毎の年間平均濃度および内部被ばく預託実効線量評価結果を示す。今年度も福島第一原子力発電所事故の影響と考えられる $^{134}\text{Cs}$ が検出されているが、県内の施設に起因する核種ではないことから、昨年度同様、(2)に含めて評価を行った。

(1)では1994年度以降、評価対象となる生物試料等から県内施設の起因核種は全く検出されていない。(2)では $^{137}\text{Cs}$ 、 $^{90}\text{Sr}$ 、 $\text{Pu}$ の3核種について集計、評価してきたが、今年度も昨年度に引き続き、福島第一原子力発電所事故の影響と考えられる $^{134}\text{Cs}$ が検出されたため、評価に追加した。(2)、(3)では、対照地区を含めた県内平均値を用いた評価結果を示した。いずれもモニタリング結果が得られたものだけについて評価を行っており、調査の対象としていないものは含まれていない。(4)では、海水中トリチウムが海産物に移行し、これを摂取した場合の今年度の預託実効線量評価結果を示す。

### 4 まとめ

今年度の内部被ばくの線量評価結果の概況をまとめれば、

- ① トリチウムを除く県内施設起因核種は評価対象の大気・各種飲食物並びに生物試料からは、1994年以降全く検出されていない。
- ② トリチウムの内部被ばくに対する寄与は、呼吸・飲用では $1.7 \times 10^{-5}\text{mSv}$ となり、変化は認められない。海産物摂取では $0.2 \times 10^{-5}\text{mSv}$ となり、これらの合計では $1.9 \times 10^{-5}\text{mSv}$ となった。水道水のトリチウムでは明白な施設寄与は観測されず、バックグラウンドレベルとみなせるが、空気中水分の吸入や海水中トリチウムの移行による海産物摂取では施設寄与が認められる。
- ③ 核実験フォールアウトの $^{137}\text{Cs}$ 、 $^{90}\text{Sr}$ 、 $\text{Pu}$ に福島第一原子力発電所事故起因核種 $^{134}\text{Cs}$ を追加した結果では、それぞれ $0.3 \sim 1.7 \times 10^{-4}\text{mSv}$ 、4核種合わせ $4.1 \times 10^{-4}\text{mSv}$ の寄与があると集約される。

以上の評価結果を、県内原子力発電所稼働開始時点までに遡った結果と併せ図-1に示す。図-1では、(1)のトリチウムを除く施設起因核種は地区毎に、(2)の核実験フォールアウト等の $^{137}\text{Cs}$ 、 $^{90}\text{Sr}$ 、 $\text{Pu}$ や(3)のトリチウムは県内全平均で示した。チェルノブイリ事故影響の飛来時は、 $^{137}\text{Cs}$ 以上に $^{131}\text{I}$ 、 $^{103}\text{Ru}$ 、 $^{106}\text{Ru}$ 、 $^{134}\text{Cs}$ の寄与が大きく、それらによる預託実効線量を書き加えている。

表(1) <sup>3</sup>Hを除く県内施設起因核種の年間平均濃度の推移と線量評価結果

平均濃度単位：空気試料—mBq/m<sup>3</sup>、水道水—mBq/l、その他—Bq/kg生

年度	地区	空気試料/水道水/葉菜/海産魚・貝・藻類 中間平均濃度					預託実効線量 (mSv)
		<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	
2009	敦賀・白木・美浜・大飯・高浜	左記の年度の、 いずれの地区の、いずれの試料からも 県内施設起因上記核種は検出されず					—
2010	〃						—
2011	〃						—
2012	〃						—
2013	〃						—
2014	〃						—

(注) —は検出例が1例もないもの。

葉菜には指標植物(ヨモギ)を、海産物にはホンダワラ・ムササビ等の指標海産生物を含む。

表(2) 福井県内の<sup>137</sup>Cs, <sup>90</sup>Sr, Pu, <sup>131</sup>I, <sup>134</sup>Cs平均濃度と線量評価結果

平均濃度単位：(大気mBq/m<sup>3</sup>, 海水および原乳mBq/l, その他mBq/Kg生)

年度	Cs-137平均濃度						Sr-90平均濃度				Pu平均濃度				I-131平均濃度			Cs-134平均濃度				海水中 Cs-137 濃度	
	大気	葉菜	原乳	魚類	貝類	藻類	葉菜	原乳	魚類	藻類	葉菜	魚類	貝類	藻類	大気	葉菜	藻類	大気	葉菜	魚類	藻類		
2009	—	220	—	100	20	48	290	/	/	49	0.42	—	37	10	—	—	—	—	—	—	—	—	1.7
2010	0.034	170	—	94	24	58	220	/	/	41	0.097	24	9.0	0.30	—	0.47	0.052	—	—	—	—	—	1.7
2011	0.30	370	55	130	35	61	190	/	/	45	0.56	—	38	9.1	0.23	272	689	0.29	384	360	52	1.9	
2012	0.01	190	—	130	22	43	230	/	/	28	0.75	2.4	29	2.2	—	—	0.01	140	180	—	—	1.7	
2013	—	180	—	140	26	47	300	14	—	51	0.61	—	21	6.1	—	—	—	—	—	98	—	1.6	
2014	—	230	—	140	26	44	390	10	—	49	0.36	—	28	4.8	—	—	—	—	—	21	—	1.9	

年度	預託実効線量 (単位:mSv)					
	Cs-137	Sr-90	Pu	I-131	Cs-134	合計
2009	1.3 E-4	9.4 E-5	1.0 E-4	—	—	3.2 E-4
2010	1.2 E-4	7.4 E-5	7.9 E-5	1.2 E-5	6.9 E-7	2.9 E-4
2011	2.6 E-4	6.6 E-5	1.0 E-4	1.8 E-4	5.9 E-4	1.2 E-3
2012	1.6 E-4	7.0 E-5	1.0 E-4	—	2.7 E-4	6.1 E-4
2013	1.6 E-4	1.3 E-4	4.6 E-5	—	1.4 E-4	4.7 E-4
2014	1.7 E-4	1.4 E-4	6.9 E-5	—	2.9 E-5	4.1 E-4

注) 各年度の濃度は指標生物を含む検出値があるものだけの単純平均。PuはPu-(239+240)。—: 検出例が1例もないもの。

貝類、藻類のCs-137はアンチコインシデンス測定によるものも含む。

海水のCs-137は濃縮を通じたより一般化した評価をするための参考値。その際使用する濃縮係数(c<sub>f</sub>)は、評価指針によれば、Cs-137では、魚類30、貝類20、藻類20である。

大気試料中I-131濃度はガス状と粒子状の合計。

表(3) 大気中水分・水道水のトリチウム濃度とその吸入・飲用による預託実効線量 預託実効線量単位:10<sup>-6</sup>mSv

年度	大気中水分のトリチウム平均濃度 (Bq/l)							水道水トリチウム平均濃度 (Bq/l)							(参考) 海水平均	県内平均線量(×10 <sup>-6</sup> mSv)			吸入最高 地区線量
	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	平均	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	平均		吸入	飲用	合計	
2009	2.7	2.3	3.4	5.6	13	1.0	4.6	1.1	1.1	1.3	1.2	1.1	0.7	1.1	18	7.2	19	26	20
2010	3.4	1.9	3.0	5.5	14	0.8	4.7	0.9	0.9	1.0	0.7	0.8	0.6	0.9	1.8	6.9	15	22	21
2011	4.6	2.4	2.9	4.8	13	0.7	5.3	1.0	0.7	1.2	0.8	0.7	0.6	0.9	3.1	7.9	15	23	20
2012	3.6	1.8	2.4	3.8	12	0.7	4.3	0.9	0.8	1.0	0.7	0.8	0.6	0.8	0.9	6.6	15	22	18
2013	3.2	1.7	2.1	4.2	8.3	0.6	3.5	0.9	0.7	0.9	0.6	0.7	0.4	0.7	0.5	5.4	12	18	13
2014	2.5	1.6	1.9	2.0	5.7	0.6	2.5	1.2	0.5	0.8	0.7	0.7	0.4	0.7	0.5	4.4	12	17	8.8

注) トリチウムの大気中水分濃度から大気中濃度への換算には、2014年度の年間平均空気中水分量を用いた。—は検出例がないもの。

海水中濃度から海産物経由のトリチウム(濃縮係数1)による内部被ばくを計算することができる。魚貝藻類の総摂取量は0.26kgである。

表(4) 海水中トリチウム濃度と海産物摂取による預託実効線量

年度	海水中トリチウムの平均濃度(Bq/l)							預託実効線量 (×10 <sup>-6</sup> mSv)						
	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	平均	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	平均
2012	0.6	0.7	1.0	0.8	1.2	0.6	0.9	2.4	2.8	4.0	3.2	4.8	2.4	3.6
2013	0.8	0.4	0.4	0.7	0.6	0.3	0.5	3.2	1.6	1.6	2.8	2.4	1.2	2.1
2014	0.8	0.4	0.6	0.4	0.3	0.4	0.5	3.2	1.6	2.4	1.6	1.2	1.6	1.9

注) 海水中トリチウム濃度から海産物経由のトリチウムによる内部被ばくを計算することができる。  
魚貝藻類の総摂取量は0.26kgである。

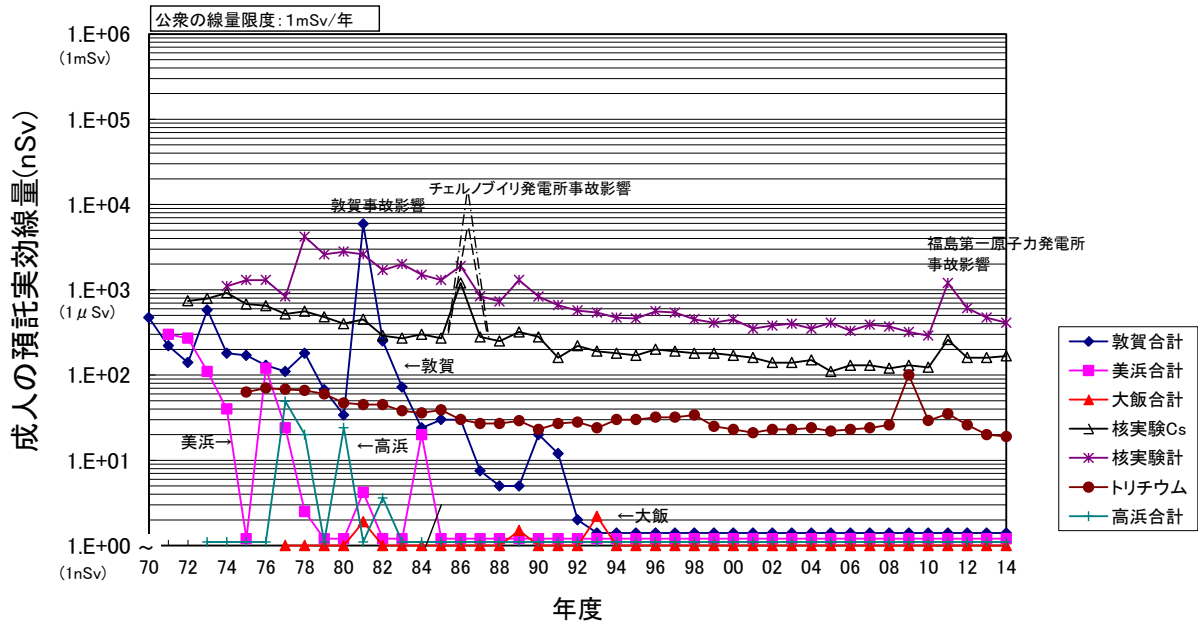


図-1 各種試料中核種濃度から計算した内部被ばく預託実効線量(nSv)

(図-1の注)

- (1)核実験 Cs: 過去の核実験フォールアウト核種である Cs-137 による預託実効線量評価結果。1986年のチェルノブイリ発電所事故影響では、Cs-137の他に I-131 や Ru-103、Ru-106、Cs-134 の評価を加えた結果 (図中、破線部) と、陸土への各放射性核種の蓄積量から求めた外部被ばく線量の評価を加えた結果 (図中、一点鎖線部) もあわせて示した。
- (2)核実験計: 過去の核実験フォールアウト核種である Cs-137、Sr-90、Pu-239 による預託実効線量評価結果。2010年度～2014年度の結果には福島第一原子力発電所事故影響による I-131、Cs-134 寄与を含めた。
- (3)トリチウム: 大気中トリチウムの吸入、水道水中トリチウムの飲用による預託実効線量評価結果の合計。1990年頃までは核実験影響が支配的であった。2009年度からは、これらに海産物摂取による預託実効線量評価結果を加えた(表(4)参照)。
- (4)各地区における過去の施設寄与は、主として Co-60 によるものであり、その他は Mn-54、Co-58 によるものであった。一部の試料には I-131、Fe-59 があった。

なお、線量評価に用いた「モニタリング指針」が示す摂取量モデルおよび線量係数を以下に示す。

「環境放射線モニタリング指針」による摂取モデル (成人1人1日当たりの摂取量)

	呼吸	葉菜	牛乳	魚類	無脊椎類	海藻類	飲料水
成人	22.2 m <sup>3</sup>	100 g	200 ml	200 g	20 g	40 g	2,650 ml

注) 穀類、肉・卵・その他の摂取量は記述なし。成人以外の乳児(3ヶ月児)・幼児(5才児)の年齢群の評価を行う場合は、「評価指針」の摂取量による。但し、線量係数も年齢群別のものを用いる必要があり、放射性ヨウ素はモニタリング指針の値を用いる。  
なお、乳幼児の飲料水摂取量は平成10年11月までの旧「防災指針」に1%と既述されていたが、現在は記述はない。

線量評価の対象とした核種の「モニタリング指針」が示す実効線量係数  
(mSv/Bq)

核種	吸入摂取	経口摂取
$^3\text{H}$	$2.6 \times 10^{-7}$ (エアロゾル)	$4.2 \times 10^{-8}$ (有機物)
	$1.8 \times 10^{-8}$ (水)	$1.8 \times 10^{-8}$ (水)
$^{54}\text{Mn}$	$1.5 \times 10^{-6}$	$7.1 \times 10^{-7}$
$^{59}\text{Fe}$	$4.0 \times 10^{-6}$	$1.8 \times 10^{-6}$
$^{58}\text{Co}$	$2.1 \times 10^{-6}$	$7.4 \times 10^{-7}$
$^{60}\text{Co}$	$3.1 \times 10^{-5}$	$3.4 \times 10^{-6}$
$^{90}\text{Sr}$	$1.6 \times 10^{-4}$	$2.8 \times 10^{-5}$
$^{131}\text{I}$	$1.5 \times 10^{-5}$ * 1	$1.6 \times 10^{-5}$ * 1
$^{134}\text{Cs}$	$2.0 \times 10^{-5}$	$1.9 \times 10^{-5}$
$^{137}\text{Cs}$	$3.9 \times 10^{-5}$	$1.3 \times 10^{-5}$
$^{239}\text{Pu}$	$1.2 \times 10^{-1}$	$2.5 \times 10^{-4}$

\* 1 ヨウ素が体液から甲状腺へ達する割合を0.2として計算した値である。





## 5 参考資料

5. 1 平成26年度福井県環境放射能測定技術会議議事経過
5. 2 (1)各発電所の設備の概要、建設経過  
(2)主要設備の改造および新設工事
5. 3 (1)原子炉廃止措置研究開発センター（ふげん）廃止措置作業状況  
(2)高速増殖原型炉もんじゅの試験進捗状況
5. 4 各発電所の運転実績
5. 5 各発電所の発電停止状況
5. 6 各発電所の放射性廃棄物放出実績（気体廃棄物）
5. 7 各発電所の放射性廃棄物放出実績（液体廃棄物）
5. 8 各発電所の液体廃棄物中の核種存在比
5. 9 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量
5. 10 緊急時モニタリングルートでの線量率調査



## 5. 1 平成26年度福井県環境放射能測定技術会議議事経過

### I 定例会議

第228回 平成26年9月11日

場所：日本原子力研究開発機構 アトムプラザ

#### 議題

- (1) 平成26年度第1四半期の定期調査結果について
  - ① 第1期の線量率測定結果と過去の平均値との比較（各機関）
  - ② 空間線量率の降水影響以外の「平均値+3 $\sigma$ 」オーバーについて（各機関）
  - ③ 観測局建替工事に伴うデータ欠測について（監視センター）
  - ④ 浮遊じん放射能連続測定の緊急時モード稼働時の取扱いについて（監視センター）
  - ⑤ 核種分析試料から過去実績を超えるCs-137等が検出されたことについて（監視センター）
  - ⑥ 核種分析結果において今期Cs-137が過去3ヶ年実績を超えて検出された事例について（関電）
  - ⑦ 地点変更に伴うトリチウムの発電所影響レベル超過について（監視センター）
  - ⑧ 大飯地区「小浜C」における環境変化について
  - ⑨ 緊急時モニタリング調査計画の変更について（監視センター）
- (2) 各発電所の運転・建設状況、放射性廃棄物放出状況
- (3) 平成26年度第1四半期報告書の検討
- (4) その他

第229回 平成26年12月5日

場所：ニューサンピア敦賀

#### 議題

- (1) 平成26年度第2四半期の定期調査結果
  - ① 第2期の線量率測定結果と過去の平均値との比較（各機関）
  - ② 空間線量率の降水影響以外の「平均値+3 $\sigma$ 」オーバーについて（監視センター）
  - ③ 高浜地区「東三松A5」積算線量が平常値の範囲を下回ったことについて（監視センター）
  - ④ 浮遊じん放射能 $\beta/\alpha$ 濃度比の「平均値+3 $\sigma$ 」オーバーについて（監視センター）
  - ⑤ 浮遊じん放射能連続測定の緊急時モード稼働時の取扱いについて（監視センター）
  - ⑥ 核種分析試料から過去実績を超えるCs-137等が検出されたことについて（各機関）
  - ⑦ トリチウム試料における発電所影響レベル超過について（監視センター）
  - ⑧ 白木地区「川崎重工事務所横」における雨水トリチウムの欠測について（監視センター）
- (2) 各発電所の運転・建設状況、放射性廃棄物放出状況
- (3) 平成26年度第2四半期報告書の検討
- (4) その他

第230回 平成27年2月2日

場所：福井県原子力環境監視センター

#### 議題

- (1) 各機関の平成27年度環境放射能調査計画について
- (2) 平成27年度原子力発電所周辺の環境放射能調査計画書の検討
- (3) その他

第231回 平成27年2月26日

場所：ニューサンピア敦賀

議題

(1) 平成26年度第3四半期の定期調査結果

- ① 第3期の線量率測定結果と過去の平均値との比較（各機関）
- ② 観測局の建て替えとこれに伴う対応（監視センター）
- ③ 核種分析試料から過去実績を超えるCs-137等が検出されたことについて（監視センター）
- ④ 立石A、丹生Aにおける観測局舎建替工事に伴うデータ欠測について（監視センター）
- ⑤ 空間線量率連続測定における最大値（1時間値）の観測について（原電）
- ⑥ 美浜地区 大気中水分トリチウム（12月分）の採取不具合について（原子力機構）
- ⑦ 敦賀地区「立石A」における大気中水分トリチウム装置の一時停止について（原子力機構）
- ⑧ 核種分析試料から過去実績を超えるCs-137等が検出されたことについて（監視センター）

(2) 各発電所の運転・建設状況、放射性廃棄物放出状況

(3) 平成26年度第3四半期報告書の検討

(4) その他

講演会

(1) 「緊急時モニタリング体制等について」

講師 高岡 章

原子力規制委員会 原子力規制庁 福井地方放射線モニタリング対策官事務所 所長

(2) 「緊急被ばく医療と現場 ―福島で何が起きたのか―」

講師 安永 敏美

市立長浜病院 放射線治療部 特任部長

第232回 平成27年5月28日

場所：福井県原子力環境監視センター

議題

(1) 平成26年度第4四半期の定期調査結果

- ① 第4期の線量率測定結果と過去の平均値との比較（各機関）
- ② 観測局の建て替えとこれに伴う対応（監視センター）
- ③ 河野Aおよび長井Aにおける過去最大値（1時間値）の観測について（監視センター）
- ④ 積算線量（常宮A4、丹生A5、宮留A7）の有意差検定結果について（監視センター）
- ⑤ 核種分析試料から過去実績を超えるCs-137等が検出されたことについて（各機関）
- ⑥ 空間線量率連続測定における最大値（1時間値）の観測について（各機関）

(2) 各発電所の運転・建設状況、放射性廃棄物放出状況

(3) 平成26年度第4四半期報告書の検討

(4) その他

II 小委員会

年報検討小委員会 平成27年8月5日

場所：福井県原子力環境監視センター

議題 (1) 平成26年度放射化学分析結果の検討

(2) 平成26年度年報の検討

# 福井県環境放射能測定技術会議規程

## (会の名称)

第1条 本会議は、福井県環境放射能測定技術会議と称する。

## (目的)

第2条 本会議は、福井県の関係機関ならびに原子力施設設置者が県内の施設周辺で実施する環境放射線モニタリングについて技術的に検討し、環境放射能の状況を常時確認することを目的とする。

## (所掌事務)

第3条 本会議は前条の目的を達成するため、次の事項を行う。

- 1 原子力施設の平常運転時における環境放射線モニタリング項目の調整
- 2 放射能測定の方法の検討および調査
- 3 環境放射線モニタリングの結果の評価
- 4 報告書の作成ならびに福井県原子力環境安全管理協議会への提出
- 5 その他環境放射線モニタリングに関する技術的事項

## (構成)

第4条 本会議は次の機関の専門技術者をもって構成する。

福井県安全環境部原子力安全対策課 日本原子力発電株式会社

福井県原子力環境監視センター 関西電力株式会社

福井県水産試験場 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

なお、オブザーバーとして原子力規制庁福井地方放射線モニタリング対策官または大飯・高浜地方放射線モニタリング対策官の出席を得る。また、必要に応じて専門機関の意見を求めることができる。

## (議長および事務局)

第5条 本会議の議長は、福井県原子力環境監視センター所長をもってあてる。  
本会議の事務局を、議長の属する機関に置く。

## (会議の開催)

第6条 本会議は、四半期ごとに定例会議を、また構成員が必要を認めた場合はその都度会議を開催する。

## (定例会議以外の会議)

第7条 本会議には、四半期ごとの定例会議以外に、必要に応じ、小委員会、幹事会、作業部会を置くことができる。

(報告書の作成)

第8条 本会議は、年度開始に先立ち調査計画書を、また環境放射線モニタリングの結果に関し、四半期および年度ごとに報告書を作成する。

(規程の改廃)

第9条 この規程は構成員の同意を得て改廃することができる。

(その他)

第10条 この規程に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項は議長が会議に諮って定める。

附則

この規程は、昭和44年2月12日から施行する。

附則

この規程は、昭和48年8月2日から施行する。

附則

この規程は、平成7年5月31日から施行する。

附則

この規程は、平成10年7月1日から施行する。

附則

この規程は、平成10年10月1日から施行する。

附則

この規程は、平成15年4月1日から施行する。

附則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附則

この規程は、平成17年10月1日から施行する。

附則

この規程は、平成24年5月28日から施行する。

附則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

## 会議の出席者（平成26年度〔2014年度〕）

議長	福井県原子力環境 監視センター	田賀 幹生	日本原子力発電株式会社 敦賀発電所	阿久澤 尚久 中村 里美
	原子力安全対策課	有房 諒栄 清水 健彦(平成27年度) 四方 章仁	関西電力株式会社 環境モニタリングセンター  美浜発電所	中村 孝治 矢谷 浩康 生駒 英也 呉竹 儀次
	福井県原子力環境 監視センター	八杉 昌志(平成26年度) 青木 靖 勝田 実 河寄 正利 神戸 真暁 清水 健彦(平成26年度) 山本 哲大	大飯発電所  高浜発電所	鈴木 究 門井 努 片岡 秀哉 加藤 眞也 村川 実 高浪 誠
	福井分析管理室	八杉 昌志(平成27年度) 高橋 暁美 岩井 直樹 玉柿 励治 大久保 裕章 加藤 明日香 野田 拓史 川村 恭平	日本原子力研究開発機構 もんじゅ運営計画・研究開発センター  高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉廃止措置研究開発センター  (オブザーバー) 原子力規制庁 監視情報課 地方放射線モニタリング対策官（福井）	大久保 浩一 國分 祐司 前川 嘉治 森田 聡
	福井県水産試験場	木下 仁徳 岩谷 芳自		高岡 章(平成26年度) 高尾 和博  原子力規制庁 監視情報課 地方放射線モニタリング対策官（大飯・高浜）  高岡 章(平成27年度) 横山 知則

## 5. 2 (1) 各発電所の設備の概要, 建設経過

		敦賀発電所		原子炉廃止措置研究 開発センター(ふげん)	高速増殖原型炉 (もんじゅ)
		1号機	2号機		
設備の概要	炉型	BWR	PWR	ATR	FBR
	定格電気出力(万kW)	35.7	116.0	16.5	28.0
	減速剤	軽水	軽水	重水	—
	冷却剤	〃	〃	軽水	ナトリウム
	燃料(材料)	低濃縮二酸化ウラン	低濃縮二酸化ウラン	混合酸化物燃料体	混合酸化物燃料体
	燃料装荷量(t)	約60	約89	39	約23 <sup>*3</sup>
	燃料集合体数	308	193	224	370 <sup>*4</sup>
	蒸気発生器数	—	4	—	6 <sup>*5</sup>
	復水器冷却水流量(t/秒)	21	83	11	15
建設経過	着工	1966.4	1982.4	1970.12	1985.10
	格納容器組立開始	1967.2	1983.4	1972.8	1986.7
	燃料装荷開始	69.9.20	86.4.17	78.3.15	1993.10
	初臨界	69.10.3	86.5.28	78.5.9	94.4.5
	営業運転開始	70.3.14	87.2.17	79.3.20 <sup>*2</sup>	性能試験中
定格熱出力一定運転運用開始		03.3.14	02.7.15		

\*1 低濃縮二酸化ウランも使用 \*2 本格運転開始 \*3 炉心燃料集合体約10t, ブランケット燃料集合体約13t

\*4 炉心燃料集合体 198体、ブランケット燃料集合体 172体 \*5 蒸発器 3基、過熱器 3基

\*6 新型転換炉ふげん発電所は、2008年2月12日に廃止措置計画の認可を受け、原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)に改組した。

		美浜発電所		
		1号機	2号機	3号機
設備の概要	炉型	PWR	PWR	PWR
	定格電気出力(万kW)	34.0	50.0	82.6
	減速材	軽水	軽水	軽水
	冷却材	〃	〃	〃
	燃料(材料)	低濃縮二酸化ウラン	低濃縮二酸化ウラン	低濃縮二酸化ウラン
	燃料装荷量(t)	約40	約48	約71
	燃料集合体数	121	121	157
	蒸気発生器数	2	2	3
	復水器冷却水流量(t/秒)	21	36	51
建設経過	着工	1967.8	1968.12	1972.7
	格納容器組立開始	1968.11	1969.1	1972.12
	燃料装荷開始	70.7.4	72.3.6	75.12.11
	初臨界	70.7.29	72.4.10	76.1.28
	営業運転開始	70.11.28	72.7.25	76.12.1
定格熱出力一定運転運用開始		02.11.21	02.7.17	03.6.19



5. 2 (1) 各発電所の設備の概要, 建設経過

		大 飯 発 電 所			
		1号機	2号機	3号機	4号機
設備の概要	炉 型	PWR	PWR	PWR	PWR
	定格電気出力(万 Kw)	117.5	117.5	118.0	118.0
	減 速 材	軽 水	軽 水	軽 水	軽 水
	冷 却 材	〃	〃	〃	〃
	燃 料 ( 材 料 )	低濃縮二酸化ウラン	低濃縮二酸化ウラン	低濃縮二酸化ウラン	低濃縮二酸化ウラン
	燃料装荷量 ( t )	約 89	約 89	約 89	約 89
	燃 料 集 合 体 数	193	193	193	193
	蒸 気 発 生 器 数	4	4	4	4
	復水器冷却水流量(t/秒)	71	71	81	81
建設経過	着 工	1972. 10	1972. 11	1987. 5	1987. 5
	格納容器組立開始	1973. 1	1973. 5	1988. 6	1989. 4
	燃 料 装 荷 開 始	77. 10. 14	78. 7. 28	91. 4. 1	92. 4. 13
	初 臨 界	77. 12. 2	78. 9. 14	91. 5. 17	92. 5. 28
	営 業 運 転 開 始	79. 3. 27	79. 12. 5	91. 12. 18	93. 2. 2
定格熱出力一定運転運用開始		03. 6. 4	02. 12. 18	03. 2. 25	02. 4. 16

		高 浜 発 電 所			
		1号機	2号機	3号機	4号機
設備の概要	炉 型	PWR	PWR	PWR	PWR
	定格電気出力(万 Kw)	82.6	82.6	87.0	87.0
	減 速 材	軽 水	軽 水	軽 水	軽 水
	冷 却 材	〃	〃	〃	〃
	燃 料 ( 材 料 )	低濃縮二酸化ウラン	低濃縮二酸化ウラン	低濃縮二酸化ウラン	低濃縮二酸化ウラン
	燃料装荷量 ( t )	約 71	約 71	約 72	約 72
	燃 料 集 合 体 数	157	157	157	157
	蒸 気 発 生 器 数	3	3	3	3
	復水器冷却水流量(t/秒)	51	51	63	63
建設経過	着 工	1970. 4	1971. 2	1980. 11	1980. 11
	格納容器組立開始	1970. 8	1971. 7	1981. 6	1981. 12
	燃 料 装 荷 開 始	74. 2. 2	74. 11. 15	84. 3. 1	84. 8. 31
	初 臨 界	74. 3. 14	74. 12. 20	84. 4. 17	84. 10. 11
	営 業 運 転 開 始	74. 11. 14	75. 11. 14	85. 1. 17	85. 6. 5
定格熱出力一定運転運用開始		03. 2. 15	02. 6. 6	02. 11. 6	03. 6. 17

## 5. 2 (2) 主要設備の改造および新設工事

( 日本原電(株) 敦賀発電所 )

設 備 名	概 要	使用開始 年 月 日
希ガスホールドアップ装置	希ガスホールドアップ装置（活性炭を充填した放射能減衰装置）を設置、気体廃棄物の低減化	1971. 11. 30
ランドリードレンフィルター	洗濯排水処理系に活性炭式フィルターを新設 液体廃棄物の低減化	1975. 9. 9
放射性廃棄物処理設備	電磁濾過器，超濾過器，蒸発濃縮器，アスファルト固化装置， 雑固体焼却炉，サイトバンカーを増設，廃棄物発生量の低減化， 廃棄物の減容および長期貯蔵対策	1977. 9. 20 全 設 備 使用開始
低圧タービングランドシール	低圧タービン軸シール蒸気を主蒸気から蒸気発生器蒸気に変更 気体廃棄物の低減化	1977. 11. 15
ランドリードレンフィルター	既設フィルターを撤去し，活性炭式フィルターを更新	1981. 12. 13
放射性液体廃棄物 放出ライン	敦賀発電所 1. 2 号の放射性液体廃棄物放出系の共用化に伴い 液体廃棄物放出を 2 号放水口に一元化	1996. 3. 14
ランドリードレンフィルター	既設フィルターを撤去し，活性炭式ロータリーフィルターを設 置	1996. 9. 1
雑固体減容処理設備	雑固体減容処理設備（プラズマ溶融システム採用）を設置し、 放射性雑固体廃棄物量の低減化	2005. 4. 28
原子炉容器上部ふた保管庫	敦賀発電所 2 号機原子炉容器上部ふたの取替に伴い、原子炉容 器上部ふた保管庫を設置し、旧原子炉容器上部ふた保管を保管	2007. 9. 15

( 日本原子力研究開発機構 原子炉廃止措置研究開発センター )

設 備 名	概 要	運用開始 年 月 日
固体廃棄物貯蔵庫	雑固体廃棄物貯蔵庫の設置	1977. 3. 20
重水精製装置	高濃度劣化重水を再濃縮する装置の設置	1979. 5. 1
第 2 固体廃棄物貯蔵庫	増設	1985. 4. 1
重水精製装置 (II)	低濃度劣化重水を再濃縮する装置の設置	1986. 12. 20
廃液フィルター	プレコートタイプから中空糸膜フィルターに変更 二次廃棄物発生量の低減化	1989. 8. 24
ドライクリーニング装置	ドライクリーニング装置の容量増量。液体廃棄物の低減化	1989. 8. 24
廃棄物処理建屋	雑固体廃棄物焼却設備、廃樹脂貯蔵設備および収納建屋の設置	1989. 9. 22
放射線測定設備	モニタリングポストの 1 基増設	2002. 11. 29

## 5. 2 (2) 主要設備の改造および新設工事

(関西電力, 美浜・大飯・高浜発電所)

設備名	概要	運用開始年月日		
		美浜発電所	大飯発電所	高浜発電所
廃液蒸発処理装置	廃液蒸発処理装置を増設し、処理能力を強化	1974. 12. 18 (1, 2号共用)		
雑固体焼却設備	雑固体焼却設備を設置し、固体棄物量の低減化	1978. 10. 27 (1～3号共用)	1991. 12. 18 (1～4号共用)	1984. 8. 31 (1～4号共用)
アスファルト固化装置	アスファルト固化装置を設置し、固体棄物量の低減化	1978. 10. 27 (1～3号共用)	1982. 1. 19 (1, 2号共用)	1984. 9. 5 (1, 2号共用) 1985. 1. 17 (3, 4号共用)
洗濯排水処理設備	洗濯排水処理設備を設置し、液体棄物量を低減化	1996. 5. 22 (1, 2号共用) 1997. 4. 16 (3号用)	1982. 1. 14 (1, 2号共用) 2009. 9. 18 (3, 4号共用)	1981. 7. 31 (1, 2号共用) 1985. 1. 17 (3, 4号共用)
液体廃棄物放出ライン	美浜 3号放射性液体廃棄物放出ラインの1, 2号機側への連絡配管設置	1984. 10. 25		
気体フィルタ圧縮用ベアラ	気体フィルタ圧縮用ベアラを設置し、固体棄物量の低減化	1987. 2. 27 (1～3号共用)	1991. 12. 18 (1～4号共用)	1985. 1. 17 (1～4号共用)
廃棄物庫	廃棄物庫を増設		1986. 9. 18 (C廃棄物庫) 1992. 11. 27 (C廃棄物庫2階部分)	1985. 1. 17 (D廃棄物庫)
ドライクリーニング装置	ドライクリーニング装置を設置し、液体棄物量の低減化			1985. 3. 10 (3, 4号共用)
廃樹脂貯蔵タンク	廃樹脂貯蔵タンクの増設	1988. 1. 22 (1, 2号共用)		1985. 12. 18 (1, 2号共用)
乾燥造粒装置	乾燥造粒装置を設置し、固体棄物量の低減化		1991. 12. 18 (3, 4号共用)	
液体廃棄物放出ライン	美浜 1, 2号機放射性液体廃棄物放出ラインを3号機からも放出可能なように改造	1993. 4. 19		
蒸気発生器保管庫	蒸気発生器の取り替えに伴い、蒸気発生器保管庫を設置し、旧蒸気発生器を保管	1993. 12. 15 (2号用) 1995. 5. 31 (1～3号共用)	1994. 4. 25 (1, 2号共用) 1996. 11. 20 (1, 2号共用)	1994. 1. 25 (1, 2号共用) 1995. 12. 25 (1, 2号共用)
廃樹脂処理装置	廃樹脂処理装置を設置し、固体棄物量の低減化	2001. 4. 9 (1～3号共用)	1994. 9. 27 (1, 2号共用)	2000. 3. 10 (1, 2号共用)
雑固体固型化装置	雑固体固型化装置を設置し、固体棄物を固型化。	2001. 4. 9 (1～3号共用)	1999. 11. 12 (1～4号共用)	2004. 12. 20 (1～4号共用)
低線量使用済樹脂排出配管	排出配管を設置し、低線量の使用済樹脂の焼却減容処理		2005. 3. 30 (1, 2号共用)	2005. 3. 25 (1, 2号共用) 2004. 6. 15 (3, 4号共用)

### 5. 3 (1)原子炉廃止措置研究開発センター（ふげん）廃止措置作業状況

廃止措置作業状況（廃止措置以降）

区分	年月日	概要説明
廃止措置	2008年2月12日～	廃止措置作業中
	2009年2月16日～	カランドリアタンク及び重水冷却系のトリチウム除去作業中
	2012年2月27日～ 2014年12月19日	重水浄化系のトリチウム除去作業
	2012年9月27日～ 2013年5月28日	原子炉建屋内計装機器・配管等の残留重水回収作業
	2012年10月17日～ 2014年4月22日	重水搬出準備作業
	2013年7月25日～ 2014年1月10日	原子炉補助建屋内計装機器・配管、原子炉建屋内ドレン配管等の残留重水回収作業
	2013年8月26日～	劣化重水貯槽、重水貯槽等のトリチウム除去作業中
	2013年8月30日～ 2014年2月21日	B復水器下部内部構造物の解体撤去作業
	2014年5月14日～ 2014年9月30日	B復水器下部胴等の解体撤去作業
定期検査	2014年9月1日～ 2015年1月20日	第27回定期検査作業

※「新型転換炉ふげん発電所」は、2003年3月29日に運転を終了し、2008年2月12日に廃止措置計画及び保安規定の認可を受け、「原子炉廃止措置研究開発センター」に改組した。

### 5. 3 (2) 高速増殖原型炉もんじゅの試験進捗状況

#### 試験進捗状況

区分	年月日	概要説明	進捗率 (%)
性能試験	2010年5月6日～	性能試験中 〔2010年5月6日～7月22日 炉心確認試験 40%出力プラント確認試験準備中〕	10*
	2012年4月2日～	設備保全対策実施中	

\*本格運転開始までに実施される性能試験の試験項目数を考慮し算出したもの。  
2010年5月6日の性能試験再開以降の進捗率である。

## 5. 4 各発電所の運転実績 (県内年間発電電力量総計 0 億 KWH)

敦賀発電所

2014年4月～2015年3月

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
1 号 機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 号 機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

高速増殖原型炉もんじゅ

2014年4月～2015年3月

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
も ん じ ゅ	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位) 発電電力量：10<sup>5</sup>MWH、最大電力：MW、稼働率：%、発電日数：日

## 5. 4 各発電所の運転実績

美浜発電所

2014年4月～2015年3月

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
1号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

大飯発電所

2014年4月～2015年3月

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
1号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

高浜発電所

2014年4月～2015年3月

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
1号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4号機	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稼働率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位) 発電電力量：10<sup>5</sup>MWH，最大電力：MW，稼働率：%，発電日数：日

5. 5 各発電所の発電停止状況

2014年4月～2015年3月

項目 施設名		発電停止状況		その他	
		年月日	概要	年月日	概要
日本原電(株) 敦賀発電所	1号機	11.1.26～	第33回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中	15.3.17	廃止に係る電気工作物変更届出を経済産業大臣へ提出 (廃止予定日：4月27日)
	2号機	11.8.29～	第18回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中		なし
関西電力(株) 美浜発電所	1号機	10.11.24～	第25回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中	15.3.17	廃止に係る電気工作物変更届出を経済産業大臣へ提出 (廃止予定日：4月27日)
	2号機	11.12.18～	第27回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中	15.3.17	廃止に係る電気工作物変更届出を経済産業大臣へ提出 (廃止予定日：4月27日)
	3号機	11.5.14～	第25回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中		なし
関西電力(株) 大飯発電所	1号機	10.12.10～	第24回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中		なし
	2号機	11.12.16～	第24回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中		なし
	3号機	13.09.02～	第16回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中		なし
	4号機	13.09.15～	第15回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中		なし
関西電力(株) 高浜発電所	1号機	11.1.10～	第27回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中 ・特別点検実施	14.12.4	原子炉下部炉心構造物吊上げ
	2号機	11.11.25～	第27回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中 ・特別点検実施中	15.2.12	原子炉下部炉心構造物吊上げ
	3号機	12.2.20～	第21回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中		なし
	4号機	11.7.21～	第20回定期検査作業実施中 ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策対応および新規規制基準等対応中		なし



5.6 各発電所の放射性廃棄物放出実績(気体廃棄物)

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	気体廃棄物 (希ガス等)		ヨウ素-131		粒子状物質		トリチウム
		平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	放出量
		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq
1号機	4月	—	—	—	—	—	—	5.1E+08
	5月	—	—	—	—	—	—	5.9E+08
	6月	—	—	—	—	—	—	6.2E+08
	7月	—	—	—	—	—	—	9.1E+08
	8月	—	—	—	—	—	—	1.1E+09
	9月	—	—	—	—	—	—	1.2E+09
	10月	—	—	—	—	—	—	1.3E+09
	11月	—	—	—	—	—	—	1.0E+09
	12月	—	—	—	—	—	—	8.0E+08
	1月	—	—	—	—	—	—	6.5E+08
	2月	—	—	—	—	—	—	3.0E+08
	3月	—	—	—	—	—	—	2.0E+08
	年間	—	—	—	—	—	—	9.1E+09
2号機	4月	—	—	—	—	—	—	1.2E+11
	5月	—	—	—	—	—	—	1.6E+11
	6月	—	—	—	—	—	—	1.5E+11
	7月	—	—	—	—	—	—	2.4E+11
	8月	—	—	—	—	—	—	2.7E+11
	9月	—	—	—	—	—	—	2.2E+11
	10月	—	—	—	—	—	—	1.7E+11
	11月	—	—	—	—	—	—	1.3E+11
	12月	—	—	—	—	—	—	1.2E+11
	1月	—	—	—	—	—	—	7.7E+10
	2月	—	—	—	—	—	—	6.4E+10
	3月	—	—	—	—	—	—	6.2E+10
	年間	—	—	—	—	—	—	1.8E+12
焼却炉 排気筒	4月	/	/	—	—	—	—	7.3E+07
	5月	/	/	—	—	—	—	—
	6月	/	/	—	—	—	—	—
	7月	/	/	—	—	—	—	—
	8月	/	/	—	—	—	—	—
	9月	/	/	—	—	—	—	—
	10月	/	/	—	—	—	—	1.2E+08
	11月	/	/	—	—	—	—	—
	12月	/	/	/ *1	/ *1	/ *1	/ *1	/ *1
	1月	/	/	/ *1	/ *1	/ *1	/ *1	/ *1
	2月	/	/	- *2	- *2	- *2	- *2	- *2
	3月	/	/	—	—	—	—	—
	年間	/	/	—	—	—	—	1.9E+08

(注) 1.0E-01は $1.0 \times 10^{-1}$ のことである。

(注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm<sup>3</sup>)の和で除して算出している。

\*1: 焼却炉計画停止(定期点検等)のため排気筒からの放出なし。(2014/11/17～2015/3/11)

\*2: 排ガスプロワ試運転時の測定結果によるもの

5. 6 各発電所の放射性廃棄物放出実績（気体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	気体廃棄物（希ガス等）		ヨウ素-131		粒子状物質		トリチウム
		平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	放出量 Bq
敦賀発電所 雑固体処理 建屋排気口	4 月	/	/	-	-	-	-	-
	5 月	/	/	-	-	-	-	-
	6 月	/	/	-	-	-	-	-
	7 月	/	/	-	-	-	-	-
	8 月	/	/	-	-	-	-	-
	9 月	/	/	-	-	-	-	-
	10 月	/	/	-	-	-	-	-
	11 月	/	/	-	-	-	-	-
	12 月	/	/	-	-	-	-	-
	1 月	/	/	-	-	-	-	-
	2 月	/	/	-	-	-	-	-
	3 月	/	/	-	-	-	-	-
	年 間	/	/	-	-	-	-	-
ふげん 原子炉施設 排気筒	4 月	-	-	-	-	-	-	3.8E+09
	5 月	-	-	-	-	-	-	2.8E+09
	6 月	-	-	-	-	-	-	4.9E+09
	7 月	-	-	-	-	-	-	9.2E+09
	8 月	-	-	-	-	-	-	3.1E+09
	9 月	-	-	-	-	-	-	2.3E+09
	10 月	-	-	-	-	-	-	7.7E+09
	11 月	-	-	-	-	-	-	1.5E+10
	12 月	-	-	-	-	-	-	3.6E+09
	1 月	-	-	-	-	-	-	2.7E+09
	2 月	-	-	-	-	-	-	2.1E+09
	3 月	-	-	-	-	-	-	1.4E+09
	年 間	-	-	-	-	-	-	5.9E+10
ふげん 重水精製施設 排気筒	4 月	/	/	/	/	-	-	6.4E+08
	5 月	/	/	/	/	-	-	7.3E+08
	6 月	/	/	/	/	-	-	7.0E+08
	7 月	/	/	/	/	-	-	7.4E+08
	8 月	/	/	/	/	-	-	9.8E+08
	9 月	/	/	/	/	-	-	8.9E+08
	10 月	/	/	/	/	-	-	7.4E+08
	11 月	/	/	/	/	-	-	8.5E+07
	12 月	/	/	/	/	-	-	-
	1 月	/	/	/	/	-	-	-
	2 月	/	/	/	/	-	-	-
	3 月	/	/	/	/	-	-	-
	年 間	/	/	/	/	-	-	5.5E+09

(注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。

(注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm<sup>3</sup>)の和で除して算出している。

5. 6 各発電所の放射性廃棄物放出実績（気体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	気体廃棄物（希ガス等）		ヨウ素-131		粒子状物質		トリチウム
		平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	放出量
		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq
ふげん 廃棄物処理建屋 排気筒	4 月	/	/	—	—	—	—	7.1E+07
	5 月	/	/	—	—	—	—	2.9E+08
	6 月	/	/	—	—	—	—	4.3E+07
	7 月	/	/	—	—	—	—	—
	8 月	/	/	—	—	—	—	—
	9 月	/	/	—	—	—	—	—
	10 月	/	/	—	—	—	—	—
	11 月	/	/	—	—	—	—	—
	12 月	/	/	—	—	—	—	—
	1 月	/	/	—	—	—	—	—
	2 月	/	/	—	—	—	—	—
	3 月	/	/	—	—	—	—	—
	年 間	/	/	—	—	—	—	4.0E+08
高速増殖炉 排気筒	4 月	—	—	—	—	—	—	—
	5 月	—	—	—	—	—	—	—
	6 月	—	—	—	—	—	—	—
	7 月	—	—	—	—	—	—	—
	8 月	—	—	—	—	—	—	—
	9 月	—	—	—	—	—	—	—
	10 月	—	—	—	—	—	—	—
	11 月	—	—	—	—	—	—	2.0E+08
	12 月	—	—	—	—	—	—	3.2E+06
	1 月	—	—	—	—	—	—	—
	2 月	—	—	—	—	—	—	—
	3 月	—	—	—	—	—	—	—
	年 間	—	—	—	—	—	—	2.0E+08
もんじゅ 一般換気系 排気筒	4 月	/	/	/	/	/	/	—
	5 月	/	/	/	/	/	/	—
	6 月	/	/	/	/	/	/	—
	7 月	/	/	/	/	/	/	—
	8 月	/	/	/	/	/	/	—
	9 月	/	/	/	/	/	/	—
	10 月	/	/	/	/	/	/	—
	11 月	/	/	/	/	/	/	—
	12 月	/	/	/	/	/	/	—
	1 月	/	/	/	/	/	/	—
	2 月	/	/	/	/	/	/	—
	3 月	/	/	/	/	/	/	—
	年 間	/	/	/	/	/	/	—

(注) 1.0E-01は $1.0 \times 10^{-1}$ のことである。

(注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm<sup>3</sup>)の和で除して算出している。

5. 6 各発電所の放射性廃棄物放出実績（気体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	気体廃棄物（希ガス等）		ヨウ素-131		粒子状物質		トリチウム
		平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	放出量 Bq
1号機	4月	—	—	—	—	—	—	4.8E+10
	5月	—	—	—	—	—	—	5.6E+10
	6月	—	—	—	—	—	—	6.7E+10
	7月	—	—	—	—	—	—	8.6E+10
	8月	—	—	—	—	—	—	1.1E+11
	9月	—	—	—	—	—	—	1.2E+11
	10月	—	—	—	—	—	—	9.7E+10
	11月	—	—	—	—	—	—	6.9E+10
	12月	—	—	—	—	—	—	7.0E+10
	1月	—	—	—	—	—	—	5.6E+10
	2月	—	—	—	—	—	—	3.8E+10
	3月	—	—	—	—	—	—	4.0E+10
	年間	—	—	—	—	—	—	8.6E+11
2号機	4月	—	—	—	—	—	—	6.8E+10
	5月	—	—	—	—	—	—	8.1E+10
	6月	—	—	—	—	—	—	9.5E+10
	7月	—	—	—	—	—	—	1.1E+11
	8月	—	—	—	—	—	—	7.9E+10
	9月	—	—	—	—	—	—	7.9E+10
	10月	—	—	—	—	—	—	2.0E+11
	11月	—	—	—	—	—	—	2.5E+11
	12月	—	—	—	—	—	—	2.4E+11
	1月	—	—	—	—	—	—	5.5E+10
	2月	—	—	—	—	—	—	4.4E+10
	3月	—	—	—	—	—	—	4.2E+10
	年間	—	—	—	—	—	—	1.0E+12
3号機	4月	—	—	—	—	—	—	9.7E+10
	5月	—	—	—	—	—	—	1.1E+11
	6月	—	—	—	—	—	—	1.3E+11
	7月	—	—	—	—	—	—	1.7E+11
	8月	—	—	—	—	—	—	1.8E+11
	9月	—	—	—	—	—	—	1.7E+11
	10月	—	—	—	—	—	—	1.4E+11
	11月	—	—	—	—	—	—	1.1E+11
	12月	—	—	—	—	—	—	1.2E+11
	1月	—	—	—	—	—	—	7.7E+10
	2月	—	—	—	—	—	—	6.4E+10
	3月	—	—	—	—	—	—	6.6E+10
	年間	—	—	—	—	—	—	1.4E+12

(注) 1.0E-01は $1.0 \times 10^{-1}$ のことである。

(注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm<sup>3</sup>)の和で除して算出している。

5. 6 各発電所の放射性廃棄物放出実績（気体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	気体廃棄物（希ガス等）		ヨウ素-131		粒子状物質		トリチウム
		平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	放出量 Bq
美浜発電所	固体廃棄物 処理建屋	4 月	—	—	—	—	—	4.9E+08
		5 月	—	—	—	—	—	5.0E+08
		6 月	—	—	—	—	—	1.6E+07
		7 月	—	—	—	—	—	7.3E+07
		8 月	—	—	—	—	—	2.5E+07
		9 月	—	—	—	—	—	4.1E+07
		10 月	—	—	—	—	—	3.7E+07
		11 月	—	—	—	—	—	7.3E+06
		12 月	—	—	—	—	—	3.0E+08
		1 月	—	—	—	—	—	1.7E+08
		2 月	—	—	—	—	—	2.0E+08
		3 月	—	—	—	—	—	2.5E+07
		年間	—	—	—	—	—	1.9E+09
		美浜発電所	第2 固体廃棄物 処理建屋	4 月	—	—	—	—
5 月	—			—	—	—	—	3.3E+09
6 月	—			—	—	—	—	3.3E+09
7 月	—			—	—	—	—	3.0E+09
8 月	—			—	—	—	—	1.3E+09
9 月	—			—	—	—	—	9.9E+08
10 月	—			—	—	—	—	6.9E+08
11 月	—			—	—	—	—	6.8E+08
12 月	—			—	—	—	—	4.6E+08
1 月	—			—	—	—	—	3.3E+08
2 月	—			—	—	—	—	2.7E+08
3 月	—			—	—	—	—	3.2E+08
年間	—			—	—	—	—	2.0E+10
大飯発電所	1号機			4 月	—	—	—	—
		5 月	—	—	—	—	—	1.5E+11
		6 月	—	—	—	—	—	2.0E+11
		7 月	—	—	—	—	—	2.7E+11
		8 月	—	—	—	—	—	3.4E+11
		9 月	—	—	—	—	—	3.5E+11
		10 月	—	—	—	—	—	3.4E+11
		11 月	—	—	—	—	—	3.0E+11
		12 月	—	—	—	—	—	2.7E+11
		1 月	—	—	—	—	—	1.6E+11
		2 月	—	—	—	—	—	1.3E+11
		3 月	—	—	—	—	—	1.5E+11
		年間	—	—	—	—	—	2.8E+12

(注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。

(注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm<sup>3</sup>)の和で除して算出している。

5. 6 各発電所の放射性廃棄物放出実績（気体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	気体廃棄物（希ガス等）		ヨウ素-131		粒子状物質		トリチウム
		平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	放出量 Bq
大飯発電所	2号機	4月	—	—	—	—	—	1.9E+10
		5月	—	—	—	—	—	1.9E+10
		6月	—	—	—	—	—	1.8E+10
		7月	—	—	—	—	—	1.9E+10
		8月	—	—	—	—	—	2.1E+10
		9月	—	—	—	—	—	3.4E+10
		10月	—	—	—	—	—	3.6E+10
		11月	—	—	—	—	—	2.0E+10
		12月	—	—	—	—	—	1.9E+10
		1月	—	—	—	—	—	1.2E+10
		2月	—	—	—	—	—	6.2E+09
		3月	—	—	—	—	—	8.1E+09
		年間	—	—	—	—	—	2.3E+11
	3号機	4月	—	—	—	—	—	9.9E+10
		5月	—	—	—	—	—	9.5E+10
		6月	—	—	—	—	—	1.3E+11
		7月	—	—	—	—	—	1.7E+11
		8月	—	—	—	—	—	1.8E+11
		9月	—	—	—	—	—	1.8E+11
		10月	—	—	—	—	—	1.3E+11
		11月	—	—	—	—	—	1.2E+11
		12月	—	—	—	—	—	1.1E+11
		1月	—	—	—	—	—	7.2E+10
		2月	—	—	—	—	—	4.7E+10
		3月	—	—	—	—	—	6.4E+10
		年間	—	—	—	—	—	1.4E+12
	4号機	4月	—	—	—	—	—	1.0E+11
		5月	—	—	—	—	—	1.1E+11
		6月	—	—	—	—	—	1.3E+11
		7月	—	—	—	—	—	1.7E+11
		8月	—	—	—	—	—	1.7E+11
		9月	—	—	—	—	—	1.6E+11
		10月	—	—	—	—	—	1.5E+11
		11月	—	—	—	—	—	1.2E+11
		12月	—	—	—	—	—	9.7E+10
		1月	—	—	—	—	—	6.2E+10
2月		—	—	—	—	—	4.6E+10	
3月		—	—	—	—	—	5.8E+10	
年間		—	—	—	—	—	1.4E+12	

(注) 1.0E-01は $1.0 \times 10^{-1}$ のことである。

(注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm<sup>3</sup>)の和で除して算出している。

5. 6 各発電所の放射性廃棄物放出実績（気体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	気体廃棄物（希ガス等）		ヨウ素-131		粒子状物質		トリチウム
		平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	放出量 Bq
大飯発電所	固体廃棄物 処理建屋	4 月	—	—	—	—	—	1.1E+10
		5 月	—	—	—	—	—	1.1E+10
		6 月	—	—	—	—	—	6.1E+09
		7 月	—	—	—	—	—	7.2E+09
		8 月	—	—	—	—	—	4.9E+09
		9 月	—	—	—	—	—	4.1E+08
		10 月	—	—	—	—	—	8.9E+08
		11 月	—	—	—	—	—	5.7E+08
		12 月	—	—	—	—	—	2.6E+09
		1 月	—	—	—	—	—	3.8E+09
		2 月	—	—	—	—	—	2.1E+09
		3 月	—	—	—	—	—	2.3E+09
	年 間	—	—	—	—	—	5.3E+10	
	廃棄物 処理建屋	4 月	—	—	—	—	—	2.9E+08
		5 月	—	—	—	—	—	5.5E+08
		6 月	—	—	—	—	—	5.0E+08
		7 月	—	—	—	—	—	4.4E+08
		8 月	—	—	—	—	—	6.5E+08
		9 月	—	—	—	—	—	2.0E+09
		10 月	—	—	—	—	—	3.8E+07
		11 月	—	—	—	—	—	1.1E+07
		12 月	—	—	—	—	—	2.2E+08
		1 月	—	—	—	—	—	8.1E+08
		2 月	—	—	—	—	—	6.8E+07
3 月		—	—	—	—	—	7.7E+07	
年 間	—	—	—	—	—	5.7E+09		
高浜発電所	1号機	4 月	—	—	—	—	—	9.5E+10
		5 月	—	—	—	—	—	1.0E+11
		6 月	—	—	—	—	—	1.3E+11
		7 月	—	—	—	—	—	1.4E+11
		8 月	—	—	—	—	—	1.5E+11
		9 月	—	—	—	—	—	1.4E+11
		10 月	—	—	—	—	—	1.2E+11
		11 月	—	—	—	—	—	9.7E+10
		12 月	—	—	—	—	—	2.1E+11
		1 月	—	—	—	—	—	1.4E+11
		2 月	—	—	—	—	—	9.6E+10
		3 月	—	—	—	—	—	1.1E+11
		年 間	—	—	—	—	—	1.5E+12

(注) 1.0E-01は $1.0 \times 10^{-1}$ のことである。

(注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm<sup>3</sup>)の和で除して算出している。

5. 6 各発電所の放射性廃棄物放出実績（気体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	気体廃棄物（希ガス等）		ヨウ素-131		粒子状物質		トリチウム
		平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	放出量 Bq
2号機	4月	—	—	—	—	—	—	6.8E+10
	5月	—	—	—	—	—	—	7.9E+10
	6月	—	—	—	—	—	—	8.5E+10
	7月	—	—	—	—	—	—	9.4E+10
	8月	—	—	—	—	—	—	9.6E+10
	9月	—	—	—	—	—	—	9.8E+10
	10月	—	—	—	—	—	—	9.1E+10
	11月	—	—	—	—	—	—	7.2E+10
	12月	—	—	—	—	—	—	5.7E+10
	1月	—	—	—	—	—	—	4.0E+10
	2月	—	—	—	—	—	—	1.2E+11
	3月	—	—	—	—	—	—	1.2E+11
	年間	—	—	—	—	—	—	1.2E+12
3号機	4月	—	—	—	—	—	—	7.0E+10
	5月	6.3E-07	2.3E+08	—	—	—	—	8.0E+10
	6月	—	—	—	—	—	—	9.3E+10
	7月	—	—	—	—	—	—	1.2E+11
	8月	—	—	—	—	—	—	1.1E+11
	9月	—	—	—	—	—	—	7.7E+10
	10月	—	—	—	—	—	—	1.0E+11
	11月	—	—	—	—	—	—	7.2E+10
	12月	—	—	—	—	—	—	8.0E+10
	1月	—	—	—	—	—	—	6.3E+10
	2月	—	—	—	—	—	—	4.3E+10
	3月	—	—	—	—	—	—	4.3E+10
	年間	5.7E-08	2.3E+08	—	—	—	—	9.6E+11
4号機	4月	—	—	—	—	—	—	5.6E+10
	5月	—	—	—	—	—	—	6.7E+10
	6月	—	—	—	—	—	—	6.2E+10
	7月	—	—	—	—	—	—	8.7E+10
	8月	—	—	—	—	—	—	7.4E+10
	9月	—	—	—	—	—	—	4.4E+10
	10月	—	—	—	—	—	—	1.2E+11
	11月	—	—	—	—	—	—	6.1E+10
	12月	—	—	—	—	—	—	7.8E+10
	1月	—	—	—	—	—	—	8.8E+10
	2月	—	—	—	—	—	—	2.9E+10
	3月	—	—	—	—	—	—	3.6E+10
	年間	—	—	—	—	—	—	8.1E+11

(注) 1.0E-01は $1.0 \times 10^{-1}$ のことである。

(注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm<sup>3</sup>)の和で除して算出している。



5. 6 各発電所の放射性廃棄物放出実績（気体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	気体廃棄物（希ガス等）		ヨウ素-131		粒子状物質		トリチウム
		平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	放出量 Bq
高浜発電所	固体廃棄物 処理建屋	4 月	—	—	—	—	—	4.5E+07
		5 月	—	—	—	—	—	4.8E+07
		6 月	—	—	—	—	—	4.0E+08
		7 月	—	—	—	—	—	6.1E+08
		8 月	—	—	—	—	—	8.8E+08
		9 月	—	—	—	—	—	3.5E+08
		10 月	—	—	—	—	—	1.2E+08
		11 月	—	—	—	—	—	1.6E+08
		12 月	—	—	—	—	—	3.9E+08
		1 月	—	—	—	—	—	7.7E+08
		2 月	—	—	—	—	—	1.4E+09
		3 月	—	—	—	—	—	1.1E+09
	年 間	—	—	—	—	—	6.3E+09	
	廃樹脂 処理建屋	4 月	—	—	—	—	—	3.7E+09
		5 月	—	—	—	—	—	3.4E+09
		6 月	—	—	—	—	—	2.7E+09
		7 月	—	—	—	—	—	3.3E+09
		8 月	—	—	—	—	—	2.7E+09
		9 月	—	—	—	—	—	2.7E+09
		10 月	—	—	—	—	—	2.3E+09
		11 月	—	—	—	—	—	2.9E+09
		12 月	—	—	—	—	—	2.7E+09
		1 月	—	—	—	—	—	2.8E+09
		2 月	—	—	—	—	—	2.5E+09
3 月		—	—	—	—	—	3.0E+09	
年 間	—	—	—	—	—	3.5E+10		

(注) 1.0E-01は $1.0 \times 10^{-1}$ のことである。

(注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm<sup>3</sup>)の和で除して算出している。

5. 7 各発電所の放射性廃棄物放出実績（液体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	トリチウムを除く液体廃棄物		トリチウム（液体）	
		平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq
敦賀発電所	4 月	—	—	2.3E-02	9.8E+10
	5 月	—	—	4.8E-03	2.1E+10
	6 月	—	—	9.6E-03	4.0E+10
	7 月	—	—	1.1E-02	4.8E+10
	8 月	—	—	3.3E-03	1.4E+10
	9 月	—	—	2.0E-03	8.5E+09
	10月	—	—	7.4E-03	3.2E+10
	11月	—	—	5.0E-04	2.2E+09
	12月	—	—	9.9E-03	4.4E+10
	1 月	—	—	2.2E-03	9.7E+09
	2 月	—	—	6.9E-04	2.7E+09
	3 月	—	—	3.0E-02	1.3E+11
	年 間	—	—	8.7E-03	4.5E+11
ふげん	4 月	—	—	3.7E-02	4.4E+10
	5 月	—	—	2.4E-02	2.9E+10
	6 月	—	—	4.4E-02	5.2E+10
	7 月	—	—	1.1E-01	1.3E+11
	8 月	—	—	8.2E-02	1.0E+11
	9 月	—	—	2.2E-02	2.6E+10
	10月	—	—	5.1E-02	6.3E+10
	11月	—	—	5.0E-02	6.0E+10
	12月	—	—	2.3E-02	2.9E+10
	1 月	—	—	2.1E-04	2.6E+08
	2 月	—	—	5.7E-06	6.3E+06
	3 月	—	—	5.5E-03	6.7E+09
	年 間	—	—	3.8E-02	5.4E+11
高速増殖原型 炉 もんじゅ	4 月	—	—	3.6E-07	1.2E+06
	5 月	—	—	5.2E-07	1.9E+06
	6 月	—	—	1.7E-06	5.8E+06
	7 月	—	—	6.8E-06	2.3E+07
	8 月	—	—	1.8E-05	5.8E+07
	9 月	—	—	5.9E-06	1.6E+07
	10月	—	—	1.9E-06	6.8E+06
	11月	—	—	6.5E-07	2.0E+06
	12月	—	—	—	—
	1 月	—	—	—	—
	2 月	—	—	—	—
	3 月	—	—	—	—
	年 間	—	—	3.2E-06	1.2E+08

(注) 加圧水型発電所のトリチウムは、2次系から放出されたものを含めて集計している。

(注) 敦賀発電所の液体廃棄物放出量については、雑固体減容処理設備からの放出も含まれている。

(注) ふげん発電所の液体廃棄物放出量については、重水精製施設からの放出も含まれている。

5. 7 各発電所の放射性廃棄物放出実績（液体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	トリチウムを除く液体廃棄物		トリチウム（液体）	
		平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq
美浜発電所 1, 2号機	4 月	—	—	6.0E-03	4.0E+11
	5 月	—	—	3.0E-03	2.0E+11
	6 月	—	—	3.4E-03	1.7E+11
	7 月	—	—	3.6E-03	2.0E+11
	8 月	—	—	4.4E-03	2.3E+11
	9 月	—	—	3.6E-03	1.6E+11
	10月	—	—	2.0E-02	1.0E+12
	11月	—	—	1.1E-02	5.2E+11
	12月	—	—	1.3E-03	6.5E+10
	1 月	—	—	8.9E-08	5.3E+06
	2 月	—	—	1.4E-07	8.8E+06
	3 月	—	—	1.9E-03	9.8E+10
	年 間	—	—	4.6E-03	3.1E+12
美浜発電所 3号機*	4 月	/	/	/	/
	5 月	/	/	/	/
	6 月	/	/	/	/
	7 月	/	/	/	/
	8 月	/	/	/	/
	9 月	/	/	/	/
	10月	/	/	/	/
	11月	/	/	/	/
	12月	/	/	/	/
	1 月	/	/	/	/
	2 月	/	/	/	/
	3 月	/	/	/	/
	年 間	/	/	/	/
大飯発電所 1, 2号機	4 月	—	—	1.4E-03	1.5E+11
	5 月	—	—	1.0E-03	1.2E+11
	6 月	—	—	1.0E-03	1.0E+11
	7 月	—	—	1.8E-03	2.0E+11
	8 月	—	—	3.9E-03	3.7E+11
	9 月	—	—	2.1E-03	1.3E+11
	10月	—	—	7.7E-04	6.3E+10
	11月	—	—	1.0E-03	9.2E+10
	12月	—	—	1.1E-03	1.2E+11
	1 月	—	—	1.9E-03	2.0E+11
	2 月	—	—	6.4E-04	6.2E+10
	3 月	—	—	1.6E-03	1.7E+11
	年 間	—	—	1.5E-03	1.8E+12

(注) 加圧水型発電所のトリチウムは、2次系から放出されたものを含めて集計している。

(注) \* : 美浜3号機の定期検査に伴い、連絡配管により美浜1、2号機放水口から放出した。(2014/4/1～2015/3/31)

5. 7 各発電所の放射性廃棄物放出実績（液体廃棄物）

2014年4月～2015年3月

区分 施設	期 間	トリチウムを除く液体廃棄物		トリチウム（液体）	
		平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq	平均濃度 Bq/cm <sup>3</sup>	放出量 Bq
大飯発電所 3, 4号機	4 月	—	—	7.0E-03	7.8E+11
	5 月	—	—	2.7E-04	3.1E+10
	6 月	—	—	5.2E-04	5.8E+10
	7 月	—	—	9.0E-05	1.0E+10
	8 月	—	—	1.9E-04	2.2E+10
	9 月	—	—	8.3E-05	9.3E+09
	10月	—	—	1.7E-04	2.0E+10
	11月	—	—	2.0E-06	2.2E+08
	12月	—	—	2.3E-03	2.7E+11
	1 月	—	—	7.5E-04	9.6E+10
	2 月	—	—	2.6E-04	2.4E+10
	3 月	—	—	5.5E-04	5.1E+10
	年 間	—	—	1.0E-03	1.4E+12
高浜発電所 1, 2号機	4 月	—	—	4.1E-04	2.5E+10
	5 月	—	—	1.0E-03	6.4E+10
	6 月	—	—	—	—
	7 月	—	—	1.0E-03	6.1E+10
	8 月	—	—	9.4E-08	5.5E+06
	9 月	—	—	2.5E-03	1.4E+11
	10月	—	—	—	—
	11月	—	—	1.6E-03	9.1E+10
	12月	—	—	9.8E-04	5.5E+10
	1 月	—	—	9.8E-04	3.8E+10
	2 月*	/	/	/	/
	3 月	—	—	1.7E-03	6.7E+10
	年 間	—	—	8.8E-04	5.5E+11
高浜発電所 3, 4号機	4 月	—	—	1.1E-03	6.1E+10
	5 月	—	—	1.2E-03	6.8E+10
	6 月	—	—	5.0E-04	2.7E+10
	7 月	—	—	3.8E-03	2.3E+11
	8 月	—	—	2.5E-03	1.5E+11
	9 月	—	—	1.2E-03	7.1E+10
	10月	—	—	—	—
	11月	—	—	—	—
	12月	—	—	9.1E-04	5.3E+10
	1 月	—	—	4.9E-04	2.8E+10
	2 月	—	—	1.7E-03	8.8E+10
	3 月	—	—	1.2E-07	9.7E+06
	年 間	—	—	1.1E-03	7.7E+11

(注) 加圧水型発電所のトリチウムは、2次系から放出されたものを含めて集計している。

(注)\*: 高浜1, 2号機、2月に放出した実績なし。

5. 8 各発電所の液体廃棄物中の核種存在比

2014年4月～2015年3月

単位：%

核種 施設	期 間	<sup>22</sup> Na	<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	その他
		敦賀発電所	4 月	/	—	—	—	—	—	—	—
	5 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	7 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	8 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	9 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	11月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	12月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	1 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	年 間	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ふげん	4 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	5 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	7 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	8 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	9 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	11月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	12月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	1 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3 月	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	年 間	/	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高速増殖原型炉 もんじゅ	4 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	5 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	7 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	8 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	9 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	10月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	11月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	12月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	1 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	年 間	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

/は対象外であることを示す。

5. 8 各発電所の液体廃棄物中の核種存在比

2014年4月～2015年3月

単位：%

核種 施設	期 間	<sup>22</sup> Na	<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	その他
美浜発電所 1, 2号機	4 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	年 間	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
美浜発電所 3号機*	4 月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	5 月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	6 月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	7 月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	8 月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	9 月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	10月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	11月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	12月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	1 月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	2 月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	3 月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	年 間	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
大飯発電所 1, 2号機	4 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3 月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	年 間	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-

/は対象外であることを示す。

\*：美浜3号機の定期検査に伴い、連絡配管により美浜1、2号機放水口から放出した。（2014/4/1～2015/3/31）

5. 8 各発電所の液体廃棄物中の核種存在比

2014年4月～2015年3月

単位：%

核種 施設	期 間	<sup>22</sup> Na	<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	その他
大飯発電所 3, 4号機	4月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	年間	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高浜発電所 1, 2号機	4月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2月*	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	3月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	年間	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高浜発電所 3, 4号機	4月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3月	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	年間	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-

/は対象外であることを示す。

\*: 高浜1, 2号機、2月に放出した実績なし。

(液体廃棄物中のストロンチウム-89、90)

2014年4月～2015年3月

区分 施設		ストロンチウム-89		ストロンチウム-90	
		平均濃度 ( Bq/cm <sup>3</sup> )	放 出 量 ( Bq )	平均濃度 ( Bq/cm <sup>3</sup> )	放 出 量 ( Bq )
敦賀発電所	4～6月	—	—	—	—
	7～9月	—	—	—	—
	10～12月	—	—	—	—
	1～3月	—	—	—	—
ふげん	4～6月	—	—	—	—
	7～9月	—	—	—	—
	10～12月	—	—	—	—
	1～3月	—	—	—	—
高速増殖 原型炉 もんじゅ	4～6月	—	—	—	—
	7～9月	—	—	—	—
	10～12月	—	—	—	—
	1～3月	—	—	—	—
美浜発電所 1・2号機	4～6月	—	—	—	—
	7～9月	—	—	—	—
	10～12月	—	—	—	—
	1～3月	—	—	—	—
美浜発電所 3号機*	4～6月	/	/	/	/
	7～9月	/	/	/	/
	10～12月	/	/	/	/
	1～3月	/	/	/	/
大飯発電所 1・2号機	4～6月	—	—	—	—
	7～9月	—	—	—	—
	10～12月	—	—	—	—
	1～3月	—	—	—	—
大飯発電所 3・4号機	4～6月	—	—	—	—
	7～9月	—	—	—	—
	10～12月	—	—	—	—
	1～3月	—	—	—	—
高浜発電所 1・2号機	4～6月	—	—	—	—
	7～9月	—	—	—	—
	10～12月	—	—	—	—
	1～3月	—	—	—	—
高浜発電所 3・4号機	4～6月	—	—	—	—
	7～9月	—	—	—	—
	10～12月	—	—	—	—
	1～3月	—	—	—	—

\* : 美浜3号機の定期検査に伴い、連絡配管により美浜1、2号機放水口から放出した。(2014/4/1～2015/3/31)



## 5. 9 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量（気体廃棄物）

（単位：Bq／年）

年度	気体廃棄物（希ガス）					
	敦賀 発電所	ふげん	もんじゅ	美浜 発電所	大飯 発電所	高浜 発電所
69	$6.3 \times 10^{13}$					
70	$4.8 \times 10^{15}$			$3.3 \times 10^{13}$		
71	$1.6 \times 10^{15}$			$5.2 \times 10^{13}$		
72	$1.8 \times 10^{14}$			$3.3 \times 10^{13}$		
73	$1.9 \times 10^{14}$			$3.1 \times 10^{13}$		
74	$2.1 \times 10^{14}$			$1.5 \times 10^{13}$		$3.6 \times 10^{12}$
75	$4.4 \times 10^{13}$			$1.1 \times 10^{13}$		$7.8 \times 10^{12}$
76	$6.7 \times 10^{13}$			$4.9 \times 10^{13}$		$7.6 \times 10^{12}$
77	$7.4 \times 10^{12}$			$1.5 \times 10^{13}$	$1.1 \times 10^{12}$	$5.6 \times 10^{12}$
78	$2.0 \times 10^{13}$	$3.1 \times 10^{10}$		$5.5 \times 10^{12}$	$9.5 \times 10^{12}$	$5.1 \times 10^{12}$
79	$5.6 \times 10^{11}$	$8.9 \times 10^{10}$		$2.1 \times 10^{12}$	$5.0 \times 10^{12}$	$5.3 \times 10^{12}$
80	$1.9 \times 10^{10}$	$4.1 \times 10^{11}$		$3.0 \times 10^{13}$	$1.4 \times 10^{12}$	$7.7 \times 10^{11}$
81	$1.4 \times 10^{11}$	$2.2 \times 10^{10}$		$3.1 \times 10^{12}$	$2.7 \times 10^{12}$	$9.6 \times 10^{11}$
82	$2.1 \times 10^{11}$	$9.6 \times 10^{10}$		$1.1 \times 10^{12}$	$2.2 \times 10^{12}$	$2.9 \times 10^{12}$
83	$4.7 \times 10^{10}$	$2.4 \times 10^{10}$		$2.4 \times 10^{12}$	$1.7 \times 10^{12}$	$3.7 \times 10^{12}$
84	$2.5 \times 10^9$	—		$1.9 \times 10^{12}$	$1.9 \times 10^{12}$	$1.4 \times 10^{12}$
85	$1.6 \times 10^9$	—		$1.4 \times 10^{12}$	$1.3 \times 10^{12}$	$2.0 \times 10^{12}$
86	$8.9 \times 10^{10}$	—		$1.5 \times 10^{12}$	$3.8 \times 10^{12}$	$6.4 \times 10^{11}$
87	$2.6 \times 10^9$	—		$9.1 \times 10^{11}$	$1.5 \times 10^{12}$	$4.8 \times 10^{11}$
88	$5.8 \times 10^9$	—		$2.8 \times 10^{11}$	$9.1 \times 10^{11}$	$1.1 \times 10^{12}$
89	$8.9 \times 10^9$	$1.2 \times 10^9$		$2.5 \times 10^{11}$	$1.0 \times 10^{12}$	$3.5 \times 10^{11}$
90	$1.0 \times 10^{10}$	—		$2.7 \times 10^{11}$	$6.8 \times 10^{11}$	$3.5 \times 10^{11}$
91	$1.0 \times 10^{10}$	$2.2 \times 10^{10}$		$2.8 \times 10^{11}$	$5.6 \times 10^{11}$	$1.8 \times 10^{12}$
92	$2.9 \times 10^9$	—		$1.1 \times 10^{12}$	$5.3 \times 10^{11}$	$4.4 \times 10^{11}$
93	$2.7 \times 10^9$	—		$2.0 \times 10^{11}$	$4.7 \times 10^{11}$	$6.2 \times 10^{11}$
94	$3.6 \times 10^9$	—	—	$1.1 \times 10^{11}$	$6.0 \times 10^{11}$	$2.0 \times 10^{11}$
95	$3.8 \times 10^8$	—	—	$1.6 \times 10^{11}$	$5.1 \times 10^{11}$	$2.1 \times 10^{11}$
96	$3.8 \times 10^9$	—	—	$1.9 \times 10^{11}$	$4.3 \times 10^{11}$	$3.3 \times 10^{11}$
97	$3.0 \times 10^9$	—	—	$1.9 \times 10^{11}$	$4.3 \times 10^{11}$	$3.7 \times 10^{11}$
98	$8.4 \times 10^8$	—	—	$1.7 \times 10^{11}$	$6.1 \times 10^{11}$	$4.2 \times 10^{11}$
99	—	—	—	$2.3 \times 10^{11}$	$1.2 \times 10^{11}$	$4.0 \times 10^{11}$
00	$2.6 \times 10^9$	—	—	$1.6 \times 10^{10}$	$5.7 \times 10^{10}$	$1.6 \times 10^{10}$
01	$8.8 \times 10^8$	—	—	$1.4 \times 10^{10}$	$1.5 \times 10^{10}$	$1.8 \times 10^{10}$
02	$9.1 \times 10^8$	$1.2 \times 10^{10}$	—	$1.1 \times 10^{10}$	$2.8 \times 10^{10}$	$1.2 \times 10^{10}$
03	$1.6 \times 10^9$	—	—	$6.1 \times 10^9$	$1.8 \times 10^{10}$	$1.1 \times 10^{10}$
04	$7.4 \times 10^8$	—	—	$1.9 \times 10^9$	$4.1 \times 10^{11}$	$1.6 \times 10^{10}$
05	—	—	—	$1.2 \times 10^9$	$6.2 \times 10^9$	$1.2 \times 10^{10}$
06	—	—	—	$2.3 \times 10^9$	$2.9 \times 10^9$	$1.5 \times 10^{10}$
07	—	—	—	$4.6 \times 10^9$	$2.2 \times 10^9$	$1.8 \times 10^{10}$
08	—	—	—	$2.8 \times 10^9$	$1.9 \times 10^{10}$	$9.3 \times 10^{11}$
09	$7.4 \times 10^8$	—	—	$4.7 \times 10^9$	$5.0 \times 10^{11}$	$3.3 \times 10^{11}$
10	—	—	—	$3.8 \times 10^{10}$	$9.0 \times 10^{11}$	$9.6 \times 10^9$
11	$4.9 \times 10^9$	—	—	$3.4 \times 10^9$	$6.8 \times 10^{10}$	$1.7 \times 10^9$
12	—	—	—	$5.4 \times 10^7$	—	$4.5 \times 10^8$
13	—	—	—	—	—	—
14	—	—	—	—	—	$2.3 \times 10^8$

（注）ふげんの希ガスはアルゴン-41である。美浜、大飯、高浜の各発電所では1979年度までは検出限界以下の場合、検出限界値を加算していたが、1980年度以降0として集計している（液体廃棄物も同じ）。

美浜、大飯、高浜発電所の気体廃棄物にはそれぞれの発電所の固体廃棄物処理建屋からの放出量も含まれている。1990年度の美浜発電所の希ガスの放出実績には、蒸気発生器伝熱管損傷事故に係わる補助建屋排気筒からの放出分、および排気筒以外からの放出分を含む。

## 5. 9 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量（気体廃棄物）

（単位：Bq/年）

年度	気体廃棄物（ヨウ素-131）					
	敦賀 発電所	ふげん	もんじゅ	美浜 発電所	大飯 発電所	高浜 発電所
69						
70	$1.4 \times 10^{10}$					
71	$4.1 \times 10^{10}$					
72	$8.9 \times 10^9$					
73	$7.4 \times 10^9$					
74	$1.0 \times 10^{10}$					—
75	$7.4 \times 10^8$			$5.6 \times 10^7$		$5.9 \times 10^7$
76	$6.7 \times 10^8$			$2.5 \times 10^8$		$8.4 \times 10^7$
77	$2.7 \times 10^8$			$1.2 \times 10^8$	$2.5 \times 10^6$	$1.9 \times 10^7$
78	$2.0 \times 10^8$			$3.5 \times 10^7$	$8.1 \times 10^7$	$1.4 \times 10^7$
79	$1.3 \times 10^8$	—		$3.7 \times 10^7$	$1.3 \times 10^8$	$1.3 \times 10^7$
80	$2.7 \times 10^7$	—		$1.3 \times 10^9$	$1.4 \times 10^7$	$8.0 \times 10^6$
81	$1.0 \times 10^7$	—		$9.4 \times 10^7$	$2.6 \times 10^8$	$1.4 \times 10^6$
82	$9.1 \times 10^6$	—		$6.2 \times 10^7$	$6.3 \times 10^7$	$3.4 \times 10^6$
83	$3.9 \times 10^6$	—		$4.6 \times 10^6$	$5.6 \times 10^6$	$9.0 \times 10^7$
84	$4.0 \times 10^5$	—		$8.9 \times 10^7$	$5.0 \times 10^5$	$1.8 \times 10^6$
85	$2.0 \times 10^5$	—		$2.7 \times 10^7$	$5.9 \times 10^6$	$2.1 \times 10^7$
86	$4.4 \times 10^7$ * <sup>(1)</sup>	$5.6 \times 10^7$ * <sup>(1)</sup>		$6.8 \times 10^7$ * <sup>(1)</sup>	$2.2 \times 10^8$ * <sup>(1)</sup>	$1.1 \times 10^8$ * <sup>(1)</sup>
87	$1.3 \times 10^6$	—		$3.8 \times 10^6$	$1.6 \times 10^6$	$2.7 \times 10^6$
88	—	—		$1.3 \times 10^6$	$5.7 \times 10^7$	$2.0 \times 10^7$
89	—	—		$2.5 \times 10^6$	$1.2 \times 10^6$	$2.2 \times 10^5$
90	$4.8 \times 10^5$	—		$3.5 \times 10^8$	$8.8 \times 10^5$	$2.9 \times 10^5$
91	$5.7 \times 10^4$	—		$6.1 \times 10^6$	$1.1 \times 10^6$	$2.2 \times 10^8$
92	—	—		$1.9 \times 10^7$	$3.4 \times 10^6$	$4.3 \times 10^7$
93	—	—		$1.0 \times 10^7$	$2.8 \times 10^5$	$4.4 \times 10^5$
94	—	—	—	$2.7 \times 10^5$	$2.2 \times 10^5$	$3.1 \times 10^5$
95	—	—	—	$1.6 \times 10^5$	—	$2.4 \times 10^5$
96	—	—	—	—	—	—
97	—	—	—	$1.8 \times 10^6$	$8.6 \times 10^5$	$3.8 \times 10^6$
98	—	—	—	$2.4 \times 10^6$	$1.2 \times 10^5$	$9.9 \times 10^6$
99	—	—	—	$3.2 \times 10^5$	$1.6 \times 10^5$	$2.7 \times 10^5$
00	$3.8 \times 10^5$	—	—	—	$1.1 \times 10^6$	—
01	—	—	—	$9.9 \times 10^4$	$2.7 \times 10^5$	$1.9 \times 10^5$
02	—	—	—	$3.8 \times 10^5$	—	$3.4 \times 10^5$
03	—	—	—	$2.3 \times 10^5$	—	—
04	—	—	—	—	$1.9 \times 10^8$	—
05	—	—	—	—	—	—
06	—	—	—	—	—	—
07	—	—	—	—	—	—
08	—	—	—	$1.2 \times 10^5$	$1.7 \times 10^6$	—
09	—	—	—	$8.4 \times 10^4$	—	—
10	—	—	$9.8 \times 10^4$ * <sup>(2)</sup>	$1.2 \times 10^5$	$2.7 \times 10^5$ * <sup>(2)</sup>	$1.4 \times 10^4$ * <sup>(2)</sup>
11	$6.8 \times 10^5$ * <sup>(2)</sup>	$2.0 \times 10^5$ * <sup>(2)</sup>	$2.1 \times 10^3$ * <sup>(2)</sup>	$1.2 \times 10^6$ * <sup>(2)</sup>	$2.2 \times 10^6$ * <sup>(2)</sup>	$1.4 \times 10^6$ * <sup>(2)</sup>
12	—	—	—	—	—	—
13	—	—	—	—	—	—
14	—	—	—	—	—	—

（注）\*（1）印の1986年度の気体状ヨウ素-131の放出実績には、チェルノブイル原子力発電所の影響が含まれている。

\*（2）当該期間においてヨウ素放出されるような作業・操作は行っていないことから、各所に起因したものではなく、福島第一発電所による影響と推測される。

1990年度の実浜発電所のヨウ素-131の放出実績には、蒸気発生器伝熱管損傷事故に係わる補助建屋排気筒からの放出分、および排気筒以外からの放出分を含む。

## 5. 10 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量（液体廃棄物）

（単位：Bq／年）

年度	トリチウムを除く液体廃棄物					
	敦賀 発電所	ふげん	もんじゅ	美浜 発電所	大飯 発電所	高浜 発電所
69	$1.1 \times 10^{11}$					
70	$6.7 \times 10^{10}$			$5.9 \times 10^{10}$		
71	$6.3 \times 10^9$			$5.6 \times 10^9$		
72	$7.8 \times 10^9$			$1.1 \times 10^9$		
73	$7.4 \times 10^9$			$1.1 \times 10^9$		
74	$1.1 \times 10^{10}$			$9.6 \times 10^8$		$1.1 \times 10^8$
75	$1.7 \times 10^{10}$			$5.6 \times 10^8$		$1.5 \times 10^8$
76	$3.4 \times 10^9$			$2.8 \times 10^8$		$3.6 \times 10^8$
77	$2.7 \times 10^9$			$3.3 \times 10^8$	$1.8 \times 10^7$	$8.5 \times 10^7$
78	$8.9 \times 10^8$	$3.3 \times 10^7$		$3.0 \times 10^8$	$3.7 \times 10^7$	$7.0 \times 10^7$
79	$4.8 \times 10^8$	$5.3 \times 10^7$		$4.5 \times 10^8$	$6.3 \times 10^7$	$6.3 \times 10^7$
80	$2.6 \times 10^8$	$3.7 \times 10^7$		$1.4 \times 10^8$	$5.9 \times 10^7$	$4.8 \times 10^7$
81	$1.4 \times 10^8$	$2.9 \times 10^8$		$8.8 \times 10^7$	$1.9 \times 10^8$	$1.1 \times 10^7$
82	$1.8 \times 10^7$	$3.1 \times 10^7$		$8.6 \times 10^7$	$2.9 \times 10^7$	$7.0 \times 10^6$
83	$2.9 \times 10^7$	$4.8 \times 10^7$		$1.0 \times 10^8$	$2.2 \times 10^7$	$8.9 \times 10^6$
84	$2.5 \times 10^7$	$1.9 \times 10^7$		$3.8 \times 10^7$	$1.9 \times 10^7$	$6.2 \times 10^6$
85	$1.9 \times 10^7$	$1.0 \times 10^8$		$2.2 \times 10^7$	$2.1 \times 10^7$	$8.2 \times 10^6$
86	$1.2 \times 10^7$	$4.8 \times 10^7$		$1.5 \times 10^7$	$1.6 \times 10^7$	$1.3 \times 10^7$
87	$1.1 \times 10^7$	$1.9 \times 10^7$		$1.7 \times 10^7$	$4.4 \times 10^6$	$2.6 \times 10^6$
88	$1.1 \times 10^7$	$4.8 \times 10^7$		$2.1 \times 10^7$	$2.1 \times 10^5$	—
89	$4.2 \times 10^6$	$5.8 \times 10^7$		$6.5 \times 10^6$	—	—
90	$5.6 \times 10^6$	$1.4 \times 10^7$		$1.6 \times 10^7$	$7.4 \times 10^5$	—
91	$6.6 \times 10^6$	$4.7 \times 10^6$		$5.1 \times 10^5$	—	—
92	$2.5 \times 10^6$	$1.1 \times 10^7$		$3.0 \times 10^6$	$7.8 \times 10^4$	—
93	$1.5 \times 10^5$	$1.6 \times 10^6$		$3.4 \times 10^5$	$1.4 \times 10^5$	—
94	—	—	—	$1.0 \times 10^5$	—	—
95	$9.4 \times 10^4$	—	—	$4.8 \times 10^5$	—	—
96	—	—	—	—	—	—
97	—	—	—	—	—	—
98	—	—	—	—	—	—
99	—	—	—	—	—	—
00	—	—	—	—	—	—
01	—	—	—	—	—	—
02	—	—	—	—	—	—
03	—	—	—	—	—	—
04	—	—	—	—	—	$3.1 \times 10^5$
05	—	—	—	—	—	—
06	—	—	—	—	—	—
07	—	—	—	—	—	—
08	—	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—	—
11	—	—	—	—	—	—
12	—	—	—	—	—	—
13	—	—	—	—	—	—
14	—	—	—	—	—	—

（注）ふげんの液体廃棄物放出実績については、1984年度年報より重水精製施設からの放出量も含めて記載した。  
 1990年度の美浜発電所の「トリチウムを除く液体廃棄物」の放出実績には、蒸気発生器伝熱管損傷事故に係わる蒸気発生器  
 ブローダウンからの放出分、および2次系へ流出した1次冷却材を含む2次系統水の処理分を含む。  
 2004年度の高浜発電所については、4号機タービンサンプ水モニタ指示上昇事象時の放出による。1981年の敦賀発電所の放出  
 実績には、一般排水口からの放射能漏えい量は含まれていない。  
 一般排水路の流出放射能は十数から数十mCi（1mCi=3.7×10<sup>7</sup>Bq）と推定されている。

## 5. 10 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量（液体廃棄物）

（単位：Bq／年）

年度	トリチウム（液体）					
	敦賀 発電所	ふげん	もんじゅ	美浜 発電所	大飯 発電所	高浜 発電所
69						
70	$5.2 \times 10^{11}$			$1.2 \times 10^{12}$		
71	$2.3 \times 10^{11}$			$5.2 \times 10^{12}$		
72	$2.0 \times 10^{11}$			$8.9 \times 10^{12}$		
73	$3.0 \times 10^{11}$			$1.1 \times 10^{13}$		
74	$7.8 \times 10^{11}$			$1.0 \times 10^{13}$		$4.8 \times 10^{12}$
75	$1.6 \times 10^{12}$			$2.4 \times 10^{12}$		$1.3 \times 10^{13}$
76	$1.9 \times 10^{12}$			$8.4 \times 10^{12}$		$1.3 \times 10^{13}$
77	$8.5 \times 10^{11}$			$7.8 \times 10^{12}$	$6.3 \times 10^{11}$	$1.1 \times 10^{13}$
78	$1.1 \times 10^{12}$	$2.6 \times 10^{11}$		$1.4 \times 10^{13}$	$4.8 \times 10^{12}$	$1.7 \times 10^{13}$
79	$1.2 \times 10^{12}$	$2.7 \times 10^{11}$		$1.2 \times 10^{13}$	$1.5 \times 10^{13}$	$1.1 \times 10^{13}$
80	$1.3 \times 10^{12}$	$7.7 \times 10^{11}$		$1.3 \times 10^{13}$	$2.2 \times 10^{13}$	$1.1 \times 10^{13}$
81	$1.2 \times 10^{12}$	$8.5 \times 10^{11}$		$1.4 \times 10^{13}$	$1.1 \times 10^{13}$	$1.4 \times 10^{13}$
82	$5.0 \times 10^{11}$	$1.2 \times 10^{12}$		$9.8 \times 10^{12}$	$3.1 \times 10^{13}$	$1.4 \times 10^{13}$
83	$4.3 \times 10^{11}$	$1.3 \times 10^{12}$		$1.0 \times 10^{13}$	$3.4 \times 10^{13}$	$1.6 \times 10^{13}$
84	$4.2 \times 10^{11}$	$2.6 \times 10^{12}$		$1.9 \times 10^{13}$	$3.0 \times 10^{13}$	$2.1 \times 10^{13}$
85	$3.5 \times 10^{11}$	$3.6 \times 10^{12}$		$1.6 \times 10^{13}$	$2.9 \times 10^{13}$	$3.7 \times 10^{13}$
86	$5.9 \times 10^{12}$	$2.2 \times 10^{12}$		$2.2 \times 10^{13}$	$4.1 \times 10^{13}$	$4.3 \times 10^{13}$
87	$2.4 \times 10^{13}$	$1.9 \times 10^{12}$		$2.4 \times 10^{13}$	$3.3 \times 10^{13}$	$4.9 \times 10^{13}$
88	$4.5 \times 10^{12}$	$4.4 \times 10^{12}$		$2.1 \times 10^{13}$	$3.0 \times 10^{13}$	$7.0 \times 10^{13}$
89	$1.2 \times 10^{13}$	$7.0 \times 10^{12}$		$1.3 \times 10^{13}$	$2.6 \times 10^{13}$	$4.0 \times 10^{13}$
90	$2.3 \times 10^{13}$	$3.3 \times 10^{12}$		$2.0 \times 10^{13}$	$1.6 \times 10^{13}$	$3.5 \times 10^{13}$
91	$3.1 \times 10^{13}$	$1.8 \times 10^{12}$		$1.3 \times 10^{13}$	$2.0 \times 10^{13}$	$3.0 \times 10^{13}$
92	$7.9 \times 10^{12}$	$3.9 \times 10^{12}$		$1.2 \times 10^{13}$	$2.8 \times 10^{13}$	$5.5 \times 10^{13}$
93	$1.6 \times 10^{13}$	$3.5 \times 10^{12}$		$1.8 \times 10^{13}$	$4.2 \times 10^{13}$	$6.9 \times 10^{13}$
94	$1.3 \times 10^{13}$	$4.7 \times 10^{12}$	—	$1.1 \times 10^{13}$	$6.3 \times 10^{13}$	$3.3 \times 10^{13}$
95	$1.9 \times 10^{13}$	$4.1 \times 10^{12}$	$3.9 \times 10^9$	$1.7 \times 10^{13}$	$6.1 \times 10^{13}$	$3.7 \times 10^{13}$
96	$1.4 \times 10^{13}$	$5.9 \times 10^{12}$	$9.7 \times 10^7$	$1.7 \times 10^{13}$	$5.9 \times 10^{13}$	$5.7 \times 10^{13}$
97	$2.1 \times 10^{13}$	$5.5 \times 10^{12}$	$1.3 \times 10^9$	$1.6 \times 10^{13}$	$4.6 \times 10^{13}$	$6.4 \times 10^{13}$
98	$2.0 \times 10^{13}$	$3.5 \times 10^{12}$	$4.7 \times 10^8$	$1.6 \times 10^{13}$	$5.7 \times 10^{13}$	$6.2 \times 10^{13}$
99	$1.1 \times 10^{13}$	$4.1 \times 10^{12}$	$2.7 \times 10^8$	$2.0 \times 10^{13}$	$6.9 \times 10^{13}$	$7.1 \times 10^{13}$
00	$1.4 \times 10^{13}$	$3.8 \times 10^{12}$	$2.7 \times 10^8$	$2.0 \times 10^{13}$	$6.6 \times 10^{13}$	$4.1 \times 10^{13}$
01	$1.0 \times 10^{13}$	$4.1 \times 10^{12}$	$6.2 \times 10^5$	$1.7 \times 10^{13}$	$1.3 \times 10^{14}$	$5.3 \times 10^{13}$
02	$1.4 \times 10^{13}$	$1.8 \times 10^{12}$	$9.3 \times 10^6$	$1.8 \times 10^{13}$	$6.4 \times 10^{13}$	$6.3 \times 10^{13}$
03	$2.2 \times 10^{13}$	$4.3 \times 10^{11}$	$4.9 \times 10^8$	$2.3 \times 10^{13}$	$9.0 \times 10^{13}$	$5.9 \times 10^{13}$
04	$2.6 \times 10^{13}$	$1.0 \times 10^{12}$	$1.3 \times 10^8$	$1.6 \times 10^{13}$	$9.8 \times 10^{13}$	$6.3 \times 10^{13}$
05	$9.2 \times 10^{12}$	$1.2 \times 10^{12}$	$4.7 \times 10^8$	$1.5 \times 10^{13}$	$6.6 \times 10^{13}$	$6.9 \times 10^{13}$
06	$1.5 \times 10^{13}$	$1.6 \times 10^{12}$	$2.0 \times 10^8$	$1.4 \times 10^{13}$	$7.7 \times 10^{13}$	$6.8 \times 10^{13}$
07	$1.3 \times 10^{13}$	$1.0 \times 10^{12}$	$2.1 \times 10^7$	$2.0 \times 10^{13}$	$8.9 \times 10^{13}$	$6.0 \times 10^{13}$
08	$4.9 \times 10^{12}$	$2.7 \times 10^{12}$	$2.1 \times 10^8$	$1.8 \times 10^{13}$	$7.4 \times 10^{13}$	$4.0 \times 10^{13}$
09	$1.5 \times 10^{13}$	$2.1 \times 10^{12}$	$2.7 \times 10^8$	$2.3 \times 10^{13}$	$8.1 \times 10^{13}$	$4.3 \times 10^{13}$
10	$1.2 \times 10^{13}$	$8.7 \times 10^{11}$	$1.5 \times 10^8$	$1.3 \times 10^{13}$	$5.7 \times 10^{13}$	$6.5 \times 10^{13}$
11	$6.0 \times 10^{12}$	$9.1 \times 10^{11}$	$7.7 \times 10^7$	$2.2 \times 10^{13}$	$5.6 \times 10^{13}$	$3.8 \times 10^{13}$
12	$9.3 \times 10^{11}$	$3.2 \times 10^{11}$	$1.5 \times 10^8$	$4.3 \times 10^{12}$	$2.2 \times 10^{13}$	$6.8 \times 10^{12}$
13	$3.2 \times 10^{11}$	$8.9 \times 10^{11}$	$1.2 \times 10^8$	$5.3 \times 10^{12}$	$6.0 \times 10^{13}$	$3.4 \times 10^{12}$
14	$4.5 \times 10^{11}$	$5.4 \times 10^{11}$	$1.2 \times 10^8$	$3.1 \times 10^{12}$	$3.1 \times 10^{12}$	$1.3 \times 10^{12}$

（注）1990年度の美浜発電所の「トリチウム（液体）」の放出実績には、蒸気発生器伝熱管損傷事故に係わる蒸気発生器ブローダウンからの放出分、および2次系へ流出した1次冷却材を含む2次系統水の処理分を含む。2004年度の高浜発電所については、4号機タービンサンプ水モニタ指示上昇事象時の放出分 $1.1 \times 10^7$ Bqを含む。

## 5. 11 緊急時モニタリングルートでの線量率調査

### 1. 調査方法

#### (1) 調査期間

平成26年10月～12月

#### (2) 調査項目

空間 $\gamma$ 線量率

#### (3) 測定器等

##### ① 測定器

各機関が有するモニタリングカーに搭載の線量率計による。

機 関 名	検 出 器	検出器位置
県監視センター	2" × 2" NaI(Tl)検出器	屋根 (地上高 2.1m)
原 電	2" × 2" NaI(Tl)検出器	窓際 (地上高 1.5m)
関 電	2" × 2" NaI(Tl)検出器	屋根 (地上高 2.5m)
原子力機構	2" × 2" NaI(Tl)検出器	屋根 (地上高 2.5m)

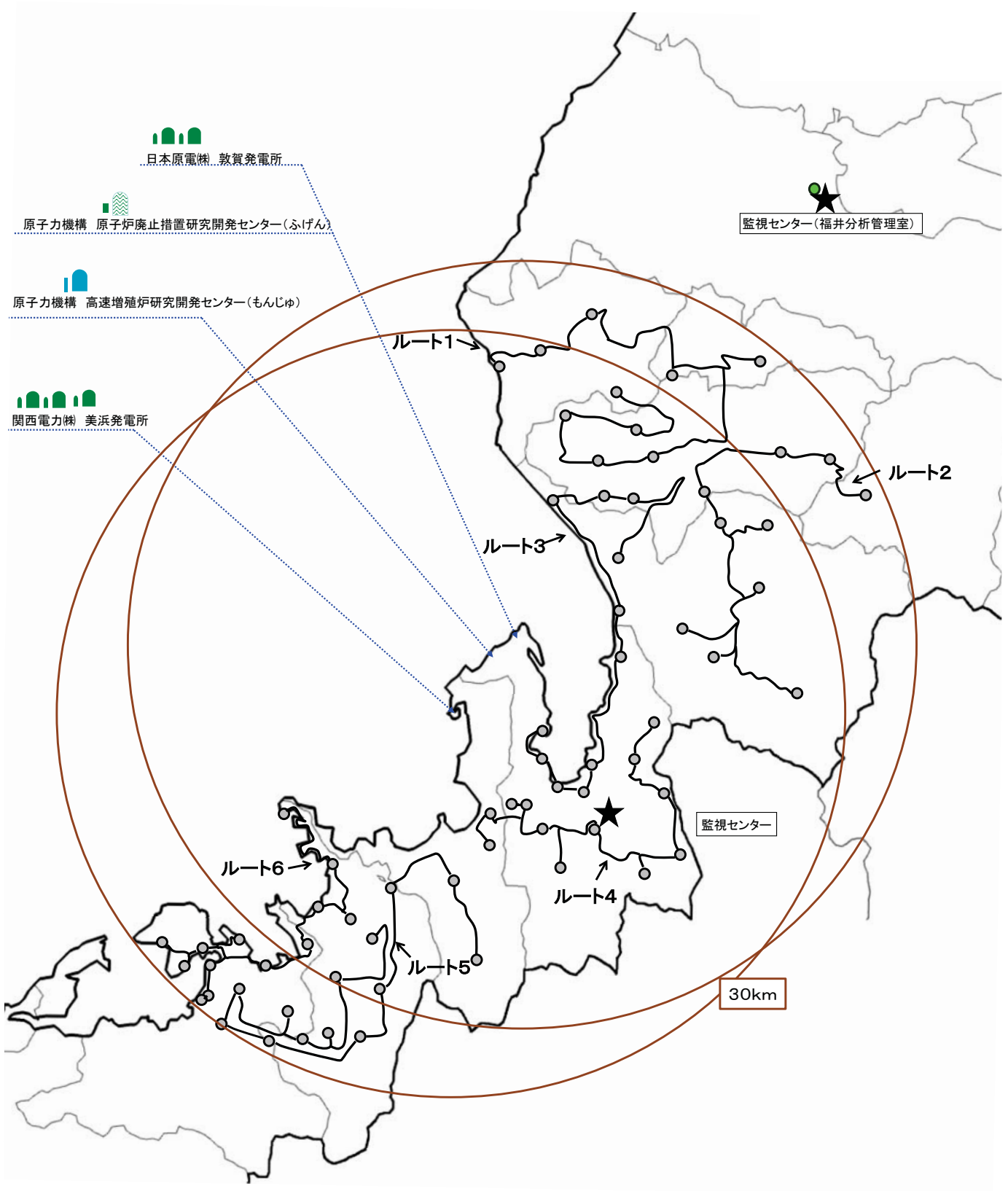
##### ② 測定法

停車し、2分～5分間測定。

#### (4) 測定地点

第1図に、各ルートの測定地点を示す。

# 第1図 緊急時モニタリングルート調査地点 (敦賀・白木・美浜エリア)



## 第2図 緊急時モニタリングルート調査地点 (大飯・高浜エリア)



市町村	地点名	詳細地点	測定ルート		月日	天気	線量率	機関
			敦賀・白木・美浜エリア	大飯・高浜エリア				
鯖江市	上野田	豊幼稚園前・豊小学校グランド横路肩	1		11月11日	晴	46.7	A
〃	〃	〃	〃		11月17日	晴	62.2	D
鯖江市	川島	東陽中学校グランド南・三角広地	1		11月11日	晴	35.5	A
〃	〃	〃	〃		11月17日	晴	50.8	D
池田町	菅生	池田第三小学校グランド横路肩	2		11月11日	晴	44.3	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	雨	59.2	D
越前町	大樟	ローソン越前海岸店海側駐車場看板付近	1		11月11日	晴	42.8	A
〃	〃	〃	〃		11月17日	晴	59.3	D
越前町	下山中	山中児童館前駐車場	1		11月11日	晴	46.8	A
〃	〃	〃	〃		11月17日	晴	61.5	D
越前町	下系生	野田ふる里集落センター駐車場横路側帯	1		11月11日	晴	40.7	A
〃	〃	〃	〃		11月17日	晴	56.8	D
越前町	八田	八田集落センター駐車場	1		11月11日	晴	44.0	A
〃	〃	〃	〃		11月17日	晴	60.9	D
越前市	曾原	曾原町生活センター付近路肩	1		11月11日	晴	40.8	A
〃	〃	〃	〃		11月17日	晴	55.6	D
越前市	丸岡	武生カントリークラブ進入路交差点	1		11月11日	晴	42.1	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	曇	58.2	D
越前市	大虫町	大虫町JAカントリーエレベータ付近路肩	1		11月11日	晴	42.9	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	曇	56.9	D
越前市	広瀬	神山小学校駐車場中央付近	1		11月11日	晴	39.9	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	曇	58.0	D
越前市	今宿	王子保小学校校門付近	2		11月11日	曇	41.8	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	雨	58.4	D
越前市	池泉	味真野小学校校舎前駐車場	2		11月11日	晴	47.0	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	晴	61.1	D
越前市	入谷	入谷町集落センター駐車場・防火水そう標識横	2		11月11日	晴	37.3	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	晴	56.8	D
越前市	湯谷	坂口公民館浦・エコビレッジ交流センター駐車場	3		11月12日	曇	42.2	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	39.2	B
越前市	中津原	中津原町公民館公園横路肩	3		11月12日	曇	46.4	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	40.8	B
南越前町	大谷	国道305号山側駐車帯	3		11月12日	曇	45.7	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	40.2	B
南越前町	脇本	南条保健福祉センター駐車場中央付近	2		11月11日	曇	42.9	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	曇	59.5	D
南越前町	社谷	社谷多目的集会施設駐車場	2		11月11日	曇	44.0	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	曇	60.0	D
南越前町	大桐	大桐バス停前	2		11月11日	曇	47.0	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	曇	64.5	D
南越前町	孫谷	孫谷バス停付近・公衆トイレ付駐車場	2		11月11日	曇	46.4	A
〃	〃	〃	〃		11月28日	晴	69.2	D
南越前町	牧谷	上牧谷区民集落センター駐車場横路側帯	2		11月11日	曇	45.4	A
〃	〃	〃	〃		11月18日	曇	59.9	D
南越前町	広野	広野警報局前路肩	2		11月11日	曇	45.1	A
〃	〃	〃	〃		11月28日	晴	68.0	D
南越前町	大良桜団地	桜団地集会所横・公園駐車場	3		11月12日	曇	42.2	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	36.4	B
南越前町	糠海水浴場	糠海水浴場駐車場中央付近	3		11月12日	曇	45.2	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	39.2	B



## 調査結果(つづき)

単位:nGy/h

市町村	地点名	詳細地点	測定ルート		月日	天気	線量率	機関
			敦賀・白木・美浜エリア	大飯・高浜エリア				
敦賀市	色浜	西浦小中学校校門	—		11月12日	晴	54.0	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	52.6	B
敦賀市	手ノ浦	旅館あけぼの駐車場横路側帯	—		11月12日	晴	50.2	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	45.6	B
敦賀市	大比田	県道204号駐車帯・集落進入路付近	3		11月12日	曇	42.9	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	38.6	B
敦賀市	鞠山	鞠山会館前道路路肩	3		11月12日	曇	46.7	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	46.0	B
敦賀市	敦賀元町	大島公園入口付近路肩	3		11月12日	晴	53.4	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	49.4	B
敦賀市	杵	避難所案内看板付近路肩	3		11月12日	晴	68.0	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	53.8	B
敦賀市	名子	ファーストハーバーツルガ南・駐車帯	3		11月12日	晴	53.0	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	49.4	B
敦賀市	松葉町	市立体育館駐車場中央	3		11月12日	晴	45.7	A
〃	〃	〃	〃		10月15日	晴	38.8	B
敦賀市	敦賀運動公園西	日本原電沓見駐車場中央	4		11月28日	晴	55.7	A
〃	〃	〃	〃		10月16日	晴	55.0	B
敦賀市	沓見公会堂	沓見公会堂前駐車場	4		11月28日	晴	52.1	A
〃	〃	〃	〃		10月16日	晴	48.4	B
敦賀市	雨谷	雨谷集落入口路肩不法投棄看板前	4		11月28日	曇	74.8	A
〃	〃	〃	〃		10月16日	晴	69.0	B
敦賀市	桜ヶ丘町	桜ヶ丘町中央公園グランド西側横	4		11月28日	晴	55.7	A
〃	〃	〃	〃		10月16日	晴	47.0	B
敦賀市	新保	新保バス停・転回所中央	4		11月12日	曇	45.5	A
〃	〃	〃	〃		11月28日	晴	66.6	D
敦賀市	瀬河内	瀬河内バス停前・敦賀市街地方向車線	4		11月12日	曇	49.7	A
〃	〃	〃	〃		11月28日	晴	72.0	D
敦賀市	道口	敦賀人材開発センター駐車場	4		11月12日	曇	51.1	A
〃	〃	〃	〃		11月28日	晴	75.6	D
敦賀市	刀根	刀根バス停駐車場	4		11月12日	曇	51.1	A
〃	〃	〃	〃		11月28日	晴	75.8	D
敦賀市	敦賀池河内	昌福寺近く・池河内集落広地	4		11月12日	曇	46.5	A
〃	〃	〃	〃		11月28日	晴	68.3	D
敦賀市	敦賀新道	新道バス停付近	4		11月12日	曇	55.3	A
〃	〃	〃	〃		11月28日	晴	75.8	D

(注) 原子力発電所5キロ圏内(PAZ)については、全面緊急事態が発生した段階で即時避難となることから緊急時モニタリングルートには含まれないが、県内のバックグラウンドデータ蓄積の観点から調査を実施し、そのルート区分を「—」としている。

## 調査結果(つづき)

単位:nGy/h

市町村	地点名	詳細地点	測定ルート		月日	天気	線量率	機関
			敦賀・白木・美浜エリア	大飯・高浜エリア				
美浜町	丹生もんじゅ寮	もんじゅ寮入口正面駐車場	—		11月28日	晴	63.6	A
〃	〃	〃	〃		12月4日	雨	100.5	D
美浜町	丹生小学校	丹生小学校校門付近駐車帯	—		11月28日	晴	51.0	A
〃	〃	〃	〃		12月4日	雨	98.0	D
美浜町	菅浜ダイヤ浜	ダイヤ浜公衆トイレ付近路側帯	—		11月28日	晴	51.1	A
〃	〃	〃	〃		12月4日	雨	106.0	D
美浜町	太田	大田区休憩所(太田バス停)横	4		11月28日	晴	35.1	A
〃	〃	〃	〃		12月4日	雨	79.5	D
美浜町	佐田けやき台	関電社宅前バス停付近)	4		11月28日	晴	37.4	A
〃	〃	〃	〃		12月4日	雨	81.2	D
美浜町	寄戸	龍源院第一駐車場	5	1	11月28日	晴	48.2	A
〃	〃	〃	〃	〃	11月28日	晴	69.3	D
美浜町	新庄松屋	溪流の里近く・宮橋手前三角地	5	1	11月28日	晴	47.5	A
〃	〃	〃	〃	〃	11月28日	晴	69.3	D
若狭町	気山	上瀬ふるさと交流センター駐車場	5	1	11月28日	晴	35.1	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	31.8	C
若狭町	向笠	縄文の里向笠文化伝承館近く・公園横路肩	5	1	11月28日	晴	46.6	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	39.8	C
若狭町	麻生野	集落案内図付近道路路肩	5	1	11月28日	晴	24.8	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	21.6	C
若狭町	杉山	若狭テクノパーク・ゲートボール場駐車場	5	1	11月28日	晴	28.0	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	29.0	C
若狭町	井崎	三方診療所駐車場	5	1	11月28日	晴	28.0	A
〃	〃	〃	〃	〃	11月19日	晴	27.3	C
若狭町	下夕中	下夕中交差点出光スタンド裏・ゲートボール場横	5	1	10月28日	曇	30.1	A
〃	〃	〃	〃	〃	11月19日	晴	27.5	C
若狭町	武生	野木小学校プール横駐車場	5	3	10月28日	曇	32.4	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	29.0	C
若狭町	常神	漁協駐車場・バス乗り場と公衆トイレの中間	6	2	10月28日	晴	29.0	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	36.1	C
若狭町	遊子	防火水槽横路肩	6	2	11月28日	晴	36.0	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	30.5	C
若狭町	世久見	世久見うみべの家駐車場中央付近	6	2	11月28日	晴	28.4	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	25.1	C
若狭町	若狭田井	JA三方五湖西田支店駐車場道路側	6	2	11月28日	晴	33.6	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	33.9	C

(注) 原子力発電所5キロ圏内(PAZ)については、全面緊急事態が発生した段階で即時避難となることから緊急時モニタリングルートには含まれないが、県内のバックグラウンドデータ蓄積の観点から調査を実施し、そのルート区分を「—」としている。

調査結果(つづき)

単位:nGy/h

市町村	地点名	詳細地点	測定ルート		月日	天気	線量率	機関
			敦賀・白木・美浜エリア	大飯・高浜エリア				
小浜市	泊	泊バス停・転回所付近	6	2	10月28日	晴	21.7	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	19.1	C
小浜市	仏谷	漁港駐車場公衆トイレ付近・外灯下	6	2	10月28日	晴	29.0	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	24.8	C
小浜市	小浜若狭	土地改良事業記念碑前	6	2	10月28日	晴	29.5	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	27.8	C
小浜市	田鳥	旧田鳥小学校門前広地	6	2	10月28日	晴	35.2	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	30.4	C
小浜市	志積	国道162号沿い・志積海水浴場看板付近駐車場	6	2	10月28日	晴	34.4	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	28.0	C
小浜市	加尾	宗善寺裏Y字路付近路肩	6	2	10月28日	晴	37.4	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	34.3	C
小浜市	竹長	宮川小学校グランド横路肩	5	3	10月28日	曇	38.4	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	33.8	C
小浜市	平野	新平野駅駐車場・防火水槽標識付近	5	3	10月28日	曇	23.6	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	20.6	C
小浜市	次吉	次吉ふれあい会館バス停付近・国富区駐車場	5	3	10月28日	曇	32.1	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	曇	28.6	C
小浜市	和久里	今富第一保育園・子育てセンター前駐車場	5	3	10月28日	晴	29.4	A
〃	〃	〃	〃	〃	11月19日	晴	24.9	C
小浜市	小浜池河内	池河内集落センター・池河内バス停付近		3	10月28日	曇	44.8	A
〃	〃	〃		〃	10月15日	晴	36.8	C
小浜市	神宮寺	森林の水PR館駐車場		3	10月28日	曇	22.6	A
〃	〃	〃		〃	10月15日	曇	19.1	C
小浜市	下根来	白石バス停横・駐車場		3	10月28日	曇	39.9	A
〃	〃	〃		〃	10月15日	曇	36.3	C
小浜市	甲ヶ崎	内外海郵便局前・反対車線路肩	6	4	10月28日	晴	26.2	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	22.4	C
小浜市	雲浜	小浜簡易裁判所入口	6	4	10月28日	晴	32.5	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	晴	27.3	C
小浜市	小浜漁港	水産食品センター若狭小浜お魚センター駐車場	6	4	10月28日	晴	25.3	A
〃	〃	〃	〃	〃	10月15日	曇	22.6	C
小浜市	小浜公園	公園駐車場付近・交差点		4	10月28日	晴	31.1	A
〃	〃	〃		〃	10月15日	曇	27.8	C
小浜市	青井	青井バス停付近路側帯		4	10月20日	雨	36.6	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	曇	30.5	C
小浜市	西勢	西勢バス停・小浜方向車線側		4	10月20日	雨	32.9	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	曇	24.3	C
小浜市	岡津	ローソン岡津店駐車場・道路側外灯付近		4	10月20日	雨	31.7	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	曇	25.8	C
小浜市	谷田部	谷田部稻荷前バス停近く路側帯		4	10月20日	曇	29.0	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	22.6	C
小浜市	中井	西広寺近く・第7分団2班消防小屋横		5	10月20日	雨	31.9	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	29.4	C
小浜市	深谷	若狭河川漁業協同組合前広場		5	10月20日	雨	35.3	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	23.4	C
小浜市	深野	ふるさと文化財の森センター駐車場		5	10月20日	曇	29.9	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	25.7	C
小浜市	上田	上田ふれあい会館前駐車場・道路寄り		5	10月20日	雨	31.8	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	25.5	C
小浜市	小屋	小屋バス停付近・転回所中央		5	10月20日	雨	38.0	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	30.5	C

調査結果(つづき)

単位:nGy/h

市町村	地点名	詳細地点	測定ルート		月日	天気	線量率	機関
			敦賀・白木・美浜エリア	大飯・高浜エリア				
おおい町	西村	西村バス停付近路側帯		—	10月20日	曇	25.7	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	19.9	C
おおい町	南浦	南浦バス停裏駐車場		—	10月20日	雨	21.8	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	17.8	C
おおい町	赤礁崎キャンプ場	赤礁崎オートキャンプ場管理事務所入口付近路肩		—	10月20日	曇	30.7	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	23.0	C
おおい町	畑村	畑村バス停付近路側帯		—	10月20日	曇	20.3	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	19.9	C
おおい町	河村	河村バス停付近路側帯		—	10月20日	曇	24.2	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	18.7	C
おおい町	犬見	犬見集落・公園横道路路肩		4	10月20日	雨	24.9	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	17.8	C
おおい町	尾内	ファミリーマート駐車場・交差点側		4	10月20日	雨	30.1	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	22.4	C
おおい町	名田庄虫鹿野	寺下橋集落側付近		5	10月20日	雨	45.0	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	32.2	C
おおい町	名田庄堂本	仁吾谷橋付近・小浜方向車線路肩		5	10月20日	雨	47.0	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	33.1	C
おおい町	名田庄下	あつとほ一むいさいき館駐車場・避難場所看板横		5	10月20日	雨	44.4	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	25.1	C
おおい町	名田庄口坂本	坂本駐在所前・交差点寄り		5	10月20日	雨	42.5	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	24.8	C
おおい町	名田庄奥坂本	奥坂本(大滝)看板横		5	10月20日	雨	41.3	A
〃	〃	〃		〃	11月19日	晴	28.1	C
おおい町	本郷小学校	本郷小学校校舎玄関前		6	10月23日	曇	40.7	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	35.3	C
おおい町	岡田・野尻	おおい町教職員住宅駐車場		6	10月23日	曇	31.0	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	28.7	C
おおい町	久保・安川	久保・安川バス停・本郷方向車線		6	10月23日	曇	25.7	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	22.9	C
おおい町	三森	三森バス停・本郷方向車線		6	10月23日	晴	25.7	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	21.7	C
おおい町	父子・万願寺	さぶり川公園ゲートボール場側駐車場		6	10月23日	晴	35.5	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	29.0	C
高浜町	音海内浦港	港進入路交差点横空地		—	10月23日	曇	30.1	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	24.9	C
高浜町	難波江	農業集落排水施設進入路交差点付近		—	10月23日	曇	27.2	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	23.7	C
高浜町	西三松	池田山公園駐車場・公園看板横		—	10月23日	曇	23.5	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	19.0	C
高浜町	東三松	中津海交差点海側入る駐車場・速度標識横		—	10月23日	曇	19.4	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	18.4	C
高浜町	関屋	喫茶亜樹駐車場看板付近路側帯		—	10月23日	曇	27.1	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	23.6	C
高浜町	高野	集落居住区域山裾側・とまれ標識付近空地		—	10月23日	曇	28.9	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	19.0	C
高浜町	今寺	今寺集落ゴミ集積場前空地		—	10月23日	曇	21.1	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	18.2	C
高浜町	高浜上瀬	集落入口付近路肩		—	10月23日	曇	28.1	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	23.7	C
高浜町	宮尾	宝珠寺付近路側帯		—	10月23日	曇	24.4	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	21.6	C
高浜町	下	集落ゴミ集積場近く交差点路肩		—	10月23日	曇	21.5	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	18.3	C
高浜町	鎌倉	農業集落排水施設横路側帯		—	10月23日	曇	26.5	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	22.0	C
高浜町	下車持	シーサイド高浜・大型車駐車場奥・国道側角		6	10月23日	曇	35.0	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	28.1	C
高浜町	岩神・和田	安田電気工業駐車場横		6	10月23日	曇	24.8	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	21.7	C
高浜町	坂田	坂田グリーンタウングラント横駐車場		6	10月23日	曇	27.5	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	22.9	C
高浜町	六路谷	六路谷検問所付近駐車帯		6	10月23日	曇	21.0	A
〃	〃	〃		〃	12月10日	晴	19.0	C

(注) 原子力発電所5キロ圏内(PAZ)については、全面緊急事態が発生した段階で即時避難となることから緊急時モニタリングルートには含まれないが、県内のバックグラウンドデータ蓄積の観点から調査を実施し、そのルート区分を「—」としている。

平成26年度に刊行した福井県環境放射能測定技術会議報告書等の訂正

報告書	ページ	項目または表題	行数または欄	誤	正
平成26年度計画書	44	第9表 空間線量測定法	線量率 (モニタリングカー) 原子力機構	車:ワゴン 検出器:2"球形NaI(Tl) 検出器位置:屋根 (地上高2.5m)	車:ワゴン 検出器:2"φ×2"NaI(Tl) 検出器位置:屋根 (地上高2.5m)



# 原子力発電所周辺の環境放射能調査

平成26年度（2014年度）年報

〔FERC第47巻 5号〕

福井県環境放射能測定技術会議

Fukui Environmental Radiation Monitoring Council  
(FERC)

平成27年10月 発行

発行所 福井県環境放射能測定技術会議事務局  
敦賀市吉河37-1 (〒914-0024)  
福井県原子力環境監視センター  
TEL. (0770) 25-6110

発行責任者 田賀 幹生